

FL-700WR

JP	取扱説明書	3
EN	INSTRUCTIONS	36
FR	MODE D'EMPLOI	70
ES	INSTRUCCIONES	102
DE	BEDIENUNGSANLEITUNG	134
KR	사용설명서	166
CHT	使用說明書	198
TH	คำแนะนำการใช้งาน	230
VI	CÁC HƯỚNG DẪN	262

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

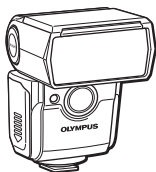
When using your photographic equipment, basic safety precautions should always be followed, including the following:

- Read and understand all instructions before using.
- Close supervision is necessary when any flash is used by or near children. Do not leave flash unattended while in use.
- Care must be taken as burns can occur from touching hot parts.
- Do not operate if the flash has been dropped or damaged - until it has been examined by qualified service personnel.
- Let flash cool completely before putting away.
- To reduce the risk of electric shock, do not immerse this flash in water or other liquids.
- To reduce the risk of electric shock, do not disassemble this flash, but take it to qualified service personnel when service or repair work is required. Incorrect reassembly can cause electric shock when the flash is used subsequently.
- The use of an accessory attachment not recommended by the manufacturer may cause a risk of fire, electric shock, or injury to persons.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書の内容をよくご理解の上、安全に正しくご使用ください。
この取扱説明書はご使用の際にいつでも見られるところに大切に保管してください。
本製品を購入した国・地域以外での使用については、その国・地域の規則に
違反する恐れがありますので、当社では一切の責任は負えません。

同梱品の確認



- フラッシュ：FL-700WR

- 取扱説明書（本書）



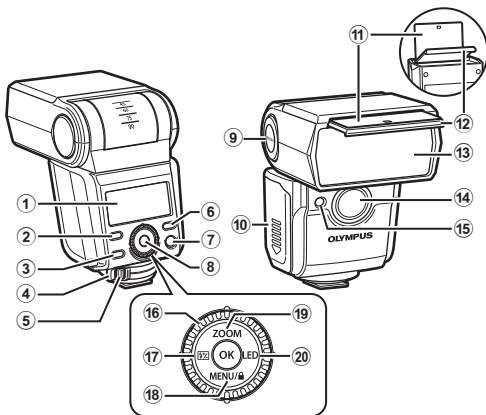
- フラッシュスタンド：
FLST-1

- 保証書



- フラッシュケース

各部名称



- ① コントロールパネルP. 5
- ② MODE ボタンP. 9, 19
- ③ CHARGE/TEST ボタンP. 8
- ④ ロックレバーP. 7
- ⑤ ロック解除ボタンP. 7
- ⑥ (電波通信モード切り替え) ボタンP. 9, 19
- ⑦ ON/OFF ボタンP. 8
- ⑧ OK ボタンP. 9, 19
- ⑨ PUSH (ロック解除) ボタンP. 14
- ⑩ 電池カバーP. 6
- ⑪ キャッチライトプレートP. 15
- ⑫ ワイドパネルP. 15
- ⑬ 発光窓P. 14
- ⑭ AF イルミネータ / LED ライトP. 25, 26
- ⑮ 光通信受光窓P. 16

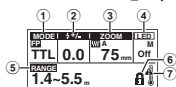
ダイヤル / 十字ボタン

- ⑯ ダイヤルP. 9, 19, 26
- ⑰ (発光量補正 / 発光量) / ボタンP. 10, 11, 12, 13, 19
- ⑱ MENU/ (キーロック) / ボタンP. 25
- ⑲ ZOOM/ ボタンP. 10, 11, 12, 13, 14, 19
- ⑳ LED/ ボタンP. 25

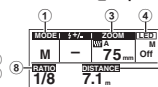
表示 (コントロールパネル)

フラッシュモード (P. 10 ~ 13)

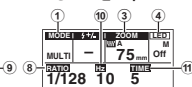
TTL/FP TTL モード



M/FP M モード

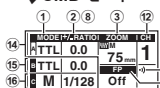


MULTI モード

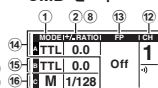


電波ワイヤレスコマンドモード (P. 19)

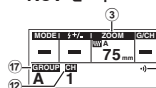
⚡CMD モード



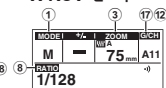
CMD モード



RCV モード

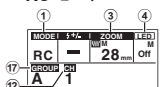


X-RCV モード

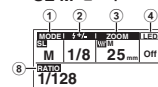


光ワイヤレスモード (P. 23)

RC モード



SL M モード



① MODE (調光モード)

② ⚡ +/- (発光量補正)

③ ZOOM (照射角)

④ LED ライト

⑤ RANGE (調光範囲)

⑥ 🔒 (キーロックモード)

⑦ ⚠ (温度警告)

⑧ RATIO (発光量)

⑨ DISTANCE (最適撮影距離)

⑩ Hz (発光間隔)

⑪ TIME (発光回数)

⑫ CH (通信チャンネル)

⑬ FP (スーパー FP) 発光

⑭ グループ A 設定値

⑮ グループ B 設定値

⑯ グループ C 設定値

⑰ GROUP (通信グループ)

⑱ ⚡ (電波ワイヤレスモード)

準備する

電池（別売）を入れる

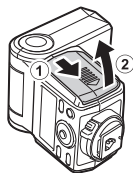
使用する電池

電池は次のどちらかをご使用ください。

- 単3形ニッケル水素電池（4本）
- 単3形アルカリ乾電池（4本）
- ❶ 単3形マンガン電池は使用できません。
- ❶ 単3形リチウム電池は使用しないでください。一部の単3形リチウム電池を使用した際に、まれに電池が非常に高温になる場合があります。

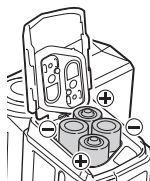
電池を入れる

1 電池カバーを開く

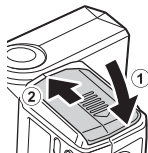


2 電池を入れる

- ⊕/⊖ の向きを正しく入れてください。



3 電池カバーを閉じる



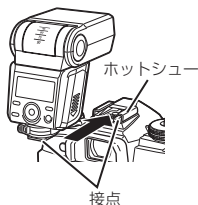
カメラに取り付ける

- ❶ 本機とカメラの電源が切れていることを確認してください。
- ❷ 接点に汚れや水分があると誤作動の原因になります。取り付ける前に汚れや水分を拭き取ってください。

- 1 ロック解除ボタンを押しながら ❶)、
ロックレバーを矢印の方向にスライドする
❷)



- 2 奥に突き当たるまで、本機をホットシューに
差し込む



- 3 ロックレバーを矢印の方向にスライドする

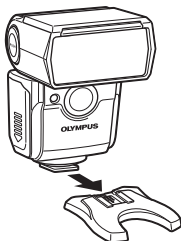


取り外す

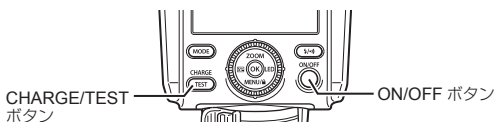
上記手順 1 を行ってから、本機をホットシューから取り外します。

フラッシュスタンドに取り付ける

「カメラに取り付ける」と同様の手順で、フラッシュをフラッシュスタンドに取り付けます。



電源を入れる



1 ON/OFF ボタンを押す

- CHARGE/TEST ボタンがオレンジ色に点灯し、コントロールパネルが表示されます。
- ❶ ON/OFF ボタンを押して電源を入れてから、CHARGE/TEST ボタンが点灯するまでの時間が以下になったら、早めに電池を交換してください。
(P. 6)
 - ニッケル水素電池： 10 秒以上
 - アルカリ乾電池： 30 秒以上
- ❷ コントロールパネルの中央に マークが表示されたときは、電池が著しく消耗しています。必ず新しい電池と交換してください。

テスト発光を行う

オレンジ色に点灯している CHARGE/TEST ボタンを押すと、テスト発光ができます。

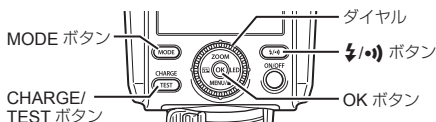
電源を切る

ON/OFF ボタンを押します。

スリープモード / オートパワーオフ

- カメラによってはカメラがスリープモードになると、本機も自動的にスリープモードになります。
- 何も操作をしないと約 60 分後に自動的に電源が切れます。本機を使うときは、ON/OFF ボタンを押してください。

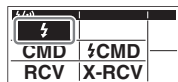
フラッシュ撮影をする



1 カメラの発光モードを設定する

- 詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。

2 ⚡/● ボタンを押してからダイヤルを回して ⚡ (フラッシュ) モードを選び、 OK ボタンを押して確定する



- CHARGE/TEST ボタンがオレンジ色に点灯します。

3 MODE ボタンを押してからダイヤルを回して調光モードを選び、各設定を行う

- 詳しくは各調光モードの説明 (P. 10 ~ 13) をご覧ください。

4 シャッターボタンを半押しする

- TTL モードのときは、被写体が RANGE (調光範囲) の中に入っていることを確認します。
- M モードのときは、被写体が DISTANCE (最適撮影距離) の中に入っていることを確認します。

5 シャッターボタンを全押しして撮影する

- 連続発光すると発光窓の周辺が熱くなり、劣化や故障の原因となります。内部温度が上昇すると、⚡ (温度警告) が表示され、しばらく発光できなくなります。連続発光は 40 回まで (フル発光時) を目安とし、発光後は 10 分以上使用をお控えください。
- レンズやフードによっては、フラッシュ光がケラれる (被写体にレンズなどの影ができる) ことがあります。

TTL 自動調光する (TTL モード)

カメラのレンズを通した明るさで調光します。本モードは、オリンパスの TTL モードに対応するカメラでご使用いただけます。対応するカメラは当社ホームページでご確認ください。

- 1 MODE ボタンを押してからダイヤルを回して TTL を選び、OK ボタンを押す

MODE	+/-	ZOOM	LED
TTL	0.0	75mm	M
RANGE	0.7~8.0m		

2 各設定を行う

発光補正量 (±) を設定する

- 1 ボタンを押して ± をハイライトしてからダイヤルを回す

- -5 ~ +5 の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

照射角 (ZOOM) を設定する

- 1 ZOOM ボタンを押して ZOOM をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12 ~ 75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選べません。
- M (マニュアル) は 12 ~ 75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

手動で発光量を設定する (M モード)

設定した発光量で発光します。オリンパスの通信機能に対応していないカメラでも使用できます。

- 1 MODE ボタンを押してからダイヤルを回して M を選び、OK ボタンを押す

MODE	+/-	ZOOM	LED
M	-	75mm	M
RATIO	1/128 1.14m		

2 各設定を行う

照射角 (ZOOM) を設定する

ZOOM ボタンを押して ZOOM をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12 ~ 75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選べません。
- M (マニュアル) は 12 ~ 75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

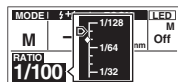
発光量 (RATIO) を設定する

☑ ボタンを押して RATIO をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1/1 ~ 1/128 の範囲で設定できます。*1

*1 調整ステップは 1/2 と 1/3EV から選べます。(P. 26)

*2 スケール表示の **▷** は選択中の設定値、**◊** は直前の設定値です。



スケール表示 *2

OK ボタンを押す

- TTL モードでフラッシュ撮影したあと、M モードにすると、直前の発光量がマニュアル発光量に設定されます。

高速のシャッター速度でフラッシュ撮影する (FP TTL モード / FP M モード)

フラッシュ同調速度より高速のシャッター速度に設定しているときもフラッシュ撮影ができます。絞りを開けることにより、背景をぼかしたポートレート撮影や、高速シャッターにより、背景の白とびをおさえた撮影などに効果的です。

ガイドナンバーは通常の TTL モード、M モードより下がります。

1 MODE ボタンを押してからダイヤルを回して FP TTL または FP M を選び、OK ボタンを押す



2 各設定を行う

発光補正量 (±/-) を設定する (FP TTL のとき)

☑ ボタンを押して ±/- をハイライトしてからダイヤルを回す

- -5 ~ +5 の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

照射角 (ZOOM) を設定する

ZOOM ボタンを押して **ZOOM** をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12 ~ 75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選ばません。
- M (マニュアル) は 12 ~ 75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

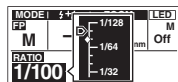
発光量 (RATIO) を設定する (FP M のとき)

☑ ボタンを押して **RATIO** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1/1 ~ 1/128 の範囲で設定できます。*1

*1 調整ステップは 1/2 と 1/3EV から選べます。(P. 26)

*2 スケール表示の **▷** は選択中の設定値、**◇** は直前の設定値です。



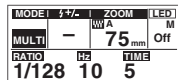
スケール表示 *2

OK ボタンを押す

露光中、一定間隔で連続発光させる (MULTI モード)

一度の露光中に複数回、一定の間隔でフラッシュを発光させる連続発光機能です。被写体の動きを一枚の写真に収めることができます。最大発光回数は、発光量の設定によって変わります。通常は 60 秒までのスローシャッターを使用します。オリンパスのマルチ発光機能に対応したカメラでのみ設定できます。

1 **MODE** ボタンを押してからダイヤルを回して **MULTI** を選び、**OK** ボタンを押す



2 各設定を行う

照射角 (ZOOM) を設定する

ZOOM ボタンを押して **ZOOM** をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12 ~ 75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選べません。
- M (マニュアル) は 12 ~ 75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

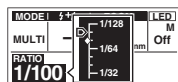
発光量 (RATIO) を設定する

☒ ボタンを押して **RATIO** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1/4 ~ 1/128 の範囲で設定できます。*1

*1 調整ステップは 1/2 と 1/3EV から選べます。(P. 26)

*2 スケール表示の **▷** は選択中の設定値、**◇** は直前の設定値です。



スケール表示 *2

OK ボタンを押す

発光間隔 (Hz) を設定する

MODE ボタンを押し、十字ボタンの **<▷>** を押して **Hz** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1 ~ 100 の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

発光回数 (TIME) を設定する

MODE ボタンを押し、十字ボタンの **<▷>** を押して **TIME** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 発光調整量 (RATIO) の設定により、設定できる発光回数は変わります。

OK ボタンを押す

カメラのシャッター速度を設定する

シャッター速度は、選択した発光間隔と発光回数に合わせて、以下の通り設定します。

シャッター速度 (秒) \geq 発光回数 (TIME) \div 発光間隔 (Hz)

例

発光回数 (TIME) が 10 (回)、発光間隔 (Hz) が 5 (Hz) のとき、シャッター速度は $10 \div 5 = 2$ 秒以上に設定する

撮影のヒント

配光を切り替える

標準モードとワイドモードの2つの切り替えができます。ワイドモードでは、周辺をより均一に照らしたいときに有効です。照射角が 12mm 以下のときは、配光は変わりません。

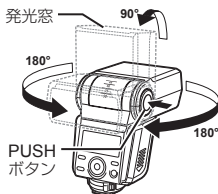
1 コントロールパネルに W (ワイド) が表示されるまで ZOOM ボタンを長押しする

- 解除するには、W (ワイド) の表示が消えるまで ZOOM ボタンを長押しします。



発光窓の向きを変える (バウンス撮影)

フラッシュ光が被写体に当たる角度を変えることにより影の出し方をコントロールしたり、フラッシュ光を天井や壁に反射させて被写体の影を柔らかくしたりすることができます。



1 PUSH ボタンを押しながら、発光窓を上下左右に向ける

バウンス光を使う

フラッシュ光を天井や壁に反射させることで、柔らかな光になります。

- ZOOM (照射角) が A (オート) のとき、バウンス撮影時の照射角は Bounce zoom で設定した値になります。(P. 26)

キャッチライト効果を使う

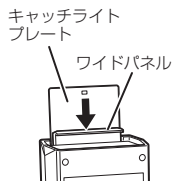
バウンス撮影時にキャッチライトプレートを使用すると、人物の瞳に反射光が映りこみ、生き生きとした表情で撮影することができます。

1 PUSH ボタンを押しながら発光窓を 90° 上に向ける

2 ワイドパネルを引き出す

- キャッチライトプレートも一緒に引き出されます。

3 ワイドパネルだけを収納する



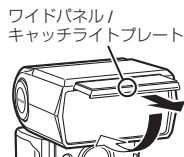
照射角を広げる (ワイドパネル)

焦点距離が 12mm (24mm*) 以下のレンズを付けたカメラでフラッシュを使用するときには、ワイドパネルを使用します。照射角が 7mm に設定されます。また、撮影距離が 1m より近い撮影などで、より光を拡散させたいときなどにも有効です。

* 135F (35mm フィルム) 換算時の焦点距離

1 ワイドパネルを引出して、発光窓の前にセットする

- キャッチライトプレートも一緒に引き出されます。
- ZOOM (照射角) は Wide Panel で設定した内容に従います。(P. 26)



2 キャッチライトプレートだけを収納する

- ❗ ワイドパネルは上側に倒さないでください。

ワイヤレス撮影について

一つまたは複数のフラッシュをカメラから離してワイヤレスでフラッシュ撮影することができます。フラッシュの配置や発光の設定を変えて、さまざまなライティングを楽しむことができます。

本機は、電波通信と光通信のワイヤレス撮影に対応しています。

電波通信と光通信の違いについて

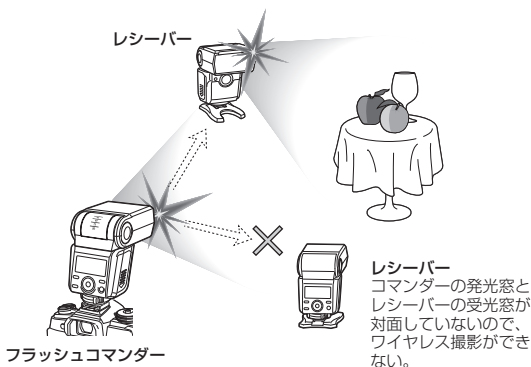
電波通信によるワイヤレス撮影は、光通信によるワイヤレス撮影と比較して、障害物や、外光の影響を受けにくく、レシーバーの設置や、撮影環境の自由度が広がります。

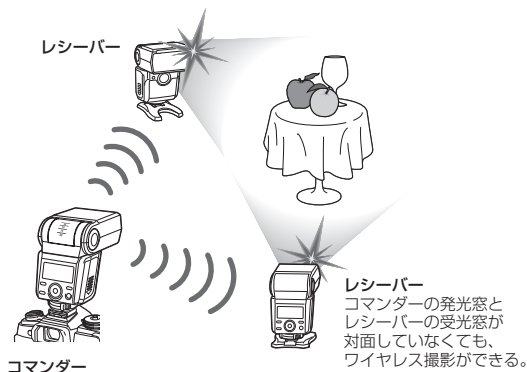
機能面での主な違いは次のとおりです。

機能	電波通信	光通信
通信可能距離	約 30m	最大約 5m*
グループ	3グループ (A、B、C)	3グループ (A、B、C) + マスターフラッシュ
通信チャンネル	ch1 ~ 15	ch1 ~ 4

* レシーバーの向きやフラッシュの組み合わせにより変化します。

光通信





電波ワイヤレス機能について

オリンパス電波ワイヤレス対応製品との組合せで、本機で複数のレシーバーを電波通信で発光制御したり（コマンドー機能）、本機を電波通信で発光制御することができます（レシーバー機能）。

電波ワイヤレス機能対応製品については、当社ホームページでご確認ください。

4つの動作モード

本機の電波ワイヤレスモードには、次の4つの動作モードがあります。

電波ワイヤレスコマンドー： 電波ワイヤレスレシーバー制御

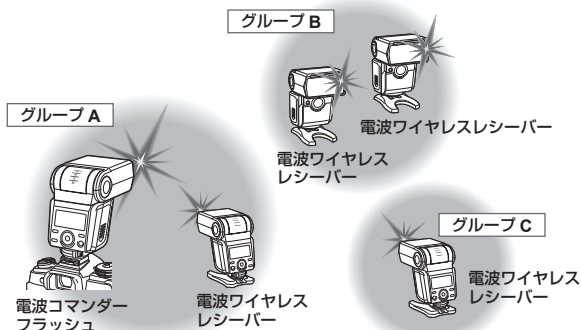
電波コマンドーフラッシュ： 電波ワイヤレスレシーバー制御 + フラッシュ発光

電波ワイヤレスレシーバー 電波ワイヤレスコマンドーによる調光制御
(グループ制御)：

電波ワイヤレスレシーバー 電波ワイヤレスレシーバー（本機）による調光制御
(個別制御)：

グループ制御

動作モードに電波ワイヤレスコマンダー / 電波コマンダーフラッシュを選んだ本機を使って、最大 3 グループまでの電波ワイヤレスレシーバーを、グループ単位で同じ設定で発光させることができます。この機能により、多彩なライティング撮影をすることができます。



通信可能距離について

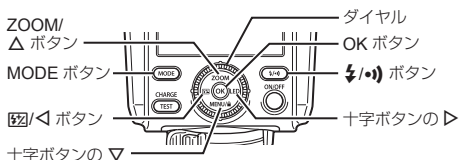
本機の電波ワイヤレス通信可能距離は約 30m です (当社測定条件による)。

- 障害物や遮蔽物、他の機器との電波干渉がないときの距離です。
- 配置条件や周囲の環境、気象条件などにより、通信可能距離が短くなることがあります。

周波数について

本製品の無線通信は 2.4GHz 帯を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。

電波ワイヤレス撮影をする



電波ワイヤレスコマンダー / 電波コマンダーフラッシュとして使う

- 1 1/2ボタンを押してからダイヤルを回して動作モードを選び、OKボタンを押して確定する

- CHARGE/TEST ボタンが緑色に点灯します。

CMDモード

- 電波ワイヤレスコマンダーとして使います。(本機は発光しません)

1/2	
⚡	
CMD	⚡CMD
RCV	X-RCV

動作モード選択時

1/2 CMDモード

- 電波コマンダーフラッシュとして使います。(本機はAグループに設定されます)

MODE	1/2-RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1
B	TTL 0.0	Off	1)
C	M 1/128		

MODE	1/2-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	1)
C	M 1/8	Off	

- 2 MODEボタンを押してから十字ボタンの△▽を押して、設定するグループのMODE(調光モード)をハイライトする

MODE	1/2-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	1)
C	M 1/8	Off	

- 3 ダイヤルを回して調光モードを選び、OKボタンを押す

- 詳しくは各調光モードの説明(P. 10～13)をご覧ください。

- ① 使用しないグループがあるときは、Offに設定します。

- 4 各設定を行う

発光補正量 (±/-) を設定する (TTL、FP TTL モードのとき)

☒ ボタンを押して +/-RATIO をハイライトしてからダイヤルを回す

- -5 ~ +5 の範囲で設定できます。

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	
C	M 1/8	Off	

OK ボタンを押す

発光量 (RATIO) を設定する (M、FP M、MULTI モードのとき)

☒ ボタンを押して +/-RATIO をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1/1 ~ 1/128 の範囲で設定できます。*1

*1 調整ステップは 1/2 と 1/3EV から選べます。(P. 26)

*2 スケール表示の **▷** は選択中の設定値、**◇** は直前の設定値です。

MODE	+/-RATIO	ZOOM
A	TTL 0.0	1/16
B	TTL 0.0	1/8
C	M 1/8	1/4

スケール表示 *2

OK ボタンを押す

照射角 (ZOOM) を設定する (⚡CMD モードのとき)

ZOOM ボタンを押して **ZOOM** をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12 ~ 75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選ばれません。
- M (マニュアル) は 12 ~ 75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

FP モードを設定する

十字ボタンの **<▷>** を押して **FP** をハイライトにしてからダイヤルを回す

- On (有効にする) または Off (無効にする) から選べます。

MODE	+/-RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1
B	TTL 0.0	On	
C	M 1/8		

CMD モード

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	12mm	1
B	TTL 0.0	FP	
C	M 1/8	On	

⚡CMD モード

- モードについて詳しくは「高速のシャッター速度でフラッシュ撮影する (FP TTL モード/FP M モード)」(P. 11) をご覧ください。

OK ボタンを押す


チャンネル (CH) を設定する

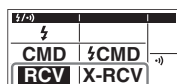
十字ボタンの <D> を押して CH をハイライトしてから、ダイヤルを回して通信チャンネルを選び、OK ボタンを押して確定する

- SCAN* および 1 ~ 15 から選べます。
 - * 他の機器との干渉により通信状態が悪いときに選びます。未使用のチャンネルが自動的に表示されたら、もう一度 OK ボタンを押して確定します。

5 ワイヤレスレシーバーでは、ワイヤレスコマンダー / コマンダーフラッシュで設定したチャンネルと同じチャンネルを選ぶ

電波ワイヤレスレシーバーとして使う

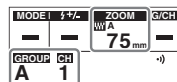
1  ボタンを押してからダイヤルを回して動作モードを選び、OK ボタンを押して確定する



動作モード選択時

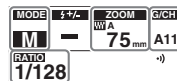
RCV (グループ制御) モード

- 調光モード・発光量を電波ワイヤレスコマンダーで設定します。電波ワイヤレスレシーバー (本機) はその設定内容と発光信号を電波ワイヤレスコマンダーから受信して発光します。



X-RCV (個別設定) モード

- 調光モード・発光量を電波ワイヤレスレシーバー (本機) で設定します。電波ワイヤレスレシーバーが発光信号を電波ワイヤレスコマンダーから受信して電波ワイヤレスレシーバーの設定内容で発光します。



2 MODE ボタンを押してからダイヤルを回して調光モードを選び、OK ボタンを押して確定する (X-RCV モードのとき)

3 各設定を行う

照射角 (ZOOM) を設定する

ZOOM ボタンを押して ZOOM をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12 ~ 75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選ばません。
- M (マニュアル) は 12 ~ 75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押す

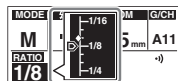
発光量 (RATIO) を設定する (X-RCV モードのとき)

☑ ボタンを押して **RATIO** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1/1 ~ 1/128 の範囲で設定できます。*1

*1 調整ステップは 1/2 と 1/3EV から選べます。(P. 26)

*2 スケール表示の **▷** は選択中の設定値、**◁** は直前の設定値です。



スケール表示 *2

OK ボタンを押す

通信グループ / チャンネルを設定する (RCV モードのとき)

- ワイヤレスコマンダー / コマンダーフラッシュで設定したのと同じグループ / チャンネルを選びます。

MODE ボタンを押し、十字ボタンの **<▷>** を押して **GROUP** (通信グループ) をハイライトしてからダイヤルを回す

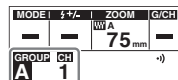
- A、B、C から選べます。

OK ボタンを押す

MODE ボタンを押し、十字ボタンの **<▷>** を押して **CH** (通信チャンネル) をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1 ~ 15 から選べます。

OK ボタンを押す



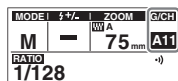
通信グループ / チャンネルを設定する (X-RCV モードのとき)

- ワイヤレスコマンダー / フラッシュコマンダーで設定したのと同じグループ / チャンネルを選びます。

MODE ボタンを押し、十字ボタンの **<▷>** を押して **G/CH** (通信グループ / チャンネル) をハイライトしてからダイヤルを回す

- A1 ~ A15、B1 ~ B15、C1 ~ C15 から選べます。

OK ボタンを押す



発光間隔 (Hz)、発光回数 (TIME) を設定する

- この手順は手順 2 で **MULTI** モードを選んだときのみ行います。詳しくは「露光中、一定間隔で連続発光させる (MULTI モード)」(P. 12) をご覧ください。

光ワイヤレス機能について

ワイヤレス RC モード対応オリンパス製デジタルカメラとフラッシュとの組合せで、カメラの設定により複数のフラッシュを光通信で発光制御することができます（ワイヤレス RC フラッシュ撮影）。

また、RC モード非対応の製品でも、光通信で発光制御することもできます（光スレーブ撮影）。

以下の場合、正しく発光しない場合があります。

- コマンダーフラッシュの光がさえぎられている
- レシーバーが、コマンダーフラッシュの照射範囲外に配置されている
- コマンダーフラッシュとレシーバーの距離が遠い
- レシーバーの受光窓がコマンダーフラッシュに正しく向けられていない
- レシーバーが、晴天の屋外など、明るい環境に配置されている

カメラの取扱説明書もあわせてご確認ください。

ワイヤレス RC フラッシュ撮影をする

- ❶ フラッシュ光（プリ発光）により通信を行うため、動作範囲はカメラ/フラッシュによって変わります。

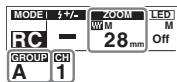
1 カメラを RC モードに設定する

2 カメラの通信チャンネルを設定する

- 詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。

3 ボタンを押してからダイヤルを回し （フラッシュ）モードを選び、OK ボタンを押して確定する

4 MODE ボタンを押してからダイヤルを回して RC を選ぶ



5 各設定を行う

レシーバーの通信チャンネル (CH) を設定する

- カメラで設定した同じチャンネルを選びます。

MODE ボタンを押し、十字ボタンの <D> を押して **CH** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1～4 から選べます。

OK ボタンを押し

通信グループ (GROUP) を設定する (レシーバーフラッシュのみ)

MODE ボタンを押し、十字ボタンの <D> を押して **GROUP** をハイライトしてからダイヤルを回す

- A、B、C から選べます。

OK ボタンを押し



照射角 (ZOOM) を設定する

ZOOM ボタンを押して **ZOOM** をハイライトしてからダイヤルを回す

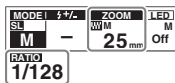
- A (オート) は 12～75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選べません。
- M (マニュアル) は 12～75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押し

光スレーブ撮影をする

1  ボタンを押してからダイヤルを回して  (フラッシュ) モードを選び、**OK** ボタンを押して確定する

2 **MODE** ボタンを押してからダイヤルを回して SL M モードを選ぶ



3 各設定を行う

照射角 (ZOOM) を設定する

ZOOM ボタンを押して **ZOOM** をハイライトしてからダイヤルを回す

- A (オート) は 12～75mm の範囲で自動的に照射角が設定されます。
- 発光窓がバウンス位置にあるときは、A (オート) は選べません。
- M (マニュアル) は 12～75mm の範囲で設定できます。

OK ボタンを押し

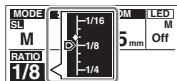
発光量 (RATIO) を設定する

☑ ボタンを押して **RATIO** をハイライトしてからダイヤルを回す

- 1/1 ~ 1/128 の範囲で設定できます。*1

*1 調整ステップは 1/2 と 1/3EV から選べます。(P. 26)

*2 スケール表示の **▷** は選択中の設定値、**◇** は直前の設定値です。



スケール表示 *2

OK ボタンを押す

その他の設定

LED ライトを点灯する

フラッシュをライトの代わりに使用することができます。

1 コントロールパネルに **▷** が表示されるまで **LED** ボタンを長押しする

- 消灯するには、**Off** が表示されるまで **LED** ボタンを長押しします。

! ⚡ (フラッシュ) 以外の動作モードのときは、**LED** ライトは点灯しません。

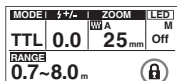


誤操作を防ぐ (キーロックモード)

撮影中に誤ってボタンやダイヤルを操作することを防ぐことができます。

1 コントロールパネルに **🔒** が表示されるまで **MENU/🔒** ボタンを長押しする

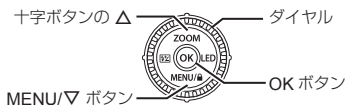
- 解除するには、**🔒** の表示が消えるまで **MENU/🔒** ボタンを長押しします。



メニュー画面で行う設定

本機を使いやすいように機能を設定することができます。

設定手順



機能名	設定値
AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12

Value **1/1** Set **OK**

メニュー

- 1 MENU ボタンを押す
- 2 十字ボタンの Δ / ∇ を押して機能名を選ぶ
- 3 ダイヤルを回して設定値を選び OK ボタンを押して確定する

設定できる機能

■ は初期設定値を表しています。

AF illum. mode : カメラ側の制御によって AF イルミネータを点灯させる

Auto (する) / **Off** (AF イルミネータを使用しない)

LED brightness : LED ライトの明るさを調節する

1/1 (明るくなる) ~ **1/8** ~ 1/32 (暗くなる)

EV step : $\frac{1}{2}$ +/- (発光量補正 / 発光量) ステップを切り替える

1/3 / 1/2

Bounce zoom : バウンス撮影時に ZOOM (照射角) が A (オート) でも手動で設定する

12 ~ 75

● Wide panel が On でワイドパネルを引き出したとき、この機能は設定できません。

Wide panel : ワイドパネルを使うとき (P. 15) ZOOM (照射角) を自動的に 7 mm に設定する

On (する) / **Off** (しない)

Flash cable : フラッシュケーブルを使う / 使わない

On (使う) / **Off** (使わない)

- ❶ On に設定したときは、RANGE (調光範囲) は表示されません。Off に設定したときは、フラッシュをカメラに取り付けたときの RANGE が表示されます。

Zoom display : ZOOM (照射角) 表示を切り替える

フォーサーズレンズの焦点距離か、135F (35mm フィルム) 換算時の焦点距離かのどちらを表示するか選びます。

FT (フォーサーズレンズ) / **135F** (35mm フィルム)

m/ft : RANGE (調光範囲) の単位表示を切り替える

m (メートル表示) / **ft** (フィート表示)

Front charge ind. : フラッシュの発光準備完了を LED ライトの点滅で知らせる

Auto (知らせる) / **Off** (知らせない)

- ❶ MODE (調光モード) が RC (P. 23)、SL M (P. 24) ときのみ、この機能を設定できます。

Back light mode : コントロールパネルの照明を切り替える

Auto (操作中のみ点灯) / **On** (常に点灯) / **Off** (常に消灯)

Back light timer : コントロールパネルの照明を消灯するタイミングを設定する

操作を終えてから自動的に消灯するまでの時間 (秒) を設定します。

1sec ~ **5sec** ~ **15sec**

Beep : フラッシュの発光準備完了をピープ音で知らせる

Off (知らせない) / **On** (知らせる)

Reset : 初期設定に戻す

No (戻さない) / **Yes** (戻す)

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するためのものです。内容をよくご理解の上、ご使用ください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 可燃性ガス、爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。引火・爆発の原因となります。
- 直接ハンダ付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。
- フラッシュの発光部分を手で覆ったまま発光したり、連続発光後に発光部分に手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因になります。万一、水に落としたり、内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源を切って電池を抜き、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。
- 車の運転者等に向けてフラッシュを発光しないでください。大きな事故の原因となります。
- フラッシュや AF イルミネータを人（特に乳幼児）に向けて至近距離で発光させないでください。また、フラッシュを子供の手の届くところに放置しないでください。発光で視力障害をきたすおそれがあります。
- ショートの原因になるため、外装シール（絶縁被覆）の破れた電池を使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、種類やメーカーの異なる電池を混ぜて使わないでください。
- 電池の（+）（-）端子を金属等で接続しないでください。

注意 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 異臭、異常音、煙が出たりするなどの異常が生じたときは、使用を中止してください。火災ややけどの原因となります。このようなときは、やけどに注意しながらすぐに電池を取り外し、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご連絡ください。
- 指定の電池をお使いください。指定以外の電池を使用した場合、爆発（または破裂）の危険があります。
- 濡れた手で操作しないでください。故障、感電の原因となります。
- 直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど、高温になる環境で電池を使用したり放置しないでください。

- 連続して繰り返し発光させるときは、人体へ影響を及ぼすことがあるので注意してください。
- カメラとの接点部に汚れや水分があると誤作動の原因になります。カメラに取り付ける前に汚れや水分を拭き取ってください。

電波ワイヤレス機能について

- 電波ワイヤレス機能は使用する国や地域の法律にしたがってお使いください。
- 本製品を購入した地域以外での使用については、その国の電波管理規則に違反する恐れがありますので、当社では一切の責任は負えません。
- 病院内や医療用電気機器のある場所では電源を切る
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- 航空機内では電源を切る
運行の安全や支障をきたすおそれがあります。

機器認定について

本製品には、電波法に基づく認証を受けた無線設備が内蔵されています。認証ラベルは無線設備に添付されています。次の事項を行った場合、法律で罰せられることがあります。

本製品を分解、または改造すること

本製品の証明ラベルをはがすこと

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業、科学、医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定省電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くでこれらの無線局が運営されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定省電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことがおきたときは、カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

電波ワイヤレス機能について

本機は、2.4GHz 周波数帯を使用する DSSS 変調方式を採用しており、与干渉距離は、10m 以下です。



- 心臓ペースメーカーを装着している方から 15cm 以上離す
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

主な仕様

型式	TTL 自動調光 フラッシュ	
最大ガイドナンバー	約 42 (照射角 75mm / 標準配光モード, ISO 100・m)	
照射角	オート / マニュアル 焦点距離 12mm ~ 75mm (35mm 判換算 24mm ~ 150mm 相当) / ワイドパネル使用時 7mm (35mm 判換算 14mm 相当) の画角に対応 配光モード: 標準 / ワイド* * 照射角 12mm 以下のとき、標準モードと同じ配光になります	
調光モード	TTL, MANUAL, FP TTL, FP MANUAL, MULTI	
調光補正	1/3, 1/2 段ステップ ± 5 段	
マニュアル発光量	1/3, 1/2 段ステップ 1/1 ~ 1/128	
閃光時間	約 1/20000 (M 1/128) ~ 1/950 秒 (M 1/1)	
発光間隔 *1	約 2.5 秒 (単 3 アルカリ乾電池使用時) / 約 1.5 秒 (単 3 ニッケル水素電池使用時)	
発光回数 *1	約 240 回 (単 3 アルカリ乾電池使用時) / 約 280 回 (単 3 ニッケル水素電池使用時)	
バウンス	上向き: 正面 0°, 上向き 0° ~ 90° 左向き / 右向き: 正面 0°, 左右 0° ~ 180° ロック機能付き	
内蔵機能	ワイドパネル、キャッチライトプレート	
電波通信 ワイヤレス 機能	通信制御モード	コマンダー: コマンダー、コマンダーフラッシュ レシーバー: RCV (コマンダーによる調光制御), X-RCV (レシーバー本機による調光制御)
	通信可能距離 *1	約 30m
	周波数	2.4GHz 帯
	チャンネル数	15, 自動チャンネル設定機能付き (コマンダーモード時)
	グループ数	3, 通信可能台数: 無制限
	調光モード	TTL, MANUAL, FP TTL, FP MANUAL, オフ
光通信 ワイヤレス 機能	通信制御モード	RC (カメラによる調光制御), SL MANUAL (スレーブマニュアル)
	チャンネル数	4
	グループ数	4 グループ独立制御 (レシーバー 3、コマンダーフラッシュ 1)
	調光モード	TTL, MANUAL, FP TTL, FP MANUAL, オフ

LED / AF 補助光	色	白色
	照射角	約 77° (焦点距離 14mm (35mm 判換算 28mm) の画角に対応)
	LED 照度	約 100Lux (1/1、1m)、MANUAL (1 段ステップ 1/1~1/32)、OFF
	最大照射時間	約 1.8 時間 (単 3 形アルカリ乾電池使用時) *1
充電完了通知	LED 点滅、ビープ音	
電源	単 3 形アルカリ乾電池 4 本 / 単 3 形ニッケル水素電池 4 本	
防滴機能 (種類)	保護等級 1 級 (IPX1)	
使用可能温度 / 湿度 *2	-10°C ~ 40°C / 30 ~ 90%	
保存保証温度 / 湿度	-20°C ~ 60°C / 10 ~ 90%	
大きさ	約 70.4 (幅) x 106.3 (高さ) x 100.2 (奥行き) mm (突起部含まず)	
質量	約 303 g (電池別)	

仕様は予告なく変更することがあります。

*1 当社試験条件による。撮影状況により異なることがあります。電池は新品、またはフル充電電池使用時。

*2 低温下では電池をポケットに入れるなどして温めてご使用ください。

ガイドナンバー表

照射角 (ZOOM) の数値は、フォーサーズレンズの焦点距離 (単位: mm) を示しています。また、() 内の数値は、フォーサーズレンズの焦点距離を 135F (35mm フィルム) に換算した数値を示しています。

標準 (閃光) 発光モード時 (標準配光モード、ISO100)

発光量 (RATIO)	照射角 (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11.0	21.0	22.0	24.0	27.0	29.0	30.0
1/2	7.8	14.9	15.6	17.0	19.1	20.5	21.2
1/4	5.5	10.5	11.0	12.0	13.5	14.5	15.0
1/8	3.9	7.4	7.8	8.5	9.6	10.3	10.6
1/16	2.8	5.3	5.5	6.0	6.8	7.3	7.5
1/32	1.9	3.7	3.9	4.2	4.8	5.1	5.3
1/64	1.4	2.6	2.8	3.0	3.4	3.6	3.8
1/128	1.0	1.9	1.9	2.1	2.4	2.6	2.7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33.0	36.0	37.0	38.0	40.0	42.0	
1/2	23.3	25.5	26.2	26.9	28.3	29.7	
1/4	16.5	18.0	18.5	19.0	20.0	21.0	
1/8	11.7	12.7	13.1	13.4	14.1	14.9	
1/16	8.3	9.0	9.3	9.5	10.0	10.5	
1/32	5.8	6.4	6.5	6.7	7.1	7.4	
1/64	4.1	4.5	4.6	4.8	5.0	5.3	
1/128	2.9	3.2	3.3	3.4	3.5	3.7	

スーパー FP 発光モード時 (標準配光モード、ISO100)

発光量 (RATIO)	照射角 (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6.5	12.5	13.1	14.3	16.1	17.2	17.8
1/2	4.6	8.8	9.3	10.1	11.4	12.2	12.6
1/4	3.3	6.3	6.6	7.2	8.0	8.6	8.9
1/8	2.3	4.4	4.6	5.1	5.7	6.1	6.3
1/16	1.6	3.1	3.3	3.6	4.0	4.3	4.5
1/32	1.2	2.2	2.3	2.5	2.8	3.1	3.2
1/64	0.8	1.6	1.6	1.8	2.0	2.2	2.2
1/128	0.6	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19.6	21.4	22.0	22.6	23.8	25.0	
1/2	13.9	15.1	15.6	16.0	16.8	17.7	
1/4	9.8	10.7	11.0	11.3	11.9	12.5	
1/8	6.9	7.6	7.8	8.0	8.4	8.8	
1/16	4.9	5.4	5.5	5.7	6.0	6.3	
1/32	3.5	3.8	3.9	4.0	4.2	4.4	
1/64	2.5	2.7	2.8	2.8	3.0	3.1	
1/128	1.7	1.9	1.9	2.0	2.1	2.2	

● インターネットでの情報入手

<https://olympus-imaging.jp/>

製品仕様、パソコン接続、OS 対応、Q&A などの各種最新情報は、
オリンパスホームページで簡単にご確認いただけます。
上記 URL より [サポート / ダウンロード] のページへお進みください。

● 電話でのお問合せ（オリンパスカスタマーサポートセンター）



ナビダイヤル

0570-073-000

* 携帯電話・PHS からのご利用になれます。

FAX 042-642-7486

* 調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

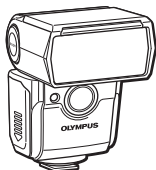
営業時間：平日および土曜・日曜・祝日 9:30 ~ 18:00

* 年末年始、システムメンテナンス日はお休みさせていただきます。

※記載内容は変更されることがあります。

Thank you for purchasing this Olympus product.
To ensure your safety, please read this instruction manual carefully before use.
In addition, please keep the manual handy for future reference.
If you use the product outside the country or region of purchase, you may violate local regulations. Olympus accepts no liability in this case.

Checking the Contents of the Package



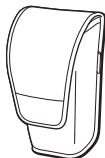
● Flash: FL-700WR

● Instructions (This manual)



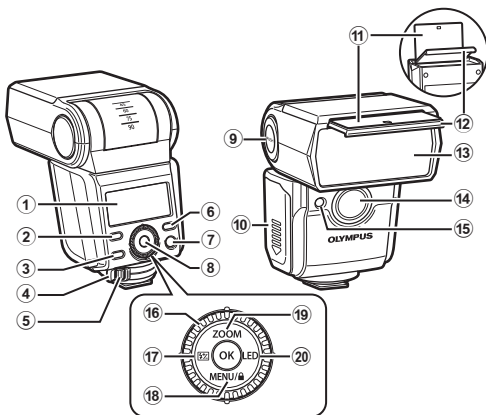
● Flash stand: FLST-1

● Warranty card



● Flash case

Names of Parts



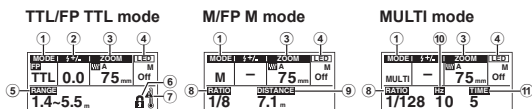
- ① Control panel P. 38
- ② MODE button P. 42, 52
- ③ CHARGE/TEST button P. 41
- ④ Latch P. 40
- ⑤ Latch release button P. 40
- ⑥ (radio communication mode switching) button P. 42, 52
- ⑦ ON/OFF button P. 41
- ⑧ OK button P. 42, 52
- ⑨ PUSH (lock release) button P. 47
- ⑩ Battery compartment cover P. 39
- ⑪ Catch light plate P. 48
- ⑫ Wide panel P. 48
- ⑬ Flash window P. 47
- ⑭ AF illuminator/LED light P. 59, 60
- ⑮ Optical communication sensor window P. 49

Dial/Arrow pad

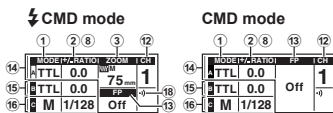
- ⑯ Dial P. 42, 52, 59
- ⑰ (flash compensation/flash intensity)/
◀ button P. 43, 44, 45, 46, 52
- ⑱ MENU/🔒 (key locking)/▼ button
..... P. 59
- ⑲ ZOOM/▲ button
..... P. 43, 44, 45, 46, 47, 52
- ⑳ LED/▶ button P. 59

Display (control panel)

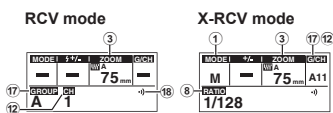
Flash modes (P. 43 to 46)



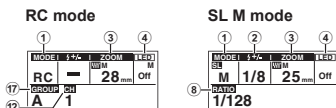
Radio wireless commander modes (P. 52)



Radio wireless receiver modes (P. 54)



Optical wireless modes (P. 56)



- ① MODE (flash control mode)
- ② +/- (flash compensation)
- ③ ZOOM (firing angle)
- ④ LED light
- ⑤ RANGE (flash control range)
- ⑥ (key lock mode)
- ⑦ (temperature warning)
- ⑧ RATIO (flash intensity)
- ⑨ DISTANCE (optimal shooting distance)
- ⑩ Hz (firing frequency)
- ⑪ TIME (number of firings)
- ⑫ CH (communication channel)
- ⑬ FP (Super FP) flash
- ⑭ Group A setting
- ⑮ Group B setting
- ⑯ Group C setting
- ⑰ GROUP (communication group)
- ⑱ (radio wireless mode)

Preparing the Flash

Inserting the batteries (sold separately)

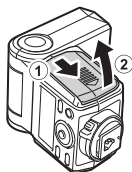
Batteries to use

Choose from the following batteries.

- AA NiMH batteries (x 4)
- AA alkaline dry-cell batteries (x 4)
- ❗ AA manganese batteries are not usable.
- ❗ Avoid using AA lithium batteries. Some AA lithium batteries may become extremely hot during use.

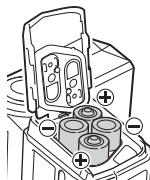
Inserting the batteries

1 Open the battery compartment cover.

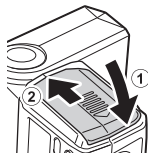


2 Insert the batteries.

- Make sure that the polarity (\oplus/\ominus) is correct.

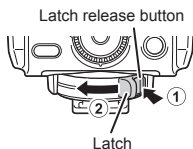


3 Close the battery compartment cover.

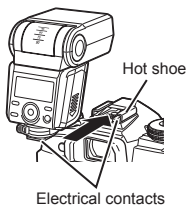


Attaching the flash to the camera

- 1 Make sure that both the flash and the camera are turned off.
- 1 Dirt or moisture on the electrical contacts may cause a malfunction. Wipe off any dirt or moisture before you attach the flash to the camera.
- 1 Hold down the latch release button (①), and slide the latch in the direction of the arrow (②).



- 2 Insert the flash all the way into the hot shoe.



- 3 Slide the latch in the direction of the arrow.

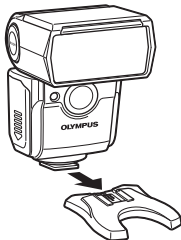


Removing the flash

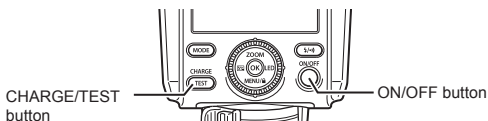
Perform Step 1 of the above procedure and remove the flash from the hot shoe.

Attaching the flash to the flash stand


To attach the flash to the flash stand, follow the same procedure as "Attaching the flash to the camera."



Turning on the Power



1 Press the ON/OFF button.

- The CHARGE/TEST button will light up in orange, and the control panel will turn on.
- ❗ If the CHARGE/TEST button does not light up after the following length of time, you should replace the batteries soon. (P. 39)
 - NiMH batteries: 10 seconds
 - Alkaline dry-cell batteries: 30 seconds
- ❗ If the  mark appears in the center of the control panel, the batteries are running very low. Replace the batteries as soon as possible.

Firing a test flash

To fire a test flash, press the CHARGE/TEST button while the button is lit up in orange.

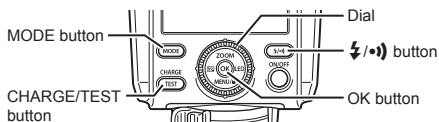
Turning off the power






Press the ON/OFF button.

Sleep mode/Automatic power off

- With some cameras, the flash will automatically enter the sleep mode when the camera enters the sleep mode.
- If approximately 60 minutes elapse with no operations, the power will turn off automatically. Press the ON/OFF button when you want to use the flash again.

Shooting with the Flash



- 1 Set a flash mode on the camera.
 - Refer to the camera manual for details.
 - 2 Press the  button. Then, turn the dial to select the  (flash) mode. Press the OK button to confirm.
 - The CHARGE/TEST button will light up in orange.
- | | | |
|---|---|--|
|  | | |
| CMD |  CMD | |
| RCV | X-RCV | |
- 3 Press the MODE button. Then, turn the dial to select a flash control mode and adjust the settings.
 - For details, refer to the explanations of the flash control modes (P. 43 to 46).
 - 4 Press the shutter button halfway down.
 - If you are using the TTL mode, make sure that the subject is within the value of RANGE (flash control range).
 - If you are using the M mode, make sure that the subject is within the value of DISTANCE (optimal shooting distance).
 - 5 Press the shutter button all the way down to take a picture.
 - ❗ When you fire the flash repeatedly, the area around the flash window becomes hot. If the internal temperature of the flash rises excessively,  (temperature warning) will appear and the flash will not fire for a certain period of time. Limit continuous firing to approximately 40 times (when firing at full power). After firing, avoid using the flash for at least 10 minutes.
 - ❗ Depending on the lens and hood, vignetting may occur. (The shadow of the lens or hood may appear on the subject.)

Automatically Controlling Flash (TTL Mode)

The TTL mode adjusts the flash level according to the brightness through the camera lens. You can use this mode with cameras that support the Olympus TTL mode. Refer to the Olympus website for a list of compatible cameras.

- 1 Press the MODE button. Then, turn the dial to select TTL. Press the OK button to confirm.

MODE	+/-	ZOOM	LED
TTL	0.0	75 mm	M
RANGE	0.7~8.0 m		

- 2 Adjust the settings.

Setting the flash compensation (⚡ +/-)

Press the $\frac{1}{2}$ button to highlight ⚡ +/- . Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash compensation from -5 to +5.

Press the OK button.

Setting the firing angle (ZOOM)

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.

Press the OK button.

Manually Setting the Flash Intensity (M Mode)

The flash will fire at the selected intensity. You can use this mode with cameras that do not support the Olympus communication feature.

- 1 Press the MODE button. Then, turn the dial to select M. Press the OK button to confirm.

MODE	+/-	ZOOM	LED
M	-	75 mm	M
RATIO	1/128		
DISTANCE	1.14 m		

- 2 Adjust the settings.

Setting the firing angle (ZOOM)

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.

Press the OK button.

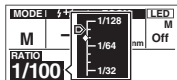
Setting the flash intensity (RATIO)

Press the $\frac{f}{2}$ button to highlight RATIO. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash ratio from 1/1 to 1/128.*1

*1 You can select 1/2 EV or 1/3 EV for the adjustment increment. (P. 60)

*2 On the scale display, \blacktriangleright is the current selection. \blacktriangleleft is the previous setting.



Scale display*2

Press the OK button.

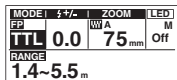
- If you switch to the M mode after you shoot with the flash in the TTL mode, the previous flash intensity will become the manual flash intensity.

Firing the Flash at a High Shutter Speed (FP TTL Mode / FP M Mode)

You can shoot with the flash at shutter speeds faster than the flash sync speed. These modes are useful when you want to shoot a portrait with a blurry background by widening the aperture, or when you want to use a high shutter speed to reduce blown-out highlights in the background.


The guide number is lower than in the regular TTL mode or M mode.

- 1 Press the MODE button. Then, turn the dial to select FP TTL or FP M. Press the OK button to confirm.



- 2 Adjust the settings.

Setting the flash compensation (⚡ +/-) in the FP TTL mode

Press the  button to highlight ⚡ +/- . Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash compensation from -5 to +5.

Press the OK button.

Setting the firing angle (ZOOM)

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.



Press the OK button.

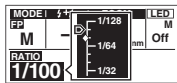
Setting the flash intensity (RATIO) in the FP M mode

Press the  button to highlight RATIO. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash ratio from 1/1 to 1/128.*1

*1 You can select 1/2 EV or 1/3 EV for the adjustment increment. (P. 60)

*2 On the scale display,  is the current selection.  is the previous setting.



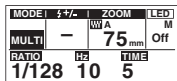
Scale display*2

Press the OK button.

Firing the Flash Repeatedly at a Regular Interval (MULTI Mode)

In this mode, the flash fires multiple times at a regular interval during a single exposure. You can capture the subject's movement in a single image. The maximum number of firings varies according to the setting for flash intensity. Normally, this kind of shooting uses a slow shutter speed of 60 seconds or shorter. You can only set this mode with Olympus cameras that support the multi-flash feature.

- 1 Press the MODE button. Then, turn the dial to select MULTI. Press the OK button to confirm.



- 2 Adjust the settings.

Setting the firing angle (ZOOM)

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.

Press the OK button.

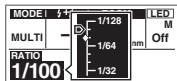
Setting the flash intensity (RATIO)

Press the $\frac{1}{128}$ button to highlight RATIO. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash ratio from 1/4 to 1/128.*1

*1 You can select 1/2 EV or 1/3 EV for the adjustment increment. (P. 60)

*2 On the scale display, \blacktriangleright is the current selection. \blacklozenge is the previous setting.



Scale display*2

Press the OK button.

Setting the firing frequency (Hz)

Press the MODE button. Then, press $\blacktriangleleft\blacktriangleright$ on the arrow pad to highlight Hz. Turn the dial to adjust the setting.

- You can set a frequency from 1 to 100.

Press the OK button.

Setting the number of firings (TIME)

Press the MODE button. Then, press $\blacktriangleleft\blacktriangleright$ on the arrow pad to highlight TIME. Turn the dial to adjust the setting.

- The maximum setting for number of firings varies according to the setting for flash intensity (RATIO).

Press the OK button.

Setting the shutter speed on the camera

Set the shutter speed in accordance with the firing frequency and the number of firings set on the flash as described below.

Shutter speed (sec.) \geq Number of firing (TIME) \div Firing frequency (Hz)

Example:

When "10" is set for the number of firing (TIME) and "5" is set for the firing frequency (Hz), set the shutter speed longer than the value (sec.) calculated in the following formula.

$$10 \div 5 = 2$$

Shooting Tips

Adjusting the distribution of light

You can switch between the standard mode and the wide mode. The wide mode is useful when you want to illuminate the surroundings more uniformly. When the firing angle is 12 mm or less, the light distribution does not change.

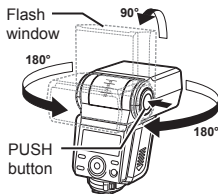
- 1 Hold down the ZOOM button until "W" (wide) appears on the control panel.

- To cancel the setting, hold down the ZOOM button until "W" (wide) disappears from the control panel.



Tilting the flash window (bounce flash photography)

By changing the angle of light from the flash to the subject, you can control the appearance of shadows. You can also reflect the light off the ceiling or walls to soften shadows on the subject.



- 1 Hold down the PUSH button and tilt the flash window upward, downward, to the left, or to the right.

Bouncing the flash

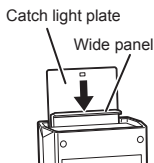
You can soften the light from the flash by reflecting it off the ceiling or walls.

- When you set ZOOM (firing angle) to A (auto), the firing angle for bounce flash photography becomes the “Bounce zoom” setting. (P. 60)

Creating a catch light effect

If you use the catch light plate during bounce flash photography, you can create reflections in the eyes of human subjects. This gives subjects more dynamic expressions.

- 1** Hold down the PUSH button and tilt the flash window upward by 90 degrees.
- 2** Pull out the wide panel.
 - The catch light plate will come out with the wide panel.
- 3** Stow just the wide panel.

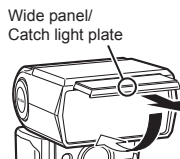


Increasing the firing angle (wide panel)

Use the wide panel when you use a lens with a focal length of 12 mm (24 mm*) or shorter. The firing angle will become 7 mm. The wide panel is also useful when you want to diffuse light during shooting at distances shorter than 1 meter (3.2 ft.), and so forth.

* Focal length for 135 film (35 mm film)

- 1** Pull out the wide panel and set it in front of the flash window.
 - The catch light plate will come out with the wide panel.
 - The setting for ZOOM (firing angle) follows the “Wide panel” setting. (P. 60)
- 2** Stow just the catch light plate.
 - ❶ Do not flip the wide panel upward.



Wireless Shooting

You can shoot an image using one or more flashes placing away from the camera. You can adjust the positions and settings of the flashes to enjoy many different lighting effects.

This flash supports wireless shooting with both radio communications and optical communications.

Differences between radio communications and optical communications

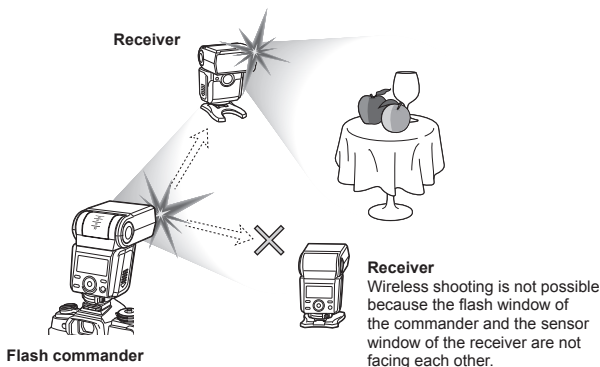
Wireless shooting with radio communications has some advantages over wireless shooting with optical communications. Wireless shooting feature of being less vulnerable to obstacles and ambient light allows flexible receiver installation and selection of shooting location.

The following chart shows the main functional differences.

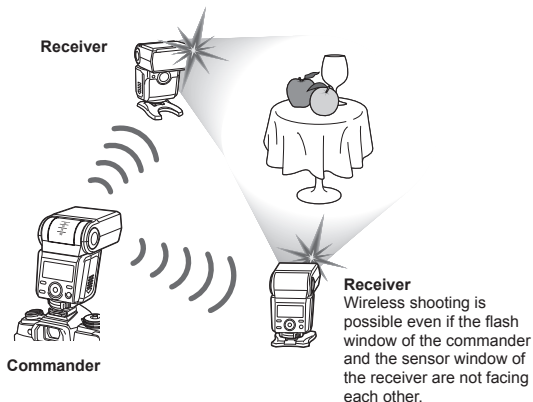
Function	Radio communications	Optical communications
Maximum communication distance	Approx. 30 meters (98.4 ft.)	Up to approx. 5 meters (16.4 ft.)*
Groups	3 groups (A / B / C)	3 groups (A / B / C) + 1 master flash
Communication channels	1 to 15	1 to 4

* The distance varies depending on the angle of the receiver and compatibility between the flash and the receiver.

Optical communications



Radio communications



Using the Radio Wireless Function

You can use this flash to control multiple receivers through radio communications (commander function). You can also use the commander to control this flash through radio communications (receiver function). These functions only work with Olympus products that support the radio wireless function.

Refer to the Olympus website for information on products that support the radio wireless function.

Operating modes

This flash has the following radio wireless operating modes.

Radio wireless commander: The flash controls radio wireless receivers.

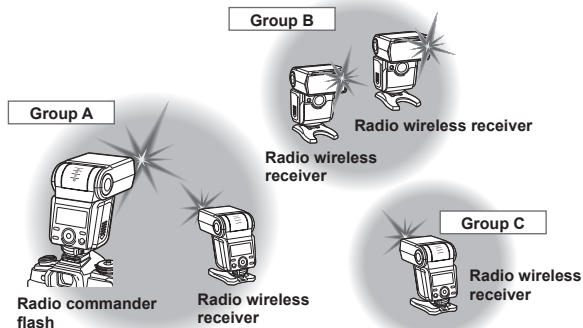
Radio commander flash: The flash controls radio wireless receivers and fires a flash.

Radio wireless receiver (group control): The flash controls firing.

Radio wireless receiver (individual control): The flash controls firing with its own settings.

Group control

When you set the operating mode of the flash to radio wireless commander or radio commander flash, you can control up to three groups of radio wireless receivers. Within each group, the flashes will fire with the same settings. This function allows you to shoot with a variety of lighting effects.



Communication distance

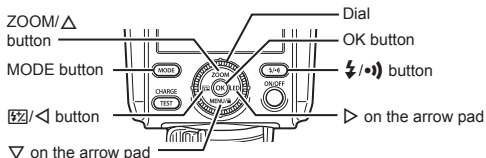
The maximum distance for radio wireless communications with this flash is approx. 30 meters (98.4 ft.) (under Olympus measurement conditions).

- This distance assumes that there are no obstacles, shielding materials, or radio interference from other devices.
- The communication distance may be shorter depending on the positions of the devices, the surrounding environment, weather conditions, and other factors.

Frequency

This product uses the 2.4 GHz band for wireless communications. However, other wireless devices may use the same frequency.

Radio Wireless Shooting



Using the flash as a radio wireless commander/ commander flash

- Press the $\text{⚡}/\bullet$ button. Then, turn the dial to select an operating mode. Press the OK button to confirm.

- The CHARGE/TEST button will light up in green.



When you select the operating mode

CMD mode

- You can use the flash as a radio wireless commander. (The flash does not fire.)

MODE	+/- -RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1 \rightarrow
B	TTL 0.0	Off	
C	M 1/128		

⚡ CMD mode

- You can use the flash as a radio commander flash. (Group A is set for the flash.)

MODE	+/- -RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	⚡ WA 75mm	1 \rightarrow
B	TTL 0.0	FP	
C	M 1/8	Off	

- Press the MODE button. Then, press Δ \blacktriangledown on the arrow pad. Highlight MODE (flash control mode) for a group to set the group's flash control mode.

MODE	+/- -RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	⚡ WA 75mm	1 \rightarrow
B	TTL 0.0	FP	
C	M 1/8	Off	

- Turn the dial to select a flash control mode, and then press the OK button.

- For details, refer to the explanations of the flash control modes (P. 43 to 46).

- ❗ If you do not want to use a particular group, select "Off."

- Adjust the settings.

Setting the flash compensation (⚡ +/-) in the TTL or FP TTL mode

Press the **[FZ]** button to highlight +/- RATIO. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash compensation from -5 to +5.

Press the OK button.

MODE	+/- RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	WVA 75 mm	1
B	TTL 0.0	FP)
C	M 1/8	Off	

Setting the flash intensity (RATIO) in the M, FP M, or MULTI mode

Press the **[FZ]** button to highlight +/- RATIO. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash ratio from 1/1 to 1/128.*1

*1 You can select 1/2 EV or 1/3 EV for the adjustment increment. (P. 30)

*2 On the scale display, **[D]** is the current selection. **[◇]** is the previous setting.

MODE	+/- RATIO	Scale
A	TTL 0.0	-1/16
B	TTL 0.0	◇ -1/8
C	M 1/8	-1/4

Scale display*2

Press the OK button.

Setting the firing angle (ZOOM) in the ⚡ CMD mode

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.

Press the OK button.

Setting the FP mode

Press **[<>]** on the arrow pad to highlight FP. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can select On (enable) or Off (disable).

MODE	+/- RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1
B	TTL 0.0	On)
C	M 1/8		

CMD mode

MODE	+/- RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	WVA 12 mm	1
B	TTL 0.0	FP)
C	M 1/8	On	

⚡ CMD mode

- Refer to "Firing the Flash at a High Shutter Speed (FP TTL Mode / FP M Mode)" (P. 44) for details.

Press the OK button.

Setting the channel (CH)

Press \triangleleft on the arrow pad to highlight CH. Then, turn the dial to select a communication channel. Press the OK button to confirm.

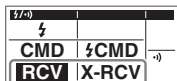
- You can select SCAN* or a channel from 1 to 15.

*Select this setting when the communication conditions are poor due to interference from other devices. When an unused channel appears automatically, press the OK button again to confirm.

5 On the wireless receivers, select the same channel that you set on the wireless commander/commander flash.

Using the flash as a wireless receiver

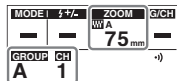
- 1** Press the $\text{⚡}/\text{⦿}$ button. Then, turn the dial to select an operating mode. Press the OK button to confirm.



When you select the operating mode

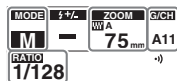
RCV (group control) mode

- In this mode, you set the flash control mode and flash intensity on the radio wireless commander. The radio wireless receiver (this flash) receives the setting information and firing signal from the radio wireless commander. Then, the radio wireless receiver fires a flash.



X-RCV (individual setting) mode

- In this mode, you set the flash control mode and flash intensity on the radio wireless receiver (this flash). The radio wireless receiver receives a firing signal from the radio wireless commander. Then, the radio wireless receiver fires a flash with its own settings.



2 Press the MODE button. Then, turn the dial to select a flash control mode. Press the OK button to confirm. (only for the X-RCV mode)

3 Adjust the settings.

Setting the firing angle (ZOOM)

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.

Press the OK button.

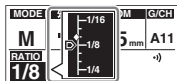
Setting the flash intensity (RATIO) in the X-RCV mode

Press the $\frac{1}{8}$ button to highlight RATIO. Then, turn the dial to select a setting.

- You can set a flash ratio from 1/1 to 1/128.*1

*1 You can select 1/2 EV or 1/3 EV for the adjustment increment. (P. 60)

*2 On the scale display, \blacktriangleright is the current selection. \blacklozenge is the previous setting.



Scale display*2

Press the OK button.

Setting the communication group/channel in the RCV mode

- Select the same group and the same channel that you set on the wireless commander/commander flash.

Press the MODE button. Then, press \blacktriangleleft on the arrow pad to highlight GROUP (communication group). Turn the dial to adjust the setting.

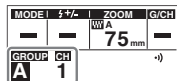
- You can select Group A, Group B, or Group C.

Press the OK button.

Press the MODE button. Then, press \blacktriangleleft on the arrow pad to highlight CH (communication channel). Turn the dial to adjust the setting.

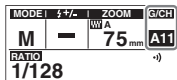
- You can select a channel from 1 to 15.

Press the OK button.



Setting the communication group/channel in the X-RCV mode

- Select the same group and the same channel that you set on the wireless commander/commander flash.



Press the **MODE** button. Then, press **<|>** on the arrow pad to highlight **G/CH** (communication group/communication channel). Turn the dial to adjust the setting.

- You can select from A1 to A15, B1 to B15, and C1 to C15.

Press the **OK** button.

Setting the firing frequency (Hz) and number of firings (TIME)

- This procedure is necessary only when you select the MULTI mode in Step 2. Refer to “Firing the Flash Repeatedly at a Regular Interval (MULTI Mode)” (P. 45) for details.

Optical Wireless Functions

Wireless RC flash shooting allows you to use the camera settings to control multiple flashes through optical communications. This function only works with Olympus digital cameras that support the wireless RC mode.



Optical slave shooting allows you to control the flash through optical communications. This function works even with products that do not support the RC mode.

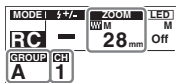
The flash may not fire properly in the following situations.

- Something is blocking the light from the commander flash.
- The receiver is outside the range of the commander flash.
- The commander flash and the receiver are too far apart.
- The sensor window of the receiver is not correctly facing the commander flash.
- The receiver is in a bright environment, such as outside on a sunny day.



Refer to the camera manual as well.

Shooting with the wireless RC flash



- 1 The commander communicates with the receivers using light (a pre-flash). The operating range varies according to the camera/flash.
- 1 Set the camera to the RC mode.
- 2 Set the communication channel on the camera.
 - Refer to the camera manual for details.
- 3 Press the  button. Then, turn the dial to select the  (flash) mode. Press the OK button to confirm.
- 4 Press the MODE button, and then turn the dial to select RC.
- 5 Adjust the settings.



Setting the communication channel (CH)

- Select the same channel that you set on the camera.
- Press the MODE button. Then, press   on the arrow pad to highlight CH. Turn the dial to adjust the setting.**
- You can select a channel from 1 to 4.
- Press the OK button.**

Setting the communication group (GROUP)

- Press the MODE button. Then, press   on the arrow pad to highlight GROUP. Turn the dial to adjust the setting.**
- You can select Group A, Group B, or Group C.
- Press the OK button.**

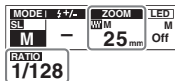
Setting the firing angle (ZOOM)

- Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.**
- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
 - When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
 - When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.
- Press the OK button.**

Optical slave shooting

1 Press the button. Then, turn the dial to select the (flash) mode. Press the OK button to confirm.

2 Press the MODE button, and then turn the dial to select the SL M mode.



3 Adjust the settings.

Setting the firing angle (ZOOM)

Press the ZOOM button to highlight ZOOM. Then, turn the dial to adjust the setting.

- When you select A (auto), an automatic setting takes effect. The automatic setting ranges from 12 mm to 75 mm.
- When the flash window is adjusted for bounce flash photography, you cannot select A (auto).
- When you select M (manual), you can set a firing angle from 12 mm to 75 mm.

Press the OK button.

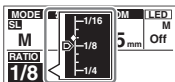
Setting the flash intensity (RATIO)

Press the button to highlight RATIO. Then, turn the dial to adjust the setting.

- You can set a flash ratio from 1/1 to 1/128.*¹

*¹ You can select 1/2 EV or 1/3 EV for the adjustment increment. (P. 60)

*² On the scale display, is the current selection. is the previous setting.




Scale display*²

Press the OK button.

Other settings

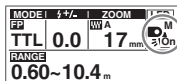
Turning on the LED light

You can use the flash as a light.

- 1 Hold down the LED button until  appears on the control panel.

- To turn off the light, hold down the LED button until "Off" appears.



- 1 You can only use the LED light in the  (flash) mode.

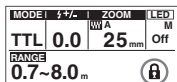


Preventing accidental operation (key lock mode)

You can prevent accidental operation of the buttons and dial during shooting.

- 1 Hold down the MENU/ button until  appears on the control panel.

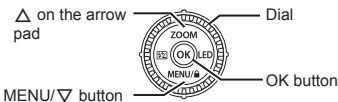
- To cancel the mode, hold down the MENU/ button until  disappears from the control panel.



Settings on the MENU Screen

You can configure various functions to make the flash easier to use.



Setup procedure



Function name Setting

AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12
Value DIAL Set OK	

Menu

- 1 Press the MENU button.
- 2 Press   on the arrow pad and select a function name.
- 3 Turn the dial to select a setting, and press the OK button to confirm.

Configurable functions

 indicates the default setting.

AF illum. mode: You can turn on the AF illuminator by controlling the camera.

Auto (To use the AF illuminator) / **Off** (To turn off the function)

LED brightness: You can adjust the brightness of the LED light.

From 1/1 (brightest) to **1/8** to 1/32 (darkest)

EV step: You can change the adjustment increment for \pm (flash compensation/flash intensity).

1/3 / 1/2

Bounce zoom: You can manually configure ZOOM (firing angle) during bounce flash photography, even when you have set ZOOM to A (auto).

From **12** to 75

- ❗ You cannot configure this function when you set "Wide panel" to "On" and pull out the wide panel.

Wide panel: The setting for ZOOM (firing angle) automatically becomes 7 mm when you use the wide panel (P. 48).

On (To turn on the function) / **Off** (To turn off the function)

Flash cable: You can select whether or not to use a flash cable.

On (To use a flash cable) / **Off** (To turn off the function)

- ❗ When you select "On," the RANGE (flash control range) display does not appear. When you select "Off," the RANGE display assumes that you have attached the flash to the camera.

Zoom display: You can change the ZOOM (firing angle) display.

You can display the focal length for a Four Thirds lens or the focal length for 135 film (35 mm film).

FT (Four Thirds lens) / **135F** (35 mm film)

m/ft: You can change the unit on the RANGE (flash control range) display.

m (Meters) / **ft** (Feet)

Front charge ind.: The LED light blinks to indicate when the flash is ready to fire.

Auto (To turn on the function) / **Off** (To turn off the function)

- ❗ You can only configure this function if you have set MODE (flash control mode) to RC (P. 57) or SL M (P. 58).

Back light mode: You can set the back light of the control panel.

Auto (The back light turns on during operation.) /

On (The back light is always on.) / **Off** (The back light is always off.)

Back light timer: You can set when to turn off the back light of the control panel.

You can select the time (in seconds) until the back light turns off automatically when there is no operation.

From **1sec** to **5sec** to **15sec**

Beep: A beeping sound indicates when the flash is ready to fire.

Off (To turn off the function) / **On** (To turn on the function)

Reset: You can restore the default settings.

No (To keep the current settings) / **Yes** (To restore the default settings)

Safety Precautions

Read WARNINGS and CAUTIONS thoroughly to ensure safe usage. These safety precautions protect the users and others and prevent property damage.



WARNING

Failure to observe the precautions indicated by this symbol may result in injury or death.

- Do not use flash in places where it may be exposed to flammable or explosive gas. Otherwise, fire ignition or explosion may result.
- Do not directly solder the product or modify, remodel, or disassemble.
- Do not cover the light emitting area of the flash with your hand, and do not touch the light emitting area after continuous firing. It may burn your skin.
- Water and foreign matter inside of the device may cause fire or electric shock. If the device is immersed in or exposed to water or foreign matter is found inside of the device, turn off the power immediately and remove batteries with care. Contact your dealer or consult an Olympus Authorized Service Station.
- To prevent a traffic accident, do not direct the flash at a person operating a motor vehicle.

- Do not use the flash or AF illuminator in close proximity to others (especially infants). Keep the flash out of reach of children. Light from the flash can cause visual impairment.
- To prevent a short circuit, do not use batteries with a damaged external seal (insulation coating).
- Do not mix old and new batteries, or batteries made by different manufacturers.
- Do not connect substances such as metal to the (+) or (–) of batteries.



CAUTION

Failure to observe the precautions indicated by this symbol may result in injury or property damage.

- If you notice any abnormalities such as odor, noise, or smoke, stop using this device. Otherwise a fire or burn may result. Remove the batteries carefully to avoid burning yourself, and contact your dealer or consult an Olympus Authorized Service Station.
- There is a risk of explosion if the battery is replaced with the incorrect battery type.
- Do not operate with wet hands. This may cause malfunction or electric shock.
- Do not use or store batteries in areas exposed to extremely high temperatures, such as in direct sunlight, in an enclosed vehicle on a sunny day, or near a heater.
- Continuous repeated firing could lead to adverse health effects.
- Dirt or water on the contacts can cause malfunction. Remove dirt, water, and other foreign matter before attaching the unit to the camera.

Using the radio wireless function

- When you use the radio wireless communication function, comply with all local laws and regulations.
- If you use the product outside the region of purchase, you may violate local regulations for radio waves. Olympus accepts no liability in this case.
- Turn off the product in hospitals and other locations where medical equipment is present.
The radio waves from the product may adversely affect medical equipment, causing a malfunction that results in an accident.
- Turn off the product when onboard aircraft.
Using wireless devices onboard may hinder safe operation of the aircraft.

FCC Caution

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This equipment must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or equipment except Olympus wireless equipment whose RF exposure was evaluated for this equipment. For the latest information, please visit the Olympus website.

Website: <https://cs.olympus-imaging.jp/en/support/img/digicamera/download/notice/rfsimulist.cfm>

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Declaration of Conformity

Model Number : IM011

Trade Name : OLYMPUS

Responsible Party : **OLYMPUS AMERICA INC.**

Address : 3500 Corporate Parkway, P. O. Box 610, Center Valley,
PA 18034-0610, USA

Telephone Number : 484-896-5000

Tested To Comply With FCC Standards

FOR HOME OR OFFICE USE

This device complies with part 15 of FCC Rules and Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment complies with FCC/ISED radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines and RSS-102 of the ISED radio frequency (RF) Exposure rules as this equipment has very low levels of RF energy.

Simple Declaration of Conformity

Hereby, OLYMPUS CORPORATION declares that the radio equipment type IM011 is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:

<http://www.olympus-europa.com/>



This symbol [crossed-out wheeled bin WEEE Annex IV] indicates separate collection of waste electrical and electronic equipment in the EU countries.

Please do not throw the equipment into the domestic refuse.

Please use the return and collection systems available in your country for the disposal of this product.

Radio wireless communication function	
Compatible standard	IEEE 802.15.4 2405 - 2480 MHz 3 mW or less
Firmware	Version 1.0 or later

Complies with IMDA Standards DB104634

Specifications

Product type	TTL automatically controllable flash	
Maximum guide number	Approx. 42 (firing angle of 75 mm / standard light distribution, ISO 100•m)	
Firing angle	Auto/Manual Focal length: 12 mm to 75 mm (35 mm-equivalent focal length: 24 mm to 150 mm) / 7 mm (35 mm-equivalent focal length: 14 mm) when using the built-in wide panel Light distribution modes: Standard / Wide* * The same light distribution as the standard mode when the firing angle is 12 mm or less.	
Flash control modes	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI	
Flash compensation	±5 EV (Increment: 1/3 EV or 1/2 EV)	
Manual flash intensity	From 1/1 to 1/128 (Increment: 1/3 EV or 1/2 EV)	
Flash duration	From approx. 1/20000 second (M 1/128) to 1/950 second (M 1/1)	
Firing frequency* ¹	Approx. 2.5 seconds (when using AA dry-cell alkaline batteries) / Approx. 1.5 seconds (when using AA NiMH batteries)	
Number of firings* ¹	Approx. 240 times (when using AA dry-cell alkaline batteries) / Approx. 280 times (when using AA NiMH batteries)	
Bounce	Upward: 0° straight ahead; from 0° to 90° upward To the left/right: 0° straight ahead; from 0° to 180° left/right with lock mechanism	
Built-in functions	Wide panel, catch light plate	
Radio wireless function	Control modes	Commander: Commander / Commander flash Receiver: RCV (commander flash control) / X-RCV (receiver flash control)
	Maximum communication distance* ¹	Approx. 30 m (98.4 ft.)
	Frequency	2.4 GHz band
	Number of channels	15 (in the commander mode; with automatic channel setting function)
	Number of groups	3; maximum number of units: unlimited
	Flash control modes	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off

Optical wireless function	Control modes	RC (commander flash control) / SL MANUAL (slave manual)
	Number of channels	4
	Number of groups	4 independently controllable groups (receivers: 3; on-camera flash: 1)
	Flash control modes	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
LED/AF illuminator	Color	White
	Illumination angle	Approx. 77° (equivalent to 14 mm firing angle)
	LED illuminance	Approx. 100 lux (1/1, 1 m), MANUAL (From 1/1 to 1/32 in increments of 1 EV); Off
	LED lighting duration	Approx. 1.8 hours (when using AA alkaline dry-cell batteries)*1
Charging completion indication	LED blinking; beeping sound	
Power supply	AA alkaline dry-cell batteries x 4 / AA NiMH batteries x 4	
Splash-proof function (Type)	Class 1 (IPX1)	
Operable temperature/humidity*2	From -10 to 40°C (14 to 104°F) / From 30 to 90%	
Storage warranty temperature/humidity	From -20 to 60°C (-4 to 140°F) / From 10 to 90%	
Dimensions	Approx. 70.4 (W) x 106.3 (H) x 100.2 (D) mm (2.8 x 4.2 x 3.9 in.) [excluding the projecting parts]	
Weight	303 g (10.7 oz.) [excluding the batteries]	

Specifications are subject to change without notice.

*1 Values are based on Olympus testing conditions and may vary according to the shooting conditions. The values assume the use of new batteries or fully charged rechargeable batteries.

*2 At low temperatures, warm the batteries before use. For example, place the batteries in your pocket.

Guide number table

The values for firing angle (ZOOM) indicate the focal length for a Four Thirds lens (Unit: mm). The values inside the parentheses indicate the focal length for 135 film (35 mm film).

In the standard flash modes (standard light distribution; ISO100)

Flash intensity (RATIO)	Firing angle (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11.0	21.0	22.0	24.0	27.0	29.0	30.0
1/2	7.8	14.9	15.6	17.0	19.1	20.5	21.2
1/4	5.5	10.5	11.0	12.0	13.5	14.5	15.0
1/8	3.9	7.4	7.8	8.5	9.6	10.3	10.6
1/16	2.8	5.3	5.5	6.0	6.8	7.3	7.5
1/32	1.9	3.7	3.9	4.2	4.8	5.1	5.3
1/64	1.4	2.6	2.8	3.0	3.4	3.6	3.8
1/128	1.0	1.9	1.9	2.1	2.4	2.6	2.7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33.0	36.0	37.0	38.0	40.0	42.0	
1/2	23.3	25.5	26.2	26.9	28.3	29.7	
1/4	16.5	18.0	18.5	19.0	20.0	21.0	
1/8	11.7	12.7	13.1	13.4	14.1	14.9	
1/16	8.3	9.0	9.3	9.5	10.0	10.5	
1/32	5.8	6.4	6.5	6.7	7.1	7.4	
1/64	4.1	4.5	4.6	4.8	5.0	5.3	
1/128	2.9	3.2	3.3	3.4	3.5	3.7	

Super FP flash mode (standard light distribution; ISO100)

Flash intensity (RATIO)	Firing angle (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6.5	12.5	13.1	14.3	16.1	17.2	17.8
1/2	4.6	8.8	9.3	10.1	11.4	12.2	12.6
1/4	3.3	6.3	6.6	7.2	8.0	8.6	8.9
1/8	2.3	4.4	4.6	5.1	5.7	6.1	6.3
1/16	1.6	3.1	3.3	3.6	4.0	4.3	4.5
1/32	1.2	2.2	2.3	2.5	2.8	3.1	3.2
1/64	0.8	1.6	1.6	1.8	2.0	2.2	2.2
1/128	0.6	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19.6	21.4	22.0	22.6	23.8	25.0	
1/2	13.9	15.1	15.6	16.0	16.8	17.7	
1/4	9.8	10.7	11.0	11.3	11.9	12.5	
1/8	6.9	7.6	7.8	8.0	8.4	8.8	
1/16	4.9	5.4	5.5	5.7	6.0	6.3	
1/32	3.5	3.8	3.9	4.0	4.2	4.4	
1/64	2.5	2.7	2.8	2.8	3.0	3.1	
1/128	1.7	1.9	1.9	2.0	2.1	2.2	

Technical Support (U.S.A. / Canada)

24/7 online automated help: <http://www.olympusamerica.com/support>

Phone customer support: Tel. 1-800-260-1625 (Toll-free)

Our phone customer support is available from 9 am to 9 pm (Monday to Friday) ET

E-Mail: distec@olympus.com

European Technical Customer Support

Please visit our homepage

<http://www.olympus-europa.com>

or call: Tel. 00800 - 67 10 83 00 (Toll-free)

+49 40 - 237 73 899 (Charged)

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit Olympus.

Pour assurer votre sécurité, veuillez lire attentivement ce manuel d'instructions avant l'utilisation.

En outre, veuillez le conserver à portée de main pour vous y référer ultérieurement.

Si vous utilisez le produit en dehors du pays ou de la région d'achat, vous risquez d'enfreindre les réglementations locales. Olympus décline toute responsabilité à cet égard.

Vérification du contenu de l'emballage



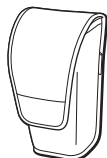
● Flash : FL-700WR

● Instructions (le présent document)



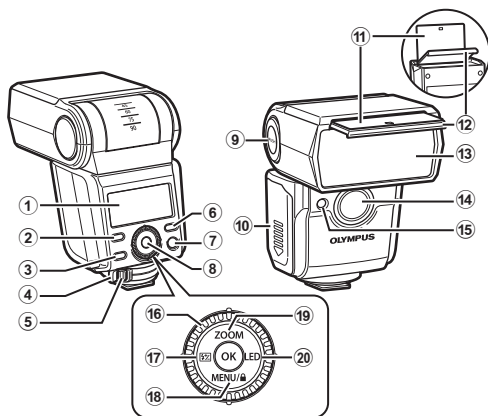
● Support de flash : FLST-1

● Carte de garantie



● Étui pour flash

Noms des pièces



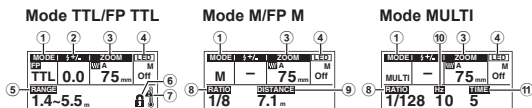
- ① Écran de commande..... P. 72
- ② Touche MODE P. 76, 86
- ③ Touche CHARGE/TEST..... P. 75
- ④ Loquet..... P. 74
- ⑤ Bouton de déverrouillage..... P. 74
- ⑥ Touche ZOOM (commutation du mode de communication radio) P. 76, 86
- ⑦ Touche ON/OFF..... P. 75
- ⑧ Touche OK..... P. 76, 86
- ⑨ Touche PUSH (déverrouillage)..... P. 81
- ⑩ Couvercle du compartiment des piles P. 73
- ⑪ Plaque de saisie de lumière..... P. 82
- ⑫ Diffuseur grand angle P. 82
- ⑬ Fenêtre du flash..... P. 81
- ⑭ Illuminateur AF/Lumière LED P. 93, 94
- ⑮ Fenêtre du capteur de communication optique P. 83

Sélecteur/Pavé directionnel

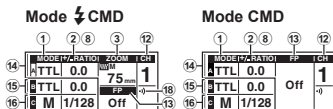
- ⑯ Sélecteur..... P. 76, 86, 93
- ⑰ Touche FLASH (compensation du flash/intensité du flash)/ \triangleleft P. 77, 78, 79, 80, 86
- ⑱ Touche MENU/ LOCK (verrouillage des touches)/ ∇ P. 93
- ⑲ Touche ZOOM/ Δ P. 77, 78, 79, 80, 81, 86
- ⑳ Touche LED/ \triangleright P. 93

Affichage (écran de commande)

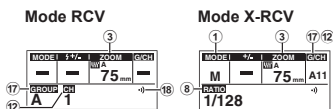
Modes de flash (P. 77 à 80)



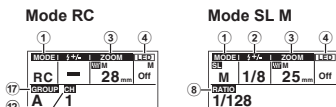
Modes du déclencheur radio sans fil (P. 86)



Modes du récepteur radio sans fil (P. 88)



Modes optiques sans fil (P. 90)



- ① MODE (mode de contrôle du flash)
- ② ⚡ +/- (compensation du flash)
- ③ ZOOM (angle d'éclairage)
- ④ Lumière LED
- ⑤ RANGE (portée de contrôle du flash)
- ⑥ 🔒 (mode de verrouillage des touches)
- ⑦ ⚠ (avertissement de température)
- ⑧ RATIO (intensité du flash)
- ⑨ DISTANCE (distance de prise de vue optimale)
- ⑩ Hz (fréquence de déclenchement)
- ⑪ TIME (nombre de déclenchements)
- ⑫ CH (canal de communication)
- ⑬ Flash FP (Super FP)
- ⑭ Réglage du groupe A
- ⑮ Réglage du groupe B
- ⑯ Réglage du groupe C
- ⑰ GROUP (groupe de communication)
- ⑱ 📡 (mode radio sans fil)

Préparation du flash

Insertion des piles (vendues séparément)

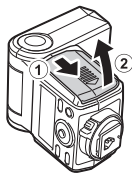
Piles à utiliser

Choisissez parmi les piles suivantes.

- Piles AA NiMH (x 4)
- Piles sèches alcalines AA (x 4)
- ❗ Les piles au manganèse AA ne peuvent pas être utilisées.
- ❗ Évitez d'utiliser des piles au lithium AA. Certaines piles au lithium AA peuvent devenir extrêmement chaudes pendant l'utilisation.

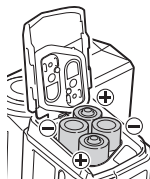
Insertion des piles

1 Ouvrez le couvercle du compartiment des piles.

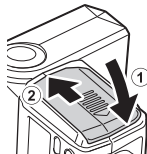


2 Insérez les piles.

- Assurez-vous que la polarité (+/-) est correcte.



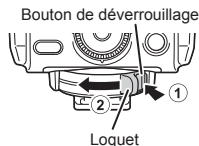
3 Fermez le couvercle du compartiment des piles.



Fixation du flash sur l'appareil photo

- ❶ Assurez-vous que le flash et l'appareil photo sont tous les deux hors tension.
- ❷ La présence de saleté ou d'humidité sur les contacts électriques peut provoquer un dysfonctionnement. Essayez toute saleté ou humidité avant de fixer le flash sur l'appareil photo.

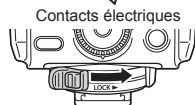
1 Maintenez le bouton de déverrouillage (❶) enfoncé et faites glisser le loquet dans le sens de la flèche (❷).



2 Insérez le flash complètement dans la griffe.



3 Faites glisser le loquet dans le sens de la flèche.

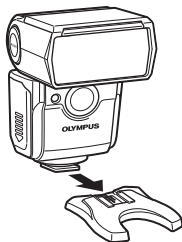


Retrait du flash

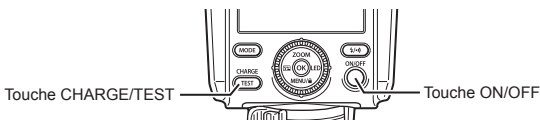
Effectuez l'étape 1 de la procédure ci-dessus et retirez le flash de la griffe.

Fixation du flash sur le support de flash

Pour fixer le flash sur le support de flash, suivez la même procédure que pour « Fixation du flash sur l'appareil photo ».



Mise sous tension




1 Appuyez sur la touche ON/OFF.

- La touche CHARGE/TEST s'allume en orange et l'écran de commande s'allume.

❗ Si la touche CHARGE/TEST ne s'allume pas après le délai suivant, vous devez remplacer les piles rapidement. (P. 73)

Piles NiMH : 10 secondes

Piles sèches alcalines : 30 secondes

❗ Si le symbole  s'affiche au centre de l'écran de commande, les piles sont presque épuisées. Remplacez les piles dès que possible.

Déclenchement d'un éclair test

Pour déclencher un éclair test, appuyez sur la touche CHARGE/TEST lorsque la touche est allumée en orange.

Mise hors tension

Appuyez sur la touche ON/OFF.

Mode de veille/Mise hors tension automatique

- Avec certains appareils photo, le flash passe automatiquement en mode veille lorsque l'appareil photo passe en mode veille.
- Si aucune opération n'est effectuée pendant environ 60 minutes, le flash se met automatiquement hors tension. Appuyez sur la touche ON/OFF lorsque vous souhaitez utiliser à nouveau le flash.

Prise de vue au flash



- 1 Réglez un mode de flash sur l'appareil photo.
 - Reportez-vous au manuel de l'appareil pour en savoir plus.
- 2 Appuyez sur la touche ⚡/•. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner le mode ⚡ (flash). Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

⚡		
CMD	⚡CMD	
RCV	X-RCV	

 - La touche CHARGE/TEST s'allume en orange.
- 3 Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner un mode de contrôle du flash et ajustez les réglages.
 - Pour en savoir plus, reportez-vous aux explications des modes de contrôle du flash (P. 77 à 80).
- 4 Appuyez à mi-course sur le déclencheur.
 - Si vous utilisez le mode TTL, assurez-vous que le sujet se trouve dans la plage des valeurs de RANGE (portée de contrôle du flash).
 - Si vous utilisez le mode M, assurez-vous que le sujet se trouve à une distance comprise dans la valeur de DISTANCE (distance de prise de vue optimale).
- 5 Appuyez à fond sur le déclencheur pour prendre une photo.
 - ❗ Si la température interne du flash augmente excessivement, l'icône ⚡ (avertissement de température) s'affiche et le flash ne se déclenche pas pendant un certain temps. Limitez le déclenchement continu à environ 40 fois (lors du déclenchement à pleine puissance). Après le déclenchement, évitez d'utiliser le flash pendant au moins 10 minutes.
 - ❗ Un vignetage peut se produire selon l'objectif et le pare-soleil utilisés. (L'ombre de l'objectif ou du pare-soleil peut apparaître sur le sujet.)

Contrôle automatique du flash (mode TTL)

Le mode TTL permet de régler l'intensité du flash en fonction de la luminosité à travers l'objectif de l'appareil photo. Vous pouvez utiliser ce mode avec les appareils photo prenant en charge le mode TTL d'Olympus. Consultez le site Web d'Olympus pour connaître la liste des appareils photo compatibles.

- 1 Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner TTL. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

MODE	+/-	ZOOM	LED
TTL	0.0	75 mm	M
RANGE	0.7~8.0 m		

- 2 Ajustez les réglages.

Réglage de la compensation du flash (⚡ +/-)

Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ pour mettre ⚡ +/- en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une compensation de flash de -5 à +5.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage manuel de l'intensité du flash (mode M)

Le flash se déclenche à l'intensité sélectionnée. Vous pouvez utiliser ce mode avec les appareils photo ne prenant pas en charge la fonction de communication d'Olympus.

- 1 Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner M. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

MODE	+/-	ZOOM	LED
M	-	75 mm	M
RATIO	1/128 1.14 m		

- 2 Ajustez les réglages.

Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

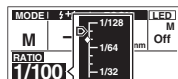
- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de l'intensité du flash (RATIO)

Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ pour mettre RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une puissance de flash de 1/1 à 1/128.*1
 - *1 Vous pouvez sélectionner 1/2 EV ou 1/3 EV comme incrément de réglage. (P. 94)
 - *2 Sur l'affichage de l'échelle, \blacktriangleright indique la sélection actuelle. \blacktriangleleft indique le réglage précédent.



Affichage de l'échelle*2

Appuyez sur la touche OK.

- Si vous passez en mode M après une prise de vue avec le flash en mode TTL, l'intensité du flash précédente devient l'intensité du flash manuel.

Déclenchement du flash à une vitesse d'obturation élevée (mode FP TTL / mode FP M)

Vous pouvez photographier avec le flash à des vitesses d'obturation plus rapides que la vitesse de synchronisation du flash. Ces modes sont utiles lorsque vous souhaitez prendre un portrait avec un arrière-plan flou en agrandissant l'ouverture ou lorsque vous souhaitez utiliser une vitesse d'obturation élevée pour réduire les surexpositions en arrière-plan.

Le nombre guide est inférieur à celui du mode TTL normal ou du mode M.

- 1 Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner FP TTL ou FP M. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

- 2 Ajustez les réglages.



Réglage de la compensation du flash (⚡ +/-) en mode FP TTL

Appuyez sur la touche  pour mettre ⚡ +/- en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une compensation de flash de -5 à +5.

Appuyez sur la touche OK.


Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.



Appuyez sur la touche OK.

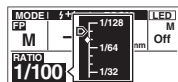
Réglage de l'intensité du flash (RATIO) en mode FP M

Appuyez sur la touche  pour mettre RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une puissance de flash de 1/1 à 1/128.*1

*1 Vous pouvez sélectionner 1/2 EV ou 1/3 EV comme incrément de réglage. (P. 94)

*2 Sur l'affichage de l'échelle,  indique la sélection actuelle.  indique le réglage précédent.



Affichage de l'échelle*2

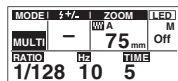
Appuyez sur la touche OK.

Déclenchement du flash à plusieurs reprises et à intervalle régulier (mode MULTI)

Dans ce mode, le flash se déclenche plusieurs fois à intervalle régulier lors d'une exposition unique. Vous pouvez capturer le mouvement du sujet en une seule image. Le nombre maximal de déclenchements varie en fonction du réglage de l'intensité du flash. Normalement, ce type de prise de vue utilise une vitesse d'obturation lente de 60 secondes ou moins. Vous ne pouvez régler ce mode qu'avec des appareils photo Olympus prenant en charge la fonction multi-flash.

- 1 Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner MULTI. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

- 2 Ajustez les réglages.



Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

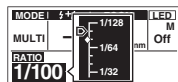
Réglage de l'intensité du flash (RATIO)

Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ pour mettre RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une puissance de flash de 1/4 à 1/128.*1

*1 Vous pouvez sélectionner 1/2 EV ou 1/3 EV comme incréments de réglage. (P. 94)

*2 Sur l'affichage de l'échelle, \blacktriangleright indique la sélection actuelle. \blacktriangleleft indique le réglage précédent.



Affichage de l'échelle*2

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de la fréquence de déclenchement (Hz)

Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur \blacktriangleleft sur le pavé directionnel pour mettre Hz en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une fréquence de 1 à 100.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage du nombre de déclenchements (TIME)

Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur \blacktriangleleft sur le pavé directionnel pour mettre TIME en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Le réglage maximum du nombre de déclenchements varie en fonction du réglage de l'intensité du flash (RATIO).

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de la vitesse d'obturation sur l'appareil photo

Réglez la vitesse d'obturation en fonction de la fréquence de déclenchement et du nombre de déclenchements définis sur le flash, comme décrit ci-dessous.

Vitesse d'obturation (s) \geq Nombre de déclenchements (TIME) \div Fréquence de déclenchement (Hz)

Exemple :

Lorsque le nombre de déclenchements (TIME) est réglé sur « 10 » et la fréquence de déclenchement (Hz) sur « 5 », réglez la vitesse d'obturation sur une valeur (s) supérieure à celle calculée selon la formule suivante.

$$10 \div 5 = 2$$

Conseils de prise de vue

Réglage de la distribution de lumière

Vous pouvez basculer entre le mode standard et le mode grand angle. Le mode grand angle est utile lorsque vous souhaitez éclairer les environnements de manière plus uniforme. Lorsque l'angle d'éclairage est de 12 mm ou moins, la distribution de la lumière ne change pas.

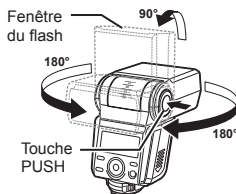
1 Maintenez la touche ZOOM enfoncée jusqu'à ce que « W » (grand angle) s'affiche sur l'écran de commande.

- Pour annuler le réglage, maintenez la touche ZOOM enfoncée jusqu'à ce que « W » (grand angle) disparaisse de l'écran de commande.



Inclinaison de la fenêtre du flash (photographie au flash indirect)

En modifiant l'angle de la lumière entre le flash et le sujet, vous pouvez contrôler l'apparence des ombres. Vous pouvez également refléter la lumière sur le plafond ou les murs pour adoucir les ombres sur le sujet.



1 Maintenez la touche PUSH enfoncée et inclinez la fenêtre du flash vers le haut, vers le bas, vers la gauche ou vers la droite.

Éclairage au flash indirect

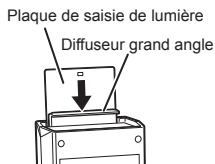
Vous pouvez adoucir la lumière du flash en la reflétant sur le plafond ou les murs.

- Lorsque vous réglez ZOOM (angle d'éclairage) sur A (auto), le réglage de l'angle d'éclairage pour la photographie au flash indirect devient « Bounce zoom ». (P. 94)

Création d'un effet de saisie de lumière

Si vous utilisez la plaque de saisie de lumière pendant la photographie au flash indirect, vous pouvez créer des reflets dans les yeux des personnes. Cela donne aux sujets des expressions plus dynamiques.

- 1** Maintenez la touche PUSH enfoncée et inclinez la fenêtre du flash vers le haut de 90 degrés.
- 2** Sortez le diffuseur grand angle.
 - La plaque de saisie de lumière sortira avec le diffuseur grand angle.
- 3** Réinsérez uniquement le diffuseur grand angle.



Augmentation de l'angle d'éclairage (diffuseur grand angle)

Utilisez le diffuseur grand angle lorsque vous utilisez un objectif avec une distance focale de 12 mm (24 mm*) ou moins. L'angle d'éclairage passe à 7 mm. Le diffuseur grand angle est également utile si vous souhaitez diffuser de la lumière lors de prises de vue à des distances inférieures à 1 mètre, etc.

* Distance focale pour film 135 (film 35 mm)

- 1** Sortez le diffuseur grand angle et positionnez-le devant la fenêtre du flash.
 - La plaque de saisie de lumière sortira avec le diffuseur grand angle.
 - Le réglage de ZOOM (angle d'éclairage) change en fonction du réglage « Wide panel ». (P. 94)

Diffuseur grand angle/
Plaque de saisie de lumière



- 2** Réinsérez uniquement la plaque de saisie de lumière.
 - ❶ Ne retournez pas le diffuseur grand angle vers le haut.

Prise de vue sans fil

Vous pouvez prendre une photo en utilisant un ou plusieurs flashes éloignés de l'appareil photo. Vous pouvez ajuster les positions et les réglages des flashes afin d'obtenir de nombreux effets d'éclairage.

Ce flash prend en charge la prise de vue sans fil avec les communications radio et les communications optiques.

Différences entre les communications radio et les communications optiques

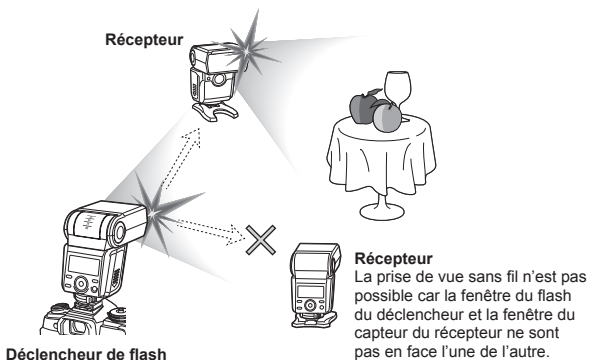
La prise de vue sans fil avec les communications radio présente certains avantages par rapport à la prise de vue sans fil avec les communications optiques. La fonction de prise de vue sans fil étant moins vulnérable aux obstacles et à la lumière ambiante, elle offre une plus grande flexibilité concernant l'installation des récepteurs et le choix de l'emplacement de la prise de vue.

Le tableau suivant indique les principales différences fonctionnelles.

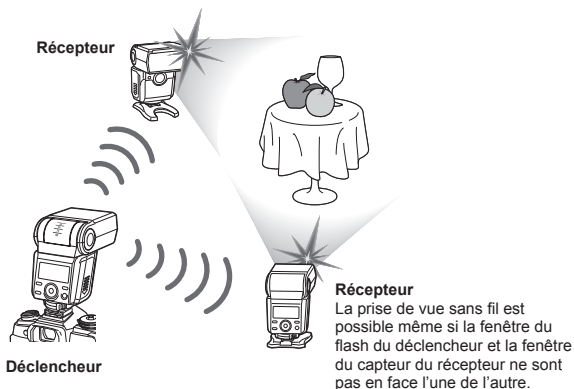
Fonction	Communications radio	Communications optiques
Distance de communication maximale	Environ 30 mètres	Jusqu'à environ 5 mètres*
Groupes	3 groupes (A / B / C)	3 groupes (A / B / C) + 1 flash maître
Canaux de communication	1 à 15	1 à 4

* La distance varie en fonction de l'angle du récepteur et de la compatibilité entre le flash et le récepteur.

Communications optiques



Communications radio



Utilisation de la fonction radio sans fil

Vous pouvez utiliser ce flash pour contrôler plusieurs récepteurs via des communications radio (fonction déclencheur). Vous pouvez également utiliser le déclencheur pour contrôler ce flash via des communications radio (fonction récepteur). Ces fonctions sont opérationnelles uniquement avec des produits Olympus prenant en charge la fonction radio sans fil.

Consultez le site Web d'Olympus pour plus d'informations sur les produits prenant en charge la fonction radio sans fil.

Modes de fonctionnement

Ce flash dispose des modes de fonctionnement radio sans fil suivants.

Déclencheur radio sans fil : Le flash contrôle les récepteurs radio sans fil.

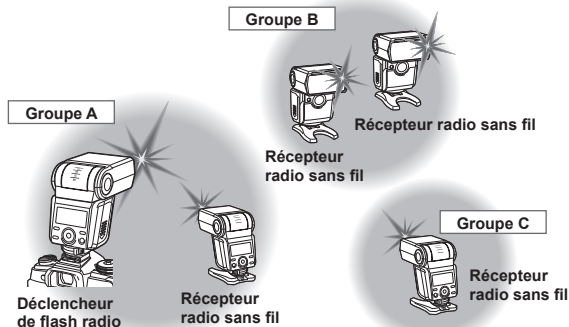
Déclencheur de flash radio : Le flash contrôle les récepteurs radio sans fil et déclenche un flash.

Récepteur radio sans fil (contrôle de groupes) : Le flash contrôle le déclenchement.

Récepteur radio sans fil (contrôle individuel) : Le flash contrôle le déclenchement selon ses propres réglages.

Contrôle de groupes

Lorsque vous réglez le mode de fonctionnement du flash sur déclencheur radio sans fil ou déclencheur de flash radio, vous pouvez contrôler jusqu'à trois groupes de récepteurs radio sans fil. Dans chaque groupe, les flashes se déclencheront avec les mêmes réglages. Cette fonction vous permet d'effectuer des prises de vue avec divers effets d'éclairage.



Distance de communication

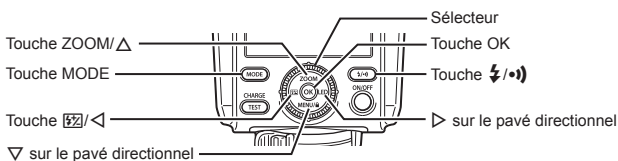
La distance maximale pour les communications radio sans fil avec ce flash est d'environ 30 mètres (dans les conditions de mesure d'Olympus).

- Cette distance suppose qu'il n'y a pas d'obstacles, de matériaux de blindage ou d'interférences radio provenant d'autres appareils.
- La distance de communication peut être plus courte en fonction des positions des appareils, de l'environnement, des conditions météorologiques et d'autres facteurs.

Fréquence

Ce produit utilise la bande 2,4 GHz pour les communications sans fil. Cependant, d'autres appareils sans fil peuvent utiliser la même fréquence.

Prise de vue radio sans fil



Utilisation du flash comme déclencheur radio sans fil / déclencheur de flash

- Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ / \bullet . Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner un mode de fonctionnement. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

- La touche CHARGE/TEST s'allume en vert.

Mode CMD

- Vous pouvez utiliser le flash comme déclencheur radio sans fil. (Le flash ne se déclenche pas.)

$\frac{1}{2}$ / \bullet			
$\frac{1}{2}$ / \bullet			
CMD	$\frac{1}{2}$ / CMD	\bullet / $\frac{1}{2}$	
RCV	X-RCV		

Lorsque vous sélectionnez le mode de fonctionnement

Mode $\frac{1}{2}$ CMD

- Vous pouvez utiliser le flash comme déclencheur de flash radio. (Le groupe A est réglé pour le flash.)

MODE	\pm /RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1
B	TTL 0.0	Off	\bullet / $\frac{1}{2}$
C	M 1/128		

MODE	\pm /RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	$\frac{1}{2}$ A	1
B	TTL 0.0	75 mm	\bullet / $\frac{1}{2}$
C	M 1/8	Off	

- Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur Δ ∇ sur le pavé directionnel. Mettez MODE (mode de contrôle du flash) en surbrillance pour un groupe pour régler le mode de contrôle du flash du groupe.

MODE	\pm /RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	$\frac{1}{2}$ A	1
B	TTL 0.0	75 mm	\bullet / $\frac{1}{2}$
C	M 1/8	Off	

- Tournez le sélecteur pour sélectionner un mode de contrôle du flash, puis appuyez sur la touche OK.
 - Pour en savoir plus, reportez-vous aux explications des modes de contrôle du flash (P. 77 à 80).
 - ❗ Si vous ne souhaitez pas utiliser un groupe particulier, sélectionnez « Off ».

- Ajustez les réglages.

Réglage de la compensation du flash (⚡ +/-) en mode TTL ou FP TTL

Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ pour mettre +/- RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une compensation de flash de -5 à +5.

MODE +/- RATIO	ZOOM	CH
A TTL 0.0	75 mm	1
B TTL 0.0	FP	-)
C M 1/8	Off	

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de l'intensité du flash (RATIO) en mode M, FP M ou MULTI

Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ pour mettre +/- RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une puissance de flash de 1/1 à 1/128.*1

MODE +/- RATIO	
A TTL 0.0	-1/16
B TTL 0.0	-1/8
C M 1/8	-1/4

Affichage de l'échelle*2

*1 Vous pouvez sélectionner 1/2 EV ou 1/3 EV comme incréments de réglage. (P. 94)

*2 Sur l'affichage de l'échelle, \blacklozenge indique la sélection actuelle. \diamond indique le réglage précédent.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM) en mode ⚡ CMD

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage du mode FP

Appuyez sur $\triangleleft \triangleright$ sur le pavé directionnel pour mettre FP en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez sélectionner On (activer) ou Off (désactiver).

MODE +/- RATIO	FP	CH
A TTL 0.0	On	1
B TTL 0.0		-)
C M 1/8		

Mode CMD

MODE +/- RATIO	ZOOM	CH
A TTL 0.0	12 mm	1
B TTL 0.0	FP	-)
C M 1/8	On	

Mode ⚡ CMD

- Reportez-vous à « Déclenchement du flash à une vitesse d'obturation élevée (mode FP TTL / mode FP M) » (P. 78) pour en savoir plus.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage du canal (CH)

Appuyez sur $\langle \triangleright$ sur le pavé directionnel pour mettre CH en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner un canal de communication. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.

- Vous pouvez sélectionner SCAN* ou un canal de 1 à 15.
*Sélectionnez ce réglage lorsque les conditions de communication sont mauvaises en raison d'interférences provenant d'autres appareils. Lorsqu'un canal non utilisé s'affiche automatiquement, appuyez sur la touche OK pour confirmer.

5 Sur les récepteurs sans fil, sélectionnez le même canal que celui que vous avez défini sur le déclencheur sans fil ou le déclencheur de flash.

Utilisation du flash comme récepteur sans fil

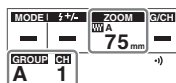
1 Appuyez sur la touche $\text{⚡}/\text{⦿}$. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner un mode de fonctionnement. Appuyez sur la touche OK pour confirmer.



Lorsque vous sélectionnez le mode de fonctionnement

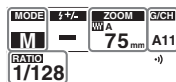
Mode RCV (contrôle de groupes)

- Dans ce mode, vous réglez le mode de contrôle du flash et l'intensité du flash sur le déclencheur radio sans fil. Le récepteur radio sans fil (ce flash) reçoit les informations de réglages et le signal de déclenchement du déclencheur radio sans fil. Ensuite, le récepteur radio sans fil déclenche un flash.



Mode X-RCV (réglage individuel)

- Dans ce mode, vous réglez le mode de contrôle du flash et l'intensité du flash sur le récepteur radio sans fil (ce flash). Le récepteur radio sans fil reçoit un signal de déclenchement du déclencheur radio sans fil. Ensuite, le récepteur radio sans fil déclenche un flash selon ses propres réglages.



2 Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner un mode de contrôle du flash. Appuyez sur la touche OK pour confirmer. (Uniquement en mode X-RCV)

3 Ajustez les réglages.

Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

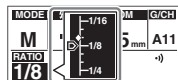
Réglage de l'intensité du flash (RATIO) en mode X-RCV

Appuyez sur la touche $\frac{1}{2}$ pour mettre RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner un réglage.

- Vous pouvez régler une puissance de flash de 1/1 à 1/128.*1

*1 Vous pouvez sélectionner 1/2 EV ou 1/3 EV comme incréments de réglage. (P. 94)

*2 Sur l'affichage de l'échelle, \blacktriangleright indique la sélection actuelle. \blacktriangleleft indique le réglage précédent.

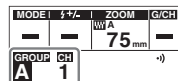


Affichage de l'échelle*2

Appuyez sur la touche OK.

Réglage du groupe/canal de communication en mode RCV

- Sélectionnez le même groupe et le même canal que ceux que vous avez définis sur le déclencheur sans fil ou le déclencheur de flash.



Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur \blacktriangleleft sur le pavé directionnel pour mettre GROUP (groupe de communication) en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez sélectionner le groupe A, le groupe B ou le groupe C.

Appuyez sur la touche OK.

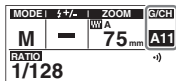
Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur \blacktriangleleft sur le pavé directionnel pour mettre CH (canal de communication) en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez sélectionner un canal de 1 à 15.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage du groupe/canal de communication en mode X-RCV

- Sélectionnez le même groupe et le même canal que ceux que vous avez définis sur le déclencheur sans fil ou le déclencheur de flash.



Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur \triangleleft \triangleright sur le pavé directionnel pour mettre G/CH (groupe de communication/canal de communication) en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez sélectionner de A1 à A15, de B1 à B15 et de C1 à C15.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de la fréquence de déclenchement (Hz) et du nombre de déclenchements (TIME)

- Cette procédure est nécessaire uniquement lorsque vous sélectionnez le mode MULTI à l'étape 2. Reportez-vous à « Déclenchement du flash à plusieurs reprises et à intervalle régulier (mode MULTI) » (P. 79) pour en savoir plus.

Fonctions optiques sans fil

La prise de vue avec flash distant sans fil vous permet d'utiliser les réglages de l'appareil photo pour contrôler plusieurs flashes via des communications optiques. Cette fonction est opérationnelle uniquement avec les appareils photo numériques Olympus prenant en charge le mode RC sans fil.

La prise de vue en mode esclave optique vous permet de contrôler le flash via des communications optiques. Cette fonction est opérationnelle même avec des produits ne prenant pas en charge le mode RC.

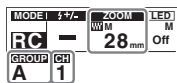
Le flash peut ne pas se déclencher correctement dans les situations suivantes.

- Quelque chose bloque la lumière provenant du déclencheur de flash.
- Le récepteur est hors de la portée du déclencheur de flash.
- Le déclencheur de flash et le récepteur sont trop éloignés.
- La fenêtre du capteur du récepteur n'est pas correctement dirigée vers le déclencheur de flash.
- Le récepteur se trouve dans un environnement lumineux, comme à l'extérieur par une journée ensoleillée.

Reportez-vous également au manuel de l'appareil.

Prise de vue avec flash RC sans fil

- ❶ Le déclencheur communique avec les récepteurs à l'aide d'un éclair (un pré-flash). La plage de fonctionnement varie en fonction de l'appareil photo/du flash.
- 1 Réglez l'appareil photo sur le mode RC.
 - 2 Réglez le canal de communication sur l'appareil photo.
 - Reportez-vous au manuel de l'appareil photo pour en savoir plus.
 - 3 Appuyez sur la touche **⚡/•**. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner le mode **⚡** (flash). Appuyez sur la touche OK pour confirmer.
 - 4 Appuyez sur la touche MODE, puis tournez le sélecteur pour sélectionner RC.
 - 5 Ajustez les réglages.



Réglage du canal de communication (CH)

- Sélectionnez le même canal que celui que vous avez défini sur l'appareil photo.
- Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur <D> sur le pavé directionnel pour mettre CH en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.**

- Vous pouvez sélectionner un canal de 1 à 4.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage du groupe de communication (GROUP)

Appuyez sur la touche MODE. Ensuite, appuyez sur <D> sur le pavé directionnel pour mettre GROUP en surbrillance. Tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez sélectionner le groupe A, le groupe B ou le groupe C.

Appuyez sur la touche OK.

Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

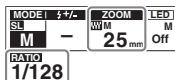
Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

Prise de vue en mode esclave optique

- 1 Appuyez sur la touche $\text{⚡}/\bullet$. Ensuite, tournez le sélecteur pour sélectionner le mode ⚡ (flash). Appuyez sur la touche OK pour confirmer.
- 2 Appuyez sur la touche MODE, puis tournez le sélecteur pour sélectionner le mode SL M.



- 3 Ajustez les réglages.

Réglage de l'angle d'éclairage (ZOOM)

Appuyez sur la touche ZOOM pour mettre ZOOM en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Lorsque vous sélectionnez A (auto), le réglage automatique est effectué. Le réglage automatique varie de 12 mm à 75 mm.
- Lorsque la fenêtre du flash est réglée pour la photographie au flash indirect, vous ne pouvez pas sélectionner A (auto).
- Lorsque vous sélectionnez M (manuel), vous pouvez régler l'angle d'éclairage entre 12 mm et 75 mm.

Appuyez sur la touche OK.

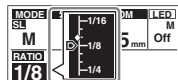
Réglage de l'intensité du flash (RATIO)

Appuyez sur la touche $\text{⚡}/\text{⏏}$ pour mettre RATIO en surbrillance. Ensuite, tournez le sélecteur pour ajuster le réglage.

- Vous pouvez régler une puissance de flash de 1/1 à 1/128.*1

*1 Vous pouvez sélectionner 1/2 EV ou 1/3 EV comme incrément de réglage. (P. 94)

*2 Sur l'affichage de l'échelle, \blacktriangleright indique la sélection actuelle. \blacktriangleleft indique le réglage précédent.




Affichage de l'échelle*2

Appuyez sur la touche OK.


Autres réglages

Activation de la lumière LED

Vous pouvez utiliser le flash comme lumière.

1 Maintenez la touche LED enfoncée jusqu'à ce que  s'affiche sur l'écran de commande.



- Pour éteindre la lumière, maintenez la touche LED enfoncée jusqu'à ce que « Off » s'affiche.



! Vous ne pouvez utiliser la lumière LED qu'en mode  (flash).

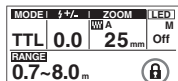


Protection contre le fonctionnement accidentel (mode de verrouillage des touches)

Vous pouvez empêcher l'utilisation accidentelle des touches et du sélecteur pendant la prise de vue.

1 Maintenez la touche MENU/ enfoncée jusqu'à ce que  s'affiche sur l'écran de commande.

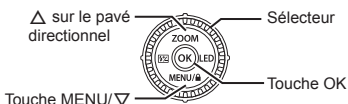
- Pour annuler le mode, maintenez la touche MENU/ enfoncée jusqu'à ce que  disparaisse de l'écran de commande.



Réglages sur l'écran MENU

Vous pouvez configurer diverses fonctions pour faciliter l'utilisation du flash.

Procédure de configuration





Nom de la fonction Réglage

AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12
Value	DIAL Set

Menu

1 Appuyez sur la touche MENU.

2 Appuyez sur   sur le pavé directionnel et sélectionnez un nom de fonction.

3 Tournez le sélecteur pour sélectionner un réglage, puis appuyez sur la touche OK pour confirmer.

Fonctions configurables

 indique le réglage par défaut.

AF illum. mode : Vous pouvez activer l'illuminateur AF en contrôlant l'appareil photo.

Auto (pour utiliser l'illuminateur AF) / **Off** (pour désactiver la fonction)

LED brightness : Vous pouvez ajuster la luminosité de la lumière LED.

De **1/1** (le plus clair) à **1/8** à **1/32** (le plus sombre)

EV step : Vous pouvez modifier l'incrément de réglage de  +/- (compensation du flash/intensité du flash).

1/3 / **1/2**

Bounce zoom : Vous pouvez configurer manuellement ZOOM (angle d'éclairage) pendant la photographie au flash indirect, même lorsque ZOOM est réglé sur A (auto).

De **12** à **75**

- ❗ Vous ne pouvez pas configurer cette fonction lorsque « Wide panel » est réglé sur « On » et que le diffuseur grand angle est sorti.

Wide panel : Le réglage de ZOOM (angle d'éclairage) devient automatiquement 7 mm lorsque vous utilisez le diffuseur grand angle (P. 82).

On (pour activer la fonction) / **Off** (pour désactiver la fonction)

Flash cable : Vous pouvez sélectionner d'utiliser ou non un câble de flash.

On (pour utiliser un câble de flash) / **Off** (pour désactiver la fonction)

- ❗ Lorsque vous sélectionnez « On », l'affichage de RANGE (portée de contrôle du flash) n'apparaît pas. Lorsque vous sélectionnez « Off », l'affichage de RANGE suppose que le flash est fixé sur l'appareil photo.

Zoom display : Vous pouvez modifier l'affichage de ZOOM (angle d'éclairage).

Vous pouvez afficher la distance focale pour un objectif Four Thirds ou pour un film 135 (film 35 mm).

FT (objectif Four Thirds) / **135F** (film 35 mm)

m/ft : Vous pouvez modifier l'unité sur l'affichage de RANGE (portée de contrôle du flash).

m (mètres) / **ft** (pieds)

Front charge ind. : La lumière LED clignote pour indiquer que le flash est prêt à être déclenché.

Auto (pour activer la fonction) / **Off** (pour désactiver la fonction)

- ❗ Vous ne pouvez configurer cette fonction si vous avez réglé MODE (mode de contrôle du flash) sur RC (P. 91) ou sur SL M (P. 92).

Back light mode : Vous pouvez régler le rétroéclairage de l'écran de commande.

Auto (le rétroéclairage s'allume pendant le fonctionnement.) /

On (le rétroéclairage est toujours allumé.) / **Off** (le rétroéclairage est toujours éteint.)

Back light timer : Vous pouvez régler le moment de désactivation du rétroéclairage de l'écran de commande.

Vous pouvez sélectionner la durée (en secondes) avant la désactivation automatique du rétroéclairage lorsqu'aucune opération n'est effectuée.

De **1sec** à **5sec** à **15sec**

Beep : Un signal sonore indique lorsque le flash est prêt à être déclenché.

Off (pour désactiver la fonction) / **On** (pour activer la fonction)

Reset : Vous pouvez restaurer les réglages par défaut.

No (pour conserver les réglages actuels) / **Yes** (pour restaurer les réglages par défaut)

Précautions de sécurité

Lisez attentivement les AVERTISSEMENTS et les PRÉCAUTIONS pour assurer une utilisation sûre. Ces précautions de sécurité protègent les utilisateurs et les autres personnes et permettent d'éviter la détérioration des biens.



AVERTISSEMENT

Si le produit est utilisé sans tenir compte de l'information donnée sous ce symbole, des blessures ou la mort risquent d'en résulter.

- Ne pas utiliser le flash dans des emplacements pouvant être sujets à des gaz inflammables ou explosifs. Sinon, une combustion ou une explosion risque de se produire.
- Ne pas directement souder, modifier, remodeler ou démonter le produit.
- Ne pas couvrir la zone d'émission de lumière du flash avec vos mains et ne pas toucher la zone d'émission de lumière immédiatement après un déclenchement continu. Vous pourriez vous brûler.

- De l'eau et des particules étrangères infiltrées à l'intérieur de l'appareil pourraient entraîner un incendie ou une électrocution. Si le dispositif est immergé dans de l'eau ou exposé à de l'eau ou si des substances étrangères sont présentes à l'intérieur du dispositif, mettez-le immédiatement hors tension et retirez les piles avec soin. Contacter votre revendeur ou un centre de réparation agréé Olympus.
- Afin d'éviter un accident de la route, ne pas diriger directement le flash sur une personne conduisant un véhicule motorisé.
- Ne pas utiliser le flash ou l'illuminateur AF à proximité de personnes (en particulier des enfants). Tenir le flash hors de la portée des enfants. La lumière du flash peut provoquer des traumatismes oculaires.
- Pour éviter un court-circuit, n'utilisez pas de piles dont le joint externe (revêtement isolant) est endommagé.
- Ne pas mélanger des piles usées et neuves ou des piles provenant de fabricants différents.
- Ne pas raccorder de substances telles que du métal aux bornes (+) ou (-) des piles.



ATTENTION

Le non-respect des précautions indiquées par ce symbole peut entraîner des blessures ou des dommages matériels.

- Si vous remarquez des anomalies comme une odeur, du bruit ou de la fumée, arrêtez d'utiliser l'appareil. Sinon, un incendie ou une brûlure pourrait résulter. Retirez les piles précautionneusement en évitant de vous brûler et prenez contact avec votre revendeur ou consultez un centre de réparation agréé Olympus.
- Il existe un risque d'explosion si la batterie est remplacée avec une batterie de type incorrect.
- Ne pas manipuler avec les mains mouillées. Risque de dysfonctionnement et d'électrocution.
- N'utilisez pas les piles et ne les rangez pas dans des lieux exposés à des températures extrêmement élevées, comme en plein soleil, dans un véhicule fermé par une journée ensoleillée ou près d'un radiateur.
- Un déclenchement continu peut avoir des effets néfastes sur la santé.
- La présence de saletés ou d'eau sur les contacts peut provoquer un dysfonctionnement. Retirez toute trace de saleté, d'eau ou autre avant de fixer le flash sur l'appareil photo.

Utilisation de la fonction radio sans fil

- Lorsque vous utilisez la fonction de communication radio sans fil, respectez toutes les lois et réglementations locales.
- Si vous utilisez le produit en dehors de la région d'achat, vous risquez d'enfreindre les réglementations locales relatives aux ondes radio. Olympus décline toute responsabilité à cet égard.

- Éteignez le produit dans les hôpitaux et autres lieux abritant un équipement médical.
Les ondes radio émises par le produit peuvent nuire à l'équipement médical et entraîner un dysfonctionnement susceptible de provoquer un accident.
- Éteignez le produit à bord d'un avion.
L'utilisation d'appareils sans fil à bord d'un avion peut entraver le fonctionnement sûr de l'avion.

Le présent appareil est conforme à la partie 15 des règles de la FCC et aux normes des CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'appareil doit accepter tout brouillage subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements énoncées pour un environnement non contrôlé et respecte les règles des radioélectriques (RF) de la FCC lignes directrices d'exposition et d'exposition aux fréquences radioélectriques (RF) CNR-102 de l'ISDE puisque cet appareil a une niveau très bas d'énergie RF.

Declaration ue de conformite simplifíee

Le soussigné, OLYMPUS CORPORATION, déclare que l'équipement radioélectrique du type IM011 est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante : <http://www.olympus-europa.com/>



Le symbole [poubelle sur roue barrée d'une croix WEEE annexe IV] indique une collecte séparée des déchets d'équipements électriques et électroniques dans les pays de l'UE.

Veillez ne pas jeter l'équipement dans les ordures domestiques.

À utiliser pour la mise en rebut de ces types d'équipements conformément aux systèmes de traitement et de collecte disponibles dans votre pays.

Fonction de communication radio sans fil	
Norme compatible	IEEE 802.15.4 2405 - 2480 MHz 3 mW ou moins
Firmware	Version 1.0 ou supérieure

Caractéristiques

Type de produit	Flash automatique TTL	
Nombre guide maximal	Environ 42 (angle d'éclairage de 75 mm / distribution de lumière standard, ISO 100•m)	
Angle d'éclairage	Automatique/Manuel Distance focale : 12 mm à 75 mm (distance focale équivalente en 35 mm : 24 mm à 150 mm) / 7 mm (distance focale équivalente en 35 mm : 14 mm) Lors de l'utilisation du diffuseur grand angle intégré Modes de distribution de la lumière : Standard / Grand angle * * Même distribution de lumière qu'en mode standard lorsque l'angle d'éclairage est de 12 mm ou moins.	
Modes de contrôle du flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI	
Compensation du flash	±5 EV (incrément : 1/3 EV ou 1/2 EV)	
Intensité du flash manuel	De 1/1 à 1/128 (incrément : 1/3 EV ou 1/2 EV)	
Durée du flash	De 1/20000 seconde (M 1/128) à 1/950 seconde (M 1/1) environ	
Fréquence de déclenchement* ¹	Environ 2,5 secondes (lors de l'utilisation de piles sèches alcalines AA) / Environ 1,5 seconde (lors de l'utilisation de piles NiMH AA)	
Nombre de déclenchements* ¹	Environ 240 fois (lors de l'utilisation de piles sèches alcalines AA) / Environ 280 fois (lors de l'utilisation de piles NiMH AA)	
Réflecteur	Vers le haut : 0° droit devant ; de 0° à 90° vers le haut Vers la gauche/droite : 0° droit devant ; de 0° à 180° à gauche/droite avec mécanisme de verrouillage	
Fonctions intégrées	Diffuseur grand angle, plaque de saisie de lumière	
Fonction radio sans fil	Modes de contrôle	Déclencheur : Déclencheur / Déclencheur de flash Récepteur : RCV (contrôle du flash du déclencheur) / X-RCV (contrôle du flash du récepteur)
	Distance de communication maximale* ¹	Environ 30 m
	Fréquence	Bande 2,4 GHz
	Nombre de canaux	15 (en mode déclencheur ; avec la fonction de réglage de canal automatique)
	Nombre de groupes	3 ; nombre maximal d'unités : illimité
	Modes de contrôle du flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off

Fonction optique sans fil	Modes de contrôle	RC (contrôle du flash du déclencheur) / SL MANUAL (mode esclave manuel)
	Nombre de canaux	4
	Nombre de groupes	4 groupes contrôlables indépendamment (récepteurs : 3 ; flash intégré d'appareil photo : 1)
	Modes de contrôle du flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
LED/AF	Couleur	Blanc
	Angle d'illumination	Environ 77° (équivalent à un angle d'éclairage de 14 mm)
Illuminateur LED	Éclairage lumineux LED	Environ 100 lux (1/1, 1 m), MANUAL (de 1/1 à 1/32 en incréments de 1 EV) ; Off
	Durée d'éclairage LED	Environ 1,8 heures (lors de l'utilisation de piles sèches alcalines AA)*1
	Indication de fin de charge	Lumière LED clignotante ; signal sonore
Source d'alimentation	Piles sèches alcalines AA x 4 / piles NiMH AA x 4	
Fonction anti-éclaboussures (type)	Classe 1 (IPX1)	
Température/humidité de fonctionnement*2	De -10 à 40 °C / De 30 à 90 %	
Température/humidité de stockage garantie	De -20 à 60 °C / De 10 à 90 %	
Dimensions	Environ 70,4 (L) x 106,3 (H) x 100,2 (P) mm [à l'exception des parties saillantes]	
Poids	303 g [sans piles]	

Les caractéristiques sont sujettes à modification sans préavis.

*1 Les valeurs sont basées sur les conditions de test d'Olympus et peuvent varier selon les conditions de prise de vue. Les valeurs supposent l'utilisation de piles neuves ou de piles rechargeables entièrement chargées.

*2 Lors de basses températures, réchauffez les piles avant de les utiliser. Par exemple, placez les piles dans votre poche.

Tableau des nombres guides

Les valeurs d'angle d'éclairage (ZOOM) correspondent à la distance focale pour un objectif Four Thirds (unité : mm). Les valeurs entre parenthèses correspondent à la distance focale pour un film 135 (film 35 mm).

En modes de flash standard (distribution de lumière standard ; ISO100)

Intensité du flash (RATIO)	Angle d'éclairage (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11,0	21,0	22,0	24,0	27,0	29,0	30,0
1/2	7,8	14,9	15,6	17,0	19,1	20,5	21,2
1/4	5,5	10,5	11,0	12,0	13,5	14,5	15,0
1/8	3,9	7,4	7,8	8,5	9,6	10,3	10,6
1/16	2,8	5,3	5,5	6,0	6,8	7,3	7,5
1/32	1,9	3,7	3,9	4,2	4,8	5,1	5,3
1/64	1,4	2,6	2,8	3,0	3,4	3,6	3,8
1/128	1,0	1,9	1,9	2,1	2,4	2,6	2,7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33,0	36,0	37,0	38,0	40,0	42,0	
1/2	23,3	25,5	26,2	26,9	28,3	29,7	
1/4	16,5	18,0	18,5	19,0	20,0	21,0	
1/8	11,7	12,7	13,1	13,4	14,1	14,9	
1/16	8,3	9,0	9,3	9,5	10,0	10,5	
1/32	5,8	6,4	6,5	6,7	7,1	7,4	
1/64	4,1	4,5	4,6	4,8	5,0	5,3	
1/128	2,9	3,2	3,3	3,4	3,5	3,7	

Mode de flash Super FP (distribution de lumière standard ; ISO100)

Intensité du flash (RATIO)	Angle d'éclairage (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6,5	12,5	13,1	14,3	16,1	17,2	17,8
1/2	4,6	8,8	9,3	10,1	11,4	12,2	12,6
1/4	3,3	6,3	6,6	7,2	8,0	8,6	8,9
1/8	2,3	4,4	4,6	5,1	5,7	6,1	6,3
1/16	1,6	3,1	3,3	3,6	4,0	4,3	4,5
1/32	1,2	2,2	2,3	2,5	2,8	3,1	3,2
1/64	0,8	1,6	1,6	1,8	2,0	2,2	2,2
1/128	0,6	1,1	1,2	1,3	1,4	1,5	1,6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19,6	21,4	22,0	22,6	23,8	25,0	
1/2	13,9	15,1	15,6	16,0	16,8	17,7	
1/4	9,8	10,7	11,0	11,3	11,9	12,5	
1/8	6,9	7,6	7,8	8,0	8,4	8,8	
1/16	4,9	5,4	5,5	5,7	6,0	6,3	
1/32	3,5	3,8	3,9	4,0	4,2	4,4	
1/64	2,5	2,7	2,8	2,8	3,0	3,1	
1/128	1,7	1,9	1,9	2,0	2,1	2,2	

Support technique (États-Unis / Canada)

Aide en ligne 24/24h, 7/7 jours : <http://www.olympusamerica.com/support>

Ligne téléphonique de support : Tél. 1-800-260-1625 (appel gratuit)

Notre centre d'appels clients est ouvert de 9 h à 21 h (du lundi au vendredi)
Heure de l'Est

Email : distec@olympus.com

Support technique européen

Visitez notre site à l'adresse

<http://www.olympus-europa.com>

ou appelez le : 00800 - 67 10 83 00 (appel gratuit)

+49 40 - 237 73 899 (appel payant)

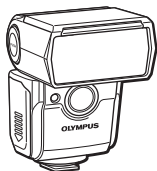
Gracias por haber adquirido este producto Olympus.

Para garantizar su seguridad, lea cuidadosamente este manual de instrucciones antes de utilizar el producto.

Le aconsejamos además que tenga el manual a mano para futuras consultas.

Si utiliza el producto fuera del país o región donde lo adquirió, es posible que contravenga alguna normativa local. Olympus no asume ninguna responsabilidad en este caso.

Comprobación del contenido del paquete



● Flash: FL-700WR



● Soporte del flash: FLST-1

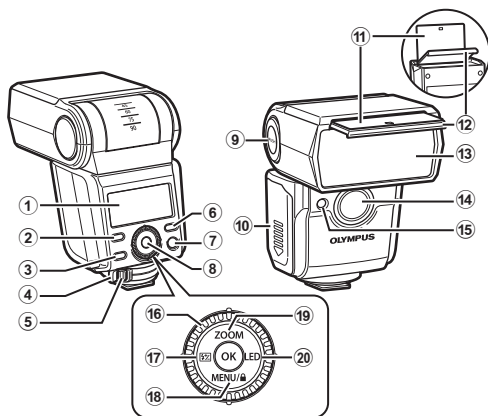


● Funda del flash

● Instrucciones (este manual)

● Tarjeta de garantía

Nombres de las piezas



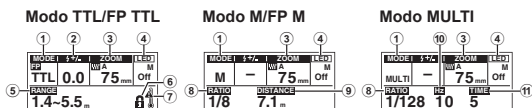
- ① Panel de control P. 104
- ② Botón MODE P. 108, 118
- ③ Botón CHARGE/TEST P. 107
- ④ Sistema de anclaje P. 106
- ⑤ Botón de liberación del anclaje... P. 106
- ⑥ Botón $\left[\text{radio} \right]$ (conmutación del modo de comunicación por radio) P. 108, 118
- ⑦ Botón ON/OFF P. 107
- ⑧ Botón OK P. 108, 118
- ⑨ Botón PUSH (liberación del bloqueo) P. 113
- ⑩ Tapa del compartimento de las pilas P. 105
- ⑪ Lámina de rebote P. 114
- ⑫ Panel panorámico P. 114
- ⑬ Antorcha P. 113
- ⑭ Iluminador AF/luz LED P. 125, 126
- ⑮ Ventana del sensor de comunicación óptico P. 115

Dial/teclas de control

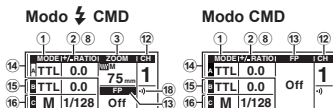
- ⑯ Dial P. 108, 118, 125
- ⑰ $\left[\text{flash} \right]$ (compensación del flash/intensidad del flash)/botón \triangleleft P. 109, 110, 111, 112, 118
- ⑱ MENU/ $\left[\text{lock} \right]$ (bloqueo de teclas)/botón ∇ P. 125
- ⑲ ZOOM/botón \triangle P. 109, 110, 111, 112, 113, 118
- ⑳ LED/botón \triangleright P. 125

Pantalla (panel de control)

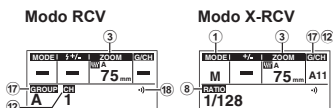
Modos de flash (P. 109 a 112)



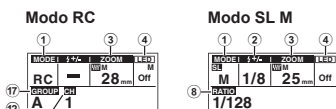
Modos de transmisor inalámbrico de radio (P. 118)



Modos de receptor inalámbrico de radio (P. 120)



Modos inalámbricos ópticos (P. 122)



- ① MODE (modo de control de flash)
- ② ⚡ +/- (compensación de flash)
- ③ ZOOM (ángulo de disparo)
- ④ Luz LED
- ⑤ RANGE (rango de control de flash)
- ⑥ 🔒 (modo de bloqueo de teclas)
- ⑦ 🌡️ (aviso de temperatura)
- ⑧ RATIO (intensidad del flash)
- ⑨ DISTANCE (distancia óptima para la toma)
- ⑩ Hz (frecuencia de disparo)
- ⑪ TIME (número de disparos)
- ⑫ CH (canal de comunicación)
- ⑬ Flash FP (Super FP)
- ⑭ Ajuste de grupo A
- ⑮ Ajuste de grupo B
- ⑯ Ajuste de grupo C
- ⑰ GROUP (grupo de comunicación)
- ⑱ 📻 (modo inalámbrico de radio)

Preparación del flash

Inserción de las pilas (se venden por separado)

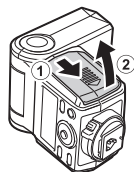
Pilas que se pueden utilizar

Elija entre las siguientes pilas:

- Pilas AA NiMH (x 4)
- Pilas AA alcalinas (x 4)
- ❗ Las pilas AA de manganeso no son válidas.
- ❗ Evite utilizar pilas AA de litio. Algunas pilas AA de litio pueden calentarse demasiado durante su uso.

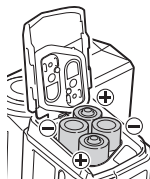
Inserción de las pilas

1 Abra la tapa del compartimento de las pilas.

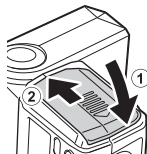


2 Inserte las pilas.

- Asegúrese de que la polaridad (+/-) sea correcta.



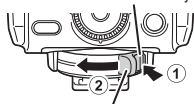
3 Cierre la tapa del compartimento de las pilas.



Colocación del flash en la cámara

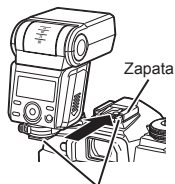
- ❗ Asegúrese de que tanto el flash como la cámara estén apagados.
 - ❗ La suciedad o humedad en los contactos eléctricos puede ocasionar un mal funcionamiento. Limpie cualquier suciedad o humedad antes de colocar el flash en la cámara.
- 1** Mantenga pulsado el botón de liberación del anclaje (1) y mueva el sistema de anclaje en la dirección de la flecha (2).

Botón de liberación del anclaje



Sistema de anclaje

- 2** Inserte el flash completamente en la zapata.



Contactos eléctricos

- 3** Mueva el sistema de anclaje en la dirección de la flecha.

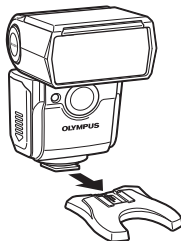


Extracción del flash

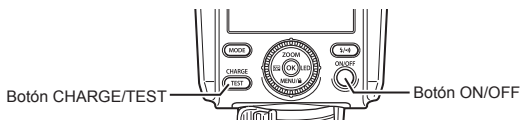
Siga el paso 1 del procedimiento anterior y retire el flash de la zapata

Colocación del flash en el soporte del flash

Para colocar el flash en el soporte del flash, siga el mismo procedimiento de "Colocación del flash en la cámara".



Encendido




1 Pulse el botón ON/OFF.

- El botón CHARGE/TEST se iluminará en naranja y el panel de control se encenderá.
- ❗ Si el botón CHARGE/TEST no se enciende después del tiempo especificado a continuación, debe sustituir las pilas pronto. (P. 105)

Pilas NiMH: 10 segundos

Pilas secas alcalinas: 30 segundos

- ❗ Si la marca  aparece en el centro del panel de control, significa que las pilas se están acabando. Reemplace las pilas lo antes posible.

Disparo de un flash de prueba

Para disparar un flash de prueba, pulse el botón CHARGE/TEST mientras el botón está iluminado en naranja.

Apagado

Pulse el botón ON/OFF.

Modo de suspensión/apagado automático

- Con algunas cámaras, el flash entrará automáticamente en el modo de suspensión cuando la cámara entre en este modo.
- Si transcurren 60 minutos aproximadamente sin ninguna actividad, el dispositivo se apagará automáticamente. Pulse el botón ON/OFF cuando quiera utilizar el flash otra vez.

Flash de control automático (modo TTL)

El modo TTL ajusta el nivel del flash según el brillo a través del objetivo de la cámara. Puede utilizar este modo con cámaras que admitan el modo TTL de Olympus. Consulte la página web de Olympus para obtener una lista de cámaras compatibles.

- 1 Pulse el botón MODE. A continuación, gire el dial para seleccionar TTL. Pulse el botón OK para confirmar.

MODE	+/-	ZOOM	(LED)
TTL	0.0	75 mm	M
RANGE	0.7~8.0 m		

- 2 Configure los ajustes.

Configuración de la compensación del flash (⚡ +/-)

Pulse el botón $\frac{+}{-}$ para resaltar ⚡ +/- . A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una compensación de flash de -5 a +5.

Pulse el botón OK.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

Pulse el botón ZOOM para resaltar ZOOM. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón OK.

Configuración manual de la intensidad del flash (modo M)

El flash se dispara con la intensidad seleccionada. Puede utilizar este modo con cámaras que no admitan la función de comunicación de Olympus.

- 1 Pulse el botón MODE. A continuación, gire el dial para seleccionar M. Pulse el botón OK para confirmar.

MODE	+/-	ZOOM	(LED)
M	-	75 mm	M
RATIO	1/128 1.14 m		

- 2 Configure los ajustes.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

Pulse el botón **ZOOM** para resaltar **ZOOM**. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

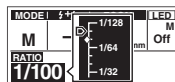
- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón **OK**.

Configuración de la intensidad del flash (RATIO)

Pulse el botón **[F2]** para resaltar **RATIO**. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una relación de flash de 1/1 a 1/128.*1
 - *1 Puede seleccionar 1/2 EV o 1/3 EV para el incremento de ajuste. (P. 126)
 - *2 En la visualización de la escala, **[▶]** es la selección actual. **[◊]** es el ajuste anterior.



Visualización de la escala*2

Pulse el botón **OK**.

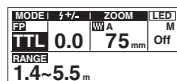
- Si cambia al modo M tras realizar una toma con el flash en modo TTL, la intensidad del flash anterior pasará a ser la intensidad del flash manual.

Disparo del flash a una velocidad de obturación alta (modo FP TTL/modo FP M)

Puede realizar tomas con el flash a velocidades de obturación más rápidas que la velocidad de sincronización del flash. Estos modos son útiles cuando quiera tomar un retrato con un fondo borroso mediante la ampliación de la abertura, o cuando quiera utilizar una velocidad de obturación alta para reducir las áreas sobreexpuestas en segundo plano.

El número de guía es menor que en el modo M o TTL normal.

- 1 Pulse el botón **MODE**. A continuación, gire el dial para seleccionar FP TTL o FP M. Pulse el botón **OK** para confirmar.
- 2 Configure los ajustes.



Configuración de la compensación del flash (⚡ +/-) en el modo FP TTL

Pulse el botón **[FZ]** para resaltar ⚡ +/- . A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una compensación de flash de -5 a +5.

Pulse el botón **OK**.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

Pulse el botón **ZOOM** para resaltar ZOOM . A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón **OK**.

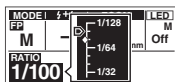
Ajuste de la intensidad del flash (RATIO) en el modo FP M

Pulse el botón **[FZ]** para resaltar RATIO . A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una relación de flash de 1/1 a 1/128.*1

*1 Puede seleccionar 1/2 EV o 1/3 EV para el incremento de ajuste. (P. 126)

*2 En la visualización de la escala, **[D]** es la selección actual.
◊ es el ajuste anterior.



Visualización de la escala*2

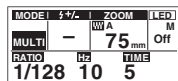
Pulse el botón **OK**.

Disparo repetido del flash a un intervalo regular (modo MULTI)

En este modo, el flash se dispara varias veces a intervalos regulares durante una sola exposición. Puede capturar el movimiento del motivo en una sola imagen. El número máximo de disparos varía según el ajuste de la intensidad del flash. Normalmente, este tipo de toma de imagen utiliza una velocidad de obturación lenta de 60 segundos o menos. Solamente puede ajustar este modo con cámaras Olympus que admitan la función de flash múltiple.

1 Pulse el botón **MODE**. A continuación, gire el dial para seleccionar MULTI. Pulse el botón **OK** para confirmar.

2 Configure los ajustes.



Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

Pulse el botón ZOOM para resaltar ZOOM. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

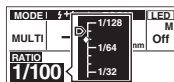
- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón OK.

Configuración de la intensidad del flash (RATIO)

Pulse el botón $\frac{1}{2}$ para resaltar RATIO. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una relación de flash de 1/4 a 1/128.*1
 - *1 Puede seleccionar 1/2 EV o 1/3 EV para el incremento de ajuste. (P. 126)
 - *2 En la visualización de la escala, \blacktriangleright es la selección actual.
 \blacklozenge es el ajuste anterior.



Visualización de la escala*2

Pulse el botón OK.

Configuración de la frecuencia del disparo (Hz)

Pulse el botón MODE. A continuación, pulse \triangleleft \triangleright en las teclas de control para resaltar Hz. Gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una frecuencia de 1 a 100.

Pulse el botón OK.

Configuración del número de disparos (TIME)

Pulse el botón MODE. A continuación, pulse \triangleleft \triangleright en las teclas de control para resaltar TIME. Gire el dial para configurar el ajuste.

- El valor máximo de número de disparos varía según el ajuste de la intensidad del flash (RATIO).

Pulse el botón OK.

Configuración de la velocidad de obturación en la cámara

Configure la velocidad de obturación según la frecuencia y el número de disparos establecidos en el flash, tal como se describe a continuación.

Velocidad de obturación (segundos) \geq Número de disparos (TIME) \div Frecuencia de disparos (Hz)

Ejemplo:

Cuando se establece "10" como número de disparos (TIME) y "5" como frecuencia de disparos (Hz), configure la velocidad de obturación con un valor superior al valor (segundos) calculado en la siguiente fórmula.

$$10 \div 5 = 2$$

Consejos para la toma

Ajuste de la distribución de la luz

Puede cambiar entre el modo estándar y el modo panorámico. El modo panorámico resulta útil cuando quiera iluminar el entorno de forma más uniforme. Cuando el ángulo de disparo es de 12 mm o menos, la distribución de la luz no varía.

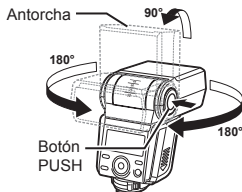
1 Mantenga pulsado el botón ZOOM hasta que aparezca "W" en el panel de control.

- Para cancelar el ajuste, mantenga pulsado el botón ZOOM hasta que desaparezca "W" del panel de control.



Inclinación de la antorcha (fotografía con flash de rebote)

Al cambiar el ángulo de la luz que va del flash al motivo, es posible controlar la apariencia de las sombras. También puede reflejar la luz en el techo o en las paredes para suavizar la aparición de sombras en el motivo.



1 Mantenga pulsado el botón PUSH e incline la antorcha hacia arriba, hacia abajo, hacia la izquierda o hacia la derecha.

Rebote del flash

Puede suavizar la luz del flash si la refleja en el techo o en las paredes.

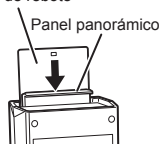
- Cuando ajuste el ZOOM (ángulo de disparo) a A (auto), el ángulo de disparo de la fotografía con flash de rebote se convierte en el ajuste "Bounce zoom". (P. 126)

Creación de un efecto "catch light"

Si utiliza la lámina de rebote durante la fotografía con flash de rebote, puede crear reflejos en los ojos de las personas. Esto da a los modelos expresiones más dinámicas.

- 1** Mantenga pulsado el botón PUSH e incline la antorcha hacia arriba 90 grados.
- 2** Extraiga el panel panorámico.
 - La lámina de rebote saldrá con el panel panorámico.
- 3** Guarde solamente el panel panorámico.

Lámina de rebote



Aumento del ángulo de disparo (panel panorámico)

Utilice el panel panorámico cuando use un objetivo con una distancia focal de 12 mm (24 mm*) o más corto. El ángulo de disparo será de 7 mm. El panel panorámico también resulta útil cuando quiera suavizar la luz durante la toma a distancias inferiores a 1 metro.

* Distancia focal para película de 135 (película de 35 mm)

- 1** Saque el panel panorámico y ajústelo delante de la antorcha.
 - La lámina de rebote saldrá con el panel panorámico.
 - El ajuste de ZOOM (ángulo de disparo) sigue al ajuste de "Wide panel". (P. 126)

Panel panorámico/
Lámina de rebote



- 2** Guarde solamente la lámina de rebote.
 - ❶ No gire el panel panorámico hacia arriba.

Toma inalámbrica

Puede tomar una imagen con uno o varios flashes colocados lejos de la cámara. Puede ajustar las posiciones y ajustes de los flashes para disfrutar de múltiples efectos de luz.

Este flash admite la toma inalámbrica tanto con comunicaciones por radio como con comunicaciones ópticas.

Diferencias entre las comunicaciones por radio y las comunicaciones ópticas

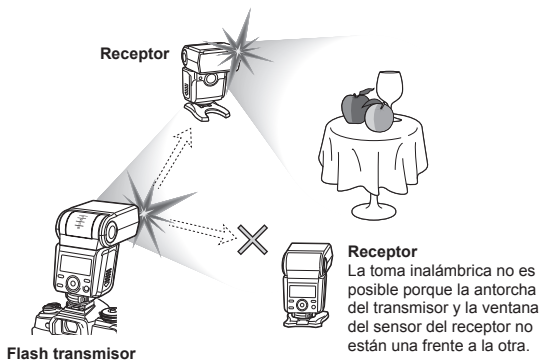
La toma inalámbrica con comunicaciones por radio ofrece una serie de ventajas frente a la toma inalámbrica con comunicaciones ópticas. El hecho de que la toma inalámbrica sea menos vulnerable a los obstáculos y la luz ambiental permite la instalación flexible del receptor y la selección de la ubicación para la toma.

El gráfico siguiente muestra las diferencias funcionales principales.

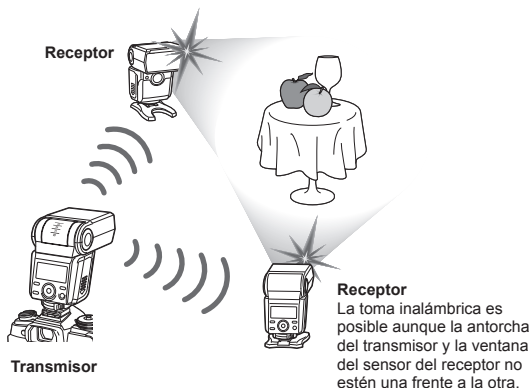
Función	Comunicaciones por radio	Comunicaciones ópticas
Distancia de comunicación máxima	Aprox. 30 metros	Hasta aproximadamente 5 metros*
Grupos	3 grupos (A / B / C)	3 grupos (A / B / C) + 1 flash maestro
Canales de comunicación	1 a 15	1 a 4

* La distancia varía según el ángulo del receptor y la compatibilidad entre el flash y el receptor.

Comunicaciones ópticas



Comunicaciones por radio



Uso de la función inalámbrica de radio

Puede utilizar este flash para controlar varios receptores mediante comunicaciones por radio (función de transmisor). También puede utilizar el transmisor para controlar este flash mediante comunicaciones por radio (función de receptor). Estas funciones solamente funcionan con los productos Olympus que admitan la función inalámbrica de radio.

Consulte el sitio web de Olympus para obtener información sobre productos que admitan la función inalámbrica de radio.

Modos de funcionamiento

Este flash cuenta con los siguientes modos de funcionamiento inalámbrico por radio.

Transmisor inalámbrico de radio: El flash controla los receptores inalámbricos por radio.

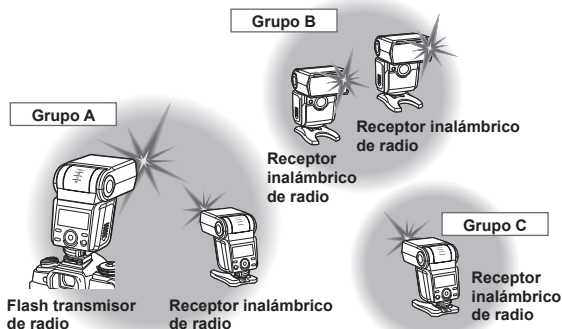
Flash transmisor de radio: El flash controla los receptores inalámbricos por radio y dispara un flash.

Receptor inalámbrico de radio (control grupal): El flash controla los disparos.

Receptor inalámbrico de radio (control individual): El flash controla los disparos con sus propios ajustes.

Control grupal

Cuando ajuste el modo de funcionamiento del flash a transmisor inalámbrico de radio o flash transmisor de radio, podrá controlar hasta tres grupos de receptores inalámbricos de radio. Dentro de cada grupo, los flashes se dispararán con los mismos ajustes. Esta función le permite tomar imágenes con una variedad de efectos de iluminación.



Distancia de comunicación

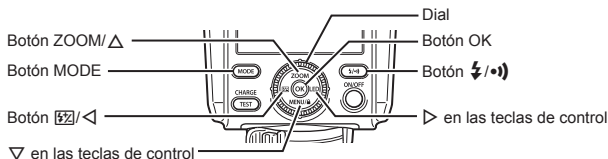
La distancia máxima para las comunicaciones inalámbricas por radio con este flash es de aproximadamente 30 metros (según las condiciones de medición de Olympus).

- Esta distancia asume que no haya ningún obstáculo, materiales de protección ni interferencias de radio de otros dispositivos.
- La distancia de comunicación podrá ser más corta dependiendo de las posiciones de los dispositivos, el entorno circundante, las condiciones meteorológicas y otros factores.

Frecuencia

Este producto utiliza la banda de 2,4 GHz para la comunicación inalámbrica. Aunque es posible que otros dispositivos inalámbricos utilicen la misma frecuencia.

Toma inalámbrica por radio



Uso del flash como flash transmisor/transmisor inalámbrico por radio

- 1 Pulse el botón **[⚡/•]**. A continuación, gire el dial para seleccionar un modo de funcionamiento. Pulse el botón OK para confirmar.

- El botón CHARGE/TEST se encenderá en verde.

[⚡/•]		
CMD	⚡CMD	→)
RCV	X-RCV	

Cuando seleccione el modo de funcionamiento

Modo CMD

- Puede utilizar el flash como un transmisor inalámbrico de radio. (El flash no se dispara).

MODE	+/•-RATIO	FP	CH
A TTL	0.0		1
B TTL	0.0	Off	→)
C M	1/128		

Modo **[⚡/•]** CMD

- Puede utilizar el flash como un flash transmisor de radio. (Se establece el grupo A para el flash).

MODE	+/•-RATIO	ZOOM	CH
A TTL	0.0	75mm	1
B TTL	0.0	FP	→)
C M	1/8	Off	

- 2 Pulse el botón MODE. A continuación, pulse **Δ ▽** en las teclas de control. Resalte MODE (modo de control del flash) en un grupo para ajustar el modo de control de flash del grupo.

MODE	+/•-RATIO	ZOOM	CH
A TTL	0.0	75mm	1
B TTL	0.0	FP	→)
C M	1/8	Off	

- 3 Gire el dial para seleccionar un modo de control de flash y, a continuación, pulse el botón OK.

- Para obtener más detalles, consulte las explicaciones de los modos de control de flash (P. 109 a 112).

- ① Si no quiere utilizar un grupo en particular, seleccione "Off".

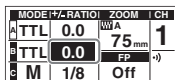
- 4 Configure los ajustes.

Configuración de la compensación del flash (⚡ +/-) en el modo TTL o FP TTL

Pulse el botón **[FZ]** para resaltar +/- RATIO. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una compensación de flash de -5 a +5.

Pulse el botón OK.



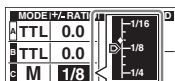
Configuración de la intensidad del flash (RATIO) en el modo M, FP M o MULTI

Pulse el botón **[FZ]** para resaltar +/- RATIO. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una relación de flash de 1/1 a 1/128.*1

*1 Puede seleccionar 1/2 EV o 1/3 EV para el incremento de ajuste. (P. 126)

*2 En la visualización de la escala, **[D]** es la selección actual.
◊ es el ajuste anterior.



Visualización de la escala*2

Pulse el botón OK.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM) en el modo ⚡ CMD

Pulse el botón **ZOOM** para resaltar ZOOM. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

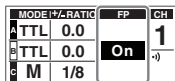
- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón OK.

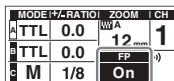
Configuración del modo FP

Pulse **[<] [>]** en las teclas de control para resaltar FP. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede seleccionar On (habilitar) u Off (deshabilitar).



Modo CMD



Modo ⚡ CMD

- Para obtener más detalles, consulte "Disparo del flash a una velocidad de obturación alta (modo FP TTL/modo FP M)" (P. 110).

Pulse el botón OK.

Configuración del canal (CH)

Pulse $\triangleleft \triangleright$ en las teclas de control para resaltar CH. A continuación, gire el dial para seleccionar un canal de comunicación. Pulse el botón OK para confirmar.

- Puede seleccionar SCAN* o un canal del 1 al 15.

*Seleccione este ajuste cuando las condiciones de comunicación sean adversas a causa de interferencias producidas por otros dispositivos. Cuando un canal no utilizado aparezca automáticamente, pulse el botón OK otra vez para confirmar.

5 En los receptores inalámbricos, seleccione el mismo canal que configure en el transmisor/flash transmisor inalámbrico.

Uso del flash como receptor inalámbrico

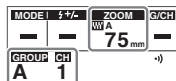
1 Pulse el botón $\text{⚡}/\text{⦿}$. A continuación, gire el dial para seleccionar un modo de funcionamiento. Pulse el botón OK para confirmar.



Cuando seleccione el modo de funcionamiento

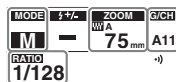
Modo RCV (control grupal)

- En este modo, puede ajustar el modo de control del flash y la intensidad del flash en el transmisor inalámbrico de radio. El receptor inalámbrico de radio (este flash) recibe la información de configuración y la señal de disparo del transmisor inalámbrico de radio. A continuación, el receptor inalámbrico de radio dispara un flash.



Modo X-RCV (ajuste individual)

- En este modo, configure el modo de control del flash y la intensidad del mismo en el receptor inalámbrico de radio (este flash). El receptor inalámbrico de radio recibe una señal de disparo del transmisor inalámbrico de radio. A continuación, el receptor inalámbrico de radio dispara un flash con sus propios ajustes.



2 Pulse el botón MODE. A continuación, gire el dial para seleccionar un modo de control del flash. Pulse el botón OK para confirmar. (solo para el modo X-RCV)

3 Configure los ajustes.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

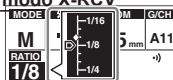
Pulse el botón **ZOOM** para resaltar **ZOOM**. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón **OK**.

Configuración de la intensidad del flash (RATIO) en el modo X-RCV

Pulse el botón **[F2]** para resaltar **RATIO**. A continuación, gire el dial para seleccionar un ajuste.



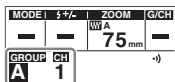
- Puede ajustar una relación de flash de 1/1 a 1/128.*1
*1 Puede seleccionar 1/2 EV o 1/3 EV para el incremento de ajuste. (P. 126)
*2 En la visualización de la escala, **[▶]** es la selección actual.
[◀] es el ajuste anterior.

Visualización de la escala*2

Pulse el botón **OK**.

Configuración del grupo/canal de comunicación en el modo RCV

- Seleccione el mismo grupo y el mismo canal que haya configurado en el transmisor/flash transmisor inalámbrico.



Pulse el botón **MODE**. A continuación, pulse **[◀▶]** en las teclas de control para resaltar **GROUP** (grupo de comunicación). Gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede seleccionar el grupo A, B o C.

Pulse el botón **OK**.

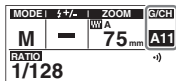
Pulse el botón **MODE**. A continuación, pulse **[◀▶]** en las teclas de control para resaltar **CH** (canal de comunicación). Gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede seleccionar un canal del 1 al 15.

Pulse el botón **OK**.

Configuración del grupo/canal de comunicación en el modo X-RCV

- Seleccione el mismo grupo y el mismo canal que haya configurado en el transmisor/flash transmisor inalámbrico.



Pulse el botón MODE. A continuación, pulse <> en las teclas de control para resaltar G/CH (grupo de comunicación/canal de comunicación). Gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede seleccionar de A1 a A15, de B1 a B15 y de C1 a C15.

Pulse el botón OK.

Configuración de la frecuencia de disparo (Hz) y el número de disparos (TIME)

- Este procedimiento solo es necesario cuando seleccione el modo MULTI en el paso 2. Para obtener más detalles, consulte "Disparo repetido del flash a un intervalo regular (modo MULTI)" (P. 111).

Funciones inalámbricas ópticas

La toma con flash RC inalámbrico le permite utilizar los ajustes de la cámara para controlar varios flashes a través de comunicaciones ópticas. Esta función solo funciona con las cámaras digitales Olympus que admitan el modo RC inalámbrico.

La toma auxiliar óptica le permite controlar el flash a través de comunicaciones ópticas. Esta función funciona incluso con los productos que no admitan el modo RC.

Es posible que el flash no se dispare correctamente en las situaciones siguientes.

- Hay algo que está bloqueando la luz del flash transmisor.
- El receptor está fuera del alcance del flash transmisor.
- El flash transmisor y el receptor están demasiado lejos.
- La ventana del sensor en el receptor no está orientada correctamente hacia el flash transmisor.
- El receptor se encuentra en un entorno brillante, como en el exterior en un día soleado.

Consulte también el manual de la cámara.

Toma de imágenes con el flash RC inalámbrico

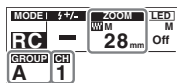
❶ El transmisor se comunica con los receptores mediante la luz (un pre-flash). El rango de funcionamiento varía según la cámara/flash.

1 Configure la cámara en el modo RC.

2 Ajuste el canal de comunicación de la cámara.
• Consulte el manual de la cámara para obtener detalles.

3 Pulse el botón $\frac{1}{2}$ / \bullet . A continuación, gire el dial para seleccionar el modo $\frac{1}{2}$ (flash). Pulse el botón OK para confirmar.

4 Pulse el botón MODE y gire el dial para seleccionar RC.



5 Configure los ajustes.

Configuración del canal de comunicación (CH)

- Seleccione el mismo canal que configure en la cámara.

Pulse el botón MODE. A continuación, pulse \triangleleft \triangleright en las teclas de control para resaltar CH. Gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede seleccionar un canal del 1 al 4.

Pulse el botón OK.

Configuración del grupo de comunicación (GROUP)

Pulse el botón MODE. A continuación, pulse \triangleleft \triangleright en las teclas de control para resaltar GROUP. Gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede seleccionar el grupo A, B o C.

Pulse el botón OK.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

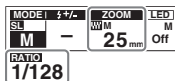
Pulse el botón ZOOM para resaltar ZOOM. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón OK.

Toma de imágenes auxiliar óptica

- 1 Pulse el botón $\text{⚡}/\text{⦿}$. A continuación, gire el dial para seleccionar el modo ⚡ (flash). Pulse el botón OK para confirmar.
- 2 Pulse el botón MODE y gire el dial para seleccionar el modo SL M.



- 3 Configure los ajustes.

Configuración del ángulo de disparo (ZOOM)

Pulse el botón ZOOM para resaltar ZOOM. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

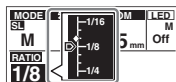
- Cuando seleccione A (auto), se produce un ajuste automático. La configuración automática va de 12 mm a 75 mm.
- Cuando se ajusta la antorcha para fotografía con flash de rebote, no puede seleccionar A (auto).
- Cuando seleccione M (manual), puede establecer un ángulo de disparo de 12 mm a 75 mm.

Pulse el botón OK.

Configuración de la intensidad del flash (RATIO)

Pulse el botón $\text{⚡}/\text{⦿}$ para resaltar RATIO. A continuación, gire el dial para configurar el ajuste.

- Puede ajustar una relación de flash de 1/1 a 1/128.*1
 - *1 Puede seleccionar 1/2 EV o 1/3 EV para el incremento de ajuste. (P. 126)
 - *2 En la visualización de la escala, \blacktriangleright es la selección actual. \diamond es el ajuste anterior.





Visualización de la escala*2

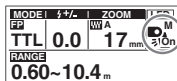
Pulse el botón OK.

Otros ajustes

Encender la luz de LED





Puede utilizar el flash como una luz.

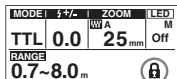
- 1 Mantenga pulsado el botón LED hasta que aparezca  en el panel de control.
 - Para desactivar la luz, mantenga pulsado el botón LED hasta que aparezca "Off".
 - ❗ Solamente puede utilizar la luz de LED en el modo  (flash).



Prevención del uso accidental (modo de bloqueo de teclas)

Puede evitar un uso accidental de los botones y el dial durante la realización de tomas.

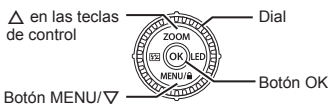
- 1 Mantenga pulsado el botón MENU/ hasta que aparezca  en el panel de control.
 - Para cancelar el modo, mantenga pulsado el botón MENU/ hasta que desaparezca  del panel de control.



Ajustes en la pantalla MENU

Puede configurar varias funciones para facilitar el uso del flash.



Procedimiento de configuración



Nombre de función Ajuste

AF illum. mode	Auto	▲
LED brightness	1/8	●
EV step	1/3	○
Bounce zoom	12	▼
Value DIAL		Set OK

Menú

- 1 Pulse el botón MENU.
- 2 Pulse   en las teclas de control y seleccione un nombre de función.
- 3 Gire el dial para seleccionar un ajuste y pulse el botón OK para confirmar.

Funciones configurables

 indica el ajuste predeterminado.

AF illum. mode: puede activar el iluminador AF mediante el control de la cámara.

Auto (para utilizar el iluminador AF)/**Off** (para desactivar la función)

LED brightness: puede ajustar el brillo de la luz de LED.

De **1/1** (más brillante) a **1/8** a **1/32** (más oscuro)

EV step: puede cambiar el incremento del ajuste para \pm +/- (compensación del flash/intensidad del flash).

1/3 / **1/2**

Bounce zoom: puede configurar manualmente ZOOM (ángulo de disparo) durante la fotografía con flash de rebote, aun cuando haya ajustado ZOOM a A (auto).

De **12** a **75**

- ❗ No puede configurar esta función cuando ajuste "Wide panel" a "On" y extraiga el panel panorámico.

Wide panel: el ajuste para ZOOM (ángulo de disparo) se convierte automáticamente en 7 mm cuando utilice el panel panorámico (P. 114).

On (para activar la función)/**Off** (para desactivar la función)

Flash cable: puede seleccionar si quiere o no utilizar un cable de flash.

On (para utilizar un cable de flash)/**Off** (para desactivar la función)

- ❗ Cuando seleccione "On", no aparecerá la pantalla RANGE (rango de control del flash). Cuando seleccione "Off", la pantalla RANGE da por supuesto que se ha colocado el flash en la cámara.

Zoom display: puede cambiar la visualización de ZOOM (ángulo de disparo).

Puede visualizar la distancia focal para un objetivo Cuatro tercios o la distancia focal para película de 135 (película de 35 mm).

FT (objetivo Cuatro tercios (*Four Thirds* en inglés))/**135F** (película de 35 mm)

m/ft: puede cambiar la unidad en el visualizador RANGE (rango de control del flash).

m (metros)/**ft** (pies)

Front charge ind.: la luz de LED parpadea para indicar que el flash está listo para dispararse.

Auto (para activar la función)/**Off** (para desactivar la función)

- ❗ Solo puede configurar esta función si ha ajustado MODE (modo de control de flash) a RC (P. 123) o SL M (P. 124).

Back light mode: puede ajustar la iluminación posterior del panel de control.

Auto (la luz de fondo se encenderá durante el uso). /

On (la luz de fondo estará siempre activada). / **Off** (la luz de fondo estará siempre desactivada).

Back light timer: puede ajustar cuándo se apagará la iluminación de fondo del panel de control.

Puede seleccionar el tiempo (en segundos) que tardará la luz de fondo en apagarse automáticamente cuando no se realice ninguna operación.

De **1sec** a **5sec** a **15sec**

Beep: un sonido de pitido indica que el flash está listo para dispararse.

Off (para desactivar la función)/**On** (para activar la función)

Reset: puede restaurar los valores predeterminados.

No (para mantener los ajustes actuales)/**Yes** (para restaurar los ajustes predeterminados)

Precauciones de seguridad

Lea detenidamente las ADVERTENCIAS y PRECAUCIONES para asegurar un uso seguro. Estas precauciones de seguridad protegen a los usuarios y a terceros, así como evitan daños materiales.



ADVERTENCIA

No cumplir con las precauciones indicadas por este símbolo podría provocar lesiones o la muerte.

- No utilice el flash en ubicaciones expuestas a gases inflamables o explosivos. De lo contrario, puede resultar en incendios o explosiones.
- No suelde el producto directamente ni lo modifique, remodele o desmonte.
- No cubra la zona de emisión de luz del flash con su mano, y no toque la zona de emisión de luz tras un disparo continuado. Si lo hiciera podría quemarse.

- El agua y materiales foráneos en el interior del dispositivo podrían provocar un incendio o una descarga eléctrica. Si sumerge o expone el dispositivo al agua o materias foráneas aparecen en el interior del mismo, apague inmediatamente la alimentación y extraiga las pilas con cuidado. Póngase en contacto con su distribuidor o consulte a un centro de servicio autorizado Olympus.
- Para evitar accidentes de tráfico, no apunte el flash directamente al conductor de un vehículo.
- No utilice el flash o el iluminador AF cerca de terceros (especialmente niños). Mantenga el flash fuera del alcance de los niños. La luz proveniente del flash puede causar discapacidades visuales.
- Para evitar un cortocircuito, no utilice pilas con el sello externo (capa de aislamiento) dañado.
- No mezcle pilas nuevas y usadas ni pilas de distintos fabricantes.
- No conecte sustancias como metal a las polaridades (+) o (-) de las pilas.



PRECAUCIÓN

No cumplir con las precauciones indicadas por este símbolo puede provocar lesiones o daños materiales.

- Si nota anomalías como por ejemplo olores, ruidos o humo, deje de utilizar este dispositivo. De lo contrario, puede provocar un incendio o sufrir quemaduras. Extraiga las pilas cuidadosamente para evitar sufrir quemaduras, y póngase en contacto con su proveedor o consulte a un centro de servicio autorizado Olympus.
- Si la batería se sustituye por un tipo de batería no apropiado, podría producirse una explosión.
- No manipule el dispositivo con las manos mojadas. Esto podría ocasionar un fallo en el funcionamiento o una descarga eléctrica.
- No use ni guarde pilas en lugares expuestos a temperaturas extremadamente altas como, por ejemplo, a la luz directa del sol, en un vehículo cerrado en un día soleado, ni cerca de un calentador.
- La descarga repetitiva continua podría dar lugar a efectos adversos para la salud.
- Suciedad o agua en los contactos pueden causar un mal funcionamiento. Elimine la suciedad, el agua y otras materias extrañas antes de conectar la unidad a la cámara.

Uso de la función inalámbrica de radio

- Cuando utilice la función de comunicación inalámbrica por radio, cumpla con todas las leyes y reglamentos locales.
- Si utiliza el producto fuera de la región donde lo adquirió, es posible que contravenga normativas locales para ondas de radio. Olympus no asume ninguna responsabilidad en este caso.

- Apague el producto en hospitales y otros lugares en los que haya equipos médicos.
Las ondas de radio del producto pueden afectar negativamente a los equipos médicos, causando errores en el funcionamiento que podrían dar lugar a accidentes.
- Apague el producto a bordo de aviones.
El uso de dispositivos inalámbricos a bordo de aviones puede interferir con el correcto pilotaje de la aeronave.

La operación de este equipo esta sujeta a las siguientes dos condiciones:

- (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y
- (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Declaración ue de conformidad simplificada

Por la presente, OLYMPUS CORPORATION declara que el tipo de equipo radioeléctrico IM011 es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: <http://www.olympus-europa.com/>



Este símbolo [un contenedor de basura tachado con una X en el Anexo IV de WEEE] indica que la recogida de basura de equipos eléctricos y electrónicos deberá tratarse por separado en los países de la Unión Europea.

No tire este equipo a la basura doméstica.

Para el desecho de este tipo de equipos utilice los sistemas de devolución al vendedor y de recogida que se encuentren disponibles.

Función de comunicación inalámbrica por radio	
Estándar compatible	IEEE 802.15.4 2405 - 2480 MHz 3 mW o menos
Firmware	Versión 1.0 o posterior

Especificaciones

Tipo de producto		Flash controlable automáticamente TTL
Número de guía máximo		Aprox. 42 (ángulo de disparo de 75 mm / distribución de luz estándar, ISO 100•m)
Ángulo de disparo		Auto/Manual Distancia focal: 12 mm a 75 mm (distancia focal equivalente a 35 mm: 24 mm a 150 mm) / 7 mm (distancia focal equivalente a 35 mm: 14 mm) Cuando utilice el panel panorámico incorporado Modos de distribución de luz: Estándar / Panorámica* * La misma distribución de luz que el modo estándar cuando el ángulo de disparo es de 12 mm o menos.
Modos de control de flash		TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI
Compensación del flash		±5 EV (incremento: 1/3 EV o 1/2 EV)
Intensidad del flash manual		De 1/1 a 1/128 (incremento: 1/3 EV o 1/2 EV)
Duración del flash		De aprox. 1/20000 segundo (M 1/128) a 1/950 segundo (M 1/1)
Frecuencia de disparo* ¹		Aprox. 2,5 segundos (cuando se utilizan pilas secas AA alcalinas) / Aprox. 1,5 segundos (cuando se utilizan pilas AA NiMH)
Número de disparos* ¹		Aprox. 240 veces (cuando se utilizan pilas secas AA alcalinas) / Aprox. 280 veces (cuando se utilizan pilas AA NiMH)
Rebote		Hacia arriba: 0° enfrente; de 0° a 90° hacia arriba Hacia la izquierda/derecha: 0° enfrente; de 0° a 180° a la izquierda/derecha con el mecanismo de bloqueo
Funciones incorporadas		Panel panorámico; lámina de rebote
Función inalámbrica de radio	Modos de control	Transmisor: Transmisor / flash transmisor Receptor: RCV (control de flash transmisor) / X-RCV (control de flash receptor)
	Distancia de comunicación máxima* ¹	Aprox. 30 metros
	Frecuencia	Banda de 2,4 GHz
	Número de canales	15 (en el modo de transmisor; con función de ajuste de canal automático)
	Número de grupos	3; número máximo de unidades: ilimitada
	Modos de control del flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off

Función inalámbrica óptica	Modos de control	RC (control de flash transmisor) / SL MANUAL (manual auxiliar)
	Número de canales	4
	Número de grupos	4 grupos controlables de forma independiente (receptores: 3; flash en la cámara: 1)
	Modos de control del flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
Iluminador LED/AF	Color	blanco
	Ángulo de iluminación	Aprox. 77° (equivalente a ángulo de disparo de 14 mm)
	Iluminación LED	Aprox. 100 lux (1/1, 1 m), MANUAL (de 1/1 a 1/32 en incrementos de 1 EV); Off
	Duración de la iluminación LED	Aprox. 1,8 horas (cuando se utilizan pilas secas AA alcalinas)*1
Indicación de finalización de la carga	Parpadeo de LED; sonido de pitido	
Suministro de alimentación	Pilas secas AA alcalinas x 4 / pilas AA NiMH x 4	
Función a prueba de salpicaduras (tipo)	Clase 1 (IPX1)	
Temperatura/humedad de uso*2	De -10 a 40°C / De 30 a 90%	
Temperatura/humedad de almacenamiento de la garantía	De -20 a 60°C / De 10 a 90%	
Dimensiones	Aprox. 70,4 (An) x 106,3 (Al) x 100,2 (L) mm [excluyendo las partes salientes]	
Peso	303 g [excluyendo las pilas]	

Las especificaciones pueden variar sin previo aviso.

* 1 Los valores se basan en condiciones de prueba de Olympus y pueden variar según las condiciones de la toma. Los valores asumen el uso de pilas nuevas o pilas recargables completamente cargadas.

* 2 A bajas temperaturas, caliente las pilas antes de su uso. Por ejemplo, ponga las pilas en su bolsillo.

Tabla de números guía

Los valores del ángulo de disparo (ZOOM) indican la distancia focal para un objetivo Cuatro tercios (unidad: mm). Los valores dentro de los paréntesis indican la distancia focal para película de 135 (película de 35 mm).

En los modos de flash estándar (distribución estándar de la luz; ISO100)

Intensidad del flash (RATIO)	Ángulo de disparo (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11,0	21,0	22,0	24,0	27,0	29,0	30,0
1/2	7,8	14,9	15,6	17,0	19,1	20,5	21,2
1/4	5,5	10,5	11,0	12,0	13,5	14,5	15,0
1/8	3,9	7,4	7,8	8,5	9,6	10,3	10,6
1/16	2,8	5,3	5,5	6,0	6,8	7,3	7,5
1/32	1,9	3,7	3,9	4,2	4,8	5,1	5,3
1/64	1,4	2,6	2,8	3,0	3,4	3,6	3,8
1/128	1,0	1,9	1,9	2,1	2,4	2,6	2,7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33,0	36,0	37,0	38,0	40,0	42,0	
1/2	23,3	25,5	26,2	26,9	28,3	29,7	
1/4	16,5	18,0	18,5	19,0	20,0	21,0	
1/8	11,7	12,7	13,1	13,4	14,1	14,9	
1/16	8,3	9,0	9,3	9,5	10,0	10,5	
1/32	5,8	6,4	6,5	6,7	7,1	7,4	
1/64	4,1	4,5	4,6	4,8	5,0	5,3	
1/128	2,9	3,2	3,3	3,4	3,5	3,7	

Modo de flash Super FP (distribución estándar de la luz; ISO100)

Intensidad del flash (RATIO)	Ángulo de disparo (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6,5	12,5	13,1	14,3	16,1	17,2	17,8
1/2	4,6	8,8	9,3	10,1	11,4	12,2	12,6
1/4	3,3	6,3	6,6	7,2	8,0	8,6	8,9
1/8	2,3	4,4	4,6	5,1	5,7	6,1	6,3
1/16	1,6	3,1	3,3	3,6	4,0	4,3	4,5
1/32	1,2	2,2	2,3	2,5	2,8	3,1	3,2
1/64	0,8	1,6	1,6	1,8	2,0	2,2	2,2
1/128	0,6	1,1	1,2	1,3	1,4	1,5	1,6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19,6	21,4	22,0	22,6	23,8	25,0	
1/2	13,9	15,1	15,6	16,0	16,8	17,7	
1/4	9,8	10,7	11,0	11,3	11,9	12,5	
1/8	6,9	7,6	7,8	8,0	8,4	8,8	
1/16	4,9	5,4	5,5	5,7	6,0	6,3	
1/32	3,5	3,8	3,9	4,0	4,2	4,4	
1/64	2,5	2,7	2,8	2,8	3,0	3,1	
1/128	1,7	1,9	1,9	2,0	2,1	2,2	

Asistencia técnica (EE.UU. / Canadá)

24/7 Ayuda automatizada en línea: <http://www.olympusamerica.com/support>

Soporte telefónico al cliente: Tel. 1-800-260-1625 (Llamada gratuita)

Nuestro teléfono de atención al cliente está disponible de 9 am a 9 pm (de lunes a viernes) Hora del Este

Correo electrónico: distec@olympus.com

Asistencia técnica al cliente en Europa

Visite nuestra página web

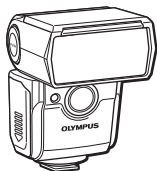
<http://www.olympus-europa.com>

o llame al: Tel. 00800 - 67 10 83 00 (Llamada gratuita)

+49 40 - 237 73 899 (Llamada con coste)

Wir danken Ihnen für den Kauf dieses Olympus-Produkts.
Um Ihre Sicherheit zu gewährleisten, lesen Sie bitte vor Gebrauch diese Bedienungsanleitung aufmerksam durch.
Bitte bewahren Sie diese Anleitung außerdem für späteres Nachschlagen auf.
Falls Sie das Produkt außerhalb des Landes oder der Region des Kaufs benutzen, können Sie örtliche Vorschriften verletzen. Olympus übernimmt in diesem Fall keine Haftung.

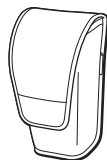
Überprüfen des Paketinhalts



● Blitz: FL-700WR



● Blitzständer: FLST-1

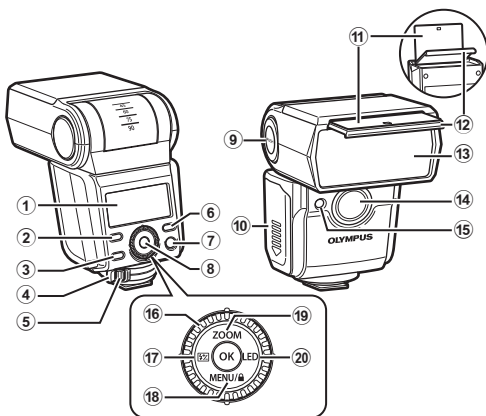


● Tasche

● Anleitung (vorliegendes Handbuch)

● Garantiekarte

Bezeichnung der Teile



- ① Bedienfeld S. 136
- ② Taste MODE S. 140, 150
- ③ Taste CHARGE/TEST S. 139
- ④ Verriegelung S. 138
- ⑤ Verriegelungsknopf S. 138
- ⑥ Taste $\text{⚡}/\bullet$ (Funk-Kommunikationsmodus-Umschaltung) S. 140, 150
- ⑦ Taste ON/OFF S. 139
- ⑧ Taste OK S. 140, 150
- ⑨ PUSH (Entriegelungsknopf) S. 145
- ⑩ Batteriefachdeckel S. 137
- ⑪ Catchlight-Streuscheibe S. 146
- ⑫ Weitwinkel-Streuscheibe S. 146
- ⑬ Blitzfenster S. 145
- ⑭ AF-Hilfslicht/LED-Leuchte... S. 157, 158
- ⑮ Fenster für optischen Kommunikationssensor S. 147

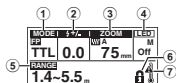
Einstellrad/Pfeiltastenfeld

- ⑯ Einstellrad S. 140, 150, 157
- ⑰ Taste ⚡ (Blitzkorrektur/Blitzstärke)/◀ S. 141, 142, 143, 144, 150
- ⑱ Taste MENU/🔒 (Tastensperre)/▽ S. 157
- ⑲ Taste ZOOM/△ S. 141, 142, 143, 144, 145, 150
- ⑳ Taste LED/▶ S. 157

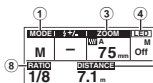
Display (Bedienfeld)

Blitzmodi (S. 141 bis 144)

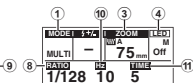
TTL-/FP TTL-Modus



M-/FP M-Modus

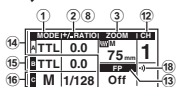


MULTI-Modus

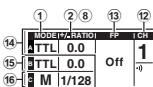


Funksendermodi (S. 150)

CMD-Modus

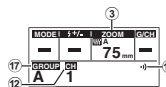


CMD-Modus

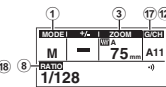


Funkempfängermodi (S. 152)

RCV-Modus

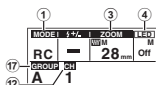


X-RCV-Modus

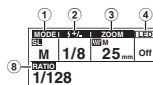


Optische Drahtlosmodi (S. 154)

RC-Modus



SL M-Modus



- ① MODE (Blitzsteuermodus)
- ② +/- (Blitzkorrektur)
- ③ ZOOM (Ausleuchtwinkel)
- ④ LED-Leuchte
- ⑤ RANGE (Blitzsteuerungsbereich)
- ⑥ (Tastenspermodus)
- ⑦ (Temperaturwarnung)
- ⑧ RATIO (Blitzstärke)
- ⑨ DISTANCE (optimale Aufnahmeentfernung)
- ⑩ Hz (Auslösefrequenz)
- ⑪ TIME (Anzahl von Auslösungen)
- ⑫ CH (Kommunikationskanal)
- ⑬ FP (Super FP) Blitz
- ⑭ Einstellung für Gruppe A
- ⑮ Einstellung für Gruppe B
- ⑯ Einstellung für Gruppe C
- ⑰ GROUP (Kommunikationsgruppe)
- ⑱ (Funkmodus)

Vorbereiten des Blitzgerätes

Einsetzen der Batterien (getrennt erhältlich)

Zu benutzende Batterien

Die folgenden Batterien stehen zur Auswahl.

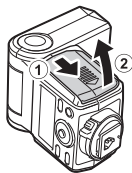
- AA NiMH-Batterien (× 4)
- AA Alkali-Trockenbatterien (× 4)

❗ AA Manganbatterien sind nicht verwendbar.

❗ Vermeiden Sie die Verwendung von AA Lithiumbatterien. Einige AA Lithiumbatterien können während des Gebrauchs äußerst heiß werden.

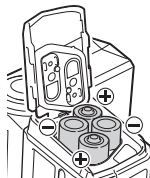
Einlegen der Batterien

1 Öffnen Sie den Batteriefachdeckel.

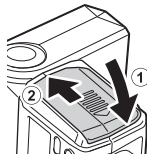


2 Legen Sie die Batterien ein.

- Vergewissern Sie sich, dass die Polarität (+/-) korrekt ist.



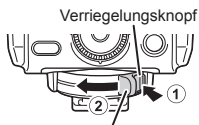
3 Schließen Sie den Batteriefachdeckel.



Anbringen des Blitzgerätes an der Kamera

- ❶ Vergewissern Sie sich, dass Blitzgerät und Kamera ausgeschaltet sind.
- ❶ Schmutz oder Feuchtigkeit auf den elektrischen Kontakten können eine Funktionsstörung verursachen. Wischen Sie Schmutz oder Feuchtigkeit ab, bevor Sie das Blitzgerät an der Kamera anbringen.

- 1** Halten Sie den Verriegelungsknopf (❶) gedrückt, und schieben Sie die Verriegelung in Pfeilrichtung (❷).



- 2** Schieben Sie das Blitzgerät bis zum Anschlag in den Blitzschuh ein.



- 3** Schieben Sie die Verriegelung in Pfeilrichtung.

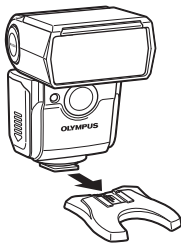


Abnehmen des Blitzgerätes

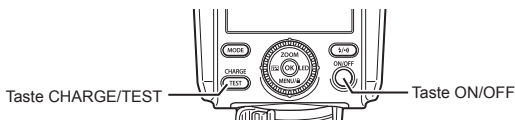
Führen Sie Schritt 1 des obigen Verfahrens durch, und nehmen Sie das Blitzgerät vom Blitzschuh ab.

Anbringen des Blitzgerätes am Blitzständer

Um das Blitzgerät am Blitzständer anzubringen, befolgen Sie das gleiche Verfahren wie bei „Anbringen des Blitzgerätes an der Kamera“.



Einschalten der Stromversorgung



1 Drücken Sie die Taste ON/OFF.

- Die Taste CHARGE/TEST leuchtet in Orange auf, und das Bedienfeld wird eingeschaltet.

- ❗ Falls die Taste CHARGE/TEST nach der folgenden Zeitspanne nicht aufleuchtet, sollten Sie die Batterien möglichst bald austauschen. (S. 137)

NiMH-Batterien: 10 Sekunden

Alkali-Trockenbatterien: 30 Sekunden

- ❗ Falls das Zeichen in der Mitte des Bedienfelds erscheint, sind die Batterien sehr schwach. Wechseln Sie die Batterien so bald wie möglich aus.

Auslösen eines Testblitzes

Um einen Testblitz auszulösen, drücken Sie die Taste CHARGE/TEST, während die Taste in Orange leuchtet.

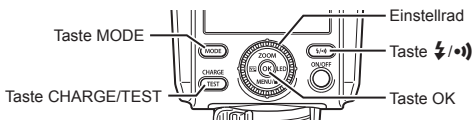
Ausschalten der Stromversorgung

Drücken Sie die Taste ON/OFF.

Ruhemodus/Abschaltautomatik

- Bei einigen Kameras wird das Blitzgerät automatisch in den Ruhemodus versetzt, wenn die Kamera in den Ruhemodus wechselt.
- Wenn ungefähr 60 Minuten ohne Bedienungsvorgänge abgelaufen sind, schaltet sich die Stromversorgung automatisch aus. Drücken Sie die Taste ON/OFF, wenn Sie das Blitzgerät wieder benutzen möchten.

Aufnahmen mit dem Blitzgerät



- 1 Stellen Sie einen Blitzmodus an der Kamera ein.
 - Einzelheiten entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.
 - 2 Drücken Sie die Taste ⚡/•. Drehen Sie dann das Einstellrad, um den Modus ⚡ (Blitz) zu wählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.
 - Die Taste CHARGE/TEST leuchtet in Orange auf.
- | | | |
|-----|-------|--|
| ⚡ | | |
| CMD | ⚡CMD | |
| RCV | X-RCV | |
- 3 Drücken Sie die Taste MODE. Drehen Sie dann das Einstellrad, um einen Blitzsteuermodus auszuwählen und die Einstellungen vorzunehmen.
 - Einzelheiten entnehmen Sie bitte den Erläuterungen der Blitzsteuermodi (S. 141 bis 144).
 - 4 Drücken Sie den Auslöser halb herunter.
 - Wenn Sie den TTL-Modus benutzen, vergewissern Sie sich, dass das Motiv innerhalb des Wertes von RANGE (Blitzsteuerbereich) liegt.
 - Wenn Sie den M-Modus benutzen, vergewissern Sie sich, dass das Motiv innerhalb des Wertes von DISTANCE (optimale Aufnahmeentfernung) liegt.
 - 5 Drücken Sie den Auslöser vollständig herunter, um ein Bild aufzunehmen.
 - ❗ Falls die Innentemperatur des Blitzgerätes übermäßig stark ansteigt, erscheint ⚡ (Temperaturwarnung), und das Blitzgerät lässt sich für eine bestimmte Zeitspanne nicht auslösen. Begrenzen Sie Dauerauslösung auf ca. 40 Auslösungen (bei Betrieb mit voller Leistung). Vermeiden Sie nach der Auslösung eine Benutzung des Blitzgerätes für mindestens 10 Minuten.
 - ❗ Je nach Objektiv und Gegenlichtblende kann Vignettierung auftreten. (Der Schatten des Objektivs oder der Gegenlichtblende kann auf dem Motiv erscheinen.)

Automatische Blitzsteuerung (TTL-Modus)

Der TTL-Modus stellt die Blitzintensität entsprechend der Helligkeit durch das Kameraobjektiv ein. Sie können diesen Modus mit Kameras verwenden, die den Olympus TTL-Modus unterstützen. Eine Liste von kompatiblen Kameras finden Sie auf der Olympus-Website.

- 1 Drücken Sie die Taste MODE. Drehen Sie dann das Einstellrad um TTL auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

MODE	+/-	ZOOM	LED
TTL	0.0	75 mm	Off
RANGE		0.7~8.0 m	

- 2 Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen der Blitzkorrektur (⚡ +/-)

Drücken Sie die Taste $\frac{+}{-}$, um ⚡ +/- hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können eine Blitzkorrektur von -5 bis +5 einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen des Ausleucht winkels (ZOOM)

Drücken Sie die Taste ZOOM, um ZOOM hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleuchtwinkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

Manuelles Einstellen der Blitzstärke (M-Modus)

Der Blitz wird mit der ausgewählten Stärke ausgelöst. Sie können diesen Modus mit Kameras verwenden, die die Olympus Kommunikationsfunktion nicht unterstützen.

- 1 Drücken Sie die Taste MODE. Drehen Sie dann das Einstellrad um M auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

MODE	+/-	ZOOM	LED
M	-	75 mm	Off
RATIO	DISTANCE		
1/128	1.14 m		

- 2 Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen des Ausleuchtwinkels (ZOOM)

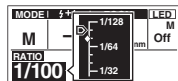
Drücken Sie die Taste **ZOOM**, um **ZOOM** hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleuchtwinkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste **OK**.

Einstellen der Blitzstärke (RATIO)

Drücken Sie die Taste **[F2]**, um **RATIO** hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.



Skalenanzeige*2

- Sie können ein Blitzverhältnis von 1/1 bis 1/128 einstellen.*1

*1 Sie können 1/2 EV oder 1/3 EV für die Einstellungsschrittweite wählen. (S. 158)

*2 Auf der Skalenanzeige ist **[D]** die aktuelle Auswahl. **[◇]** ist die vorherige Einstellung.

Drücken Sie die Taste **OK**.

- Wenn Sie nach dem Aufnehmen mit dem Blitz im TTL-Modus auf den M-Modus umschalten, wird die vorherige Blitzstärke die manuelle Blitzstärke.

Auslösen des Blitzes bei einer kurzen Verschlusszeit (FP TTL-Modus/FP M-Modus)

Sie können mit dem Blitz bei Verschlusszeiten aufnehmen, die kürzer als die Blitzsynchronzeit sind. Diese Modi sind nützlich, wenn Sie ein Porträt vor unscharfem Hintergrund durch Erweitern der Blende aufnehmen wollen, oder wenn Sie eine kurze Verschlusszeit verwenden wollen, um ausgedünnte Spitzlichter im Hintergrund zu reduzieren.

Die Leitzahl ist niedriger als im regulären TTL-Modus oder M-Modus.

- 1** Drücken Sie die Taste **MODE**. Drehen Sie dann das Einstellrad um **FP TTL** oder **FP M** auszuwählen. Drücken Sie die Taste **OK** zum Bestätigen.



- 2** Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen der Blitzkorrektur (⚡ +/-) im FP TTL-Modus

Drücken Sie die Taste **[FZ]**, um ⚡ +/- hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können eine Blitzkorrektur von -5 bis +5 einstellen.

Drücken Sie die Taste **OK**.

Einstellen des Ausleucht winkels (ZOOM)

Drücken Sie die Taste **ZOOM**, um ZOOM hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

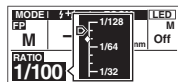
- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleucht winkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste **OK**.

Einstellen der Blitzstärke (RATIO) im FP M-Modus

Drücken Sie die Taste **[FZ]**, um **RATIO** hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können ein Blitzverhältnis von 1/1 bis 1/128 einstellen.*1



Skalenanzeige*2

*1 Sie können 1/2 EV oder 1/3 EV für die Einstellungsschrittweite wählen. (S. 158)

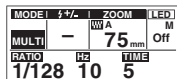
*2 Auf der Skalenanzeige ist **▷** die aktuelle Auswahl. **◊** ist die vorherige Einstellung.

Drücken Sie die Taste **OK**.

Wiederholtes Auslösen des Blitzes in einem regulären Intervall (MULTI-Modus)

In diesem Modus wird der Blitz während einer einzigen Belichtung mehrmals in einem regulären Intervall ausgelöst. Sie können die Bewegung des Motivs in einem einzelnen Bild einfangen. Die maximale Anzahl von Auslösungen ist je nach der Einstellung der Blitzstärke unterschiedlich. Normalerweise wird für diese Art von Aufnahme eine lange Verschlusszeit von 60 Sekunden oder weniger verwendet. Sie können diesen Modus nur mit Olympus-Kameras einstellen, die die Multiblitzfunktion unterstützen.

- 1 Drücken Sie die Taste MODE. Drehen Sie dann das Einstellrad um MULTI auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.
- 2 Nehmen Sie die Einstellungen vor.



Einstellen des Ausleucht winkels (ZOOM)

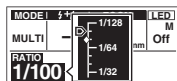
Drücken Sie die Taste ZOOM, um ZOOM hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleuchtwinkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen der Blitzstärke (RATIO)

Drücken Sie die Taste $\frac{1}{2}$, um RATIO hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.



Skalenanzeige*2

- Sie können ein Blitzverhältnis von 1/4 bis 1/128 einstellen.*1

*1 Sie können 1/2 EV oder 1/3 EV für die Einstellungsschrittweite wählen. (S. 158)

*2 Auf der Skalenanzeige ist \blacktriangleright die aktuelle Auswahl. \blacktriangleleft ist die vorherige Einstellung.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen der Auslösefrequenz (Hz)

Drücken Sie die Taste MODE. Drücken Sie dann \blacktriangleleft auf dem Pfeiltastenfeld, um Hz hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können eine Frequenz von 1 bis 100 einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen der Anzahl von Auslösungen (TIME)

Drücken Sie die Taste MODE. Drücken Sie dann \blacktriangleleft auf dem Pfeiltastenfeld, um TIME hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Die maximale Einstellung für die Anzahl von Auslösungen ist je nach der Einstellung der Blitzstärke (RATIO) unterschiedlich.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen der Verschlusszeit an der Kamera

Stellen Sie die Verschlusszeit im Einklang mit der Auslösefrequenz und der Anzahl von Auslösungen ein, die am Blitzgerät eingestellt werden, wie nachstehend beschrieben.

Verschlusszeit (Sek.) \geq Anzahl von Auslösungen (TIME) \div Auslösefrequenz (Hz)

Beispiel:

Wenn „10“ für die Anzahl von Auslösungen (TIME) und „5“ für die Auslösefrequenz (Hz) eingestellt sind, stellen Sie eine längere Verschlusszeit als den in der folgenden Formel berechneten Wert (Sek.) ein.

$$10 \div 5 = 2$$

Aufnahmetipps

Einstellen der Lichtverteilung

Sie können zwischen dem Standardmodus und dem Weitwinkelmodus umschalten. Der Weitwinkelmodus ist nützlich, wenn Sie die Umgebung gleichmäßiger beleuchten wollen. Wenn der Ausleuchtwinkel 12 mm oder weniger beträgt, ändert sich die Lichtverteilung nicht.

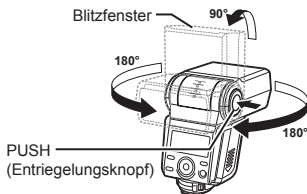
1 Halten Sie die Taste ZOOM gedrückt, bis „W“ (Weitwinkel) auf dem Bedienfeld erscheint.

- Um die Einstellung aufzuheben, halten Sie die Taste ZOOM gedrückt, bis „W“ (Weitwinkel) vom Bedienfeld ausgeblendet wird.



Neigen des Blitzfensters (Fotografieren mit indirektem Blitz)

Durch Ändern des Lichteinfallwinkels vom Blitzgerät zum Motiv können Sie das Erscheinungsbild von Schatten steuern. Sie können das Licht auch von der Decke oder den Wänden reflektieren, um Schatten auf dem Motiv zu dämpfen.



1 Halten Sie den PUSH-Entriegelungsknopf gedrückt, und neigen Sie das Blitzfenster nach oben, nach unten, nach links oder nach rechts.

Reflektieren des Blitzes

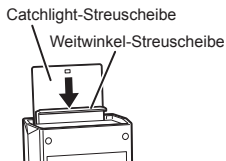
Sie können das Blitzlicht dämpfen, indem Sie es von der Decke oder den Wänden reflektieren.

- Wenn Sie ZOOM (Ausleuchtwinkel) auf A (automatisch) einstellen, wird der Ausleuchtwinkel für Fotografieren mit indirektem Blitz die Einstellung für „Bounce Zoom“. (S. 158)

Erzeugen eines Catchlight-Effekts

Wenn Sie die Catchlight-Streuscheibe beim Fotografieren mit indirektem Blitz benutzen, können Sie Reflexionen in den Augen von Personen erzeugen. Dies verleiht den Personen dynamischere Gesichtsausdrücke.

- 1** Halten Sie den PUSH-Entriegelungsknopf gedrückt, und neigen Sie das Blitzfenster um 90 Grad nach oben.
- 2** Ziehen Sie die Weitwinkel-Streuscheibe heraus.
 - Die Catchlight-Streuscheibe kommt mit der Weitwinkel-Streuscheibe heraus.
- 3** Verstauen Sie nur die Weitwinkel-Streuscheibe.



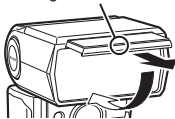
Vergrößern des Ausleuchtwinkels (Weitwinkel-Streuscheibe)

Verwenden Sie die Weitwinkel-Streuscheibe, wenn Sie ein Objektiv mit einer Brennweite von 12 mm (24 mm*) oder weniger benutzen. Der Ausleuchtwinkel wird zu 7 mm. Die Weitwinkel-Streuscheibe ist auch nützlich, wenn Sie das Licht bei Aufnahme aus Abständen von weniger als 1 m streuen wollen usw.

* Brennweite für 135-Film (35-mm-Film)

- 1** Ziehen Sie die Weitwinkel-Streuscheibe heraus, und setzen Sie sie vor das Blitzfenster.
 - Die Catchlight-Streuscheibe kommt mit der Weitwinkel-Streuscheibe heraus.
 - Die Einstellung für ZOOM (Ausleuchtwinkel) folgt der Einstellung für „Wide panel“. (S. 158)
- 2** Verstauen Sie nur die Catchlight-Streuscheibe.
 - 1** Klappen Sie die Weitwinkel-Streuscheibe nicht nach oben.

Weitwinkel-Streuscheibe/
Catchlight-Streuscheibe



Drahtlosauslösung

Sie können ein Bild aufnehmen, indem Sie ein oder mehrere Blitzgeräte verwenden, die von der Kamera entfernt aufgestellt sind. Sie können die Positionen und Einstellungen der Blitzgeräte anpassen, um viele verschiedene Beleuchtungseffekte zu genießen.

Dieses Blitzgerät unterstützt Drahtlosauslösung sowohl mit Funkkommunikation als auch mit optischer Kommunikation.

Unterschiede zwischen Funkkommunikation und optischer Kommunikation

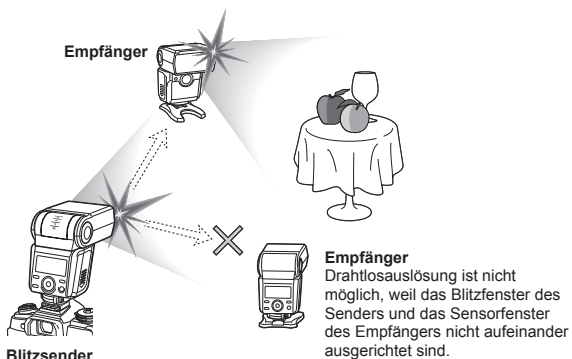
Drahtlosauslösung mit Funkkommunikation hat einige Vorteile gegenüber Drahtlosauslösung mit optischer Kommunikation. Da Drahtlosauslösung weniger empfindlich für Hindernisse und Umgebungslicht ist, sind flexible Empfängerinstallation und Auswahl des Aufnahmeortes möglich.

Die folgende Tabelle zeigt die Haupt-Funktionsunterschiede.

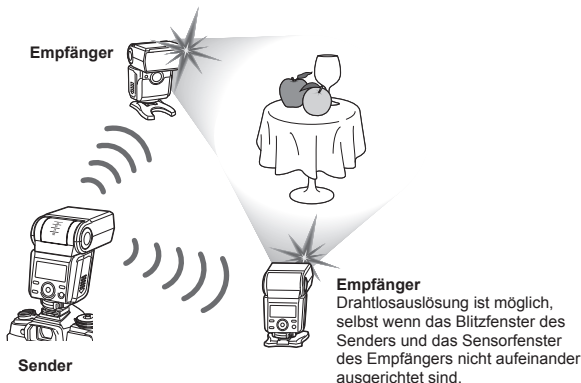
Funktion	Funkkommunikation	Optische Kommunikation
Maximale Kommunikationsreichweite	Ca. 30 m	Bis zu ca. 5 m*
Gruppen	3 Gruppen (A / B / C)	3 Gruppen (A / B / C) + 1 Master-Blitz
Kommunikationskanäle	1 bis 15	1 bis 4

* Die Entfernung hängt von dem Winkel des Empfängers und der Kompatibilität zwischen Blitzgerät und Empfänger ab.

Optische Kommunikation



Funkkommunikation



Verwendung der Funksteuerfunktion

Sie können dieses Blitzgerät verwenden, um mehrere Empfänger durch Funkkommunikation (Senderfunktion) zu steuern. Sie können auch den Sender benutzen, um dieses Blitzgerät durch Funkkommunikation (Empfängerfunktion) zu steuern. Diese Funktionen sind nur mit Olympus-Produkten wirksam, die die Funksteuerfunktion unterstützen.

Informationen über Produkte, die die Funksteuerfunktion unterstützen, finden Sie auf der Olympus-Website.

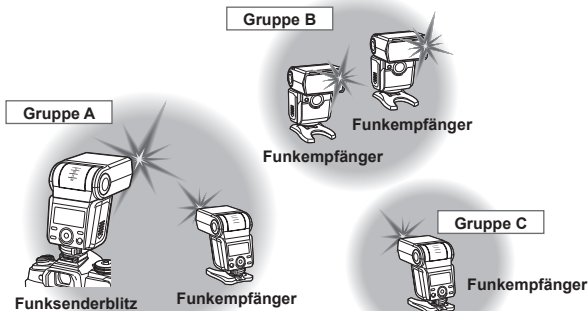
Betriebsmodi

Dieses Blitzgerät verfügt über die folgenden Funkbetriebsarten.

- | | |
|--|--|
| Funksender: | Das Blitzgerät steuert Funkempfänger. |
| Funksenderblitz: | Das Blitzgerät steuert Funkempfänger und löst einen Blitz aus. |
| Funkempfänger (Gruppensteuerung): | Das Blitzgerät steuert die Auslösung. |
| Funkempfänger (Einzelsteuerung): | Das Blitzgerät steuert die Auslösung mit seinen eigenen Einstellungen. |

Gruppensteuerung

Wenn Sie den Betriebsmodus des Blitzgerätes auf Funksender oder Funksenderblitz einstellen, können Sie bis zu drei Gruppen von Funkempfängern steuern. Innerhalb jeder Gruppe werden die Blitzgeräte mit denselben Einstellungen ausgelöst. Diese Funktion ermöglicht es Ihnen, mit einer Vielfalt an Beleuchtungseffekten aufzunehmen.



Kommunikationsreichweite

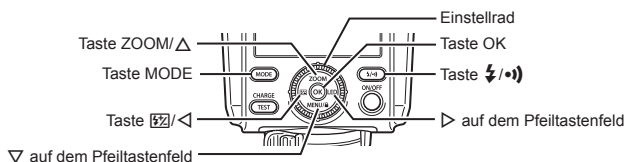
Die maximale Reichweite für Funkkommunikation mit diesem Blitzgerät beträgt ca. 30 m (unter Olympus-Messbedingungen).

- Für diese Reichweite wird angenommen, dass keine Hindernisse, Abschirmungsmaterialien oder Funkstörungen von anderen Geräten vorhanden sind.
- Je nach den Positionen der Geräte, der Umgebung, den Wetterbedingungen und anderen Faktoren kann die Kommunikationsreichweite kürzer sein.

Frequenz

Dieses Produkt nutzt das 2,4-GHz-Band für Drahtloskommunikation. Es kann allerdings sein, dass andere drahtlose Geräte dieselbe Frequenz nutzen.

Drahtlose Funkauslösung



Verwendung des Blitzgerätes als Funksender/Senderblitz

- 1** Drücken Sie die Taste **⚡/•)**. Drehen Sie dann das Einstellrad, um einen Betriebsmodus auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

- Die Taste CHARGE/TEST leuchtet in Grün auf.

CMD-Modus

- Sie können das Blitzgerät als Funksender verwenden. (Der Blitz wird nicht ausgelöst.)

⚡/•)	⚡		
	CMD	⚡CMD	•)
	RCV	X-RCV	

Bei Auswahl des Betriebsmodus

⚡CMD-Modus

- Sie können das Blitzgerät als Funksenderblitz verwenden. (Gruppe A ist für das Blitzgerät eingestellt.)

MODE	+/-RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0	Off	1
B	TTL 0.0		•)
C	M 1/128		

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75 mm	1
B	TTL 0.0	FP	•)
C	M 1/8	Off	

- 2** Drücken Sie die Taste MODE. Drücken Sie dann **Δ ▼** auf dem Pfeiltastenfeld. Heben Sie MODE (Blitzsteuermodus) für eine Gruppe hervor, um den Blitzsteuermodus der Gruppe einzustellen.

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75 mm	1
B	TTL 0.0	FP	•)
C	M 1/8	Off	


- 3** Drehen Sie das Einstellrad, um einen Blitzsteuermodus auszuwählen, und drücken Sie dann die Taste OK.

- Einzelheiten entnehmen Sie bitte den Erläuterungen der Blitzsteuermodi (S. 141 bis 144).

🔔 Wenn Sie eine bestimmte Gruppe nicht benutzen wollen, wählen Sie „Off“.

- 4** Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen der Blitzkorrektur (⚡ +/-) im TTL- oder FP TTL-Modus


Drücken Sie die Taste , um +/- RATIO hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	-)
C	M 1/8	Off	

- Sie können eine Blitzkorrektur von -5 bis +5 einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.


Einstellen der Blitzstärke (RATIO) im M-, FP M- oder MULTI-Modus

Drücken Sie die Taste , um +/- RATIO hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	1/16	
B	TTL 0.0	1/8	
C	M 1/8	1/4	

- Sie können ein Blitzverhältnis von 1/1 bis 1/128 einstellen.*1

*1 Sie können 1/2 EV oder 1/3 EV für die Einstellungsschrittweite wählen. (S. 158)

*2 Auf der Skalanzeige ist  die aktuelle Auswahl.  ist die vorherige Einstellung.

Skalanzeige*2

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen des Ausleuchtswinkels (ZOOM) im ⚡ CMD-Modus

Drücken Sie die Taste ZOOM, um ZOOM hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleuchtwinkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen des FP-Modus

Drücken Sie  auf dem Pfeiltastensfeld, um FP hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können „On“ (aktivieren) oder „Off“ (deaktivieren) wählen.

MODE	+/-RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0	On	1
B	TTL 0.0		-)
C	M 1/8		

CMD-Modus

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	12mm	1
B	TTL 0.0	FP	-)
C	M 1/8	On	

⚡CMD-Modus

- Einzelheiten dazu finden Sie unter „Auslösen des Blitzes bei einer kurzen Verschlusszeit (FP TTL-Modus/FP M-Modus)“ (S. 142).

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen des Kanals (CH)

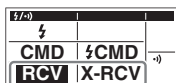
Drücken Sie $\langle \triangleright \rangle$ auf dem Pfeiltastenfeld, um CH hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um einen Kommunikationskanal auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

- Sie können SCAN* oder einen Kanal von 1 bis 15 auswählen.
*Wählen Sie diese Einstellung, wenn die Kommunikationsbedingungen wegen Störbeeinflussung von anderen Geräten schlecht sind. Wenn ein unbenutzter Kanal automatisch erscheint, drücken Sie die Taste OK erneut zum Bestätigen.

5 Wählen Sie an den Drahtlosempfängern den gleichen Kanal aus, den Sie am Drahtlossender/Senderblitz eingestellt haben.

Verwendung des Blitzgerätes als Drahtlosempfänger

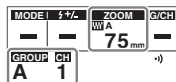
1 Drücken Sie die Taste $\text{⚡}/\bullet$. Drehen Sie dann das Einstellrad, um einen Betriebsmodus auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.



Auswahl des Betriebsmodus

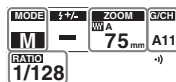
RCV-Modus (Gruppensteuerung)

- In diesem Modus stellen Sie den Blitzsteuermodus und die Blitzstärke am Funksender ein. Der Funkempfänger (vorliegendes Blitzgerät) empfängt die Einstellungsinformationen und das Auslösesignal vom Funksender. Dann gibt der Funkempfänger einen Blitz ab.



X-RCV-Modus (individuelle Einstellung)

- In diesem Modus stellen Sie den Blitzsteuermodus und die Blitzstärke am Funkempfänger (vorliegendes Blitzgerät) ein. Der Funkempfänger empfängt ein Auslösesignal vom Funksender. Dann gibt der Funkempfänger einen Blitz mit seinen eigenen Einstellungen ab.



2 Drücken Sie die Taste MODE. Drehen Sie dann das Einstellrad, um einen Blitzsteuermodus auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen. (nur für den X-RCV-Modus)

3 Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen des Ausleuchtwinkels (ZOOM)

Drücken Sie die Taste **ZOOM**, um **ZOOM** hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzenfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleuchtwinkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste **OK**.

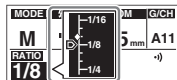
Einstellen der Blitzstärke (RATIO) im X-RCV-Modus

Drücken Sie die Taste $\frac{f}{z}$, um **RATIO** hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad um eine Einstellung auszuwählen.

- Sie können ein Blitzverhältnis von 1/1 bis 1/128 einstellen.*1

*1 Sie können 1/2 EV oder 1/3 EV für die Einstellungsschrittweite wählen. (S. 158)

*2 Auf der Skalenanzeige ist \blacktriangleright die aktuelle Auswahl. \diamond ist die vorherige Einstellung.

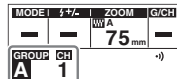


Skalenanzeige*2

Drücken Sie die Taste **OK**.

Einstellen der Kommunikationsgruppe/des Kanals im RCV-Modus

- Wählen Sie die gleiche Gruppe und den gleichen Kanal aus, die (den) Sie am Drahtlossender/Senderblitz eingestellt haben.



Drücken Sie die Taste **MODE**. Drücken Sie dann \triangleleft auf dem Pfeiltastenfeld, um **GROUP** (Kommunikationsgruppe) hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Zur Auswahl stehen Gruppe A, Gruppe B und Gruppe C.

Drücken Sie die Taste **OK**.

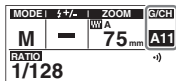
Drücken Sie die Taste **MODE**. Drücken Sie dann \triangleleft auf dem Pfeiltastenfeld, um **CH** (Kommunikationskanal) hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können einen Kanal von 1 bis 15 auswählen.

Drücken Sie die Taste **OK**.

Einstellen der Kommunikationsgruppe/des Kanals im X-RCV-Modus

- Wählen Sie die gleiche Gruppe und den gleichen Kanal aus, die (den) Sie am Drahtlossender/Senderblitz eingestellt haben.



Drücken Sie die Taste MODE. Drücken Sie dann <D> auf dem Pfeiltastenfeld, um G/CH (Kommunikationsgruppe/Kommunikationskanal) hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Zur Auswahl stehen A1 bis A15, B1 bis B15 und C1 bis C15.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen der Auslösefrequenz (Hz) und der Anzahl von Auslösungen (TIME)

- Dieses Verfahren ist nur dann notwendig, wenn Sie den MULTI-Modus in Schritt 2 gewählt haben. Einzelheiten dazu finden Sie unter „Wiederholtes Auslösen des Blitzes in einem regulären Intervall (MULTI-Modus)“ (S. 143).

Optische Drahtlosfunktionen

Drahtlose RC-Blitzauslösung ermöglicht es Ihnen, die Kamera-Einstellungen zu verwenden, um mehrere Blitzgeräte durch optische Kommunikation zu steuern. Diese Funktion ist nur mit Olympus-Digitalkameras wirksam, die den drahtlosen RC-Modus unterstützen.

Optische Slave-Auslösung ermöglicht es Ihnen, das Blitzgerät durch optische Kommunikation zu steuern. Diese Funktion ist selbst mit Produkten wirksam, die den RC-Modus nicht unterstützen.

In den folgenden Situationen wird der Blitz u. U. nicht ordnungsgemäß ausgelöst.

- Das Licht vom Senderblitz wird durch Etwas blockiert.
- Der Empfänger befindet sich außerhalb der Reichweite des Senderblitzes.
- Der Senderblitz und der Empfänger sind zu weit voneinander entfernt.
- Das Sensorfenster des Empfängers ist nicht richtig auf den Senderblitz gerichtet.
- Der Empfänger befindet sich in einer hellen Umgebung, z. B. im Freien an einem sonnigen Tag.

Nehmen Sie auch Bezug auf die Bedienungsanleitung der Kamera.

Aufnahmen mit dem drahtlosen RC-Blitz

① Der Sender kommuniziert mithilfe von Licht (Vorblitz) mit den Empfängern. Die Betriebsreichweite ist je nach Kamera/Blitzgerät unterschiedlich.

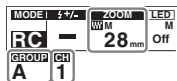
1 Stellen Sie die Kamera auf den RC-Modus ein.

2 Stellen Sie den Kommunikationskanal an der Kamera ein.

- Einzelheiten entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

3 Drücken Sie die Taste ζ/\bullet . Drehen Sie dann das Einstellrad, um den Modus ζ (Blitz) auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

4 Drücken Sie die Taste MODE, und drehen Sie dann das Einstellrad um RC auszuwählen.



5 Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen des Kommunikationskanals (CH)

- Wählen Sie den gleichen Kanal aus, den Sie an der Kamera eingestellt haben.

Drücken Sie die Taste MODE. Drücken Sie dann $\triangleleft \triangleright$ auf dem Pfeiltastenfeld, um CH hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können einen Kanal von 1 bis 4 auswählen.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen der Kommunikationsgruppe (GROUP)

Drücken Sie die Taste MODE. Drücken Sie dann $\triangleleft \triangleright$ auf dem Pfeiltastenfeld, um GROUP hervorzuheben. Drehen Sie das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Zur Auswahl stehen Gruppe A, Gruppe B und Gruppe C.

Drücken Sie die Taste OK.

Einstellen des Ausleucht winkels (ZOOM)

Drücken Sie die Taste ZOOM, um ZOOM hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleucht winkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

Optische Slave-Auslösung

1 Drücken Sie die Taste ⚡/• . Drehen Sie dann das Einstellrad, um den Modus ⚡ (Blitz) auszuwählen. Drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

2 Drücken Sie die Taste MODE, und drehen Sie dann das Einstellrad um den SL M Modus auszuwählen.



3 Nehmen Sie die Einstellungen vor.

Einstellen des Ausleucht winkels (ZOOM)

Drücken Sie die Taste ZOOM, um ZOOM hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Wenn Sie A (automatisch) wählen, wird eine automatische Einstellung wirksam. Die automatische Einstellung reicht von 12 mm bis 75 mm.
- Wenn das Blitzfenster für Fotografieren mit indirektem Blitz eingestellt ist, können Sie A (automatisch) nicht wählen.
- Wenn Sie M (manuell) wählen, können Sie einen Ausleuchtwinkel von 12 mm bis 75 mm einstellen.

Drücken Sie die Taste OK.

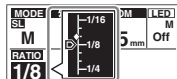
Einstellen der Blitzstärke (RATIO)

Drücken Sie die Taste ⚡/• , um RATIO hervorzuheben. Drehen Sie dann das Einstellrad, um die Einstellung vorzunehmen.

- Sie können ein Blitzverhältnis von 1/1 bis 1/128 einstellen.*1

*1 Sie können 1/2 EV oder 1/3 EV für die Einstellungsschrittweite wählen. (S. 158)

*2 Auf der Skalanzeige ist ◀ die aktuelle Auswahl. ◇ ist die vorherige Einstellung.



Skalanzeige*2

Drücken Sie die Taste OK.


Sonstige Einstellungen

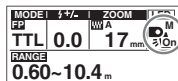
Einschalten der LED-Leuchte

Sie können das Blitzgerät als Leuchte verwenden.

1 Halten Sie die Taste LED gedrückt, bis  auf dem Bedienfeld erscheint.



- Um die Leuchte auszuschalten, halten Sie die Taste LED gedrückt, bis „Off“ erscheint.



ⓘ Die LED-Leuchte kann nur im Modus  (Blitz) verwendet werden.

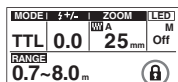


Verhindern von versehentlicher Betätigung (Tastenspermodus)

Sie können versehentliche Betätigung der Tasten und des Einstellrads während der Aufnahme verhindern.

1 Halten Sie die Taste MENU/ gedrückt, bis  auf dem Bedienfeld erscheint.

- Um den Modus aufzuheben, halten Sie die Taste MENU/ gedrückt, bis  vom Bedienfeld ausgeblendet wird.





Einstellungen auf dem Bildschirm MENU

Sie können verschiedene Funktionen konfigurieren, um das Blitzgerät bedienungsfreundlicher zu machen.

Einrichtungsverfahren



Funktionsname Einstellung

AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12
Value  Set 	

Menü

1 Drücken Sie die Taste MENU.

2 Drücken Sie   auf dem Pfeiltastenfeld, und wählen Sie einen Funktionsnamen aus.

3 Drehen Sie das Einstellrad um eine Einstellung auszuwählen, und drücken Sie die Taste OK zum Bestätigen.

Konfigurierbare Funktionen

 gibt die Standardeinstellung an.

AF illum. mode: Sie können das AF-Hilfslicht durch Steuern der Kamera einschalten.

Auto (zum Benutzen des AF-Hilfslichts) / **Off** (zum Ausschalten der Funktion)

LED brightness: Sie können die Helligkeit der LED-Leuchte einstellen.

Von **1/1** (maximal) bis **1/8** bis **1/32** (minimal)

EV step: Sie können die Einstellungsschrittweite für  +/- (Blitzkorrektur/Blitzstärke) ändern.

1/3 / **1/2**

Bounce zoom: Sie können ZOOM (Ausleuchtwinkel) beim Fotografieren mit indirektem Blitz manuell konfigurieren, selbst wenn Sie ZOOM auf A (automatisch) eingestellt haben.

Von **12** bis **75**

- ❶ Sie können diese Funktion nicht konfigurieren, wenn Sie „Wide panel“ auf „On“ einstellen und die Weitwinkel-Streuscheibe herausziehen.

Wide panel: Die Einstellung für ZOOM (Ausleuchtwinkel) wird automatisch 7 mm, wenn Sie die Weitwinkel-Streuscheibe benutzen (S. 146).

On (zum Einschalten der Funktion) / **Off** (zum Ausschalten der Funktion)

Flash cable: Sie können wählen, ob Sie ein Blitzkabel verwenden wollen oder nicht.

On (zum Benutzen eines Blitzkabels) / **Off** (zum Ausschalten der Funktion)

- ❶ Wenn Sie „On“ wählen, erscheint die Anzeige RANGE (Blitzsteuerbereich) nicht. Wenn Sie „Off“ wählen, setzt die Anzeige RANGE voraus, dass Sie das Blitzgerät an der Kamera angebracht haben.

Zoom display: Sie können die Anzeige ZOOM (Ausleuchtwinkel) ändern.

Sie können die Brennweite für ein Four-Thirds-Objektiv oder die Brennweite für 135-Film (35-mm-Film) anzeigen.

FT (Four-Thirds-Objektiv) / **135F** (35-mm-Film)

m/ft: Sie können die Einheit auf der Anzeige RANGE (Blitzsteuerbereich) ändern.

m (Meter) / **ft** (Fuß)

Front charge ind.: Die LED-Leuchte blinkt, um anzuzeigen, wann das Blitzgerät schussbereit ist.

Auto (zum Einschalten der Funktion) / **Off** (zum Ausschalten der Funktion)

- ! Sie können diese Funktion nur dann konfigurieren, wenn Sie MODE (Blitzsteuermodus) auf RC (S. 155) oder SL M (S. 156) eingestellt haben.

Back light mode: Sie können die Hintergrundbeleuchtung des Bedienfelds einstellen.

Auto (Die Hintergrundbeleuchtung wird während des Betriebs eingeschaltet.) / **On** (Die Hintergrundbeleuchtung ist immer eingeschaltet.) / **Off** (Die Hintergrundbeleuchtung ist immer ausgeschaltet.)

Back light timer: Sie können einstellen, wann die Hintergrundbeleuchtung des Bedienfelds auszuschalten ist.

Sie können die Zeit (in Sekunden) bis zum automatischen Ausschalten der Hintergrundbeleuchtung auswählen, wenn kein Bedienungsvorgang erfolgt.

Von **1sec** bis **5sec** bis **15sec**

Beep: Ein Piepton ertönt, wenn das Blitzgerät schussbereit ist.

Off (zum Ausschalten der Funktion) / **On** (zum Einschalten der Funktion)

Reset: Sie können die Standardeinstellungen wiederherstellen.

No (zum Beibehalten der aktuellen Einstellungen) / **Yes** (zum Wiederherstellen der Standardeinstellungen)

Sicherheitsmaßnahmen

Lesen Sie die Warnungs- und Vorsichtshinweise sorgfältig durch, um eine sichere Handhabung zu gewährleisten. Diese Sicherheitsmaßnahmen schützen Benutzer und Andere und beugen Sachbeschädigung vor.



WARNUNG

Die Missachtung der mit diesem Symbol gekennzeichneten Hinweise kann zu Verletzungen oder Tod führen.

- Das Blitzgerät niemals an Orten verwenden, an denen entflammable Dämpfe oder Gase auftreten können. Andernfalls besteht Explosions- und Feuergefahr.
- Das Produkt nicht direkt löten, modifizieren, umgestalten oder auseinanderbauen.

- Bedecken Sie die lichtreflektierende Fläche des Blitzes nicht mit Ihrer Hand und berühren Sie die lichtreflektierende Fläche nicht nach mehrfachem Auslösen des Blitzes. Das kann zu Hautverbrennungen führen.
- Das Eintreten von Wasser und Fremdkörpern in das Innere des Geräts kann Feuer oder Stromschläge verursachen. Wenn das Gerät in Wasser eingetaucht oder Wasser ausgesetzt wird oder innerhalb des Geräts unbekanntes Material gefunden wird, stellen Sie sofort den Strom ab und entfernen Sie vorsichtig die Batterien. Wenden Sie sich an Ihren Fachhändler oder eine von Olympus autorisierte Kundendienststelle.
- Um einen Verkehrsunfall zu verhindern, richten Sie den Blitz nicht auf eine Person, die ein motorisiertes Fahrzeug fährt.
- Verwenden Sie den Blitz oder das AF-Hilfslicht nicht in direkter Nähe Anderer (besonders Kinder). Verwahren Sie den Blitz außerhalb der Reichweite von Kindern. Blitzlicht kann zu Sehstörungen führen.
- Um einen Kurzschluss zu verhindern, verwenden Sie keine Batterien mit beschädigter externer Dichtung (Isolierbeschichtung).
- Niemals gleichzeitig neue und gebrauchte Batterien oder Batterien unterschiedlicher Hersteller verwenden.
- Berühren Sie die Pole (+) oder (-) der Batterie nicht mit Materialien wie Metall.



ACHTUNG

Nichtbeachtung der durch dieses Symbol gekennzeichneten Vorsichtsmaßnahmen kann zu Verletzungen oder Sachschäden führen.

- Wenn Sie irgendwelche Auffälligkeiten wie Geruch, Lärm oder Rauch bemerken, hören Sie auf dieses Gerät zu benutzen. Es kann sonst Brand oder Verbrennungen zur Folge haben. Entnehmen Sie vorsichtig die Batterien, um zu verhindern, dass Sie sich verbrennen und wenden Sie sich an Ihren Händler oder einen autorisierten Olympus Kundendienst.
- Es besteht das Risiko einer Explosion, wenn Sie den Akku durch ein ungeeignetes Modell ersetzen.
- Nicht mit nassen Händen verwenden. Dies kann zu Betriebsstörungen oder elektrischen Schlägen führen.
- Verwenden und lagern Sie Batterien oder Akkus nicht an Orten mit sehr hohen Temperaturen, wie zum Beispiel im direkten Sonnenlicht, in einem geschlossenen Fahrzeug an einem sonnigen Tag oder in der Nähe eines Heizkörpers.
- Dauerhaftes wiederholtes Blitzen kann zu gesundheitlichen Beeinträchtigungen führen.
- Schmutz oder Feuchtigkeit auf den Kontakten kann Fehlfunktionen verursachen. Entfernen Sie Schmutz, Wasser und andere Fremdkörper, bevor Sie das Blitzgerät auf der Kamera anbringen.

Verwendung der Funksteuerfunktion

- Wenn Sie die Funkkommunikationsfunktion verwenden, befolgen Sie alle örtlichen Gesetze und Vorschriften.
- Falls Sie das Produkt außerhalb der Region des Kaufs benutzen, können Sie örtliche Vorschriften für Funkwellen verletzen. Olympus übernimmt in diesem Fall keine Haftung.
- Schalten Sie das Produkt in Krankenhäusern und an anderen Orten, wo medizinische Geräte vorhanden sind, aus.
Die von dem Produkt abgegebenen Funkwellen können medizinische Geräte beeinträchtigen und eine Funktionsstörung verursachen, die zu einem Unfall führen kann.
- Schalten Sie das Produkt an Bord eines Flugzeugs aus.
Die Verwendung von drahtlosen Geräten an Bord könnte die sichere Steuerung des Flugzeugs beeinträchtigen.

Einfache Konformitätserklärung

Hiermit erklärt die OLYMPUS CORPORATION, dass sich das Funkanlagen-Modell IM011 in Übereinstimmung mit der Richtlinie 2014/53/EU befindet. Den vollständigen Text der EU-Konformitätserklärung können Sie unter der folgenden Internetadresse abrufen: <http://www.olympus-europa.com/>



Dieses Symbol [durchgestrichene Mülltonne nach WEEE Anhang IV] weist auf die getrennte Rücknahme elektrischer und elektronischer Geräte in EU-Ländern hin. Bitte werfen Sie das Gerät nicht in den Hausmüll. Informieren Sie sich über das in Ihrem Land gültige Rücknahmesystem und nutzen dieses zur Entsorgung.

Funkkommunikationsfunktion	
Kompatibler Standard	IEEE 802.15.4 2405 - 2480 MHz 3 mW oder weniger
Firmware	Version 1.0 oder höher

Technische Daten

Produkttyp	TTL automatisch steuerbares Blitzgerät	
Maximale Leitzahl	Ca. 42 (Ausleuchtwinkel von 75 mm/standardmäßige Lichtverteilung, ISO 100-m)	
Ausleuchtwinkel	Automatisch/Manuell Brennweite: 12 mm bis 75 mm (35 mm entsprechende Brennweite: 24 mm bis 150 mm/7 mm (35 mm entsprechende Brennweite:14 mm) Bei Verwendung der eingebauten Weitwinkel-Streuscheibe Lichtverteilungsmodi: Standard / Weitwinkel* * Die gleiche Lichtverteilung wie im Standardmodus, wenn der Ausleuchtwinkel 12 mm oder weniger beträgt.	
Blitzsteuermodi	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI	
Blitzkorrektur	±5 EV (Schrittweite: 1/3 EV oder 1/2 EV)	
Manuelle Blitzstärke	Von 1/1 bis 1/128 (Schrittweite: 1/3 EV oder 1/2 EV)	
Blitzdauer	Von ca. 1/20000 Sekunde (M 1/128) bis 1/950 Sekunde (M 1/1)	
Auslösefrequenz* ¹	Ca. 2,5 Sekunden (bei Verwendung von AA Alkali-Trockenbatterien)/Ca. 1,5 Sekunden (bei Verwendung von AA NiMH-Batterien)	
Anzahl von Auslösungen* ¹	Ca. 240-mal (bei Verwendung von AA Alkali-Trockenbatterien)/Ca. 280-mal (bei Verwendung von AA NiMH-Batterien)	
Indirekter Blitz	Nach oben: 0° geradeaus; von 0° bis 90° nach oben Nach links/rechts: 0° geradeaus; von 0° bis 180° nach links/rechts mit Sperrmechanismus	
Eingebaute Funktionen	Weitwinkel-Streuscheibe, Catchlight-Streuscheibe	
Funksteuerfunktion	Steuermodi	Sender: Sender/Senderblitz Empfänger: RCV (Senderblitzsteuerung) / X-RCV (Empfängerblitzsteuerung)
	Maximale Kommunikationsreichweite* ¹	Ca. 30 m
	Frequenz	2,4-GHz-Band
	Anzahl von Kanälen	15 (im Sendermodus; mit automatischer Kanaleinstellfunktion)
	Anzahl von Gruppen	3; maximale Anzahl von Einheiten: unbegrenzt
	Blitzsteuermodi	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off

Optische Drahtlosfunktion	Steuermodi	RC (Senderblitzsteuerung) / SL MANUAL (Slave manuell)
	Anzahl von Kanälen	4
	Anzahl von Gruppen	4 unabhängig steuerbare Gruppen (Empfänger: 3; Blitz an Kamera: 1)
	Blitzsteuermodi	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
LED/AF-Hilfslicht	Farbe	Weiß
	Beleuchtungswinkel	Ca. 77° (entspricht einem Ausleuchtungswinkel von 14 mm)
	LED Beleuchtungsstärke	Ca. 100 Lux (1/1, 1 m), MANUAL (von 1/1 bis 1/32 in Schrittweiten von 1 EV); Aus
	LED-Leuchtdauer	Ca. 1,8 Stunden (bei Verwendung von AA Alkali-Trockenbatterien)*1
Ladeabschlussanzeige	blinkende LED; Piepton	
Stromquelle	AA Alkali-Trockenbatterien × 4/AA NiMH-Batterien × 4	
Spritzwasser-Schutzfunktion (Typ)	Klasse 1 (IPX1)	
Betriebsfähige Temperatur/Luftfeuchtigkeit*2	Von -10 bis 40°C/von 30 bis 90 %	
Lagerungsgarantie-Temperatur/Luftfeuchtigkeit	Von -20 bis 60°C/von 10 bis 90 %	
Abmessungen	Ca. 70,4 (B) × 106,3 (H) × 100,2 (T) mm [ohne vorstehende Teile]	
Gewicht	303 g [ohne Batterien]	

Änderung der technischen Daten vorbehalten.

*1 Die Werte basieren auf Olympus-Prüfbedingungen und können entsprechend den Aufnahmebedingungen variieren. Die Werte setzen den Gebrauch neuer Batterien oder voll aufgeladener wiederaufladbarer Batterien voraus.

*2 Wärmen Sie die Batterien bei niedrigen Temperaturen vor Gebrauch auf. Legen Sie die Batterien zum Beispiel in Ihre Tasche.

Tabelle der Leitzahlen

Die Werte für den Ausleuchtwinkel (ZOOM) geben die Brennweite für ein Four-Thirds-Objektiv an (Einheit: mm). Die Werte in den Klammern geben die Brennweite für einen 135-Film (35-mm-Film) an.

In den standardmäßigen Blitzmodi (standardmäßige Lichtverteilung; ISO100)

Blitzstärke (RATIO)	Ausleuchtwinkel (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11,0	21,0	22,0	24,0	27,0	29,0	30,0
1/2	7,8	14,9	15,6	17,0	19,1	20,5	21,2
1/4	5,5	10,5	11,0	12,0	13,5	14,5	15,0
1/8	3,9	7,4	7,8	8,5	9,6	10,3	10,6
1/16	2,8	5,3	5,5	6,0	6,8	7,3	7,5
1/32	1,9	3,7	3,9	4,2	4,8	5,1	5,3
1/64	1,4	2,6	2,8	3,0	3,4	3,6	3,8
1/128	1,0	1,9	1,9	2,1	2,4	2,6	2,7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33,0	36,0	37,0	38,0	40,0	42,0	
1/2	23,3	25,5	26,2	26,9	28,3	29,7	
1/4	16,5	18,0	18,5	19,0	20,0	21,0	
1/8	11,7	12,7	13,1	13,4	14,1	14,9	
1/16	8,3	9,0	9,3	9,5	10,0	10,5	
1/32	5,8	6,4	6,5	6,7	7,1	7,4	
1/64	4,1	4,5	4,6	4,8	5,0	5,3	
1/128	2,9	3,2	3,3	3,4	3,5	3,7	

Super FP-Blitzmodus (standardmäßige Lichtverteilung; ISO100)

Blitzstärke (RATIO)	Ausleuchtwinkel (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6,5	12,5	13,1	14,3	16,1	17,2	17,8
1/2	4,6	8,8	9,3	10,1	11,4	12,2	12,6
1/4	3,3	6,3	6,6	7,2	8,0	8,6	8,9
1/8	2,3	4,4	4,6	5,1	5,7	6,1	6,3
1/16	1,6	3,1	3,3	3,6	4,0	4,3	4,5
1/32	1,2	2,2	2,3	2,5	2,8	3,1	3,2
1/64	0,8	1,6	1,6	1,8	2,0	2,2	2,2
1/128	0,6	1,1	1,2	1,3	1,4	1,5	1,6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19,6	21,4	22,0	22,6	23,8	25,0	
1/2	13,9	15,1	15,6	16,0	16,8	17,7	
1/4	9,8	10,7	11,0	11,3	11,9	12,5	
1/8	6,9	7,6	7,8	8,0	8,4	8,8	
1/16	4,9	5,4	5,5	5,7	6,0	6,3	
1/32	3,5	3,8	3,9	4,0	4,2	4,4	
1/64	2,5	2,7	2,8	2,8	3,0	3,1	
1/128	1,7	1,9	1,9	2,0	2,1	2,2	

Technische Unterstützung für Kunden in Europa

Bitte besuchen Sie unsere Internetseite <http://www.olympus-europa.com>

oder wenden Sie sich telefonisch unter einer dieser Rufnummern an uns:

00800 - 67 10 83 00 (gebührenfrei)

+49 40 - 237 73 899 (gebührenpflichtig)

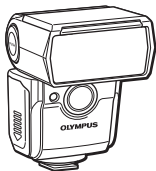
Olympus 제품을 구입해 주셔서 감사합니다.

안전을 위해 사용하기 전에 이 사용 설명서를 반드시 숙지하시기 바랍니다.

또한, 향후 참조를 위해 이 설명서를 사용하기 쉬운 곳에 보관하십시오.

구매 국가 또는 지역 이외에서 제품을 사용할 경우 현지 규정에 위배될 수도 있습니다.
Olympus는 이 경우 어떠한 책임이 지지 않습니다.

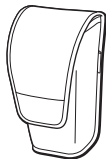
포장 내용물 확인



● 플래시: FL-700WR



● 플래시 스탠드: FLST-1

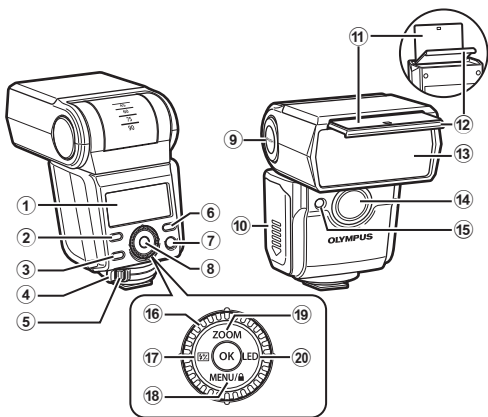


● 플래시 케이스

● 지침(설명서)

● 보증 카드

부품 이름



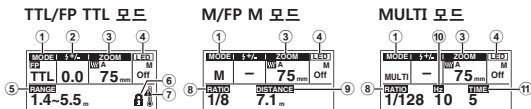
- ① 제어판..... P. 168
- ② MODE 버튼..... P. 172, 182
- ③ CHARGE/TEST 버튼..... P. 171
- ④ 래치..... P. 170
- ⑤ 래치 해제 버튼..... P. 170
- ⑥ $\left[\text{Z} / \text{A} \right]$ (전파 통신 모드 전환) 버튼
..... P. 172, 182
- ⑦ ON/OFF 버튼..... P. 171
- ⑧ OK 버튼..... P. 172, 182
- ⑨ PUSH(잠금 해제) 버튼..... P. 177
- ⑩ 배터리 컴파트먼트 커버..... P. 169
- ⑪ 캐치 라이트 플레이트..... P. 178
- ⑫ 와이드 패널..... P. 178
- ⑬ 플래시 창..... P. 177
- ⑭ AF 조명기/LED 조명..... P. 189, 190
- ⑮ 광학 통신 센서 창..... P. 179

다이얼/화살표 패드

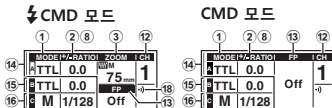
- ⑯ 다이얼..... P. 172, 182, 189
- ⑰ $\left[\text{PL} \right]$ (플래시 보정/플래시 강도)/
◀ 버튼..... P. 173, 174, 175, 176, 182
- ⑱ MENU/☑(키 잠금)/▽ 버튼..... P. 189
- ⑲ ZOOM/△ 버튼
..... P. 173, 174, 175, 176, 177, 182
- ⑳ LED/▶ 버튼..... P. 189

디스플레이(제어판)

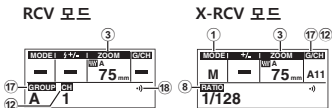
플래시 모드 (P. 173 ~ 176)



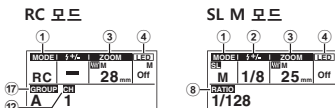
전파 무선 송신기 모드(P. 182)



전파 무선 수신기 모드(P. 184)



광학 무선 모드(P. 186)



- ① MODE(플래시 제어 모드)
- ② +/- (플래시 보정)
- ③ ZOOM(발광 각도)
- ④ LED 조명
- ⑤ RANGE(플래시 제어 각도)
- ⑥ (키 잠금 모드)
- ⑦ (온도 경고)
- ⑧ RATIO(플래시 강도)
- ⑨ DISTANCE(광학 촬영 거리)
- ⑩ Hz(발광 주파수)
- ⑪ TIME(발광 횟수)
- ⑫ CH(통신 채널)
- ⑬ FP(수퍼 FP) 플래시
- ⑭ 그룹 A 설정
- ⑮ 그룹 B 설정
- ⑯ 그룹 C 설정
- ⑰ GROUP(통신 그룹)
- ⑱ •(전파 무선 모드)

플래시 준비

배터리(별매품) 삽입

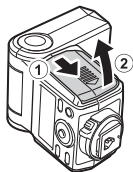
사용할 배터리

다음 배터리 중에서 선택합니다.

- AA NiMH 배터리(x 4)
- AA 알카라인 건식 셀 배터리(x 4)
 - ❗ AA 망간 배터리는 사용할 수 없습니다.
 - ❗ AA 리튬 배터리는 가급적이면 사용하지 마십시오. 일부 AA 리튬 배터리는 사용 중에 극도로 뜨거워질 수도 있습니다.

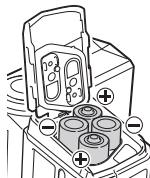
배터리 삽입

1 배터리 컴파트먼트 커버를 엽니다.

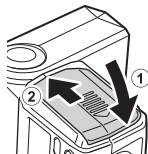


2 배터리를 삽입합니다.

- 극성(⊕/⊖)이 올바른지 확인하십시오.



3 배터리 컴파트먼트 커버를 닫습니다.



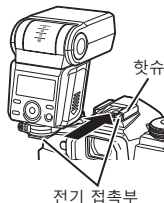
카메라에 플래시 부착

- 1 플래시와 카메라가 모두 꺼져 있는지 확인하십시오.
- 2 전기 접촉부에 먼지나 물기가 묻어 있으면 오작동이 발생할 수 있습니다. 플래시를 카메라에 부착하기 전에 먼지나 물기를 모두 닦아내십시오.

- 1 래치 해제 버튼(①)을 누른 상태로 유지하면서 화살표(②) 방향으로 래치를 밀니다.



- 2 플래시를 핫슈 안으로 끝까지 삽입합니다.



- 3 래치를 화살표 방향으로 밀니다.

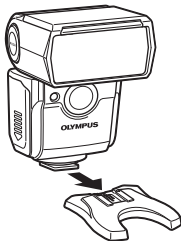


플래시 분리

위 절차의 1단계를 수행하고 핫슈에서 플래시를 분리합니다.

플래시 스탠드에 플래시 부착

플래시를 플래시 스탠드에 부착하려면 "카메라에 플래시 부착"과 동일한 절차를 따릅니다.



카메라 켜기



1 ON/OFF 버튼을 누릅니다.

• CHARGE/TEST 버튼이 주황색으로 켜지고 제어판이 켜집니다.

❶ 다음 시간이 경과되고 나서 CHARGE/TEST 버튼이 켜지지 않으면 배터리를 즉시 교체해야 합니다. (P. 169)

NiMH 배터리: 10초

알카라인 건식 셀 배터리: 30초

❷ 표시가 제어판의 중심에 나타나면 배터리 잔량이 매우 적은 것입니다. 가능한 빨리 배터리를 교체하십시오.

테스트 플래시 발광

테스트 플래시를 발광하려면 CHARGE/TEST 버튼을 누르십시오.

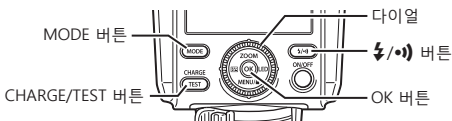
전원 끄기

ON/OFF 버튼을 누르십시오.

슬립 모드/자동 전원 끄기

- 일부 카메라의 경우 카메라가 슬립 모드로 전환되면 플래시도 슬립 모드로 자동 전환됩니다.
- 아무런 작동 없이 약 60초가 경과되면 전원이 자동으로 꺼집니다. 플래시를 다시 사용하려면 ON/OFF 버튼을 누릅니다.

플래시를 사용하여 촬영



1 카메라에서 플래시 모드를 설정합니다.

- 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.

2 **1/2** 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 **1/2** (플래시) 모드를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

- CHARGE/TEST 버튼이 주황색으로 켜집니다.

CMD	1/2 CMD	
RCV	X-RCV	

3 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 플래시 제어 모드를 선택하고 설정을 조정합니다.

- 자세한 내용은 플래시 제어 모드에 대한 설명(P. 173 ~ 176)을 참조하십시오.

4 셔터 버튼을 절반 정도 누릅니다.

- TTL 모드를 사용 중인 경우 피사체가 RANGE(플래시 제어 범위) 값 이내에 드는지 확인합니다.
- M 모드를 사용 중인 경우 피사체가 DISTANCE(최적 촬영 거리) 값 이내에 있는지 확인합니다.

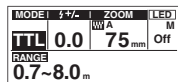
5 셔터 버튼을 아래로 끝까지 눌러 사진을 촬영합니다.

- ❗ 플래시의 내부 온도가 과도하게 상승하면 **1/2**(온도 경고) 아이콘이 나타나고 플래시가 일정 시간 동안 발광하지 않습니다. 연속 발광을 약 40회로 제한하십시오(최대 전력에서 발광할 때). 발광 후 최소 10분 동안 플래시를 사용하지 마십시오.
- ❗ 렌즈와 후드에 따라 주변부 감광이 발생할 수 있습니다. (렌즈 또는 후드의 그림자가 피사체에 나타날 수도 있습니다.)

플래시 자동 제어(TTL 모드)

TTL 모드는 카메라 렌즈를 통해 밝기에 따라 플래시 레벨을 조정합니다. Olympus TTL 모드를 지원하는 카메라에서는 이 모드를 사용할 수 있습니다. 호환 카메라 목록은 Olympus 웹 사이트를 참조하십시오.

- 1 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 TTL을 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.



- 2 설정을 조정합니다.

플래시 보정 설정(±/±)

버튼을 눌러서 ±/±-를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 보정은 -5 ~ +5 범위에서 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

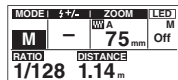
- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

플래시 강도 수동 설정(M 모드)

플래시가 선택한 강도로 발광됩니다. Olympus 통신 기능을 지원하지 않는 카메라에서는 이 모드를 사용할 수 있습니다.

- 1 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 M을 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.



- 2 설정을 조정합니다.

발광 각도(ZOOM) 설정



ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

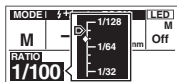
- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

플래시 강도(RATIO) 설정

 버튼을 눌러서 RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 비율은 1/1 ~ 1/128*1 범위에서 설정할 수 있습니다.
 - *1 조정 단위로 1/2EV 또는 1/3EV를 선택할 수 있습니다. (P. 190)
 - *2 눈금 디스플레이에서 는 현재 선택된 설정입니다. 는 이전 설정입니다.



눈금 디스플레이*2

OK 버튼을 누릅니다.

- TTL 모드에서 플래시를 사용하여 촬영한 후 M 모드로 전환하는 경우 이전 플래시 강도가 수동 플래시 강도가 됩니다.

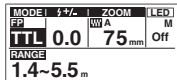
빠른 셔터 속도로 플래시 발광(FP TTL 모드/ FP M 모드)

플래시 동기화 속도보다 더 빠른 셔터 속도로 플래시를 사용하여 촬영할 수 있습니다. 이러한 모드는 조리개를 넓혀서 배경을 흐리게 한 상태로 인물 사진을 촬영하려는 경우 또는 빠른 셔터 속도를 사용하여 배경에 나타나는 블로운 아웃 하이라이트를 줄이려는 경우에 유용합니다.

일반 TTL 모드 또는 M 모드에서는 가이드 번호가 더 낮습니다.

- 1 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 FP TTL 또는 FP M을 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

- 2 설정을 조정합니다.



FP TTL 모드에서 플래시 보정(±) 설정

[] 버튼을 눌러서 ±를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 보정은 -5 ~ +5 범위에서 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

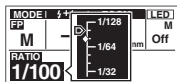
FP M 모드에서 플래시 강도(RATIO) 설정

[] 버튼을 눌러서 RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 비율은 1/1 ~ 1/128*1 범위에서 설정할 수 있습니다.

*1 조정 단위로 1/2EV 또는 1/3EV를 선택할 수 있습니다.
(P. 190)

*2 눈금 디스플레이에서 ▶는 현재 선택된 설정입니다.
◊는 이전 설정입니다.



눈금 디스플레이*2

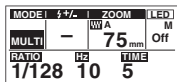
OK 버튼을 누릅니다.

플래시를 정기적으로 반복 발광(MULTI 모드)

이 모드에서는 단일 노출 동안 플래시가 정기적으로 여러 번 발광합니다. 단일 이미지에서 피사체의 이동을 포착할 수 있습니다. 최대 발광 횟수는 플래시 강도 설정에 따라 다릅니다. 일반적으로 이 같은 촬영 종류에는 60초 이하의 저속 셔터 속도가 사용됩니다. 다중 플래시 기능을 지원하는 Olympus 카메라에서만 이 모드를 설정할 수 있습니다.

- 1 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 MULTI를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

- 2 설정을 조정합니다.




발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

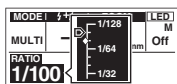
플래시 강도(RATIO) 설정

 버튼을 눌러서 RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 비율은 1/4 ~ 1/128*1 범위에서 설정할 수 있습니다.

*1 조정 단위로 1/2EV 또는 1/3EV를 선택할 수 있습니다.
(P. 190)

*2 눈금 디스플레이에서 는 현재 선택된 설정입니다.
는 이전 설정입니다.



눈금 디스플레이*2

OK 버튼을 누릅니다.

발광 주파수(Hz) 설정

MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 <>를 눌러서 Hz를 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 주파수는 1 ~ 100 범위에서 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

발광 횟수(TIME) 설정

MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 <>를 눌러서 TIME을 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 최대 발광 횟수 설정은 플래시 강도(RATIO) 설정에 따라 다릅니다.

OK 버튼을 누릅니다.

카메라의 셔터 속도 설정

아래 설명된 바와 같이 플래시에 설정된 발광 주파수와 발광 횟수에 따라 셔터 속도를 설정합니다.

셔터 속도(초) ≥ 발광 횟수(TIME) ÷ 발광 주파수(Hz)

예:

발광 횟수(TIME)로 "10"이 설정되었고 발광 주파수(Hz)로 "5"가 설정된 경우, 다음 수식에서 계산된 값보다 큰 셔터 속도를 설정합니다.

$10 \div 5 = 2$

촬영 팁

배광 조정

표준 모드와 와이드 모드 간에 전환할 수 있습니다. 와이드 모드는 주변을 보다 고르게 비추려는 경우에 유용합니다. 발광 각도가 12mm 이하이면 배광이 변경되지 않습니다.

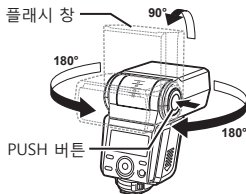
1 "W" (와이드)가 제어판에 나타날 때까지 ZOOM 버튼을 누른 상태로 유지합니다.

- 설정을 취소하려면 제어판에서 "W" (와이드)가 사라질 때까지 ZOOM 버튼을 누른 상태로 유지합니다.



플래시 창 기울기(바운스 플래시 사진술)

플래시에서 피사체까지 빛의 각도를 변경하여 그림자의 모양을 제어할 수 있습니다. 또한 천장이나 벽면으로부터 빛을 반사시켜 피사체의 그림자를 부드럽게 만들 수도 있습니다.



1 PUSH 버튼을 누른 상태에서 플래시 창을 위쪽, 아래쪽, 왼쪽 또는 오른쪽으로 기울입니다.

플래시 바운스

천장이나 벽면에서 반사시켜 플래시의 빛을 부드럽게 만들 수 있습니다.

- ZOOM(발광 각도)을 A(자동)로 설정하는 경우 바운드 플래시 사진술의 발광 각도가 "Bounce zoom" 설정이 됩니다. (P. 190)

캐치 라이트 효과 생성

바운드 플래시 사진술을 실행하는 동안 캐치 라이트 플레이트를 사용하면 사람 피사체의 눈에 비치는 상을 만들어 낼 수 있습니다. 이렇게 하면 피사체가 더 역동적으로 표현됩니다.

- 1 PUSH 버튼을 누른 상태에서 플래시 창을 90도 정도 위쪽으로 기울입니다.
- 2 와이드 패널을 바깥쪽으로 빼냅니다.
 - 와이드 패널과 함께 캐치 라이트 플레이트가 나옵니다.
- 3 와이드 패널만 집어 넣습니다.



발광 각도 증가(와이드 패널)

초점 길이가 12mm(24mm*) 이하인 렌즈를 사용할 때는 와이드 패널을 사용하십시오. 발광 각도가 7mm가 됩니다. 와이드 패널은 1m보다 짧은 거리 등에서 촬영하는 동안 빛을 확산시키려는 경우 또는 주변부 감광이 발생하는 경우에도 유용합니다.

* 135 필름(35mm 필름)용 초점 길이

- 1 와이드 패널을 밖으로 빼낸 다음 플래시 창 앞에 설치합니다.
 - 와이드 패널과 함께 캐치 라이트 플레이트가 나옵니다.
 - ZOOM(발광 각도) 설정은 "Wide panel" 설정을 따릅니다. (P. 190)

와이드 패널/
캐치 라이트 플레이트



- 2 캐시 라이트 플레이트만 집어 넣습니다.
 - 1 와이드 패널을 위쪽으로 젖히지 마십시오.

무선 촬영

카메라로부터 떨어져 있는 하나 이상의 플래시를 사용하여 이미지를 촬영할 수 있습니다. 플래시의 위치와 설정을 조정하여 다양한 조명 효과를 즐기실 수 있습니다. 이 플래시는 전파 통신 및 광학 통신을 이용한 무선 촬영을 모두 지원합니다.

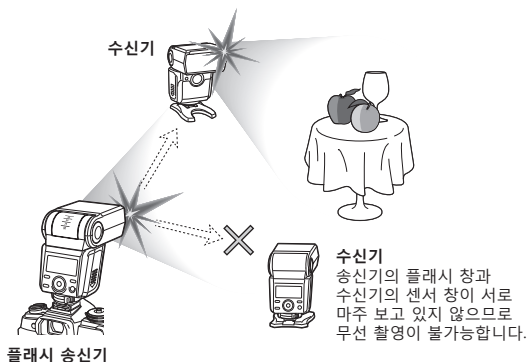
전파 통신과 광학 통신 간의 차이

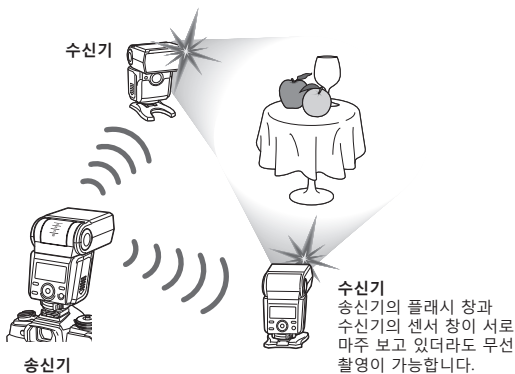
무선 통신을 이용한 무선 촬영은 광학 통신을 이용한 무선 촬영에 비해 몇 가지 장점이 있습니다. 무선 촬영 기능은 장애물 및 주변광에 영향을 덜 받으므로 수신기를 다양하게 설치하고 원하는 촬영 위치를 마음대로 선택할 수 있습니다. 다음 차트에는 주요 기능 차이가 나와 있습니다.

기능	전파 통신	광학 통신
최대 통신 거리	약 30미터	최대 약 5미터*
그룹	3개 그룹(A / B / C)	3개 그룹(A / B / C) + 1개 마스터 플래시
통신 채널	1 ~ 15	1 ~ 4

* 거리는 플래시와 수신기 간의 호환성과 수신기 각도에 따라 달라집니다.

광학 통신





전파 무선 기능 사용

이 플래시를 사용하여 전파 통신을 통해 여러 수신기를 제어할 수 있습니다(송신기 기능). 또한 송신기를 사용하여 전파 통신을 통해 이 플래시를 제어할 수도 있습니다(수신기 기능). 이러한 기능은 전파 무선 기능을 지원하는 Olympus 제품에서만 작동합니다.

전파 무선 기능을 지원하는 제품에 대한 자세한 내용은 Olympus 웹 사이트를 참조하십시오.

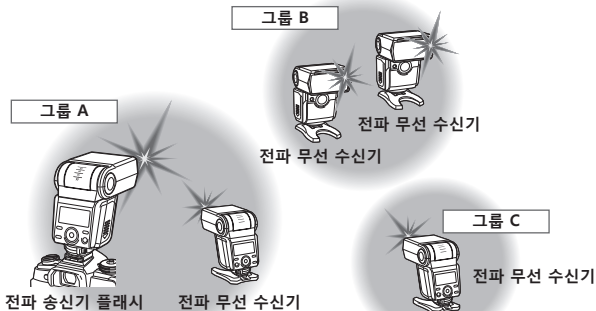
작동 모드

이 플래시는 다음과 같은 전파 무선 작동 모드를 제공합니다.

- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| 전파 무선 송신기: | 이 플래시에서 전파 무선 수신기를 제어합니다. |
| 전파 송신기 플래시: | 이 플래시에서 전파 무선 수신기를 제어하고 플래시를 발광합니다. |
| 전파 무선 수신기(그룹 제어): | 플래시에서 발광을 제어합니다. |
| 전파 무선 수신기(개별 제어): | 플래시에서 고유 설정을 사용하여 발광을 제어합니다. |

그룹 제어

플래시의 작동 모드를 전파 무선 송신기 또는 전파 송신기 플래시로 설정하는 경우 전파 무선 수신기 그룹을 최대 세 개까지 제어할 수 있습니다. 각 그룹 내에서 플래시는 동일한 설정으로 발광합니다. 이 기능을 통해 다양한 조명 효과를 사용하여 촬영할 수 있습니다.



통신 거리

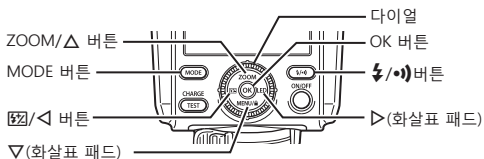
이 플래시와의 최대 전파 무선 통신 거리는 약 30미터(Olympus 측정 조건에서)입니다.

- 이 때, 장애물, 차폐물 또는 다른 장치와의 전파 간섭이 없다고 가정합니다.
- 통신 거리는 장치의 위치, 주변 환경, 기상 조건 및 기타 요인에 따라 더 짧아질 수도 있습니다.

주파수

이 제품은 무선 통신용으로 2.4GHz 대역을 사용합니다. 하지만 이와 똑같은 주파수가 다른 무선 장치에 사용될 수도 있습니다.

전파 무선 촬영



플래시를 전파 무선 송신기/수신기 플래시로 사용

1 ㉿/⊕ 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 작동 모드를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

- CHARGE/TEST 버튼이 녹색으로 켜집니다.

CMD 모드

- 이 플래시를 전파 무선 송신기로 사용할 수 있습니다. (플래시가 발광되지 않음)

㉿CMD 모드

- 이 플래시를 전파 송신기 플래시로 사용할 수 있습니다. (그룹 A가 플래시용으로 설정되어 있습니다.)

㉿/⊕	
⚡	
CMD	㉿CMD
RCV	X-RCV

작동 모드 선택 시

MODE	㉿/⊕-RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1
B	TTL 0.0	Off	㉿)
C	M 1/128		

MODE	㉿/⊕-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	㉿)
C	M 1/8	Off	

2 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 Δ▽를 누릅니다. 그룹의 MODE(플래시 제어 모드)를 강조 표시하여 그룹의 플래시 제어 모드를 설정합니다.

MODE	㉿/⊕-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	㉿)
C	M 1/8	Off	

3 그런 다음 다이얼을 돌려서 플래시 제어 모드를 선택하고 OK 버튼을 누릅니다.

- 자세한 내용은 플래시 제어 모드에 대한 설명(P. 173 ~ 176)을 참조하십시오.

① 특정 그룹을 사용하지를 원치 않으면 "Off"를 선택합니다.

4 설정을 조정합니다.

TTL 또는 FP TTL 모드에서 플래시 보정(± +/-) 설정

[F7] 버튼을 눌러서 +/- RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 보정은 -5 ~ +5 범위에서 설정할 수 있습니다.

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP)
C	M 1/8	Off	

OK 버튼을 누릅니다.

M, FP M 또는 MULTI 모드에서 플래시 강도(RATIO) 설정

[F7] 버튼을 눌러서 +/- RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 비율은 1/1 ~ 1/128*1 범위에서 설정할 수 있습니다.

*1 조정 단위로 1/2EV 또는 1/3EV를 선택할 수 있습니다.

(P. 190)

*2 눈금 디스플레이에서 **D**는 현재 선택된 설정입니다.

◇는 이전 설정입니다.

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	1/16	D
B	TTL 0.0	1/8	D
C	M 1/8	1/4	D

눈금 디스플레이*2

OK 버튼을 누릅니다.

⚡ CMD 모드에서 발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)을 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

FP 모드 설정

화살표 패드의 **<D>**를 눌러서 FP를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 또한 On 또는 Off를 선택할 수도 있습니다.

MODE	+/-RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0	On	1
B	TTL 0.0)	
C	M 1/8		

CMD 모드

MODE	+/-RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	12mm	1
B	TTL 0.0	FP)
C	M 1/8	On	

⚡CMD 모드

- 자세한 내용은 “빠른 셔터 속도로 플래시 발광(FP TTL 모드/ FP M 모드)” (P. 174)을 참조하십시오.

OK 버튼을 누릅니다.

채널(CH) 설정


화살표 패드의 <>를 눌러서 CH를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 통신 채널을 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

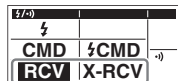
• SCAN*을 선택하거나 1 ~ 15의 채널을 선택할 수 있습니다.

* 다른 장치와의 간섭으로 인해 통신 상태가 좋지 않을 때 이 설정을 선택하십시오.
미사용 채널이 자동으로 나타나면 OK 버튼을 다시 한 번 눌러서 확인합니다.

5 무선 송신기/송신기 플래시에서 설정한 것과 동일한 채널을 무선 수신기에서 선택합니다.

플래시를 무선 수신기로 사용

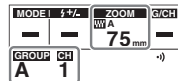
1  버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 작동 모드를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.



작동 모드 선택 시

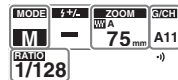
RCV(그룹 제어) 모드

- 이 모드에서는 전파 무선 송신기의 플래시 제어 모드 및 플래시 강도를 설정할 수 있습니다. 전파 무선 수신기(이 플래시)가 전파 무선 송신기로부터 설정 정보 및 발광 신호를 수신하고 나서, 플래시를 발광합니다.



X-RCV(개별 설정) 모드

- 이 모드에서는 전파 무선 수신기(이 플래시)의 플래시 제어 모드 및 플래시 강도를 설정할 수 있습니다. 전파 무선 수신기가 전파 무선 송신기로부터 발광 신호를 수신하고 나서, 고유 설정을 사용하여 플래시를 발광합니다.



2 MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 사용하여 플래시 제어 모드를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다. (X-RCV 모드에만 해당)

3 설정을 조정합니다.


발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

X-RCV 모드에서 플래시 강도(RATIO) 설정

 버튼을 눌러서 RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 선택합니다.

- 플래시 비율은 1/1 ~ 1/128*1 범위에서 설정할 수 있습니다.


*1 조정 단위로 1/2EV 또는 1/3EV를 선택할 수 있습니다.
(P. 190)

*2 눈금 디스플레이*2에서 는 현재 선택된 설정입니다.
◇는 이전 설정입니다.

OK 버튼을 누릅니다.


RCV 모드에서 통신 그룹/채널 설정

- 무선 송신기/송신기 플래시에서 설정한 것과 동일한 채널과 동일한 그룹을 선택합니다.

MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 를 눌러서 GROUP(통신 그룹)을 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

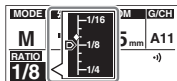
- 그룹 A, 그룹 B 또는 그룹 C를 선택할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

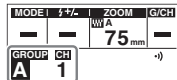
MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 를 눌러서 CH(통신 채널)을 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 1 ~ 15의 채널을 선택할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.



눈금 디스플레이*2



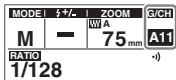
X-RCV 모드에서 통신 그룹/채널 설정

- 무선 송신기/수신기 플래시에서 설정한 것과 동일한 채널과 동일한 그룹을 선택합니다.

MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 <>를 눌러서 G/CH(통신 그룹/통신 채널)을 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- A1 ~ A15, B1 ~ B15 및 C1 ~ C15 중에서 선택할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.



발광 주파수(Hz) 및 발광 횟수(TIME) 설정

- 이 절차는 2단계에서 MULTI 모드를 선택한 경우에만 필요합니다. 자세한 내용은 “플래시를 정기적으로 반복 발광(MULTI 모드)” (P. 175)을 참조하십시오.

광학 무선 기능

무선 RC 플래시 촬영에서는 카메라 설정을 사용하여 광학 통신을 통해 여러 플래시를 제어할 수 있습니다. 이 기능은 무선 RC 모드를 지원하는 Olympus 디지털 카메라에서만 작동합니다.

광학 슬레브 촬영에서는 광학 통신을 통해 플래시를 제어할 수 있습니다. 이 기능은 RC 모드를 지원하지 않는 제품에서도 작동합니다.

다음 상황에서는 플래시가 올바르게 발광하지 않을 수도 있습니다.

- 특정 물체가 송신기 플래시로부터 빛을 차단하는 경우.
- 수신기가 송신기 플래시의 범위 밖에 있는 경우.
- 송신기 플래시 및 수신기가 서로 너무 멀리 떨어져 있는 경우.
- 수신기의 센서 창의 방향이 송신기 플래시 쪽을 올바르게 향하지 않는 경우.
- 맑은 날 외부와 같이 수신기가 밝은 환경에 있는 경우.

카메라 설명서도 참조하십시오.



무선 RC 플래시를 사용하여 촬영

- ① 송신기는 빛(프리 플래시)을 사용하여 수신기와 통신합니다. 작동 범위는 카메라/플래시에 따라 다릅니다.

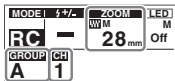
1 카메라를 RC 모드로 설정합니다.

2 카메라에서 통신 채널을 설정합니다.

- 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.

3  버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서  (플래시) 모드를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

4 MODE 버튼을 누른 다음, 다이얼을 돌려서 RC를 선택합니다.



5 설정을 조정합니다.

통신 채널(CH) 설정

- 카메라에서 설정하는 것과 동일한 채널을 선택합니다.

MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 <>를 눌러서 CH(통신 채널)를 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 1 ~ 4의 채널을 선택할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

통신 그룹(GROUP) 설정

MODE 버튼을 누릅니다. 그런 다음 화살표 패드에서 <>를 눌러서 GROUP(통신 그룹)을 강조 표시합니다. 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 그룹 A, 그룹 B 또는 그룹 C를 선택할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.



발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

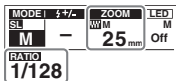
- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

광학 슬레이브 촬영

1  버튼을 누릅니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서  (플래시) 모드를 선택합니다. OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

2 MODE 버튼을 누른 다음, 다이얼을 돌려서 SL M 모드를 선택합니다.



3 설정을 조정합니다.


발광 각도(ZOOM) 설정

ZOOM 버튼을 눌러서 ZOOM을 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- A(자동)을 선택하면 자동 설정이 적용됩니다. 자동 설정 범위는 12mm ~ 75mm입니다.
- 바운스 플래시 사진술에 맞게 플래시 창이 조정된 경우 A(자동)를 선택할 수 없습니다.
- M(수동)을 선택하면 12mm ~ 75mm 범위에서 발광 각도를 설정할 수 있습니다.

OK 버튼을 누릅니다.

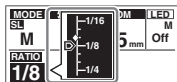
플래시 강도(RATIO) 설정

 버튼을 눌러서 RATIO를 강조 표시합니다. 그런 다음 다이얼을 돌려서 설정을 조정합니다.

- 플래시 비율은 1/1 ~ 1/128*1 범위에서 설정할 수 있습니다.

*1 조정 단위로 1/2EV 또는 1/3EV를 선택할 수 있습니다.
(P. 190)

*2 눈금 디스플레이에서 는 현재 선택된 설정입니다.
는 이전 설정입니다.



눈금 디스플레이*2

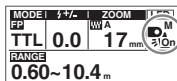
OK 버튼을 누릅니다.

기타 설정

LED 조명 켜기

플래시를 조명으로 사용할 수 있습니다.

- 1 **On**가 제어판에 나타날 때까지 LED 버튼을 누른 상태로 유지합니다.
 - 조명을 끄려면 "Off"가 나타날 때까지 LED 버튼을 누른 상태로 유지합니다.
 - ⚡ (플래시) 모드에서만 LED 조명을 사용할 수 있습니다.



우발적인 작동 방지(키 잠금 모드)

촬영 중에 버튼이나 다이얼이 실수로 작동되지 않도록 할 수 있습니다.

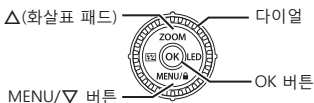
- 1 **Lock**가 제어판에 나타날 때까지 MENU/LOCK 버튼을 누른 상태로 유지합니다.
 - 모드를 취소하려면 제어판에서 **Lock**가 사라질 때까지 MENU/LOCK를 누른 상태로 유지합니다.



MENU 화면의 설정

다양한 기능을 구성하여 플래시를 더 쉽게 사용할 수 있습니다.

설정 절차



기능 이름	설정
AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12

Value DIAL Set OK

메뉴

- 1 MENU 버튼을 누릅니다.
- 2 화살표 패드의 **Δ**/**▽**를 누르고 기능 이름을 선택합니다.
- 3 다이얼을 돌려서 설정을 선택한 다음, OK 버튼을 눌러서 확인합니다.

구성 가능한 기능

은 기본 설정을 나타냅니다.

AF illum. mode: 카메라를 제어하여 AF 조명기를 켤 수 있습니다.

Auto(AF 조명기를 사용하려는 경우) / **Off**(이 기능을 끄려는 경우)

LED brightness: LED 조명의 밝기를 조정할 수 있습니다.

1/1(가장 밝음) ~ **1/8** ~ 1/32(가장 어두움)

EV step: $\frac{1}{2}$ +/- (플래시 보정/플래시 강도) 조정량을 변경할 수 있습니다.

1/3 / 1/2

Bounce zoom: ZOOM(발광 각도)을 A(자동)로 설정했을 때라도 바운드 플래시 사진술을 수행하는 동안 ZOOM을 수동으로 구성할 수 있습니다.

12 ~ 75

- ❗ "Wide panel"을 "On"으로 설정하고 와이드 패널을 밖으로 잡아 뺀 경우에는 이 기능을 구성할 수 없습니다.

Wide panel: 와이드 패널을 사용할 때는 ZOOM(발광 각도) 설정이 자동으로 7mm가 됩니다(P. 178).

On(이 기능을 켜려는 경우) / **Off**(이 기능을 끄려는 경우)

Flash cable: 플래시 케이블 사용 여부를 선택할 수 있습니다.

On(플래시 케이블을 사용하려는 경우) / **Off**(이 기능을 끄려는 경우)

- ❗ "On"을 선택하면 RANGE(플래시 제어 범위) 디스플레이가 나타나지 않습니다. "Off"를 선택하면 RANGE 디스플레이에서 플래시가 카메라에 부착되었다고 가정합니다.

Zoom display: ZOOM(발광 각도) 디스플레이를 변경할 수 있습니다.

Four Thirds 렌즈의 초점 길이 또는 135 필름(35mm 필름)의 초점 길이를 표시할 수 있습니다.

F1(Four Thirds 렌즈) / **135F**(35mm 필름)

m/ft: RANGE(플래시 제어 범위) 디스플레이에서 단위를 변경할 수 있습니다.

m(미터) / **ft**(피트)

Front charge ind.: 플래시 발광이 준비되면 이 LED 조명이 깜박입니다.

Auto(이 기능을 켜려는 경우) / **Off**(이 기능을 끄려는 경우)

- ❶ MODE(플래시 제어 모드)를 RC(P. 187) 또는 SL M(P. 188)을 설정한 경우에만 이 기능을 구성할 수 있습니다.

Back light mode: 제어판의 백라이트를 설정할 수 있습니다.

Auto(작동 시 백라이트가 켜짐.) /

On(백라이트가 항상 켜짐.) / **Off**(백라이트가 항상 꺼짐.)

Back light timer: 제어판의 백라이트 꺼짐 시점을 설정할 수 있습니다.

아무런 작동도 하지 않을 때 백라이트가 자동으로 꺼질 때까지의 시간(초)을 선택할 수 있습니다.

1sec ~ 5sec ~ 15sec

Beep: 플래시 발광이 준비되었음을 나타내는 신호음입니다.

Off(이 기능을 끄려는 경우) / **On**(이 기능을 켜려는 경우)

Reset: 기본 설정으로 복원할 수 있습니다.

No(현재 설정을 유지하려는 경우) / **Yes**(기본 설정을 복원하려는 경우)

안전상의 주의

안전한 사용을 위해 경고와 주의를 꼼꼼히 읽어주십시오. 이 안전 주의사항은 사용자와 주변 사람들을 보호하고 재산상의 손실을 예방하기 위한 것입니다.



경고

이 기호가 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 부상이나 사망 사고로 이어질 수 있습니다.

- 플래시를 가연성 가스나 폭발성 가스 등이 대기 중에 존재할 위험이 있는 장소에서는 사용하지 마십시오. 인화, 폭발의 원인이 될 수 있습니다.
- 본 제품을 직접 납땜하거나 수정, 모델 변경 또는 분해하지 마십시오.
- 플래시의 발광 부분을 손으로 가리지 않도록 하고, 연속 사용 후에는 발광 부분을 만지지 마십시오. 화상을 입을 수 있습니다.
- 장치 내부에 물이나 이물질이 들어갈 경우 화재나 전기 쇼크를 야기할 수 있습니다. 장치가 물에 잠기거나 노출된 경우, 또는 내부에서 이물질이 발견된 경우에는 즉시 전원을 끄고 주의하여 배터리를 빼주십시오. 판매처 또는 Olympus 공식 서비스 센터에 문의하십시오.
- 교통사고를 예방하기 위해 차량 운전자를 향해 직접 플래시를 터뜨리지 마십시오.
- 플래시나 AF 보조광을 사람(특히 영유아)과 가까운 거리에서 사용하지 마십시오. 아이들의 손이 닿지 않는 곳에 보관하십시오. 플래시 빛이 시력 손상을 초래할 수 있습니다.
- 회로 단락을 방지하기 위해 외부 씰링(절연 코팅)이 손상된 배터리는 사용하지 마십시오.
- 오래된 배터리와 새 것, 또는 다른 제조업체의 배터리를 함께 사용하지 마십시오.
- 배터리의 (+)나 (-) 부분에 금속과 같은 물질을 연결하지 마십시오.



주의

이 기호가 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 부상이나 사망 사고로 이어질 수 있습니다.

- 냄새나 소음 또는 연기 등 비정상적인 상태가 발견되면 사용을 중지하십시오. 그렇지 않으면 화재 또는 화상 사고가 발생할 수 있습니다. 화상을 입을 수도 있으므로 주의하여 배터리를 빼낸 후 판매처 또는 Olympus 공식 서비스 센터에 문의하십시오.
- 정품이 아닌 배터리를 사용할 경우 폭발의 위험이 있습니다.
- 젖은 손으로 작동하지 마십시오. 오작동 또는 전기 쇼크를 유발할 수 있습니다.
- 직사광선이 비추는 곳, 맑은 날의 밀폐된 차량 안, 히터 근처 등 고온에 노출된 장소에서 배터리를 사용하거나 보관하지 마십시오.
- 연속 반복된 발광은 건강에 좋지 않은 영향을 줄 수 있습니다.
- 점점에 먼지나 물이 있으면 고장의 원인이 될 수 있습니다. 플래시를 카메라에 연결하기 전에 먼지, 물 및 기타 이물질을 제거합니다.

전파 무선 기능 사용

- 전파 무선 통신 기능을 사용하는 경우 현지 법률 및 규정을 모두 준수하십시오.
- 구매 국가 이외에서 제품을 사용할 경우 전파 관련 현지 규정에 위배될 수도 있습니다. Olympus는 이 경우 어떠한 책임이 지지 않습니다.
- 의료 장비가 있는 병원 및 기타 장소에서는 제품을 끄십시오.
제품의 무선 전파가 의료 장비에 나쁜 영향을 미치면 오작동으로 인한 사고가 발생할 수 있습니다.
- 비행기에 탑승할 경우 제품을 끄십시오.
탑승 중에 무선 장치를 사용하면 안전한 항공기 운항을 저해할 수 있습니다.



기자재의 명칭: 특정소출력 무선기기(무선데이터통신시스템용 무선기기)
모델명: IM011
인증번호: R-C-OLY-IM011
인증받은 자의상호: **OLYMPUS CORPORATION**
제조사: **OLYMPUS CORPORATION**

사양

제품 유형	TTL 자동 제어식 플래시	
최대 가이드 번호	약 42(발광 각도 75mm/표준 배광, ISO 100•m)	
발광 각도	자동/수동 초점 길이: 12mm ~ 75mm(35mm에 상당하는 초점 길이: 24mm ~ 150mm)/7mm(35mm에 상당하는 초점 길이:14mm), 내장형 와이드 패널 사용 시 배광 모드: 표준/와이드* * 발광 각도가 12mm 이하일 때 표준 모드와 동일한 배광.	
플래시 제어 모드	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI	
플래시 보정	±5EV(단위: 1/3EV 또는 1/2EV)	
수동 플래시 강도	1/1 ~ 1/128(단위: 1/3EV 또는 1/2EV)	
플래시 지속 시간	약 1/20000초(M 1/128) ~ 1/950초(M 1/1)	
발광 빈도*1	약 2.5초(AA 건식 셀 알카라인 배터리 사용 시) / 약 1.5초(AA NiMH 배터리 사용 시)	
발광 횟수*1	약 240회(AA 건식 셀 알카라인 배터리 사용 시) / 약 280회(AA NiMH 배터리 사용 시)	
바운스	위쪽으로: 0° (정면), 0° ~ 90° (위쪽으로) 왼쪽/오른쪽으로: 0° (정면), 0° ~ 180° (왼쪽/오른쪽으로) 잠금 메커니즘 제공	
내장 기능	와이드 패널, 캐치 라이트 플레이트	
2.4GHz 무선 매우 빠르고 정확한	제어 모드	송신기: 송신기/송신기 플래시 수신기: RCV(송신기 플래시 제어) / X-RCV(수신기 플래시 제어)
	최대 통신 거리*1	약 30m
	주파수	2.4GHz 대역
	채널 수	15(송신기 모드 시, 자동 채널 설정 기능 제공)
	그룹 수	3, 최대 장치 수: 무제한
2.4GHz 무선 매우 빠르고 정확한	플래시 제어 모드	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
	제어 모드	RC(송신기 플래시 제어) / SL MANUAL(슬레이브 수동)
	채널 수	4
	그룹 수	4개 독립 제어 가능 그룹(수신기: 3, 카메라 플래시: 1)
플래시 제어 모드	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off	

LED/AF 조명기	색상	흰색
	조명각	대략 77° (14mm 발광 각도에 상응)
	LED 조도	약 100lux(1/1, 1m), MANUAL(1/1~1/32, 단위: 1 EV), Off
	LED 조명 지속 시간	약 1.8시간(AA 알카라인 건식 셀 배터리 사용 시)*1
	충전 완료 표시	LED 깜박임, 신호음
	전원 공급	AA 알카라인 건식 셀 배터리 x 4 / AA NiMH 배터리 x 4
	방수 기능(등급)	1급(IPX1)
	작동 온도/습도*2	-10 ~ 40°C / 30 ~ 90%
	보관 보장 온도/습도	-20 ~ 60°C / 10 ~ 90%
	크기	약 70.4(W) x 106.3(H) x 100.2(D)mm [돌출 부품 제외]
	중량	303 g [배터리 제외]

사양은 예고 없이 변경될 수 있습니다.

*1 이러한 값은 Olympus 테스트 조건에 근거하며 촬영 조건에 따라 다를 수 있습니다. 이러한 값은 새 배터리 또는 완전히 충전된 충전식 배터리를 사용한다고 가정합니다.

*2 저온에서는 사용하기 전에 배터리를 예열하십시오. 예를 들면 배터리를 의복 주머니 안에 넣으십시오.

가이드 번호 표

발광 각도(ZOOM) 값은 Four Thirds 렌즈(단위: mm)의 초점 길이를 나타냅니다. 괄호 안의 값은 135 필름(35mm 필름)의 초점 길이를 나타냅니다.

표준 플래시 모드(표준 배광, ISO100)

플래시 강도 (RATIO)	발광 각도(ZOOM)						
	7(14)	12(24)	14(28)	17(35)	25(50)	30(60)	35(70)
1/1	11.0	21.0	22.0	24.0	27.0	29.0	30.0
1/2	7.8	14.9	15.6	17.0	19.1	20.5	21.2
1/4	5.5	10.5	11.0	12.0	13.5	14.5	15.0
1/8	3.9	7.4	7.8	8.5	9.6	10.3	10.6
1/16	2.8	5.3	5.5	6.0	6.8	7.3	7.5
1/32	1.9	3.7	3.9	4.2	4.8	5.1	5.3
1/64	1.4	2.6	2.8	3.0	3.4	3.6	3.8
1/128	1.0	1.9	1.9	2.1	2.4	2.6	2.7
	40(80)	45(90)	52(105)	60(120)	67(135)	75(150)	
1/1	33.0	36.0	37.0	38.0	40.0	42.0	
1/2	23.3	25.5	26.2	26.9	28.3	29.7	
1/4	16.5	18.0	18.5	19.0	20.0	21.0	
1/8	11.7	12.7	13.1	13.4	14.1	14.9	
1/16	8.3	9.0	9.3	9.5	10.0	10.5	
1/32	5.8	6.4	6.5	6.7	7.1	7.4	
1/64	4.1	4.5	4.6	4.8	5.0	5.3	
1/128	2.9	3.2	3.3	3.4	3.5	3.7	

수퍼 FP 플래시 모드(표준 배광, ISO100)

플래시 강도 (RATIO)	발광 각도(ZOOM)						
	7(14)	12(24)	14(28)	17(35)	25(50)	30(60)	35(70)
1/1	6.5	12.5	13.1	14.3	16.1	17.2	17.8
1/2	4.6	8.8	9.3	10.1	11.4	12.2	12.6
1/4	3.3	6.3	6.6	7.2	8.0	8.6	8.9
1/8	2.3	4.4	4.6	5.1	5.7	6.1	6.3
1/16	1.6	3.1	3.3	3.6	4.0	4.3	4.5
1/32	1.2	2.2	2.3	2.5	2.8	3.1	3.2
1/64	0.8	1.6	1.6	1.8	2.0	2.2	2.2
1/128	0.6	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6
	40(80)	45(90)	52(105)	60(120)	67(135)	75(150)	
1/1	19.6	21.4	22.0	22.6	23.8	25.0	
1/2	13.9	15.1	15.6	16.0	16.8	17.7	
1/4	9.8	10.7	11.0	11.3	11.9	12.5	
1/8	6.9	7.6	7.8	8.0	8.4	8.8	
1/16	4.9	5.4	5.5	5.7	6.0	6.3	
1/32	3.5	3.8	3.9	4.0	4.2	4.4	
1/64	2.5	2.7	2.8	2.8	3.0	3.1	
1/128	1.7	1.9	1.9	2.0	2.1	2.2	

OLYMPUS KOREA CO., LTD.

2F-3F Majestar City 1, 12, Seocho-daero 38-gil, Seocho-gu, Seoul, 06655, Republic of Korea
Tel. 1544-3200

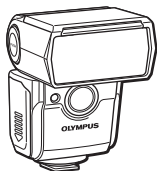
Email: hotline.okr@olympus-ap.com

<http://www.olympus.co.kr>

제품 사용 중에 고장이 발생하였을 경우에는 제품에 첨부된 보증서를 지참하시고 가까운 OLYMPUS A/S 센터에 상담하여 주십시오.

感謝您購買這款 Olympus 產品。
為了確保您的安全，請在使用前仔細閱讀本使用手冊。
此外請保留手冊以便將來參考。
如果您在購買的國家或地區以外使用產品，可能會違反當地法規。在這種情況下，Olympus 不承擔責任。

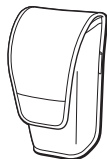
檢查包裝的內容



- 閃光燈：FL-700WR
- 使用說明（本手冊）

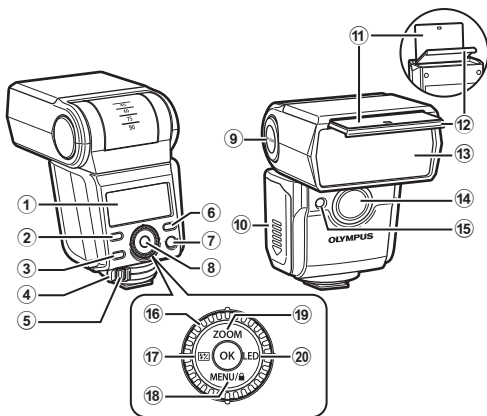


- 閃光燈底座：FLST-1
- 保證卡



- 閃光燈套

各部分名稱



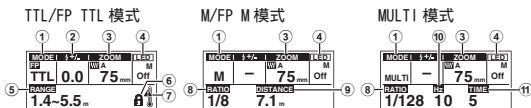
- ① 控制面板 第 200 頁
- ② MODE 按鈕 第 204、214 頁
- ③ CHARGE/TEST 按鈕 第 203 頁
- ④ 插銷 第 202 頁
- ⑤ 插銷釋放按鈕 第 202 頁
- ⑥ (無線電通訊模式切換) 按鈕
..... 第 204、214 頁
- ⑦ ON/OFF 按鈕 第 203 頁
- ⑧ OK 按鈕 第 204、214 頁
- ⑨ PUSH (解除鎖定) 按鈕 第 209 頁
- ⑩ 電池艙蓋 第 201 頁
- ⑪ 補光板 第 210 頁
- ⑫ 廣角板 第 210 頁
- ⑬ 閃光燈窗 第 209 頁
- ⑭ AF 補償發光器 / LED 燈
..... 第 221、222 頁
- ⑮ 脈衝光通訊感應器窗 第 211 頁

旋鈕 / 箭號鍵

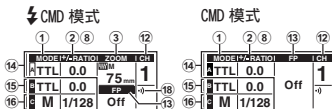
- ⑯ 旋鈕 第 204、214、221 頁
- ⑰ (閃光補償 / 閃光強度) / 按鈕
..... 第 205、206、207、208、214 頁
- ⑱ MENU / (按鍵鎖定) / 按鈕
..... 第 221 頁
- ⑲ ZOOM / 按鈕
..... 第 205、206、207、208、209、214 頁
- ⑳ LED / 按鈕 第 221 頁

顯示器（控制面板）

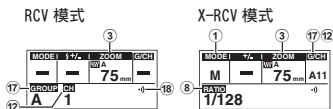
閃光燈模式（第 205 - 208 頁）



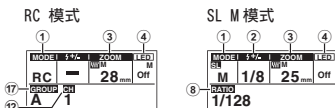
無線電無線遙控器模式（第 214 頁）



無線電無線接收器模式（第 216 頁）



脈衝光無線模式（第 218 頁）



- ① MODE（閃光燈控制模式）
- ② +/-（閃光補償）
- ③ ZOOM（閃光角度）
- ④ LED 燈
- ⑤ RANGE（閃光控制範圍）
- ⑥ （按鍵鎖定模式）
- ⑦ （溫度警告）
- ⑧ RATIO（閃光強度）
- ⑨ DISTANCE（最佳拍攝距離）

- ⑩ Hz（閃光頻率）
- ⑪ TIME（閃光次數）
- ⑫ CH（通訊頻道）
- ⑬ FP（超級 FP）閃光燈
- ⑭ 群組 A 設定
- ⑮ 群組 B 設定
- ⑯ 群組 C 設定
- ⑰ GROUP（通訊群組）
- ⑱ （無線電無線模式）

準備閃光燈

插入電池（另售）

要使用的電池

請選擇下列電池。

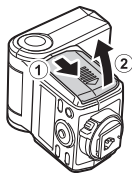
- AA 鎳氫電池（×4）
- AA 鹼性乾電池（×4）

❗ AA 錳電池不能使用。

❗ 請避免使用 AA 鋰電池。有些 AA 鋰電池可能在使用時變得非常熱。

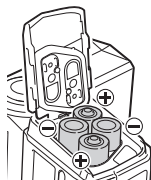
插入電池

1 打開電池艙蓋。

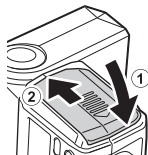


2 插入電池。

- 確認極性（ \oplus/\ominus ）正確。



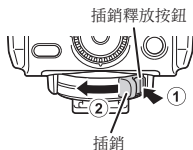
3 關上電池艙蓋。



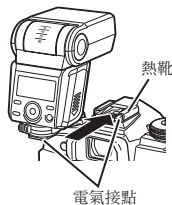
將閃光燈安裝到相機上

- ❶ 確認閃光燈與相機都已經關閉。
- ❷ 電氣接點上的污垢或濕氣都可能造成故障。將閃光燈安裝到相機上之前要擦掉所有污垢或濕氣。

- 1 按住插銷釋放按鈕 (❶)，然後將插銷往箭頭方向 (❷) 滑動。



- 2 將閃光燈完全插入熱靴中。



- 3 將插銷往箭頭方向滑動。

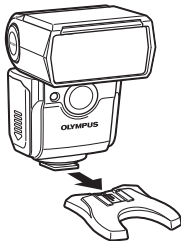


拆卸閃光燈

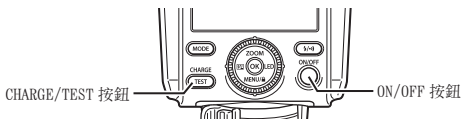
執行上述程序的步驟 1，將閃光燈從熱靴拆卸下來。

將閃光燈安裝到閃光燈底座上

若要将閃光燈安裝到閃光燈底座上，請按照“將閃光燈安裝到相機上”中的相同程序進行。



開啟電源




1 按 ON/OFF 按鈕。

• CHARGE/TEST 按鈕會點亮橘色的燈，控制面板會開啟。

❗ 如果 CHARGE/TEST 按鈕在下列時間之後沒有點亮，您應該趕快更換電池。(第 201 頁)

鎳氫電池： 10 秒鐘

鹼性乾電池： 30 秒鐘

❗ 如果  符號出現在控制面板中央，表示電池的電量非常低。請儘快更換電池。

發出測試閃光

若要發出測試閃光，請在 CHARGE/TEST 按鈕還亮著橘色燈光時按按鈕。

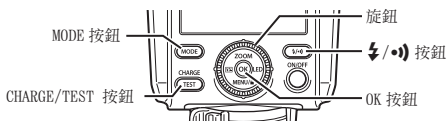
關閉電源

按 ON/OFF 按鈕。

睡眠模式 / 自動關閉電源

- 在某些相機上，閃光燈會在相機進入睡眠模式時自動進入睡眠模式。
- 如果大約 60 分鐘沒有操作，電源就會自動關閉。當您想要再使用閃光燈時，請按 ON/OFF 按鈕。

用閃光燈拍攝



1 在相機上設定一種閃光燈模式。

- 詳情請參考相機的手冊。

2 按 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 (閃光燈) 模式。按 OK 按鈕確認。

- CHARGE/TEST 按鈕會點亮橘色的燈。

		
CMD		CMD
RCV	X	RCV


3 按 MODE 按鈕。然後轉動旋鈕以選取一種閃光燈控制模式並調整設定。

- 詳情請參考閃光燈控制模式的解說 (第 205 至 208 頁)。

4 半按下快門按鈕。

- 如果您用的是 TTL 模式，請確認主體是在 RANGE 數值 (閃光控制範圍) 內。
- 如果您用的是 M 模式，請確認主體在 DISTANCE 數值 (最佳拍攝距離) 範圍內。

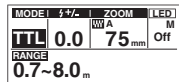
5 將快門按鈕按到底以拍攝影像。

- ❗ 如果閃光燈內部的溫度上升得非常高， (溫度警告) 會出現，而且閃光燈會有一段時間無法閃光。請將連續閃光次數限制在大約 40 次以內 (以全功率閃光時)。閃光之後，要避免使用閃光燈至少 10 分鐘。
- ❗ 視鏡頭與鏡頭罩而定，可能會發生暗角。(鏡頭或鏡頭罩的陰影可能出現在被攝體上。)

自動控制閃光（TTL 模式）

TTL 模式會根據透過相機鏡頭的亮度調整閃光強度。您可以用支援 Olympus TTL 模式的相機使用這個模式。關於相容相機清單，請參考 Olympus 網站。

- 1 按 MODE 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 TTL。按 OK 按鈕確認。



- 2 調整設定。

設定閃光補償 (±/-)

按 按鈕以標示 ±/-。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 -5 至 +5 設定一個閃光補償。

按 OK 按鈕。

設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

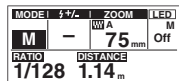
- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

手動設定閃光強度 (M 模式)

閃光燈會以選定的強度閃光。您可以用不支援 Olympus 通訊功能的相機使用這個模式。

- 1 按 MODE 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 M。按 OK 按鈕確認。



- 2 調整設定。


設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

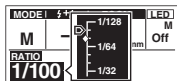
- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

設定閃光強度 (RATIO)

按  按鈕以標示 RATIO。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1/1 至 1/128^{*1} 設定一個閃光率。
 - *1 您可以選取 1/2 EV 或 1/3 EV 作為調整增量。(第 222 頁)
 - *2 在比例尺顯示上，▶ 是目前的選擇。◊ 是先前的設定。



比例尺顯示 *2

按 OK 按鈕。

- 如果您在用 TTL 模式的閃光燈拍攝之後切換到 M 模式，先前的閃光強度會變成手動閃光的強度。

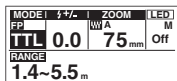
在高快門速度下讓閃光燈閃光 (FP TTL 模式 / FP M 模式)

您可以用比閃光同步速度更快的快門速度以閃光燈拍攝。當您想要放大光圈以模糊背景拍攝人像時，或者當您想用高快門速度減少背景的高光過曝時，這些模式很有用。

指數低於一般的 TTL 模式或 M 模式。

1 按 MODE 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 FP TTL 或 FP M。按 OK 按鈕確認。

2 調整設定。



在 FP TTL 模式中設定閃光補償 (±/-)

按 **±/-** 按鈕以標示 ±/-。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 -5 至 +5 設定一個閃光補償。

按 OK 按鈕。

設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

在 FP M 模式中設定閃光強度 (RATIO)

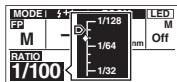
按 **±/-** 按鈕以標示 RATIO。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1/1 至 1/128^{*1} 設定一個閃光率。

^{*1} 您可以選取 1/2 EV 或 1/3 EV 作為調整增量。(第 222 頁)

^{*2} 在比例尺顯示上，▶ 是目前的選擇。◊ 是先前的設定。

按 OK 按鈕。



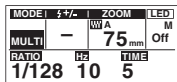
比例尺顯示 ^{*2}

以一般間隔讓閃光燈反復閃光 (MULTI 模式)

在這個模式中，閃光燈會在一次曝光中以一般間隔多次閃光。您可以在一個影像中捕捉到被攝體的動作。閃光次數上限會因閃光強度設定而異。通常這種拍攝會採用 60 秒或更短的慢速快門速度。您只能用支援多次閃光功能的 Olympus 相機設定這個模式。

1 按 MODE 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 MULTI。按 OK 按鈕確認。

2 調整設定。



設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

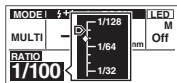
設定閃光強度 (RATIO)

按 \square 按鈕以標示 RATIO。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1/4 至 1/128^{*1} 設定一個閃光率。

^{*1} 您可以選取 1/2 EV 或 1/3 EV 作為調整增量。(第 222 頁)

^{*2} 在比例尺顯示上，▶ 是目前的選擇。◊ 是先前的設定。



比例尺顯示^{*2}

按 OK 按鈕。

設定閃光頻率 (Hz)

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 <|> 以標示 Hz。轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1 至 100 設定一個頻率。

按 OK 按鈕。

設定閃光次數 (TIME)

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 <|> 以標示 TIME。轉動旋鈕以調整設定。

- 閃光次數上限會因閃光強度 (RATIO) 設定而異。

按 OK 按鈕。

在相機上設定快門速度

請按下述方式，根據在閃光燈上設定的閃光頻率與閃光次數設定快門速度。

快門速度 (秒) \geq 閃光次數 (TIME) \div 閃光頻率 (Hz)

範例：

將閃光次數 (TIME) 設定為“10”，而將閃光頻率 (Hz) 設定為“5”時，請將快門速度設定得比下列公式計算出來的數值 (秒) 更長。

$$10 \div 5 = 2$$

拍攝提示

調整光線的分佈

您可以在標準模式與廣角模式之間切換。當您想要更均勻地照亮周邊時，廣角模式很有用。當閃光角度為 12 mm 或更小時，光線的分佈不變。

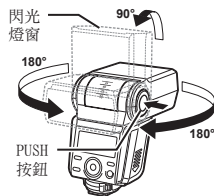
1 按住 ZOOM 按鈕直到“W”（廣角）出現在控制面板上。

- 若要取消設定，按住 ZOOM 按鈕直到“W”（廣角）從控制面板消失。



將閃光燈窗傾斜（反射閃光攝影）

藉著變更光線從閃光燈到被攝體的角度，您可以控制陰影的樣貌。您也可以讓光線從天花板或牆壁反射下來，以柔化被攝體上的陰影。



1 按住 PUSH 按鈕並將閃光燈窗朝上、朝下、朝左或朝右傾斜。

讓閃光燈反射

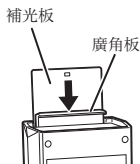
您可以讓光線從天花板或牆壁反射下來，以柔化閃光燈的光線。

- 當您將 ZOOM（閃光角度）設定為 A（自動）時，反射閃光攝影的閃光角度會變成“Bounce zoom”設定。（第 222 頁）

創造補光效果

如果您在進行反射閃光攝影時使用補光板，便可以在人類被攝體眼睛中創造反光。這樣可以賦予被攝體更具動態的表情。

- 1 按住 PUSH 按鈕並將閃光燈窗朝上傾斜 90 度。
- 2 拉出廣角板。
 - 補光板會隨著廣角板出來。
- 3 只將廣角板推回去。



增加閃光角度（廣角板）

使用焦距為 12 mm (24 mm^{*}) 或更短的鏡頭時，請使用廣角板。閃光角度會變成 7 mm。當您想要在不到 1 m 等等距離處以散射光線拍攝時，廣角板很有用。

^{*} 135 底片 (35 mm 底片) 的焦距

- 1 將廣角板拉出來擺在閃光燈窗前面。
 - 補光板會隨著廣角板出來。
 - ZOOM（閃光角度）會跟著“Wide panel”設定改變。（第 222 頁）

廣角板 / 補光板



- 2 只將補光板推回去。
 - ❶ 不要將廣角板往上翻。

無線拍攝

您可以用一支或多支離機閃光燈拍攝影像。您可以調整閃光燈的位置與設定，以享受多種不同的照明效果。

本閃光燈支援以無線電通訊及脈衝光通訊進行無線拍攝。

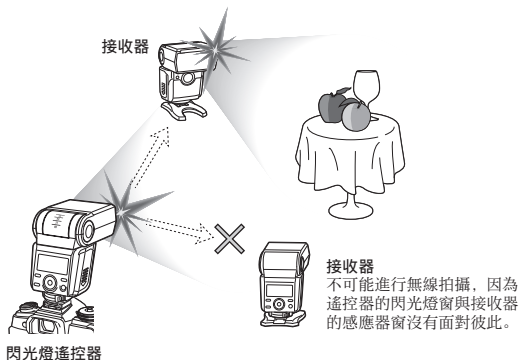
無線電通訊與脈衝光通訊之間的差異

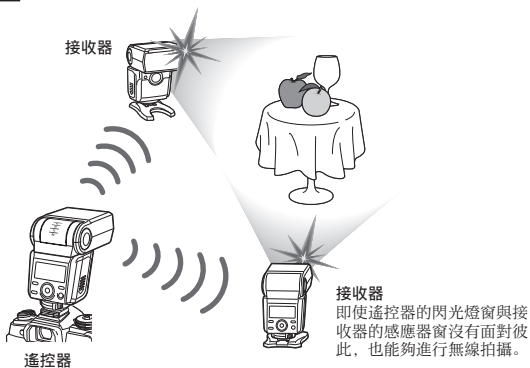
以無線電通訊進行無線拍攝比用脈衝光通訊進行無線拍攝有一些優勢。無線拍攝比較不會受障礙物與環境光影響，因此接收器的安裝與拍攝場所的選擇較具彈性。下表顯示的是主要功能差異。

功能	無線電通訊	脈衝光通訊
最大通訊距離	約 30 m	最遠約 5 m*
群組	3 個群組 (A/B/C)	3 個群組 (A/B/C) +1 支主閃光燈
通訊頻道	1 至 15 個	1 至 4 個

* 距離會因接收器角度及閃光燈與接收器之間的相容性而異。

脈衝光通訊





使用無線電無線功能

您可以用本閃光燈透過無線電通訊控制多支接收器（遙控器功能）。您也可以用遙控器透過無線電通訊控制本閃光燈（接收器功能）。這些功能只能用於支援無線電無線功能的 Olympus 產品。

關於支援無線電無線功能的產品資訊，請參考 Olympus 網站。

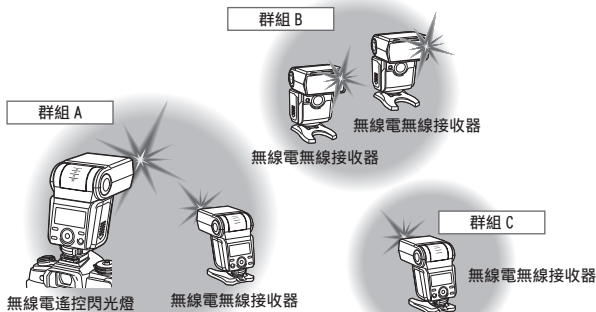
操作模式

本閃光燈有下列無線電無線操作模式。

- 無線電無線遙控器：閃光燈控制的無線電無線接收器。
- 無線電遙控閃光燈：閃光燈控制無線電無線接收器並發出閃光。
- 無線電無線接收器（群組控制）：閃光燈控制閃光。
- 無線電無線接收器（個別控制）：閃光燈以自己的設定控制閃光。

群組控制

當您將閃光燈的操作模式設定為無線電無線遙控器或無線電遙控閃光燈時，最多可以控制三個群組的無線電無線接收器。在各個群組內，閃光燈會以相同的設定閃光。這個功能可以讓您以各種照明效果拍攝。



通訊距離

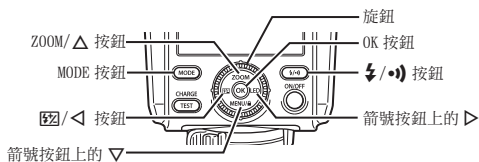
本閃光燈的最大無線電無線通訊距離約 30 m (在 Olympus 的測量條件下)。

- 這個距離假設沒有障礙、隔離材料或來自其他裝置的無線電干擾。
- 通訊距離可能會比較短，要視裝置的位置、周圍環境、天氣狀況以及其他因素而定。

頻率

本產品採用 2.4 GHz 頻帶進行無線通訊。不過，其他無線裝置可能使用相同的頻率。

無線電無線拍攝



將閃光燈當成無線電無線遙控器 / 遙控閃光燈使用

- 按 **閃光燈/電池** 按鈕。然後轉動旋鈕以選取一種操作模式。按 OK 按鈕確認。
 - CHARGE/TEST 按鈕會點亮綠色的燈。

CMD 模式

- 您可以將閃光燈當成無線電無線遙控器使用。(閃光燈不閃光。)

閃光燈/CMD 模式

- 您可以將閃光燈當成無線電遙控閃光燈使用。(為閃光燈設定群組 A。)

- 按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 **Δ ▽**。標示一個群組的 MODE (閃光燈控制模式)，以設定群組的閃光燈控制模式。

- 轉動旋鈕以選取閃光燈控制模式，然後按 OK 按鈕。
 - 詳情請參考閃光燈控制模式的解說 (第 205 至 208 頁)。
 - ❶ 如果您不想使用特定群組，選取 “off”。

- 調整設定。

閃光燈/電池	
CMD	閃光燈/CMD
RCV	X-RCV

當您選取操作模式時

MODE	閃光燈/RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0	Off	1
B	TTL 0.0		
C	M 1/128	Off	

MODE	閃光燈/RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75 mm	1
B	TTL 0.0	FP	
C	M 1/8	Off	

MODE	閃光燈/RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75 mm	1
B	TTL 0.0	FP	
C	M 1/8	Off	

在 TTL 或 FP TTL 模式中設定閃光補償 (±/+/-)

按 **[±/+/-]** 按鈕以標示 +/- RATIO。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 -5 至 +5 設定一個閃光補償。

按 OK 按鈕。

MODE	±/+/- RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75 mm	1
B	TTL 0.0	FP	·)
C	M 1/8	Off	

在 M、FP M 或 MULTI 模式中設定閃光強度 (RATIO)

按 **[±/+/-]** 按鈕以標示 +/- RATIO。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1/1 至 1/128*1 設定一個閃光率。

*1 您可以選取 1/2 EV 或 1/3 EV 作為調整增量。(第 222 頁)

*2 在比例尺顯示上，▶ 是目前的選擇。◊ 是先前的設定。

按 OK 按鈕。

MODE	±/+/- RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75 mm	1
B	TTL 0.0	FP	·)
C	M 1/8	Off	

比例尺顯示 *2

在 ⚡CMD 模式中設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

設定 FP 模式

按箭號按鈕上的 <|> 以標示 FP。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以選取 On (啟用) 或 Off (停用)。

MODE	±/+/- RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0	Off	1
B	TTL 0.0	On	·)
C	M 1/8		

CMD 模式

MODE	±/+/- RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	12 mm	1
B	TTL 0.0	FP	·)
C	M 1/8	On	

⚡CMD 模式

- 詳情請參考“在高快門速度下讓閃光燈閃光 (FP TTL 模式 / FP M 模式)” (第 206 頁)。

按 OK 按鈕。

設定頻道 (CH)

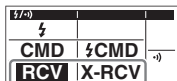
按箭號按鈕上的 <▷> 以標示 CH。然後轉動旋鈕以選取一個通訊頻道。按 OK 按鈕確認。

- 您可以選取 SCAN* 或者從 1 至 15 選取一個頻道。

* 通訊情況因為來自其他裝置的干擾而很差時選取這個設定。未使用的頻道自動出現時，再度按 OK 按鈕確認。

5 在無線接收器上，選取您在無線遙控器 / 遙控閃光燈上設定的相同頻道。 將閃光燈當成無線接收器使用

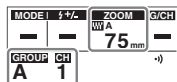
- 按 按鈕。然後轉動旋鈕以選取一種操作模式。按 OK 按鈕確認。



當您選取操作模式時

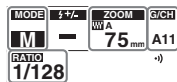
RCV (群組控制) 模式

- 在這種模式中，您要在無線遙控器上設定閃光燈控制模式與閃光強度。無線電無線接收器 (本閃光燈) 會從無線電無線遙控器接收設定資訊與閃光訊號。然後無線電無線接收器會發出閃光。



X-RCV (個別設定) 模式

- 在這個模式中，您要在無線電無線接收器 (本閃光燈) 上設定閃光燈控制模式與閃光強度。無線電無線接收器會從無線電無線遙控器接收一個閃光訊號。然後無線電無線接收器會以自己的設定發出閃光。



- 按 MODE 按鈕。然後轉動旋鈕以選取一種閃光燈控制模式。按 OK 按鈕確認。(僅適用於 X-RCV 模式)
- 調整設定。

設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

在 X-RCV 模式中設定閃光強度 (RATIO)

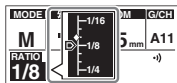
按 \square 按鈕以標示 RATIO。然後轉動旋鈕以選取一個設定。

- 您可以從 1/1 至 1/128^{*1} 設定一個閃光率。

^{*1} 您可以選取 1/2 EV 或 1/3 EV 作為調整增量。(第 222 頁)

^{*2} 在比例尺顯示上， \blacktriangleright 是目前的選擇。 \blacklozenge 是先前的設定。

按 OK 按鈕。



比例尺顯示 ^{*2}

在 RCV 模式中設定通訊群組 / 頻道

- 選取您在無線遙控器 / 遙控閃光燈上設定的相同頻道。

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 \triangleleft 以標示 GROUP (通訊群組)。轉動旋鈕以調整設定。

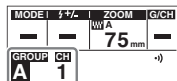
- 您可以選取群組 A、群組 B 或群組 C。

按 OK 按鈕。

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 \triangleleft 以標示 CH (通訊頻道)。轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1 至 15 選取一個頻道。

按 OK 按鈕。



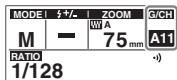
在 X-RCV 模式中設定通訊群組 / 頻道

- 選取您在無線遙控器 / 遙控閃光燈上設定的相同頻道。

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 <|> 以標示 G/CH(通訊群組 / 通訊頻道)。轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 A1 至 A15、B1 至 B15 以及 C1 至 C15 選取。

按 OK 按鈕。



設定閃光閃光頻率 (Hz) 與閃光次數 (TIME)

- 只有在步驟 2 中選取 MULTI 模式時才需要這個程序。詳情請參考“以一般間隔讓閃光燈反覆閃光 (MULTI 模式)” (第 207 頁)。

脈衝光無線功能

無線 RC 閃光燈拍攝讓您能透過脈衝光通訊用相機設定控制多支閃光燈。這個功能只能用於支援無線 RC 模式的 Olympus 數位相機。

脈衝光從屬拍攝讓您能透過脈衝光通訊控制閃光燈。這個功能甚至能用於不支援 RC 模式的產品。

在下列情況下，閃光燈可能無法正常閃光。

- 有東西阻擋來自遙控閃光燈的光線。
- 接收器不在遙控閃光燈的範圍內。
- 遙控閃光燈與接收器距離太遠。
- 接收器的感應器窗沒有正確地朝向遙控閃光燈。
- 接收器在一個明亮的環境中，例如晴天時的戶外。

請您也要參考相機的手冊。

用無線 RC 閃光燈拍攝

① 遙控器會用光線（一個預閃）與接收器通訊。操作範圍會因相機 / 閃光燈而異。

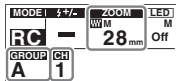
1 將相機設定至 RC 模式。

2 在相機上設定通訊頻道。

- 詳情請參考相機的手冊。

3 按 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 （閃光燈）模式。按 OK 按鈕確認。

4 按 MODE 按鈕，然後轉動旋鈕以選取 RC。



5 調整設定。

設定通訊頻道 (CH)

- 選取您在相機上設定的相同頻道。

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 以標示 CH。轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1 至 4 選取一個頻道。

按 OK 按鈕。

設定通訊群組 (GROUP)

按 MODE 按鈕。然後按箭號按鈕上的 以標示 GROUP。轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以選取群組 A、群組 B 或群組 C。

按 OK 按鈕。

設定閃光角度 (ZOOM)

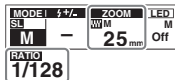
按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 當您選取 A（自動）時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A（自動）。
- 當您選取 M（手動）時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

脈衝光從屬拍攝

- 1 按 按鈕。然後轉動旋鈕以選取 (閃光燈) 模式。按 OK 按鈕確認。
- 2 按 MODE 按鈕，然後轉動旋鈕以選取 SL M 模式。



- 3 調整設定。

設定閃光角度 (ZOOM)

按 ZOOM 按鈕以標示 ZOOM。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 當您選取 A (自動) 時，自動設定生效。自動設定範圍從 12 mm 至 75 mm。
- 調整閃光燈窗以進行反射閃光攝影時，不能選取 A (自動)。
- 當您選取 M (手動) 時，您可以設定從 12 mm 至 75 mm 的一個閃光角度。

按 OK 按鈕。

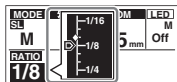
設定閃光強度 (RATIO)

按 按鈕以標示 RATIO。然後轉動旋鈕以調整設定。

- 您可以從 1/1 至 1/128^{*1} 設定一個閃光率。

^{*1} 您可以選取 1/2 EV 或 1/3 EV 作為調整增量。(第 222 頁)

^{*2} 在比例尺顯示上， 是目前的選擇。 是先前的設定。





比例尺顯示^{*2}

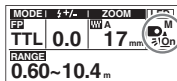
按 OK 按鈕。

其他設定

開啟 LED 燈

您可以將閃光燈當成照明燈使用。

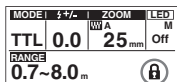
- 1 按住 LED 按鈕直到  出現在控制面板上。
 - 若要關閉照明，按住 LED 按鈕直到“Off”出現。
 - ❗ 您只能在 （閃光燈）模式中使用 LED 燈。



防止意外的操作（按鍵鎖定模式）

您可以防止拍攝時意外的操作按鈕和旋鈕。

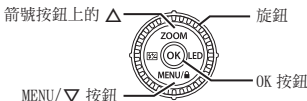
- 1 按住 MENU/  按鈕直到  出現在控制面板上。
 - 若要取消設定，按住 MENU/  按鈕直到  從控制面板消失。



MENU 畫面上的設定

您可以配置各種功能，讓閃光燈更容易使用。

設定程序



功能名稱	設定
AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12
Value DIAL Set OK	

選單

- 1 按 MENU 按鈕。
- 2 按箭號按鈕上的 Δ ∇ 以選取一個功能名稱。
- 3 轉動旋鈕以選取一個設定，然後按 OK 按鈕確認。

可以設定的功能


 代表預設的設定。

AF illum. mode (AF 補償發光器模式)：您可以藉著控制相機打開 AF 補償發光器。

Auto (自動) (使用 AF 補償發光器) / **Off** (關閉功能)

LED brightness (LED 亮度)：您可以調整 LED 燈的亮度。

從 1/1 (最亮) **1/8** 至 1/32 (最暗)

EV step (EV 等級)：您可以變更  +/- (閃光補償 / 閃光強度) 的調整增量。

1/3/1/2

Bounce zoom (反射變焦)：即使已經將 ZOOM 設定為 A (自動)，您還是可以在進行反射閃光攝影時設置 ZOOM (閃光角度)。

從 **12** 至 75

❗ 當您將 “Wide panel” 設定為 “On” 並拉出廣角板時，不能配置這個功能。

Wide panel (廣角板)：當您使用廣角板 (第 210 頁) 時，ZOOM (閃光角度) 的設定會自動變成 7 mm。

On (開啟功能) / Off (關閉功能)

Flash cable (閃光燈纜線)：您可以選擇是否使用閃光燈纜線。

On (使用閃光燈纜線) / **Off** (關閉功能)

❗ 當您選取 “On” 時，RANGE (閃光控制範圍) 顯示不會出現。當您選取 “Off” 時，RANGE (閃光控制範圍) 會認為您已經將閃光燈安裝到相機上。

Zoom display (變焦顯示)：您可以變更 ZOOM (閃光角度) 顯示。

您可以顯示 Four Thirds 鏡頭的焦距或 135 底片 (35 mm 底片) 的焦距。

F1 (Four Thirds 鏡頭) / 135F (35 mm 底片)

m/ft：您可以變更 RANGE (閃光控制範圍) 顯示上的單位。

m (公尺) / ft (英呎)

Front charge ind. (前方充電指示燈) : LED 燈閃爍表示閃光燈已經準備好閃光。

Auto (開啟功能) / **Off** (關閉功能)

- ❗ 您只能在已經將 MODE (閃光燈控制模式) 設定為 RC (第 219 頁) 或 SL M (第 220 頁) 時配置這個功能。

Back light mode (背光模式) : 您可以設定控制面板的背光。

Auto (背光會在操作時開啟。) /

On (背光一直開著。) /

Off (背光一直關著。)

Back light timer (背光計時器) : 您可以設定何時關閉控制面板的背光。

您可以選擇沒有操作時背光自動關閉的時間 (以秒為單位)。

從 1sec 至 **5sec** 至 15sec

Beep (嗶聲) : 一個表示閃光燈準備好閃光的嗶聲。

Off (開啟關閉功能) / **On** (開啟功能)

Reset (重設) : 您可以恢復預設的設定。

No (保留目前的設定) / **Yes** (恢復預設的設定)

安全防範須知

請仔細閱讀警告和注意以確保安全使用。這些安全防範須知可以保護使用者和其他人並避免財產損壞。

 **警告** 如果不遵守本符號表示的防範指示，則可能會導致傷害或死亡。

- 請勿在空氣中存在易燃性或爆炸性氣體的場所使用閃光燈，否則可能造成起火、爆炸等事故。
- 請勿直接焊接本產品或對其改造、重組或拆解。
- 請勿用手覆蓋閃光燈的發光區，也不要連續閃光後觸摸發光區，否則可能燙傷您的皮膚。
- 請勿使該裝置進水或沾上異物，否則可能引發火災或觸電。萬一被水濺濕或落於水中，或其內部沾上異物，請立即關閉電源並小心地取出電池，然後與經銷商或 Olympus 維修中心聯絡。
- 不可對著駕駛員使用本產品閃光，否則可能釀成交通事故。
- 請勿近距離對其他人（尤其是嬰幼兒）使用閃光燈或 AF 補償發光器。請將閃光燈放置在兒童接觸不到的地方。閃光燈光線可能造成視覺損傷。
- 請勿將電池存放於極高溫處，例如直曬的陽光、晴天的密閉車輛中或者靠近加熱器的地方。
- 請勿將新舊電池、不同廠家生產的電池混用。
- 請勿將金屬等物品連接至電池的正負極。

 **注意** 如果不遵守本符號表示的防範指示，則可能會導致傷害或財產損失。

- 如果發現有異味、異常聲音或者冒煙等異常現象，請立即停止使用，否則可能造成火災或燙傷。請小心地取出電池，注意不要被燙傷，並與經銷商或 Olympus 維修中心聯絡。
- 如果使用的電池類型不正確，可能有爆炸的危險。
- 請勿用濕手操作本產品，否則可能導致故障和觸電。
- 切勿在極其高溫的地方（比如直射陽光下，晴天密閉的車輛中或加熱器附近）使用或存放電池。
- 持續反復閃光將可能損害身體健康。
- 接點上的灰塵或水滴會導致故障。將閃光燈安裝至照相機之前，請先清除灰塵、水滴和其他異物。

使用無線電無線功能

- 使用無線電無線功能時，要遵守所有當地的法律與規定。
- 如果您在購買的地區以外使用產品，可能會違反當地的無線電波法規。在這種情況下，Olympus 不承擔責任。
- 在醫院及其他有醫療設備的地方，要將本產品關閉。
來自本產品的無線電波可能會對設備產生負面影響，因而引起造成意外的故障。
- 搭飛機時要關閉本產品。
在飛機上使用無線裝置可能會妨礙飛機的安全操作。

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

生產國別：中國

元佑實業有限公司

台灣台北市內湖區陽光街365巷37號4樓
電話：+886 (2) 8751-5055

規格

產品類型	TTL 自動控制的閃光燈	
最大指數	約 42 (閃光角度為 75 mm/ 標準的光線分佈, ISO 100•m)	
閃光角度	自動 / 手動 焦距: 12 mm 至 75 mm (相當的 35 mm 焦距: 24 mm 至 150 mm) / 7 mm (相當的 35 mm 焦距: 14 mm) 使用內建的廣角板時 光線分佈模式: 標準 / 廣角 * * 閃光角度為 12 mm 或更小時, 光線分佈與標準模式一樣。	
閃光燈控制模式	TTL/MANUAL/FP TTL/FP MANUAL/MULTI	
閃光補償	±5 EV (增量: 1/3 EV 或 1/2 EV)	
手動閃光強度	從 1/1 至 1/128 (增量: 1/3 EV 或 1/2 EV)	
閃光時間長度	大約從 1/20000 秒 (M 1/128) 至 1/950 秒 (M 1/1)	
閃光頻率 *1	大約 2.5 秒 (使用 AA 鹼性乾電池時) / 大約 1.5 秒 (使用 AA 鎳氫電池時)	
閃光次數 *1	大約 240 次 (使用 AA 鹼性乾電池時) / 大約 280 次 (使用 AA 鎳氫電池時)	
反射	朝上邊: 正前方 0°, 從 0° 至 90° 朝上邊 朝左邊 / 右邊: 正前方 0°; 使用鎖定機制朝左邊 / 右邊 0° 至 180°	
內建的功能	廣角板, 補光板	
無線電無線功能	控制模式	遙控器: 遙控器 / 遙控閃光燈 接收器: RCV (遙控閃光燈控制) / X-RCV (接收閃光燈控制)
	最大通訊距離 *1	大約 30 m
	頻率	2.4 GHz 頻帶
	頻道數目	15 (在遙控器模式中, 使用自動化頻道設定功能)
	群組數目	3, 單元數目上限: 無限
脈衝光無線功能	閃光燈控制模式	TTL/MANUAL/FP TTL/FP MANUAL/Off
	控制模式	RC (遙控閃光燈控制) / SL MANUAL (從屬手動)
	頻道數目	4
	群組數目	可以獨立控制的 4 個群組 (接收器: 3 支, 相機上的閃光燈: 1 支)
閃光燈控制模式	TTL/MANUAL/FP TTL/FP MANUAL/Off	

LED/AF 補償發光器	顏色	白色
	照明角度	大約 77° (相當於 14 mm 的閃光角度)
	LED 照明度:	大約 100 lux (1/1, 1 m), MANUAL (以 1 EV 為增量從 1/1 到 1/32): 關
	LED 燈照明用時間	大約 1.8 個小時 (使用 AA 鹼性乾電池時)*1
充電完成指示	LED 閃爍, 嗶聲	
電源	AA 鹼性乾電池 ×4/AA 鎳氫電池 ×4	
防潑水功能 (類型)	1 級 (IPX1)	
可操作溫度 / 濕度 *2	從 -10 至 40°C / 從 30 至 90%	
保證的存放溫度 / 濕度	從 -20 至 60°C / 從 10 至 90%	
尺寸	大約 70.4 (寬) × 106.3 (高) × 100.2 (深) mm [不含突出部分]	
重量	303 g [不含電池]	

規格可能變更而不另行通知。

*1 數值以 Olympus 測試條件為依據, 可能因為拍攝情況而異。這些數值假設採用的是新電池或充滿電的充電電池。

*2 低溫時請先將電池溫熱後使用。例如, 將電池放在您的口袋中。

指數表

閃光角度 (ZOOM) 的數值表示的是 Four Thirds 鏡頭的焦距 (單位: mm)。括弧內的數值表示的是 135 底片 (35 mm 底片) 的焦距。

在標準的閃光模式中 (標準光線分佈: ISO100)

閃光強度 (RATIO)	閃光角度 (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11.0	21.0	22.0	24.0	27.0	29.0	30.0
1/2	7.8	14.9	15.6	17.0	19.1	20.5	21.2
1/4	5.5	10.5	11.0	12.0	13.5	14.5	15.0
1/8	3.9	7.4	7.8	8.5	9.6	10.3	10.6
1/16	2.8	5.3	5.5	6.0	6.8	7.3	7.5
1/32	1.9	3.7	3.9	4.2	4.8	5.1	5.3
1/64	1.4	2.6	2.8	3.0	3.4	3.6	3.8
1/128	1.0	1.9	1.9	2.1	2.4	2.6	2.7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33.0	36.0	37.0	38.0	40.0	42.0	
1/2	23.3	25.5	26.2	26.9	28.3	29.7	
1/4	16.5	18.0	18.5	19.0	20.0	21.0	
1/8	11.7	12.7	13.1	13.4	14.1	14.9	
1/16	8.3	9.0	9.3	9.5	10.0	10.5	
1/32	5.8	6.4	6.5	6.7	7.1	7.4	
1/64	4.1	4.5	4.6	4.8	5.0	5.3	
1/128	2.9	3.2	3.3	3.4	3.5	3.7	

超級 FP 閃光模式 (標準光線分佈: ISO100)

閃光強度 (RATIO)	閃光角度 (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6.5	12.5	13.1	14.3	16.1	17.2	17.8
1/2	4.6	8.8	9.3	10.1	11.4	12.2	12.6
1/4	3.3	6.3	6.6	7.2	8.0	8.6	8.9
1/8	2.3	4.4	4.6	5.1	5.7	6.1	6.3
1/16	1.6	3.1	3.3	3.6	4.0	4.3	4.5
1/32	1.2	2.2	2.3	2.5	2.8	3.1	3.2
1/64	0.8	1.6	1.6	1.8	2.0	2.2	2.2
1/128	0.6	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19.6	21.4	22.0	22.6	23.8	25.0	
1/2	13.9	15.1	15.6	16.0	16.8	17.7	
1/4	9.8	10.7	11.0	11.3	11.9	12.5	
1/8	6.9	7.6	7.8	8.0	8.4	8.8	
1/16	4.9	5.4	5.5	5.7	6.0	6.3	
1/32	3.5	3.8	3.9	4.0	4.2	4.4	
1/64	2.5	2.7	2.8	2.8	3.0	3.1	
1/128	1.7	1.9	1.9	2.0	2.1	2.2	

奧林巴斯香港中國有限公司

數碼相機維修服務中心: 香港九龍旺角亞皆老街 8 號朗豪坊辦公大樓 L-4207 室

客戶服務熱線: +852-2376-2150

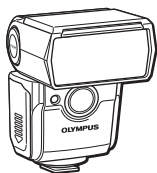
傳真: +852-2375-0630

E-mail: cs.ohc@olympus-ap.com

<http://www.olympus.com.hk>

ขอขอบคุณที่เลือกซื้อผลิตภัณฑ์ Olympus นี้ เพื่อให้มั่นใจในความปลอดภัยของคุณ โปรดอ่านคำแนะนำการใช้งานอย่างละเอียดก่อนใช้งาน และเก็บไว้ในที่หยิบง่ายสำหรับอ้างอิงในอนาคต หากใช้ผลิตภัณฑ์นั้นนอกประเทศหรือภูมิภาคที่ซื้อ คุณอาจจะเมิดกฎข้อบังคับท้องถิ่นได้ Olympus จะไม่รับผิดชอบต่อความเสียหายในกรณีนี้

ตรวจสอบสิ่งที่บรรจุอยู่ในบรรจุภัณฑ์



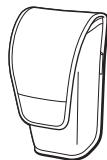
● แฟลช: FL-700WR

● คำแนะนำ (คู่มือนี้)



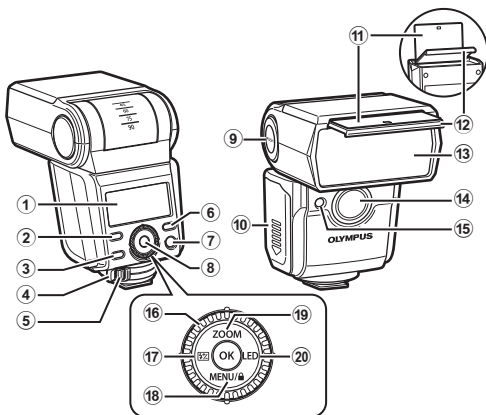
● แทนยึดแฟลช: FLST-1

● ไม้รับประกัน



● ซองใส่แฟลช

ชื่อชิ้นส่วนต่าง ๆ



①	แผงควบคุม	น. 232
②	ปุ่ม MODE	น. 236, 246
③	ปุ่ม CHARGE/TEST	น. 235
④	สลัก	น. 234
⑤	ปุ่มปลดล็อคคสลัก	น. 234
⑥	ปุ่ม $\frac{1}{2}$ (การสลับโหมดการสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุ)	น. 236, 246
⑦	ปุ่ม ON/OFF	น. 235
⑧	ปุ่ม OK	น. 236, 246
⑨	ปุ่ม PUSH (ปลดล็อค)	น. 241
⑩	ฝาปิดช่องใส่แบตเตอรี่	น. 233
⑪	แผ่นสะท้อนแสง	น. 242
⑫	แผ่นกระจายแสง	น. 242
⑬	ช่องปล่อยแฟลช	น. 241
⑭	ไฟช่วย AF/ไฟ LED	น. 252, 253
⑮	ช่องปล่อยเซ็นเซอร์การสื่อสารผ่านแสง	น. 243

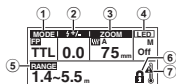
แป้นหมุน/แป้นลูกศร

⑯	แป้นหมุน	น. 236, 246, 253
⑰	ปุ่ม $\frac{1}{2}$ (การชดเชยแฟลช/ความเข้มแสงแฟลช)/<	น. 237, 238, 239, 240, 246
⑱	ปุ่ม MENU/ (การล็อคปุ่ม)/∇	น. 252
⑲	ปุ่ม ZOOM/Δ	น. 237, 238, 239, 240, 241, 246
⑳	ปุ่ม LED/>	น. 252

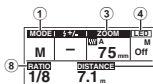
จอภาพ (แผงควบคุม)

โหมดแฟลช (น. 237 ถึง 240)

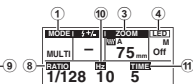
โหมด TTL/FP TTL



โหมด M/FP M

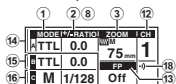


โหมด MULTI

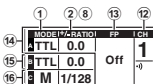


โหมดตัวควบคุมสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย (น. 246)

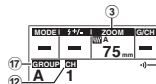
โหมด \pm CMD



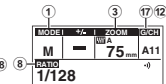
โหมด CMD



โหมด RCV

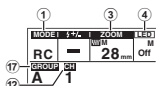


โหมด X-RCV

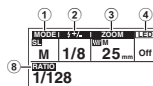


โหมดของการสื่อสารผ่านแสงแบบไร้สาย (น. 250)

โหมด RC



โหมด SL M



- ① MODE (โหมดควบคุมแฟลช)
- ② \pm +/- (การชดเชยแฟลช)
- ③ ZOOM (มุมการยิงแฟลช)
- ④ ไฟ LED
- ⑤ RANGE (ระยะควบคุมแฟลช)
- ⑥ (โหมดล็อกปุ่ม)
- ⑦ (การเดือนอุณหภูมิจากโหมด)
- ⑧ RATIO (ความเข้มแสงแฟลช)
- ⑨ DISTANCE (ระยะการถ่ายภาพที่เหมาะสม)
- ⑩ Hz (ความถี่ในการยิงแฟลช)
- ⑪ TIME (จำนวนการยิงแฟลช)
- ⑫ CH (ช่องสัญญาณสื่อสาร)
- ⑬ แฟลช FP (ซูปเปอร์ FP)
- ⑭ การตั้งค่า กลุ่ม A
- ⑮ การตั้งค่า กลุ่ม B
- ⑯ การตั้งค่า กลุ่ม C
- ⑰ GROUP (กลุ่มการสื่อสาร)
- ⑱ (โหมดคลื่นวิทยุแบบไร้สาย)

การเตรียมแฟลช

การใส่แบตเตอรี่ (แยกจำหน่าย)

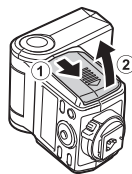
แบตเตอรี่ที่ใช้

สามารถเลือกใช้แบตเตอรี่ได้ดังต่อไปนี้

- แบตเตอรี่ NiMH ขนาด AA (x 4)
- แบตเตอรี่อัลคาไลน์แบบแห้ง ขนาด AA (x 4)
- ❗ ไม่สามารถใช้แบตเตอรี่แมงกานีสขนาด AA
- ❗ หลีกเลี่ยงการใช้แบตเตอรี่ลิเทียมขนาด AA แบตเตอรี่ลิเทียมขนาด AA บางชนิดอาจร่อนจัดขณะใช้งาน

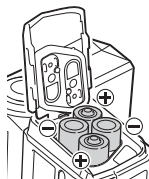
การใส่แบตเตอรี่

1 เปิดฝาปิดช่องใส่แบตเตอรี่

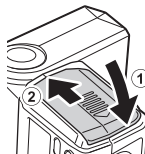


2 ใส่แบตเตอรี่

- ตรวจสอบให้แน่ใจว่าทิศทางขั้ว (+/-) ถูกต้อง

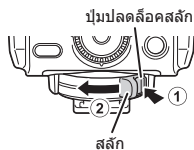


3 ปิดฝาปิดช่องใส่แบตเตอรี่

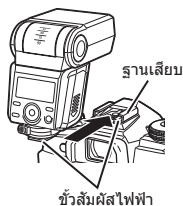


การติดแฟลชเข้ากับตัวกล้อง

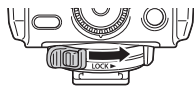
- 1 ตรวจสอบว่าทั้งกล้องและแฟลชปิดอยู่
 - 1 สิ่งสกปรกหรือความชื้นบนขั้วสัมผัสไฟฟ้าอาจทำให้เกิดการทำงานผิดปกติได้ เช็ดสิ่งสกปรกหรือความชื้นก่อนติดแฟลชเข้ากับกล้อง
- 1 กดปุ่มปลดล็อคสลัก (1) ค้างไว้ และเลื่อนสลักตามทิศทางของลูกศร (2)



- 2 เสียบแฟลชเข้าไปในฐานเสียบแฟลชให้แน่นจนสุด



- 3 เลื่อนสลักตามทิศทางของลูกศร

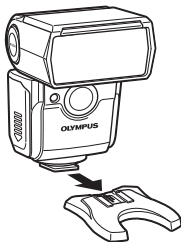


การถอดแฟลชออก

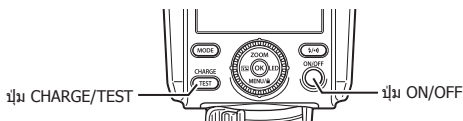
ทำตามขั้นตอนที่ 1 ของวิธีการด้านบนและถอดแฟลชออกจากฐานเสียบ

การติดแฟลชเข้ากับแท่นยึดแฟลช

การติดแฟลชเข้ากับแท่นยึดแฟลช ให้ทำตามขั้นตอนเดียวกันกับ "การติดแฟลชเข้ากับตัวกล้อง"



การเปิดสวิตช์อุปกรณ์



1 กดปุ่ม ON/OFF

• ปุ่ม CHARGE/TEST จะติดสว่างเป็นสีส้ม และแผงควบคุมจะเปิดขึ้น

❗ หากปุ่ม CHARGE/TEST ไม่สว่างขึ้นหลังจากระยะเวลาต่อไปนี้ คุณควรเปลี่ยนแบตเตอรี่ใหม่เร็ว ๆ นี้ (น. 233)

แบตเตอรี่ NiMH: 10 วินาที

แบตเตอรี่อัลคาไลน์แบบแห้ง: 30 วินาที

❗ หากเครื่องหมาย ปรากฏตรงกลางแผงควบคุม แสดงว่าแบตเตอรี่ใกล้หมด เปลี่ยนแบตเตอรี่ใหม่โดยเร็วที่สุดเท่าที่เป็นไปได้

การยิงทดสอบแฟลช

การยิงทดสอบแฟลช ให้กดปุ่ม CHARGE/TEST ขณะที่ไฟติดสว่างเป็นสีส้ม

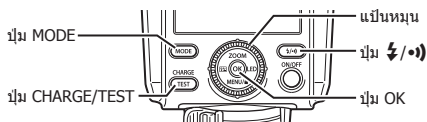
การปิดสวิตช์อุปกรณ์

กดปุ่ม ON/OFF

โหมดหลับ/ปิดอัตโนมัติ

- สำหรับกล้องบางรุ่น แฟลชจะเข้าสู่โหมดหลับโดยอัตโนมัติเมื่อกำลังเข้าสู่โหมดหลับ
- หากไม่มีการใช้งานเมื่อเวลาผ่านไปประมาณ 60 นาที อุปกรณ์จะปิดสวิตช์การทำงานอัตโนมัติ กดปุ่ม ON/OFF เมื่อต้องการใช้แฟลชอีกครั้ง

การถ่ายภาพโดยใช้แฟลช



1 ตั้งค่าโหมดแฟลชบนกล้อง

- ดูรายละเอียดจากคู่มือการใช้กล้อง

2 กดปุ่ม $\frac{1}{4}$ (แฟลช) จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมด $\frac{1}{4}$ (แฟลช) กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน

- ปุ่ม CHARGE/TEST จะติดสว่างเป็นสีส้ม

$\frac{1}{4}$		
CMD	$\frac{1}{4}$ CMD	
RCV	X-RCV	

3 กดปุ่ม MODE จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมดควบคุมแฟลช และปรับการตั้งค่า

- ดูรายละเอียดจากคำอธิบายของโหมดควบคุมแฟลช (น. 237 ถึง 240)

4 กดปุ่มชัตเตอร์ลงครึ่งหนึ่ง

- หากคุณกำลังใช้โหมด TTL ตรวจสอบให้แน่ใจว่าวัตถุอยู่ในค่าของ RANGE (ระยะควบคุมแฟลช)
- หากคุณกำลังใช้โหมด M ตรวจสอบให้แน่ใจว่าวัตถุอยู่ในค่าของ DISTANCE (ระยะการถ่ายภาพที่เหมาะสม)

5 กดปุ่มชัตเตอร์ลงจนสุดเพื่อถ่ายภาพ

- ❗ เมื่ออุณหภูมิภายในแฟลชเพิ่มสูงขึ้นมาก $\frac{1}{4}$ (เตือนอุณหภูมิ) จะปรากฏขึ้นและแฟลชจะไม่ทำงานเป็นระยะเวลาหนึ่ง ไม่ควรยิงแฟลชต่อเนื่องประมาณ 40 ครั้ง (เมื่อยิงแฟลชเต็มที่) หลังการยิงแฟลช ไม่ควรใช้แฟลชเป็นเวลายาวอย่างน้อย 10 นาที
- ❗ ทั้งนี้อาจเกิดเงามืดที่ขอบภาพได้ ขึ้นอยู่กับเลนส์และชุด (เงาของเลนส์หรือชุดอาจปรากฏบนวัตถุ)

แฟลชควบคุมอัตโนมัติ (โหมด TTL)

โหมด TTL จะปรับระดับแฟลชตามความสว่างที่ผ่านทางเลนส์กล้อง คุณสามารถใช้โหมดนี้กับกล้องที่รองรับโหมด TTL ของ Olympus ได้ ดูรายชื่อกล้องที่ใช้งานร่วมกันได้บนเว็บไซต์ Olympus

- 1 กดปุ่ม MODE จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือก TTL กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน

MODE	+/-	ZOOM	LED
TTL	0.0	75 mm	M
RANGE	0.7~8.0 m		

2 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่าการชดเชยแฟลช (± +/-)

กดปุ่ม เพื่อไฮไลต์ +/- จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าชดเชยแฟลชได้ตั้งแต่ -5 ถึง +5

กดปุ่ม OK

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม ZOOM เพื่อไฮไลต์ ZOOM จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม OK

การตั้งค่าความเข้มของแสงแฟลชด้วยตนเอง (โหมด M)

แฟลชจะทำงานตามความเข้มที่เลือกไว้ คุณสามารถใช้โหมดนี้กับกล้องที่ไม่รองรับคุณสมบัติการสื่อสารของ Olympus ได้

- 1 กดปุ่ม MODE จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือก M กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน

MODE	+/-	ZOOM	LED
M	-	75 mm	M
RATIO	1/128	DISTANCE	1.14 m

2 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม **ZOOM** เพื่อไฮไลต์ **ZOOM** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

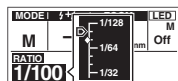
- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO)

กดปุ่ม **☞** เพื่อไฮไลต์ **RATIO** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าอัตราส่วนแฟลชได้ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128*1
 - *1 คุณสามารถเลือก 1/2 EV หรือ 1/3 EV เพื่อปรับเพิ่มค่าได้ (น. 253)
 - *2 บนหน้าจอมาตราส่วน **▷** คือการเลือกในปัจจุบัน **◇** คือการตั้งค่าก่อนหน้า



หน้าจอมาตราส่วน*2

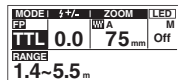
กดปุ่ม **OK**

- หากคุณสลับไปใช้โหมด M หลังจากถ่ายภาพโดยใช้แฟลชในโหมด TTL ความเข้มแสงแฟลชก่อนหน้าจะกลายเป็นความเข้มแสงแฟลชที่ปรับเอง

การยิงแฟลชที่ความเร็วชัตเตอร์สูง (โหมด FP TTL / โหมด FP M)

คุณสามารถถ่ายภาพโดยใช้แฟลชที่มีความเร็วชัตเตอร์เร็วกว่าความเร็วชัตเตอร์สูงสุดของแฟลชได้ โหมดเหล่านี้จะเป็นประโยชน์เมื่อคุณต้องการถ่ายภาพบุคคลโดยมีฉากหลังเบลอลดด้วยการขยายรูรับแสง หรือเมื่อคุณต้องการใช้ความเร็วชัตเตอร์สูงเพื่อลดแสงสว่างจ้าในฉากหลัง มีหมายเลขไกด์ต่ำกว่าในโหมด TTL ปกติหรือโหมด M

1 กดปุ่ม **MODE** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อเลือก FP TTL หรือ FP M กดปุ่ม **OK** เพื่อยืนยัน



2 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่าชดเชยแฟลช (\pm +/-) ในโหมด FP TTL

กดปุ่ม **[Fn]** เพื่อไฮไลต์ \pm +/- จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าชดเชยแฟลชได้ตั้งแต่ -5 ถึง +5

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม **ZOOM** เพื่อไฮไลต์ **ZOOM** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม **OK**

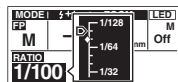
การตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO) ในโหมด FP M

กดปุ่ม **[Fn]** เพื่อไฮไลต์ **RATIO** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าอัตราส่วนแฟลชได้ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128*1

*1 คุณสามารถเลือก 1/2 EV หรือ 1/3 EV เพื่อปรับเพิ่มค่าได้ (น. 253)

*2 บนหน้าจอบทความส่วน **▷** คือการเลือกในปัจจุบัน **◊** คือการตั้งค่าก่อนหน้า



หน้าจอบทความส่วน*2

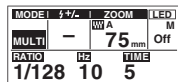
กดปุ่ม **OK**

การยิงแฟลชช้า ๆ ตามระยะเวลาปกติ (โหมด MULTI)

ในโหมดนี้จะมีการยิงแฟลชหลายครั้งตามระยะเวลาปกติระหว่างการเปิดรับแสงครั้งเดียว คุณสามารถจับภาพการเคลื่อนไหวของวัตถุได้ในภาพเดียว จำนวนการยิงแฟลชสูงสุดอาจแตกต่างกันไปขึ้นอยู่กับค่าความเข้มแสงแฟลช โดยปกติการถ่ายภาพชนิดนี้ จะใช้ความเร็วชัตเตอร์ต่ำที่ 60 วินาทีหรือสั้นกว่านั้น คุณสามารถตั้งค่าโหมดนี้ได้ในกล่อง Olympus ที่รองรับคุณสมบัติแฟลชหลายตัวเท่านั้น

- 1 กดปุ่ม **MODE** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือก **MULTI**
กดปุ่ม **OK** เพื่อยืนยัน

- 2 ปรับการตั้งค่า



การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม **ZOOM** เพื่อไฮไลต์ **ZOOM** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม **OK**

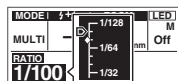
การตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO)

กดปุ่ม **Fv** เพื่อไฮไลต์ **RATIO** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าอัตราส่วนแฟลชได้ตั้งแต่ 1/4 ถึง 1/128*1

*1 คุณสามารถเลือก 1/2 EV หรือ 1/3 EV เพื่อปรับเพิ่มค่าได้ (น. 253)

*2 บนหน้าจอบทราส่วน **▷** คือการเลือกในปัจจุบัน **◊** คือการตั้งค่าก่อนหน้า



หน้าจอบทราส่วน*2

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่าความถี่ในการยิงแฟลช (Hz)

กดปุ่ม **MODE** จากนั้นกด **<▷** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ **Hz** หมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าความถี่ได้ตั้งแต่ 1 ถึง 100

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่าจำนวนการยิงแฟลช (TIME)

กดปุ่ม **MODE** จากนั้นกด **<▷** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ **TIME** หมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- จำนวนการยิงแฟลชสูงสุดอาจแตกต่างกันไปขึ้นอยู่กับค่าการตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO)

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่าความเร็วชัตเตอร์ในกล้อง

ตั้งค่าความเร็วชัตเตอร์ตามความถี่ในการยิงแฟลชและจำนวนการยิงแฟลชที่ตั้งไว้ในแฟลชตั้งที่อธิบายไว้ด้านล่าง

ความเร็วชัตเตอร์ (วินาที) \geq จำนวนการยิงแฟลช (TIME) \div ความถี่ในการยิงแฟลช (Hz)

ตัวอย่างเช่น:

เมื่อตั้งค่าจำนวนการยิงแฟลช (TIME) ไว้ที่ "10" และความถี่ในการยิงแฟลช (Hz) ไว้ที่ "5" ให้ตั้งค่าความเร็วชัตเตอร์นานกว่าค่า (วินาที) ที่คำนวณได้จากสูตรต่อไปนี้

$$10 \div 5 = 2$$

เคล็ดลับถ่ายภาพ

การปรับการกระจายแสง

คุณสามารถสลับระหว่างโหมดปกติและโหมดภาพกว้างได้ โหมดภาพกว้างจะเป็นประโยชน์เมื่อคุณต้องการให้แสงสว่างโดยรอบสม่ำเสมอและทั่วถึงมากขึ้น เมื่อมุมการยิงแฟลชเท่ากับ 12 มม. หรือน้อยกว่า การกระจายแสงจะไม่เปลี่ยนแปลง

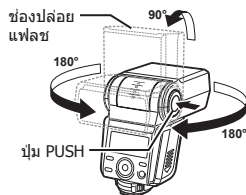
1 กดปุ่ม ZOOM ค้างไว้จนกระทั่ง "W" (ภาพกว้าง) ปรากฏขึ้นบนแผงควบคุม

- หากต้องการยกเลิกการตั้งค่า ให้กดปุ่ม ZOOM ค้างไว้จนกระทั่ง "W" (ภาพกว้าง) หายไปจากแผงควบคุม

MODE	+/ -	ZOOM	(LED)
TTL	0.0	25mm	M Off
RANGE	0.7~8.0m		

การเอียงช่องปล่อยแฟลช (การยิงแฟลชสะท้อน)

ด้วยการเปลี่ยนมุมของแสงจากแฟลชไปยังวัตถุ คุณสามารถควบคุมลักษณะที่ปรากฏของเงาได้ นอกจากนี้คุณยังสามารถสะท้อนแสงจากเพดานหรือผนังเพื่อให้เงาบนวัตถุนุ่มนวลลง



1 กดปุ่ม PUSH ค้างไว้ และหันช่องปล่อยแฟลชขึ้น ลง ไปทางซ้าย หรือไปทางขวา

Bounce แฟลช

คุณสามารถทำให้แสงจากแฟลชนุ่มนวลลงได้โดยการสะท้อนแสงแฟลชจากเพดานหรือผนัง

- เมื่อคุณตั้ง ZOOM (มุมการยิงแฟลช) เป็น A (อัตโนมัติ) มุมการยิงแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อนจะเปลี่ยนเป็นการตั้งค่า "Bounce zoom" (น. 253)

การสร้างลูกเล่นสะท้อนแสง

หากคุณใช้แผ่นสะท้อนแสงระหว่าง การยิงแฟลชสะท้อน คุณสามารถสร้างภาพสะท้อนวัตถุในสายตามนุษย์ได้ การทำเช่นนี้ทำให้วัตถุเป็นแบบไดนามิกมากขึ้น

- 1 กดปุ่ม PUSH ค้างไว้ และหันช่องปล่อยแฟลชขึ้น 90 องศา
- 2 ดึงแผ่นกระจายแสงออกมา
 - แผ่นสะท้อนแสงจะยื่นออกมาพร้อมแผ่นกระจายแสง
- 3 เก็บแผ่นกระจายแสงไว้



การเพิ่มมุมการยิงแฟลช (แผ่นกระจายแสง)

ใช้แผ่นกระจายแสงเมื่อใช้เลนส์ที่มีความยาวโฟกัส 12 มม. (24 มม.*) หรือสั้นกว่านั้น มุมการยิงแฟลชจะกลายเป็น 7 มม. แผ่นกระจายแสงยังเป็นประโยชน์เมื่อคุณต้องการกระจายแสงในระหว่างการถ่ายภาพที่มีระยะทางสั้นกว่า 1 เมตร เป็นต้น

* ความยาวโฟกัสสำหรับฟิล์ม 135 (ฟิล์ม 35 มม.)

- 1 ดึงแผ่นกระจายแสงออกมา และติดตั้งไว้ด้านหน้าช่องปล่อยแฟลช
 - แผ่นสะท้อนแสงจะยื่นออกมาพร้อมแผ่นกระจายแสง
 - การตั้งค่าสำหรับ ZOOM (มุมการยิงแฟลช) จะเป็นไปตามการตั้งค่า "Wide panel" (น. 253)



- 2 เก็บแผ่นสะท้อนแสงไว้
 - ❗ อย่าพลิกแผ่นกระจายแสงขึ้น

การถ่ายภาพแบบไร้สาย

คุณสามารถถ่ายภาพโดยวางแฟลชอย่างน้อยหนึ่งตัวให้ห่างจากกล้อง คุณสามารถปรับตำแหน่งและการตั้งค่าแฟลชเพื่อเฟลิดเพลนกับทิศทางแสงรูปแบบต่าง ๆ ได้ แฟลชนี้รองรับการถ่ายภาพแบบไร้สายทั้งกับการสื่อสารทางวิทยุและการสื่อสารผ่านแสง

ความแตกต่างระหว่างการสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุและการสื่อสารผ่านแสง

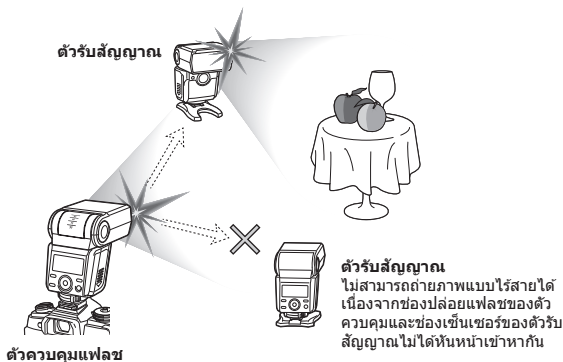
การถ่ายภาพแบบไร้สายด้วยการสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุมีข้อดีมากกว่า การถ่ายภาพแบบไร้สายด้วยการสื่อสารผ่านแสง คุณสมบัติในการถ่ายภาพแบบไร้สายที่มีความอ่อนไหวต่อสิ่งกีดขวางและแสงโดยรอบน้อยกว่าช่วยให้สามารถติดตั้งตัวรับสัญญาณและเลือกสถานที่ถ่ายภาพได้อย่างยืดหยุ่น

ตารางต่อไปนี้แสดงความแตกต่างของฟังก์ชันหลัก

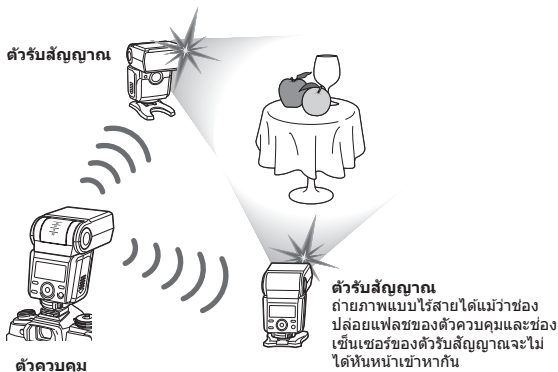
ฟังก์ชัน	การสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุ	การสื่อสารผ่านแสง
ระยะการส่งสัญญาณสูงสุด	ประมาณ 30 เมตร	สูงสุดประมาณ 5 เมตร*
กลุ่ม	3 กลุ่ม (A / B / C)	3 กลุ่ม (A / B / C) + 1 แฟลชหลัก
ช่องสัญญาณ	1 ถึง 15	1 ถึง 4

* ระยะทางจะแตกต่างกันไปขึ้นอยู่กับมุมของตัวรับสัญญาณและความเข้ากันได้ระหว่างแฟลชและตัวรับสัญญาณ

การสื่อสารผ่านแสง



การสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุ



การใช้ฟังก์ชันสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย

คุณสามารถใช้แฟลชนี้เพื่อควบคุมตัวรับสัญญาณหลายตัวผ่านการสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุ (ฟังก์ชันตัวควบคุม) ได้ นอกจากนี้ คุณยังสามารถใช้ตัวควบคุมเพื่อควบคุมแฟลชผ่านการสื่อสารผ่านคลื่นวิทยุ (ฟังก์ชันตัวรับสัญญาณ) ได้ ฟังก์ชันเหล่านี้ใช้ได้เฉพาะกับผลิตภัณฑ์ Olympus ที่รองรับฟังก์ชันคลื่นวิทยุแบบไร้สายเท่านั้น ดูเว็บไซต์ Olympus สำหรับข้อมูลเพิ่มเติมเกี่ยวกับผลิตภัณฑ์ที่รองรับฟังก์ชันคลื่นวิทยุแบบไร้สาย

โหมดการใช้งาน

แฟลชนี้มีโหมดการใช้งานคลื่นวิทยุแบบไร้สายต่อไปนี้

ตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สาย: แฟลชควบคุมตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย

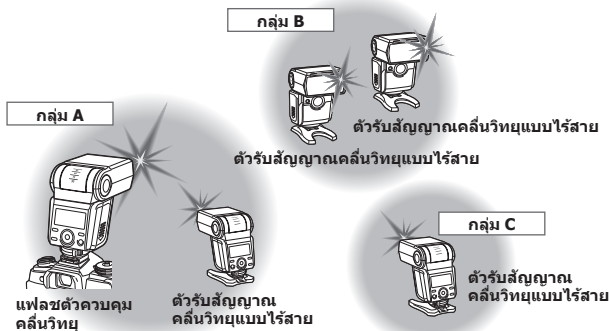
แฟลชตัวควบคุมคลื่นวิทยุ: แฟลชควบคุมตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สายและยิงแฟลช

ตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย (การควบคุมกลุ่ม): แฟลชควบคุมการยิงแฟลช

ตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย (การควบคุมแยก): แฟลชควบคุมการยิงแฟลชโดยใช้การตั้งค่าของแฟลชเอง

การควบคุมกลุ่ม

เมื่อคุณตั้งโหมดการใช้งานแฟลชเป็นตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สายหรือแฟลชตัวควบคุมคลื่นวิทยุ คุณสามารถควบคุมกลุ่มตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สายได้สูงสุด 3 กลุ่ม ในแต่ละกลุ่มจะยิงแฟลชด้วยการตั้งค่าเดียวกัน ฟังก์ชันนี้ช่วยให้คุณถ่ายภาพด้วยลูกเล่นแสงหลากหลายแบบ



ระยะเวลาส่งสัญญาณ

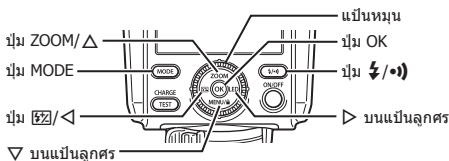
แฟลชนี้มีระยะเวลาส่งสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สายสูงสุดประมาณ 30 เมตร (ภายใต้เงื่อนไขการทดสอบของ Olympus)

- ระยะเวลาส่งสัญญาณนี้วัดค่าภายใต้สมมติฐานว่าไม่มีสิ่งกีดขวาง วัสดุปิดกั้นสัญญาณ หรือการรบกวนของสัญญาณวิทยุจากอุปกรณ์อื่น
- ระยะเวลาส่งสัญญาณอาจสั้นลงขึ้นอยู่กับตำแหน่งของอุปกรณ์ สภาพแวดล้อมโดยรอบ สภาพอากาศ และปัจจัยอื่น ๆ

ความถี่

ผลิตภัณฑ์นี้ใช้แถบความถี่ 2.4 GHz สำหรับการสื่อสารไร้สาย อย่างไรก็ตาม อุปกรณ์ไร้สายอื่น ๆ อาจใช้ความถี่เดียวกันได้

การถ่ายภาพผ่านสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย



การใช้แฟลชนี้เป็นตัวควบคุม/แฟลชตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สาย

1 กดปุ่ม **4/0** จากนั้นหมุนเป็นหมนเพื่อเลือกโหมดการใช้งาน กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน

- ปุ่ม CHARGE/TEST จะติดสว่างเป็นสีเขียว

โหมด CMD

- คุณสามารถใช้แฟลชนี้เป็นตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สายได้ (แฟลชไม่ทำงาน)

โหมด 4/CMD

- คุณสามารถใช้แฟลชนี้เป็นแฟลชตัวควบคุมคลื่นวิทยุได้ (ตั้งค่ากลุ่ม A สำหรับแฟลช)

2 กดปุ่ม MODE จากนั้นกด **Δ ▽** บนแป้นลูกศรไฮไลต์ MODE (โหมดควบคุมแฟลช) สำหรับกลุ่มเพื่อตั้งค่าโหมดการควบคุมแฟลชของกลุ่ม

3 หมุนเป็นหมนเพื่อเลือกโหมดควบคุมแฟลช จากนั้นกดปุ่ม OK

- ดูรายละเอียดจากคำอธิบายของโหมดควบคุมแฟลช (น. 237 ถึง 240)

- 📌 หากคุณไม่ต้องการใช้กลุ่มใดๆ ให้เลือก "Off"

4 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่าการชดเชยแฟลช (**4 +/-**) ในโหมด TTL หรือ FP TTL

กดปุ่ม **1/2** เพื่อไฮไลต์ **+/- RATIO** จากนั้นหมุนเป็นหมนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าชดเชยแฟลชได้ตั้งแต่ -5 ถึง +5

กดปุ่ม OK

4/0	4		
CMD	4/CMD		0)
RCV	X-RCV		

เมื่อคุณเลือกโหมดการใช้งาน

MODE +/- RATIO	FP	CH
A TTL 0.0		1
B TTL 0.0	Off	0)
C M 1/128		

MODE +/- RATIO	ZOOM	CH
A TTL 0.0	75mm	1
B TTL 0.0	FP	0)
C M 1/8	Off	

MODE +/- RATIO	ZOOM	CH
A TTL 0.0	75mm	1
B TTL 0.0	FP	0)
C M 1/8	Off	

MODE +/- RATIO	ZOOM	CH
A TTL 0.0	75mm	1
B TTL 0.0	FP	0)
C M 1/8	Off	

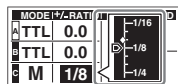
การตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO) ในโหมด M, FP M หรือ MULTI

กดปุ่ม **[F2]** เพื่อไฮไลต์ +/- RATIO จากนั้นหมุนเป็น
หมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าอัตราส่วนแฟลชได้ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128*1

*1 คุณสามารถเลือก 1/2 EV หรือ 1/3 EV เพื่อปรับเพิ่มค่าได้
(น. 253)

*2 บนหน้าจออัตราส่วน **[D]** คือการเลือกในปัจจุบัน **[O]** คือการตั้ง
ค่าก่อนหน้า



หน้าจอมাত্রาส่วน*2

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM) ในโหมด $\frac{1}{2}$ CMD

กดปุ่ม **ZOOM** เพื่อไฮไลต์ ZOOM จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

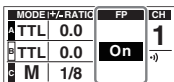
- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม **OK**

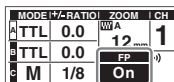
ตั้งค่าโหมด FP

กด **[<] [>]** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ FP จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถเลือก "On" (เปิดใช้งาน) หรือ "Off" (ปิดใช้งาน)



โหมด CMD



โหมด $\frac{1}{2}$ CMD

- ดู "การยิงแฟลชที่ความเร็วชัตเตอร์สูง (โหมด FP TTL / โหมด FP M)" (น. 238) สำหรับรายละเอียด

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่าช่องสัญญาณ (CH)

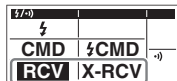
กด **[<] [>]** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ CH จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อเลือกช่อง
สัญญาณ กดปุ่ม **OK** เพื่อยืนยัน

- คุณสามารถเลือก SCAN* หรือช่องสัญญาณตั้งแต่ 1 ถึง 15
*เลือกการตั้งค่านี้เมื่อสภาพการสื่อสารไม่ได้เนื่องจากมีสัญญาณรบกวนจากอุปกรณ์อื่น ๆ เมื่อช่อง
สัญญาณที่ไม่ได้ใช้งานปรากฏขึ้นโดยอัตโนมัติ ให้กดปุ่ม **OK** อีกครั้งเพื่อยืนยัน

5 บนตัวรับสัญญาณไร้สาย ให้เลือกช่องสัญญาณเดียวกันกับที่คุณตั้งไว้บนตัว
ควบคุม/แฟลชตัวควบคุมแบบไร้สาย

การใช้แฟลชนี้เป็นตัวรับสัญญาณแบบไร้สาย

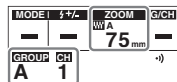
- 1 กดปุ่ม $\frac{f}{\bullet}$) จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมดการใช้งาน กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน



เมื่อคุณเลือกโหมดการใช้งาน

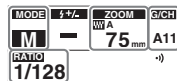
โหมด RCV (การควบคุมกลุ่ม)

- ในโหมดนี้ คุณจะต้องตั้งค่าโหมดควบคุมแฟลชและความเข้มแสงแฟลชบนตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สาย ตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย (แฟลชนี้) จะรับข้อมูลการตั้งค่าและสัญญาณการยิงแฟลชจากตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สาย จากนั้นตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สายจะยิงแฟลช



โหมด X-RCV (การตั้งค่าแยก)

- ในโหมดนี้ คุณจะต้องตั้งค่าโหมดควบคุมแฟลชและความเข้มแสงแฟลชบนตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สาย (แฟลชนี้) ตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สายจะได้รับสัญญาณการยิงแฟลชจากตัวควบคุมคลื่นวิทยุแบบไร้สาย จากนั้นตัวรับสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สายจะยิงแฟลชตามการตั้งค่าของตัวรับสัญญาณ



- 2 กดปุ่ม MODE จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมดควบคุมแฟลช กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน (เฉพาะโหมด X-RCV เท่านั้น)

3 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม ZOOM เพื่อไฮไลท์ ZOOM จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม OK

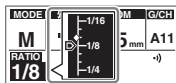
การตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO) ในโหมด X-RCV

กดปุ่ม **[F2]** เพื่อไฮไลต์ **RATIO** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อเลือกการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าอัตราส่วนแฟลชได้ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128*1

*1 คุณสามารถเลือก 1/2 EV หรือ 1/3 EV เพื่อปรับเพิ่มค่าได้ (น. 253)

*2 บนหน้าจอมাত্রาส่วน **D** คือการเลือกในปัจจุบัน **◇** คือการตั้งค่าก่อนหน้า



หน้าจอมাত্রาส่วน*2

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่ากลุ่มการสื่อสาร/ช่องสัญญาณในโหมด RCV

- เลือกกลุ่มและช่องสัญญาณเดียวกับที่คุณตั้งไว้บนตัวควบคุม/แฟลชตัวควบคุมแบบไร้สาย

กดปุ่ม **MODE** จากนั้นกด **<|>** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ **GROUP** (กลุ่มการสื่อสาร) หมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

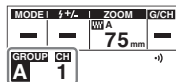
- คุณสามารถเลือกกลุ่ม A กลุ่ม B หรือกลุ่ม C

กดปุ่ม **OK**

กดปุ่ม **MODE** จากนั้นกด **<|>** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ **CH** (ช่องสัญญาณสื่อสาร) หมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถเลือกช่องสัญญาณได้ตั้งแต่ 1 ถึง 15

กดปุ่ม **OK**



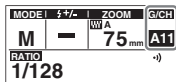
การตั้งค่ากลุ่มการสื่อสาร/ช่องสัญญาณในโหมด X-RCV

- เลือกกลุ่มและช่องสัญญาณเดียวกับที่คุณตั้งไว้บนตัวควบคุม/แฟลชตัวควบคุมแบบไร้สาย

กดปุ่ม **MODE** จากนั้นกด **<|>** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ **G/CH** (กลุ่มการสื่อสาร/ช่องสัญญาณสื่อสาร) หมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถเลือกตั้งแต่ A1 ถึง A15, B1 ถึง B15 และ C1 ถึง C15

กดปุ่ม **OK**



การตั้งค่าความถี่ในการยิงแฟลช (Hz) และจำนวนการยิงแฟลช (TIME)

- คุณต้องทำขั้นตอนนี้เมื่อเลือกโหมด MULTI ในขั้นตอนที่ 2 เท่านั้น ดู "การยิงแฟลชซ้ำ ๆ ตามระยะเวลาปกติ (โหมด MULTI)" (น. 239) สำหรับรายละเอียด

ฟังก์ชันการสื่อสารผ่านแสงแบบไร้สาย

การถ่ายภาพด้วยแฟลช RC ไร้สายให้คุณใช้การตั้งค่ากล้องเพื่อควบคุมแฟลชหลายตัวผ่านการสื่อสารผ่านแสง ฟังก์ชันนี้ใช้ได้กับกล้องดิจิทัล Olympus ที่รองรับโหมด RC ไร้สายเท่านั้น

การถ่ายภาพสเลฟแฟลชแบบออพติคัลให้คุณควบคุมแฟลชผ่านการสื่อสารผ่านแสง ฟังก์ชันนี้ยังใช้ได้กับผลิตภัณฑ์ที่ไม่รองรับโหมด RC ด้วยการยิงแฟลชอาจทำงานไม่ถูกต้องในสถานการณ์ต่อไปนี้

- มีบางอย่างปิดกันแสงจากแฟลชตัวควบคุม
- ตัวรับสัญญาณอยู่นอกช่วงแฟลชตัวควบคุม
- แฟลชตัวควบคุมและตัวรับสัญญาณอยู่ห่างกันเกินไป
- ช่องเซ็นเซอร์ของตัวรับสัญญาณเห็นไม่ตรงกับแฟลชตัวควบคุม
- ตัวรับสัญญาณอยู่ในสภาพแวดล้อมที่สว่าง เช่น ภายนอกอาคารในวันแดดจ้า

ดูรายละเอียดจากคู่มือการใช้กล้องด้วย

การถ่ายภาพด้วยแฟลชไร้สาย RC

- 1 ตัวควบคุมจะสื่อสารกับตัวรับสัญญาณโดยใช้แสง (แฟลชหน้า) ช่วงการใช้งานจะแตกต่างกันไปตามกล้อง/แฟลช

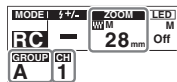
1 ตั้งกล้องไปที่โหมด RC

2 ตั้งค่าช่องสัญญาณสื่อสารในกล้อง

- ดูรายละเอียดจากคู่มือการใช้กล้อง

3 กดปุ่ม **⚡/●** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมด **⚡** (แฟลช) กดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน

4 กดปุ่ม MODE จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือก RC



5 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่าช่องสัญญาณสื่อสาร (CH)

- เลือกช่องสัญญาณเดียวกันกับที่คุณตั้งค่าในกล้อง

กดปุ่ม MODE จากนั้นกด **<|>** บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลท์ CH หมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถเลือกช่องสัญญาณได้ตั้งแต่ 1 ถึง 4
- กดปุ่ม OK

การตั้งค่ากลุ่มการสื่อสาร (GROUP)

กดปุ่ม **MODE** จากนั้นกด <|> บนแป้นลูกศรเพื่อไฮไลต์ **GROUP** หมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถเลือกกลุ่ม A กลุ่ม B หรือกลุ่ม C

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม **ZOOM** เพื่อไฮไลต์ **ZOOM** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

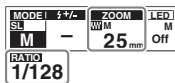
- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม **OK**

การถ่ายภาพสเลฟแฟลชแบบออพติคัล

1 กดปุ่ม **☚/⊕** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมด **☚** (แฟลช) กดปุ่ม **OK** เพื่อยืนยัน

2 กดปุ่ม **MODE** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกโหมด **SL M**



3 ปรับการตั้งค่า

การตั้งค่ามุมการยิงแฟลช (ZOOM)

กดปุ่ม **ZOOM** เพื่อไฮไลต์ **ZOOM** จากนั้นหมุนแป้นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- เมื่อคุณเลือก A (อัตโนมัติ) การตั้งค่าอัตโนมัติจะมีผล ช่วงการตั้งค่าอัตโนมัติจะอยู่ที่ 12 มม. ถึง 75 มม.
- เมื่อปรับช่องปล่อยแฟลชสำหรับ การยิงแฟลชสะท้อน คุณไม่สามารถเลือก A (อัตโนมัติ) ได้
- เมื่อคุณเลือก M (ปรับเอง) คุณสามารถตั้งค่ามุมการยิงแฟลชตั้งแต่ 12 มม. ถึง 75 มม. ได้

กดปุ่ม **OK**

การตั้งค่าความเข้มแสงแฟลช (RATIO)

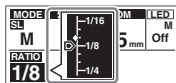
กดปุ่ม  เพื่อใช้โลโก้ **RATIO** จากนั้นหมุนเป็นหมุนเพื่อปรับการตั้งค่า

- คุณสามารถตั้งค่าอัตราส่วนแฟลชได้ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128*1

*1 คุณสามารถเลือก 1/2 EV หรือ 1/3 EV เพื่อปรับเพิ่มค่าได้ (น. 253)

*2 บนหน้าจอมาตราส่วน  คือการเลือกในปัจจุบัน  คือการตั้งค่าก่อนหน้า

กดปุ่ม **OK**




หน้าจوماตราส่วน*2

การตั้งค่าอื่น ๆ

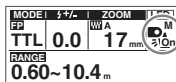
การเปิดไฟ LED

คุณสามารถใช้แฟลชเป็นแสงได้

1 กดปุ่ม LED ค้างไว้จนกระทั่ง  ปรากฏขึ้นบนแผงควบคุม


- หากต้องการปิดไฟ ให้กดปุ่ม LED ค้างไว้จนกระทั่ง "Off" ปรากฏขึ้น

 คุณสามารถใช้ไฟ LED ในโหมด  (แฟลช) เท่านั้น

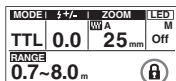


การป้องกันการทำงานโดยไม่ได้ตั้งใจ (โหมดล็อกปุ่ม)

คุณสามารถป้องกันการทำงานโดยไม่ได้ตั้งใจของปุ่มและแป้นหมุนในระหว่างการถ่ายภาพได้

1 กดปุ่ม MENU/ ค้างไว้จนกระทั่ง  ปรากฏขึ้นบนแผงควบคุม

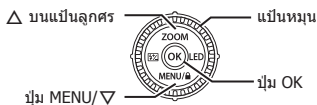
- หากต้องการยกเลิกโหมดนี้ ให้กดปุ่ม MENU/ ค้างไว้จนกระทั่ง  หายไปจากแผงควบคุม



การตั้งค่าบนหน้าจอ MENU

คุณสามารถกำหนดค่าของฟังก์ชันต่าง ๆ เพื่อช่วยให้ใช้งานแฟลชง่ายขึ้นได้

วิธีการตั้งค่า



ชื่อฟังก์ชัน	การตั้งค่า
AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12

Value DIAL Set OK

เมนู

1 กดปุ่ม MENU

2 กด Δ ∇ บนแป้นลูกศรและเลือกชื่อฟังก์ชัน

3 หมุนแป้นหมุนเพื่อเลือกการตั้งค่า และกดปุ่ม OK เพื่อยืนยัน

ฟังก์ชันที่สามารถกำหนดค่าได้

หมายถึงการตั้งค่าเริ่มต้น

AF illum. mode: คุณสามารถเปิดแสงไฟ AF ได้โดยการควบคุมกล้อง

Auto (หากต้องการใช้แสงไฟ AF) / **Off** (หากต้องการปิดใช้งานฟังก์ชัน)

LED brightness: คุณสามารถปรับความสว่างของไฟ LED ได้

ตั้งแต่ **1/1** (สว่างที่สุด) ถึง **1/8** ถึง **1/32** (มืดที่สุด)

EV step: คุณสามารถเปลี่ยนการปรับเพิ่มขึ้นสำหรับ \pm +/- (การชดเชยแฟลช/ความเข้มแสงแฟลช) ได้

1/3 / **1/2**

Bounce zoom: คุณสามารถกำหนดค่า **ZOOM** (มุมการยิงแฟลช) ด้วยตนเอง ในระหว่าง **Bounce** การถ่ายภาพโดยใช้แฟลชแม้ว่าคุณจะตั้งค่า **ZOOM** เป็น **A** (อัตโนมัติ) ก็ตาม

ตั้งแต่ **12** ถึง **75**

❗ คุณไม่สามารถกำหนดค่าฟังก์ชันนี้ได้เมื่อดังค่า "Wide panel" เป็น "On" และตั้งแผ่นกระจายแสงออกมา

Wide panel: การตั้งค่าสำหรับ **ZOOM** (มุมการยิงแฟลช) จะเปลี่ยนเป็น **7 มม.** โดยอัตโนมัติเมื่อคุณใช้แผ่นกระจายแสง (น. 242)

On (เพื่อเปิดฟังก์ชัน) / **Off** (เพื่อปิดฟังก์ชัน)

Flash cable: คุณสามารถเลือกว่าจะใช้หรือไม่ใช้สายเคเบิลแฟลช

On (เพื่อใช้สายเคเบิลแฟลช) / **Off** (เพื่อปิดสายเคเบิลแฟลช)

- ❶ เมื่อเลือก "On" จอแสดงผล RANGE (ระยะควบคุมแฟลช) จะไม่ปรากฏขึ้น เมื่อเลือก "Off" จอแสดงผล RANGE จะถือว่าคุณได้ติดตั้งแฟลชเข้ากับกล้องแล้ว

Zoom display: คุณสามารถเปลี่ยนจอแสดงผล ZOOM (มุมการยิงแฟลช) ได้

คุณสามารถแสดงความยาวโฟกัสสำหรับเลนส์ Four Thirds หรือความยาวโฟกัสสำหรับฟิล์ม 135 (ฟิล์ม 35 มม.)

FT (เลนส์ Four Thirds) / **135F** (ฟิล์ม 35 มม.)

m/ft: คุณสามารถเปลี่ยนอุปกรณ์ได้บนหน้าจอ RANGE (ระยะควบคุมแฟลช)

m (เมตร) / **ft** (ฟุต)

Front charge ind.: ไฟ LED จะกะพริบเพื่อบ่งบอกว่าพร้อมยิงแฟลชแล้ว

Auto (เพื่อเปิดฟังก์ชัน) / **Off** (เพื่อปิดฟังก์ชัน)

- ❶ คุณสามารถกำหนดค่าฟังก์ชันนี้ได้เมื่อคุณตั้งค่า MODE (โหมดควบคุมแฟลช) เป็น RC (น. 250) หรือ SL M (น. 251)

Back light mode: คุณสามารถตั้งค่าแสงพื้นหลังของแผงควบคุมได้

Auto (แสงพื้นหลังเปิดระหว่างใช้งาน) /

On (แสงพื้นหลังเปิดตลอดเวลา) / **Off** (แสงพื้นหลังปิดตลอดเวลา)

Back light timer: คุณสามารถตั้งเวลาปิดแสงพื้นหลังของแผงควบคุมได้

คุณสามารถเลือกเวลา (เป็นวินาที) ที่จะให้แสงพื้นหลังปิดโดยอัตโนมัติเมื่อไม่มีการใช้งานได้

ตั้งแต่ **1sec** ถึง **5sec** ถึง **15sec**

Beep: เสียงบีปจะดังขึ้นเพื่อบ่งบอกว่าพร้อมยิงแฟลชแล้ว

Off (เพื่อปิดฟังก์ชัน) / **On** (เพื่อเปิดฟังก์ชัน)

Reset: คุณสามารถคืนค่าการตั้งค่าเริ่มต้นได้

No (เพื่อเก็บการตั้งค่าปัจจุบันไว้) / **Yes** (เพื่อคืนค่าการตั้งค่าเริ่มต้น)

ข้อควรระวังด้านความปลอดภัย

อ่าน คำเตือน และ ระวัง ทั้งหมดเพื่อให้แน่ใจว่าใช้งานอย่างปลอดภัย ข้อควรระวังด้านความปลอดภัยเหล่านี้คุ้มครองผู้ใช้และผู้อื่นและป้องกันความเสียหายด้านทรัพย์สิน



คำเตือน

การไม่สังเกตข้อควรระวังที่ระบุด้วยสัญลักษณ์นี้อาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บหรือเสียชีวิตได้

- ห้ามใช้แฟลชในสถานที่ที่อาจสัมผัสกับก๊าซที่ติดไฟหรือระเบิดได้ มิฉะนั้นแล้วอาจมีผลทำให้จุดไฟหรือระเบิดได้
- ห้ามเชื่อมผลิตภัณฑ์หรือดัดแปลง เปลี่ยนรุ่น หรือถอดประกอบโดยตรง
- อย่าใช้มือครอบพื้นที่ปล่อยแสงของแฟลช และอย่าสัมผัสพื้นที่ปล่อยแสงหลังจากยิงแฟลชต่อเนื่อง เพราะอาจทำให้ผิวไหม้ได้
- น้ำและสิ่งแปลกปลอมภายในอุปกรณ์อาจเป็นเหตุให้เกิดไฟไหม้หรือไฟฟ้าช็อตได้ หากอุปกรณ์จุ่มลงในน้ำหรือสัมผัสกับน้ำหรือพบสิ่งแปลกปลอมภายในอุปกรณ์ ให้ปิดเครื่องทันทีและถอดแบตเตอรี่ออกด้วยความระมัดระวัง ติดต่อตัวแทนที่ท่านซื้อ หรือติดต่อศูนย์บริการที่ได้รับอนุญาตของ Olympus
- เพื่อป้องกันอุบัติเหตุจากการช็อต ห้ามยิงแฟลชไปที่ผู้ช้ชียานพาหนะโดยตรง
- ห้ามใช้แฟลชหรือไฟช่วยโฟกัสอัตโนมัติในระยะที่ใกล้กับบุคคลอื่น (เช่น ทารก) เกือบจุดแฟลชไวให้อยู่ห่างจากเด็ก แสงจากแฟลชสามารถทำให้เกิดความพิการทางสายตาได้
- เพื่อป้องกันการลัดวงจร ห้ามใช้แบตเตอรี่ที่ชิลภายนอกเสียหาย (เคลือบฉนวน)
- ห้ามผสมแบตเตอรี่เก่าและใหม่ หรือแบตเตอรี่ที่ผลิตโดยผู้ผลิตที่แตกต่างกัน
- ห้ามเชื่อมต่อขั้วตลับ เช่น โลหะเข้ากับขั้ว (+) หรือ (-) ของแบตเตอรี่



ระวัง

การไม่สังเกตข้อควรระวังที่ระบุด้วยสัญลักษณ์นี้อาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บหรือทรัพย์สินเสียหายได้

- หากคุณสังเกตพบความผิดปกติใดๆ เช่น กลิ่น เสียง หรือควัน ให้หยุดใช้งานอุปกรณ์นี้ มิฉะนั้นแล้ว อาจทำให้เกิดไฟไหม้หรือการเผาไหม้ได้ ถอดแบตเตอรี่ออกด้วยความระมัดระวังเพื่อป้องกันไม่ให้อุปกรณ์ไหม้ และติดต่อตัวแทนที่ท่านซื้อ หรือติดต่อศูนย์บริการที่ได้รับอนุญาตของ Olympus
- การใส่แบตเตอรี่ผิดชนิด อาจเสี่ยงต่อการระเบิดได้
- ห้ามใช้งานด้วยมือที่เปียก เพราะอาจเป็นเหตุทำให้ทำงานผิดปกติหรือไฟฟ้าช็อตได้
- ห้ามใช้หรือจัดเก็บแบตเตอรี่ในพื้นที่ที่สัมผัสกับอุณหภูมิสูงเกิน เช่น แสงอาทิตย์โดยตรง ในยานพาหนะที่ปิดในวันที่มีแดดร้อน หรือใกล้กับเครื่องทำความร้อน
- การยิงแฟลชติดต่อกันซ้ำๆ อาจส่งผลเสียต่อสุขภาพได้
- การสัมผัสกับฝุ่นหรือน้ำสามารถทำให้เกิดความเสียหายได้ เช็ดฝุ่น น้ำ หรือสิ่งแปลกปลอมอื่นๆ ออกก่อนต่อชุดแฟลชเข้ากับกล้องถ่ายรูป

การใช้ฟังก์ชันสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย

- เมื่อคุณใช้งานฟังก์ชันสัญญาณคลื่นวิทยุแบบไร้สาย ให้ปฏิบัติตามกฎหมายและข้อกำหนดท้องถิ่น
- หากใช้ผลิตภัณฑ์นี้นอกภูมิภาคที่ซื้อ คุณอาจจะเมิดกฎข้อบังคับท้องถิ่นเกี่ยวกับคลื่นวิทยุได้ Olympus จะไม่รับผิดชอบต่อความเสียหายในกรณีนี้
- ปิดสวิตซ์ผลิตภัณฑ์เมื่ออยู่ในโรงพยาบาลและสถานที่ที่มีอุปกรณ์การแพทย์ คลื่นวิทยุจากผลิตภัณฑ์อาจส่งผลให้อุปกรณ์การแพทย์ทำงานผิดปกติจนเกิดอุบัติเหตุได้
- ปิดสวิตซ์ผลิตภัณฑ์เมื่อโดยสารเครื่องบิน
การใช้อุปกรณ์ไร้สายขณะโดยสารเครื่องบินอาจ เป็นอุปสรรคต่อความปลอดภัยของเครื่องบินได้

ข้อมูลจำเพาะ

ชนิดของผลิตภัณฑ์	แฟลช TTL แบบควบคุมอัตโนมัติ	
โกต์นัมเบอร์สูงสุด	ประมาณ 42 (มุมการยิงแฟลช 75 มม. / การกระจายแสงแบบปกติ, ISO 100•m)	
มุมการยิงแฟลช	อัตโนมัติ/แมนนวล ความยาวโฟกัส: 12 มม. ถึง 75 มม. (ความยาวโฟกัสเทียบเท่ากล้องฟิล์ม 35 มม.: 24 มม. ถึง 150 มม.) / 7 มม. (ความยาวโฟกัสเทียบเท่ากล้องฟิล์ม 35 มม.: 14 มม.) เมื่อใช้แผ่นกระจายแสงแบบฝังอยู่ในตัวกล้อง โหมดการกระจายแสง: ปกติ / ภาพกว้าง* * การกระจายแสงจะเท่ากับในโหมดปกติเมื่อมุมการยิงแฟลชเท่ากับ 12 มม. หรือน้อยกว่า	
โหมดควบคุมแฟลช	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI	
การชดเชยแฟลช	±5 EV (เพิ่มขึ้นครั้งละ: 1/3 EV หรือ 1/2 EV)	
ปรับความเข้มแสงแฟลชเอง	ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128 (เพิ่มขึ้นครั้งละ: 1/3 EV หรือ 1/2 EV)	
ระยะเวลาของแฟลช	จากประมาณ 1/20000 วินาที (M 1/128) ถึง 1/950 วินาที (M 1/1)	
ความถี่ในการยิงแฟลช* ¹	ประมาณ 2.5 วินาที (เมื่อใช้แบตเตอรี่อัลคาไลน์แบบแห้ง ขนาด AA) / ประมาณ 1.5 วินาที (เมื่อใช้แบตเตอรี่ NiMH ขนาด AA)	
จำนวนการยิงแฟลช* ¹	ประมาณ 240 ครั้ง (เมื่อใช้แบตเตอรี่อัลคาไลน์แบบแห้ง ขนาด AA) / ประมาณ 280 ครั้ง (เมื่อใช้แบตเตอรี่ NiMH ขนาด AA)	
Bounce	หันขึ้นข้างบน: ตั้งตรง 0° หันขึ้นข้างบนตั้งแต่ 0° ถึง 90° หันไปทางซ้าย/ขวา: ตั้งตรง 0° หันไปทางซ้าย/ขวาดังแต่ 0° ถึง 180° แบบมีกลไกล๊อค	
ฟังก์ชันที่มีอยู่ในตัวกล้อง	แผ่นกระจายแสง, แผ่นสะท้อนแสง	
ฟังก์ชันสัญญาณเตือนภัยแบบไร้สาย	โหมดควบคุม	ตัวควบคุม: ตัวควบคุม / แฟลชตัวควบคุม ตัวรับสัญญาณ: RCV (การควบคุมแฟลชตัวควบคุม) / X-RCV (การควบคุมแฟลชตัวรับสัญญาณ)
	ระยะการส่งสัญญาณสูงสุด* ¹	ประมาณ 30 ม.
	ความถี่	แถบความถี่ 2.4 GHz
	จำนวนช่องสัญญาณ	15 (ในโหมดตัวควบคุมที่มีฟังก์ชันการตั้งค่าช่องสัญญาณอัตโนมัติ)
	จำนวนกลุ่ม	3 จำนวนอุปกรณ์สูงสุด: ไม่จำกัด
	โหมดควบคุมแฟลช	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off

ฟังก์ชันการสื่อสารผ่านแสงแบบไร้สาย	โหมดควบคุม	RC (การควบคุมแฟลชตัวควบคุม) / SL MANUAL (สเลฟแฟลชแบบปรับเอง)
	จำนวนช่องสัญญาณ	4
	จำนวนกลุ่ม	4 กลุ่มที่ควบคุมได้อย่างอิสระ (ตัวรับสัญญาณ: 3 แฟลชในกลุ่ม: 1)
	โหมดควบคุมแฟลช	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
ไฟ LED/ไฟฉาย AF	สี	ขาว
	มุมส่องสว่าง	ประมาณ 77° (เทียบเท่ามุมการยิงแฟลช 14 มม.)
	ค่าความสว่าง:	ประมาณ 100 ลักซ์ (1/1, 1 ม.), แมกนวล (ตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/32 โดยเพิ่มได้ครั้งละ 1 EV); ปิด
	ระยะเวลาไฟ LED	ประมาณ 1.8 ชั่วโมง (เมื่อใช้แบตเตอรี่อัลคาไลน์แบบแห้ง ขนาด AA)* ¹
การแสดงผลการชาร์จเสร็จสมบูรณ์	ไฟ LED กระพริบ เสียงบีป	
แหล่งจ่ายไฟ	แบตเตอรี่อัลคาไลน์แบบแห้ง ขนาด AA x 4 / แบตเตอรี่ NiMH ขนาด AA x 4	
ฟังก์ชันการกันละอองน้ำ (ชนิด)	คลาส 1 (IPX1)	
อุณหภูมิ/ความชื้น* ²	ตั้งแต่ -10 ถึง 40°C / ตั้งแต่ 30 ถึง 90%	
ความชื้น/อุณหภูมิในการเก็บรักษา	ตั้งแต่ -20 ถึง 60°C / ตั้งแต่ 10 ถึง 90%	
ขนาด	ประมาณ 70.4 (กว้าง.) x 106.3 (สูง.) x 100.2 (ลึก.) มม. [ไม่รวมส่วนที่ยื่นออกมา]	
น้ำหนัก	303 กรัม [ไม่รวมแบตเตอรี่]	

ข้อมูลจำเพาะอาจเปลี่ยนแปลงได้โดยไม่ต้องแจ้งให้ทราบล่วงหน้า

*1 เป็นการวัดค่าตามเงื่อนไขการทดสอบของ Olympus และอาจเปลี่ยนแปลงตามสภาวะการถ่ายภาพ ภายใต้สมมติฐานว่าใช้แบตเตอรี่ใหม่หรือแบตเตอรี่ที่ชาร์จจนเต็ม

*2 หากอุณหภูมิต่ำ ทำให้แบตเตอรี่อุ่นก่อนใช้งาน เช่น ใส่แบตเตอรี่ไว้ในกระเป๋าของคุณ

ตารางไคต้นัมเบอร์

ค่าของมุมการยิงแฟลช (ZOOM) แสดงถึงความยาวโฟกัสสำหรับเลนส์ Four Thirds (หน่วย: มม.) ค่าในวงเล็บแสดงถึงความยาวโฟกัสสำหรับฟิล์ม 135 (ฟิล์ม 35 มม.)

ในโหมดแฟลชปกติ (การกระจายแสงแบบปกติ; ISO100)

ความเข้มแสงแฟลช (RATIO)	มุมการยิงแฟลช (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11.0	21.0	22.0	24.0	27.0	29.0	30.0
1/2	7.8	14.9	15.6	17.0	19.1	20.5	21.2
1/4	5.5	10.5	11.0	12.0	13.5	14.5	15.0
1/8	3.9	7.4	7.8	8.5	9.6	10.3	10.6
1/16	2.8	5.3	5.5	6.0	6.8	7.3	7.5
1/32	1.9	3.7	3.9	4.2	4.8	5.1	5.3
1/64	1.4	2.6	2.8	3.0	3.4	3.6	3.8
1/128	1.0	1.9	1.9	2.1	2.4	2.6	2.7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33.0	36.0	37.0	38.0	40.0	42.0	
1/2	23.3	25.5	26.2	26.9	28.3	29.7	
1/4	16.5	18.0	18.5	19.0	20.0	21.0	
1/8	11.7	12.7	13.1	13.4	14.1	14.9	
1/16	8.3	9.0	9.3	9.5	10.0	10.5	
1/32	5.8	6.4	6.5	6.7	7.1	7.4	
1/64	4.1	4.5	4.6	4.8	5.0	5.3	
1/128	2.9	3.2	3.3	3.4	3.5	3.7	

โหมดแฟลชชูปเปอร์ FP (การกระจายแสงแบบปกติ; ISO100)

ความเข้มแสงแฟลช (RATIO)	มุมการยิงแฟลช (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6.5	12.5	13.1	14.3	16.1	17.2	17.8
1/2	4.6	8.8	9.3	10.1	11.4	12.2	12.6
1/4	3.3	6.3	6.6	7.2	8.0	8.6	8.9
1/8	2.3	4.4	4.6	5.1	5.7	6.1	6.3
1/16	1.6	3.1	3.3	3.6	4.0	4.3	4.5
1/32	1.2	2.2	2.3	2.5	2.8	3.1	3.2
1/64	0.8	1.6	1.6	1.8	2.0	2.2	2.2
1/128	0.6	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19.6	21.4	22.0	22.6	23.8	25.0	
1/2	13.9	15.1	15.6	16.0	16.8	17.7	
1/4	9.8	10.7	11.0	11.3	11.9	12.5	
1/8	6.9	7.6	7.8	8.0	8.4	8.8	
1/16	4.9	5.4	5.5	5.7	6.0	6.3	
1/32	3.5	3.8	3.9	4.0	4.2	4.4	
1/64	2.5	2.7	2.8	2.8	3.0	3.1	
1/128	1.7	1.9	1.9	2.0	2.1	2.2	

OLYMPUS (Thailand) CO., LTD.

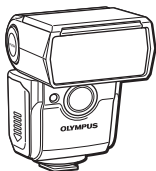
บริษัท โอลิมปัส (ประเทศไทย) จำกัด
23/112 อาคารสรชัย ชั้น 27 ซอยสุขุมวิท 63 (เอกมัย)
ถนนสุขุมวิท แขวงคลองตันเหนือ เขตวัฒนา
กรุงเทพมหานคร 10110 ประเทศไทย
โทรศัพท์: (66) 2-787-8200
อีเมล: imaging.oth@olympus-ap.com

Cám ơn bạn đã mua máy ảnh kỹ thuật số Olympus.

Vui lòng đọc kỹ hướng dẫn sử dụng này trước khi sử dụng để đảm bảo an toàn. Ngoài ra, hãy giữ tài liệu hướng dẫn này ở nơi an toàn để tham khảo trong tương lai.

Nếu sử dụng sản phẩm bên ngoài quốc gia hoặc khu vực mua hàng, bạn có thể vi phạm các quy định của địa phương. Olympus không chịu trách nhiệm trong trường hợp này.

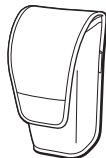
Kiểm tra các phụ kiện trong hộp



● Đèn flash: FL-700WR



● Chân đèn: FLST-1

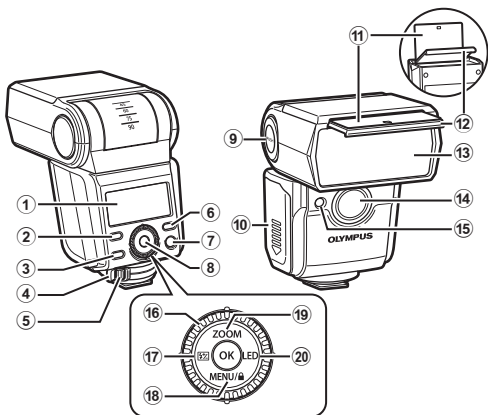


● Túi đựng máy ảnh

● HƯỚNG DẪN (Tài liệu này)

● Phiếu bảo hành

Tên các bộ phận



- ① Bảng điều khiển P. 264
- ② Nút MODE P. 268, 278
- ③ Nút CHARGE/TEST P. 267
- ④ Chốt P. 266
- ⑤ Nút nhà chốt P. 266
- ⑥ Nút (chuyển đổi chế độ kết nối vô tuyến) P. 268, 278
- ⑦ Nút ON/OFF P. 267
- ⑧ Nút OK P. 268, 278
- ⑨ Nút PUSH (nhả khóa) P. 273
- ⑩ Nắp đậy khoang gắn pin P. 265
- ⑪ Tấm bắt sáng P. 274
- ⑫ Tấm tản sáng P. 274
- ⑬ Cửa sổ flash P. 273
- ⑭ Đèn chiếu sáng AF/đèn LED P. 285, 286
- ⑮ Cửa sổ cảm biến kết nối quang học P. 275

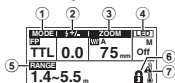
Đĩa lệnh/Phím mũi tên

- ⑯ Đĩa lệnh P. 268, 278, 285
- ⑰ Nút (bù trừ đèn flash/cường độ đèn flash)/< P. 269, 270, 271, 272, 278
- ⑱ Nút MENU/ (Khóa phím)/> P. 285
- ⑲ Nút ZOOM/Δ P. 269, 270, 271, 272, 273, 278
- ⑳ Nút LED/> P. 285

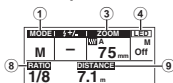
Hiện thị (bảng điều khiển)

Các chế độ đèn flash (P. 269 đến 272)

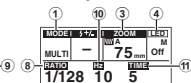
Chế độ TTL/FP TTL



Chế độ M/FP M

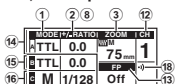


Chế độ MULTI

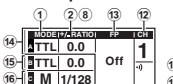


Chế độ điều khiển radio không dây (P. 278)

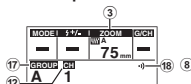
Chế độ CMD



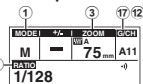
Chế độ CMD



Chế độ RCV

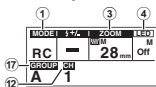


Chế độ X-RCV

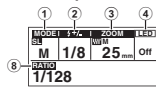


Chế độ quang học không dây (P. 282)

Chế độ RC



Chế độ SL M



- ① MODE (chế độ điều khiển đèn flash)
- ② +/- (bù trừ đèn flash)
- ③ ZOOM (góc đánh sáng)
- ④ Đèn LED
- ⑤ RANGE (phạm vi điều khiển đèn flash)
- ⑥ (chế độ khóa phím)
- ⑦ (cảnh báo nhiệt độ)
- ⑧ RATIO (cường độ đèn flash)
- ⑨ DISTANCE (khoảng cách chụp tối ưu)

- ⑩ Hz (tần số đánh sáng)
- ⑪ TIME (số lần đánh sáng)
- ⑫ CH (kênh kết nối)
- ⑬ Đèn flash FP (Super FP)
- ⑭ Cài đặt Nhóm A
- ⑮ Cài đặt Nhóm B
- ⑯ Cài đặt Nhóm C
- ⑰ GROUP (nhóm kết nối)
- ⑱ (chế độ radio không dây)

Chuẩn bị đèn flash

Lắp pin (bán riêng)

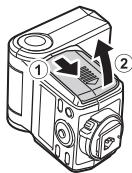
Pin để sử dụng

Chọn các loại pin sau.

- Pin NiMH AA (x 4)
- Pin kiềm khô AA (x 4)
- ❗ Không thể sử dụng pin mangan AA.
- ❗ Tránh sử dụng pin lithium AA. Một số pin lithium AA có thể xảy ra tình trạng quá nhiệt trong quá trình sử dụng.

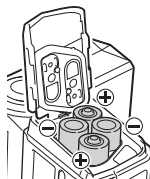
Lắp pin

1 Mở nắp đậy khoang gắn pin.

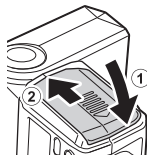


2 Lắp pin vào.

- Đảm bảo lắp pin chính xác theo cực (+/-).

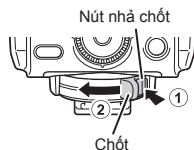


3 Đóng nắp đậy khoang gắn pin.

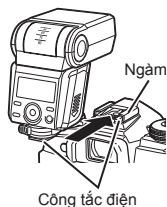


Gắn đèn flash vào máy ảnh

- ❶ Đảm bảo cả đèn flash và máy ảnh đều đã tắt.
 - ❷ Vết bẩn và hơi ẩm trên công tắc điện có thể gây ra hư hỏng. Lau sạch mọi vết bẩn hay hơi ẩm trước khi bạn gắn đèn flash vào máy ảnh.
- 1** Nhấn giữ nút nhà chốt (❶), và trượt chốt theo hướng mũi tên (❷).



- 2** Lắp đèn flash vào ngàm hết mức.



- 3** Trượt chốt theo hướng mũi tên.

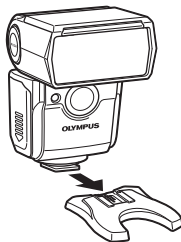


Tháo đèn flash

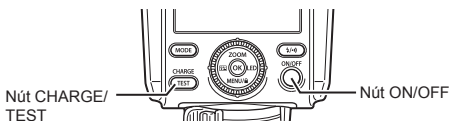
Thực hiện Bước 1 theo trình tự như trên và tháo đèn flash ra khỏi ngàm.

Gắn đèn flash vào chân đèn

Để gắn đèn flash vào chân đèn, hãy thực hiện theo quy trình tương tự như "Gắn đèn flash vào máy ảnh".



Bật nguồn




1 Nhấn nút ON/OFF.

• Nút CHARGE/TEST sẽ sáng đèn màu cam và bảng điều khiển sẽ bật.

❗ Nếu nút CHARGE/TEST không sáng đèn sau một khoảng thời gian, bạn nên thay pin ngay. (P. 265)

Pin NiMH:	10 giây
Pin kiềm khô:	30 giây

❗ Nếu ký hiệu  xuất hiện ở giữa bảng điều khiển, có nghĩa là pin đang ở mức rất thấp. Thay pin ngay khi có thể.

Bật thử đèn flash

Để bật thử đèn flash, nhấn nút CHARGE/TEST khi nút đang sáng màu cam.

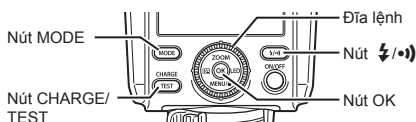
Tắt nguồn

Nhấn nút ON/OFF.

Chế độ ngủ/Tắt nguồn tự động

- Với một số máy ảnh, đèn flash sẽ tự động chuyển sang chế độ ngủ khi máy ảnh chuyển sang chế độ ngủ.
- Nếu khoảng 60 phút trôi qua mà máy không hoạt động, nguồn sẽ tự động tắt. Nhấn nút ON/OFF khi bạn muốn sử dụng lại đèn flash.

Chụp ảnh với đèn flash



- 1** Thiết lập chế độ đèn flash trên máy ảnh.
 - Tham khảo hướng dẫn sử dụng máy ảnh để biết thêm chi tiết.
- 2** Nhấn nút ⚡/••. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ ⚡ (đèn flash). Nhấn nút OK để xác nhận.
 - Nút CHARGE/TEST sẽ sáng đèn màu cam.

⚡		
CMD	⚡CMD	
RCV	X-RCV	
- 3** Nhấn nút MODE. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ điều khiển đèn flash và điều chỉnh cài đặt.
 - Để biết chi tiết, vui lòng tham khảo phần giải thích về các chế độ điều khiển đèn flash (P. 269 đến 272).
- 4** Nhấn nửa chùng nút chụp.
 - Nếu bạn đang sử dụng chế độ TTL, đảm bảo rằng chủ thể nằm trong giá trị RANGE (phạm vi điều khiển flash).
 - Nếu bạn đang sử dụng chế độ M, đảm bảo chủ thể nằm trong giá trị DISTANCE (khoảng cách chụp tối ưu).
- 5** Nhấn nút chụp xuống hết mức để chụp ảnh.
 - 1** Nếu nhiệt độ bên trong đèn flash tăng quá mức, ⚡ (cảnh báo nhiệt độ) sẽ xuất hiện và đèn flash sẽ không đánh sáng trong một khoảng thời gian nhất định. Giới hạn đánh sáng liên tục lên đến 40 lần (khi đánh sáng hết công suất). Sau khi đánh sáng, tránh sử dụng đèn flash trong ít nhất 10 phút.
 - 1** Tùy thuộc vào ống kính và loa che, có thể xảy ra hiện tượng mờ viền. (Bóng của ống kính hoặc loa che có thể xuất hiện trên chủ thể.)

Điều khiển flash tự động (Chế độ TTL)

Chế độ TTL điều chỉnh mức đèn flash tùy theo độ sáng đi qua ống kính máy ảnh. Bạn có thể sử dụng chế độ này với máy ảnh có hỗ trợ chế độ TTL của Olympus. Tham khảo trang web Olympus để biết danh sách các máy ảnh tương thích.

1 Nhấn nút MODE. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn TTL. Nhấn nút OK để xác nhận.



2 Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt bù trừ đèn flash (±/-)

Nhấn nút \pm để làm nổi bật ±/-. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể thiết lập bù trừ đèn flash từ -5 đến +5.

Nhấn nút OK.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

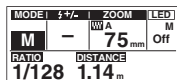
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh đối sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

Đặt cường độ flash theo cách thủ công (Chế độ M)

Đèn flash sẽ đánh sáng ở cường độ đã chọn. Bạn có thể sử dụng chế độ này với máy ảnh không hỗ trợ tính năng kết nối của Olympus.

1 Nhấn nút MODE. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn M. Bấm nút OK để xác nhận.



2 Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

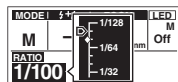
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

Cài đặt cường độ đèn flash (RATIO)

Nhấn nút $\frac{1}{2}$ để làm nổi bật RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể đặt tỷ lệ đèn flash từ 1/1 đến 1/128.*1
*1 Bạn có thể chọn 1/2 EV hoặc 1/3 EV để tăng điều chỉnh. (P. 286)
*2 Trên màn hình hiển thị tỷ lệ, \blacktriangleright là lựa chọn hiện tại. \blacktriangleleft là cài đặt trước đó.



Hiển thị tỷ lệ*2

Nhấn nút OK.

- Nếu bạn chuyển sang chế độ M sau khi chụp với đèn flash ở chế độ TTL, cường độ flash trước đó sẽ trở thành cường độ flash thủ công.

Đánh sáng flash ở tốc độ màn trập cao (Chế độ FP TTL / Chế độ FP M)

Bạn có thể chụp với đèn flash ở tốc độ màn trập nhanh hơn tốc độ đồng bộ flash. Các chế độ này rất hữu ích khi bạn muốn chụp chân dung với nền mờ bằng cách mở rộng khẩu độ, hoặc khi bạn muốn sử dụng tốc độ màn trập cao để giảm các vùng highlights bị vỡ hạt trong nền.

Số hướng dẫn sẽ thấp hơn ở chế độ TTL hoặc chế độ M thông thường.

1 Nhấn nút MODE. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn FP TTL hoặc FP M. Bấm nút OK để xác nhận.

2 Điều chỉnh các cài đặt.



Cài đặt bù trừ đèn flash (±/-) trong chế độ FP TTL

Nhấn nút  để làm nổi bật ±/-. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể thiết lập bù trừ đèn flash từ -5 đến +5.

Nhấn nút OK.


Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

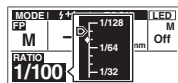
Cài đặt cường độ đèn flash (RATIO) trong chế độ FP M

Nhấn nút  để làm nổi bật RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể đặt tỷ lệ đèn flash từ 1/1 đến 1/128.*1

*1 Bạn có thể chọn 1/2 EV hoặc 1/3 EV để tăng điều chỉnh.
(P. 286)

*2 Trên màn hình hiển thị tỷ lệ,  là lựa chọn hiện tại.  là cài đặt trước đó.



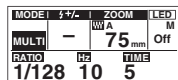
Hiện thị tỷ lệ*2

Nhấn nút OK.

Đánh sáng flash liên tục tại những khoảng thời gian đều đặn (Chế độ MULTI)

Ở chế độ này, đèn flash sẽ đánh sáng nhiều lần tại những khoảng thời gian đều đặn trong suốt quá trình phơi sáng đơn. Bạn có thể chụp chuyển động của chủ thể trong một hình ảnh. Số lần đánh sáng tối đa sẽ thay đổi tùy theo cài đặt cường độ flash. Thông thường, kiểu chụp này sử dụng tốc độ màn trập chậm 60 giây hoặc ngắn hơn. Bạn chỉ có thể đặt chế độ này với máy ảnh Olympus hỗ trợ tính năng Multi flash.

1 Nhấn nút MODE. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn MULTI. Nhấn nút OK để xác nhận.



2 Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

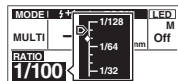
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

Thiết lập cường độ đèn flash (RATIO)

Nhấn nút $\frac{1}{2}$ để làm nổi bật RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể đặt tỷ lệ đèn flash từ 1/4 đến 1/128.*1
 - *1 Bạn có thể chọn 1/2 EV hoặc 1/3 EV để tăng điều chỉnh. (P. 286)
 - *2 Trên màn hình hiển thị tỷ lệ, \blacktriangleright là lựa chọn hiện tại. \blacktriangleleft là cài đặt trước đó.



Hiển thị tỷ lệ*2

Nhấn nút OK.

Cài đặt tần số đánh sáng (Hz)

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn \blacktriangleleft trên phím mũi tên để làm nổi bật Hz. Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể đặt tần số từ 1 đến 100.

Nhấn nút OK.

Cài đặt số lần đánh sáng (TIME)

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn \blacktriangleleft trên phím mũi tên để làm nổi bật TIME. Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Cài đặt số lần đánh sáng tối đa sẽ tùy theo cài đặt cho cường độ flash (RATIO).

Nhấn nút OK.

Cài đặt tốc độ màn trập trên máy ảnh

Đặt tốc độ màn trập phù hợp với tần số đánh flash và số lần đánh flash đặt trên đèn flash như được mô tả bên dưới.

Tốc độ màn trập (giây) \geq Số lần đánh flash (TIME) \div Tần số đánh flash (Hz)

Ví dụ:

Khi "10" được đặt cho số lần đánh flash (TIME) và "5" được đặt cho tần số đánh flash (Hz), hãy đặt tốc độ màn trập dài hơn giá trị (giây) được tính theo công thức sau.

$$10 \div 5 = 2$$

Mẹo chụp ảnh

Điều chỉnh phân bố ánh sáng

Bạn có thể chuyển đổi giữa chế độ tiêu chuẩn và chế độ mờ rộng. Chế độ rộng rất hữu ích khi bạn muốn chiếu sáng môi trường xung quanh đồng đều hơn. Khi góc đánh sáng từ 12 mm trở xuống, phân bố ánh sáng không thay đổi.

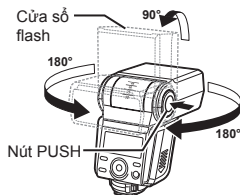
1 Nhấn giữ nút ZOOM cho đến khi "W" (wide) xuất hiện trên bảng điều khiển.

- Để hủy chế độ, nhấn giữ nút ZOOM cho đến khi "W" (wide) xuất hiện trên bảng điều khiển.

MODE	+/-	ZOOM	LED
TTL	0.0	25mm	Off
RANGE	0.7~8.0m		

Nghiêng cửa sổ flash (chụp ảnh dội sáng flash)

Bằng cách thay đổi góc ánh sáng từ đèn flash đến chủ thể, bạn có thể điều khiển sự xuất hiện của vùng tối. Bạn cũng có thể phản chiếu ánh sáng từ trần nhà hoặc tường để làm dịu vùng tối trên chủ thể.



1 Nhấn giữ nút PUSH và nghiêng cửa sổ flash lên trên, xuống dưới, sang trái hoặc sang phải.

Dội sáng flash

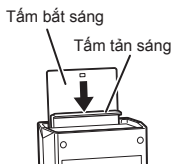
Bạn có thể làm dịu ánh sáng từ đèn flash bằng cách phản chiếu ánh sáng lên trần nhà hoặc tường.

- Khi bạn đặt ZOOM (góc đánh sáng) thành A (tự động), góc đánh sáng để chụp ảnh dội flash sẽ trở thành cài đặt "Bounce zoom". (P. 286)

Tạo hiệu ứng bắt sáng

Nếu bạn sử dụng tấm bắt sáng trong suốt quá trình chụp ảnh dội flash, bạn có thể tạo ra phản chiếu trong mắt chủ thể người. Điều này giúp chủ thể sinh động, ấn tượng hơn.

- 1 Nhấn giữ nút PUSH và nghiêng cửa sổ flash lên trên 90 độ.
- 2 Kéo tấm tản sáng ra.
 - Tấm bắt sáng sẽ được kéo ra cùng với tấm tản sáng.
- 3 Xếp gọn tấm tản sáng.



Tăng góc đánh sáng (tấm tản sáng)

Sử dụng tấm tản sáng khi bạn sử dụng ống kính có tiêu cự 12 mm (24 mm*) hoặc ngắn hơn. Góc đánh sáng sẽ là 7 mm. Tấm tản sáng cũng phát huy tác dụng trong trường hợp bạn muốn khuếch tán ánh sáng khi chụp ở khoảng cách ngắn hơn 1 mét, v.v...

* Độ dài tiêu cự cho film 135 (film 35 mm)

- 1 Kéo tấm tản sáng ra và đặt phía trước cửa sổ flash.
 - Tấm bắt sáng sẽ được kéo ra cùng với tấm tản sáng.
 - Cài đặt cho ZOOM (góc đánh sáng) theo cài đặt "Wide panel". (P. 286)



- 2 Xếp gọn tấm bắt sáng.
 - ❶ Không lật tấm tản sáng lên trên.

Chụp không dây

Bạn có thể chụp ảnh bằng cách sử dụng một hoặc nhiều đèn flash đặt cách xa máy ảnh. Bạn có thể điều chỉnh vị trí và cài đặt của đèn flash để có được nhiều hiệu ứng ánh sáng khác nhau.

Đèn flash này hỗ trợ chụp không dây với cả kết nối vô tuyến và kết nối quang học.

Sự khác biệt giữa kết nối vô tuyến và kết nối quang học

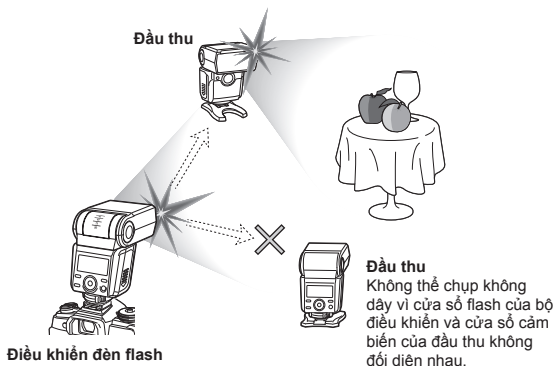
Chụp không dây với kết nối vô tuyến có một số ưu điểm vượt trội hơn so với chụp không dây với kết nối quang học. Tính năng chụp không dây ít bị ảnh hưởng bởi các chướng ngại vật và ánh sáng tự nhiên, cho phép lắp đặt đầu thu một cách linh hoạt và lựa chọn vị trí chụp.

Biểu đồ sau đây cho thấy sự khác biệt chức năng chính.

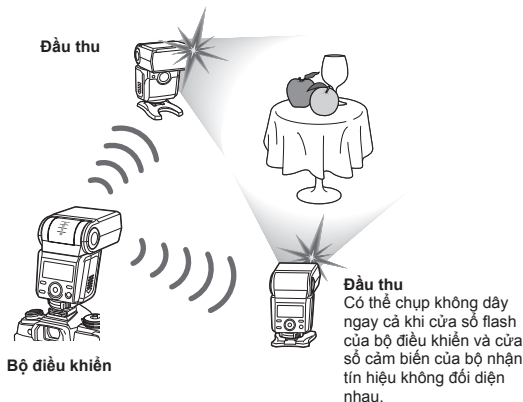
Chức năng	Kết nối vô tuyến	Kết nối quang học
Khoảng cách kết nối tối đa	Xấp xỉ 30 m	Tối đa khoảng 5 m*
Nhóm	3 Nhóm (A/B/C)	3 Nhóm (A/B/C) + 1 đèn flash chính
Các kênh kết nối	1 đến 15	1 đến 4

* Khoảng cách thay đổi tùy thuộc vào góc của đầu thu và khả năng tương thích giữa đèn flash và đầu thu.

Kết nối quang học



Kết nối vô tuyến



Sử dụng chức năng radio không dây

Bạn có thể sử dụng đèn flash này để kiểm soát nhiều đầu thu thông qua kết nối vô tuyến (chức năng bộ điều khiển). Bạn cũng có thể sử dụng bộ điều khiển để điều khiển đèn flash thông qua kết nối vô tuyến (chức năng đầu thu). Chức năng này chỉ hoạt động với các sản phẩm Olympus có hỗ trợ chức năng radio không dây.

Tham khảo trang web Olympus để biết thông tin về sản phẩm có hỗ trợ chức năng radio không dây.

Các chế độ hoạt động

Đèn flash này có các chế độ hoạt động qua sóng radio không dây sau đây.

Bộ điều khiển radio không dây:

Đèn flash điều khiển đầu thu sóng radio không dây.

Đèn flash của bộ điều khiển radio:

Đèn flash điều khiển đầu thu sóng radio không dây và đánh flash.

Đầu thu sóng radio không dây (điều khiển theo nhóm):

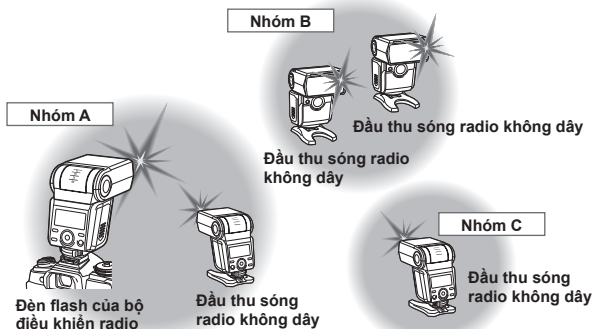
Đèn flash điều khiển đánh flash.

Đầu thu sóng radio không dây (điều khiển riêng):

Đèn flash điều khiển đánh flash với cài đặt riêng của đèn.

Điều khiển theo nhóm

Khi bạn đặt chế độ hoạt động của đèn flash thành bộ điều khiển radio không dây hoặc đèn flash của bộ điều khiển radio, bạn có thể điều khiển tối đa ba nhóm đầu thu sóng radio không dây. Trong mỗi nhóm, các đèn flash sẽ sáng với cùng các cài đặt. Chức năng này cho phép bạn chụp với nhiều hiệu ứng ánh sáng khác nhau.



Khoảng cách kết nối

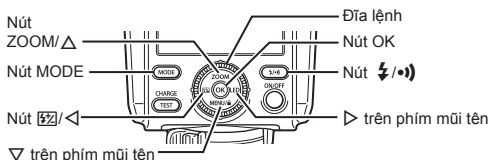
Khoảng cách tối đa để kết nối radio không dây với đèn flash này là khoảng 30 mét (theo điều kiện đo Olympus).

- Khoảng cách này giả định rằng không có chướng ngại vật, vật liệu che chắn hoặc nhiễu sóng radio từ các thiết bị khác.
- Khoảng cách kết nối có thể ngắn hơn tùy thuộc vào vị trí của thiết bị, môi trường xung quanh, điều kiện thời tiết và các yếu tố khác.

Tần số

Sản phẩm này sử dụng băng tần 2,4 GHz cho kết nối không dây. Tuy nhiên, các thiết bị không dây khác có thể sử dụng cùng tần số.

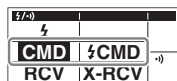
Chụp bằng sóng radio không dây



Sử dụng đèn flash như đèn flash của bộ điều khiển/bộ điều khiển không dây

- 1** Nhấn nút **[F/•]**. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ hoạt động. Nhấn nút OK để xác nhận.

- Nút CHARGE/TEST sẽ sáng đèn xanh lá.



Khi bạn chọn chế độ hoạt động

Chế độ CMD

- Bạn có thể sử dụng đèn flash như bộ điều khiển radio không dây. (Đèn flash không đánh flash.)

MODE	[F/•]RATIO	FP	CH
A	TTL 0.0		1
B	TTL 0.0	Off	[F/•]
C	M 1/128		

Chế độ [F/•] CMD

- Bạn có thể sử dụng đèn flash như đèn flash của bộ điều khiển radio. (Nhóm A là cài đặt cho đèn flash.)

MODE	[F/•]RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	[F/•]
C	M 1/8	Off	

- 2** Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn **Δ ▽** trên phím mũi tên. Làm nổi bật MODE (chế độ điều khiển flash) cho một nhóm để đặt chế độ điều khiển đèn flash của nhóm.

MODE	[F/•]RATIO	ZOOM	CH
A	TTL 0.0	75mm	1
B	TTL 0.0	FP	[F/•]
C	M 1/8	Off	

- 3** Xoay đĩa lệnh để chọn chế độ điều khiển đèn flash, sau đó nhấn nút OK.
- Để biết chi tiết, vui lòng tham khảo phần giải thích về các chế độ điều khiển đèn flash (P. 269 đến 272).

❗ Nếu bạn không muốn sử dụng một nhóm cụ thể, hãy chọn "Off".

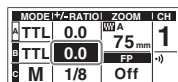
- 4** Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt bù trừ đèn flash (⚡ +/-) trong chế độ TTL hoặc FP TTL

Nhấn nút $\frac{1}{2}$ để làm nổi bật +/- RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể thiết lập bù trừ đèn flash từ -5 đến +5.

Nhấn nút OK.



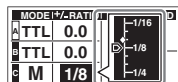
Cài đặt cường độ đèn flash (RATIO) trong chế độ M, FP M hoặc MULTI

Nhấn nút $\frac{1}{2}$ để làm nổi bật +/- RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể đặt tỷ lệ đèn flash từ 1/1 đến 1/128.*1

*1 Bạn có thể chọn 1/2 EV hoặc 1/3 EV để tăng điều chỉnh.
(P. 286)

*2 Trên màn hình hiển thị tỷ lệ, \blacktriangleright là lựa chọn hiện tại. \blacktriangleleft là cài đặt trước đó.



Hiện thị tỷ lệ*2

Nhấn nút OK.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM) ở chế độ ⚡ CMD

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

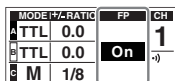
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

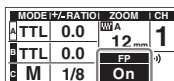
Cài đặt chế độ FP

Nhấn \blacktriangleleft trên phím mũi tên để làm nổi bật FP. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể chọn On (kích hoạt) và Off (vô hiệu hóa).



Chế độ CMD



Chế độ ⚡ CMD

- Tham khảo "Đánh sáng flash ở tốc độ màn trập cao (Chế độ FP TTL / Chế độ FP M)" (P. 270) để biết thêm chi tiết.

Nhấn nút OK.


Cài đặt kênh (CH)

Nhấn <|> trên phím mũi tên để làm nổi bật CH. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn kênh kết nối. Nhấn nút OK để xác nhận.

- Bạn có thể chọn SCAN* hoặc một kênh từ 1 đến 15.
*Chọn cài đặt này khi điều kiện kết nối kém do bị nhiễu từ các thiết bị khác. Khi một kênh không sử dụng tự động xuất hiện, hãy nhấn nút OK lần nữa để xác nhận.

5 Trên đầu thu không dây, chọn cùng một kênh mà bạn đã đặt trên đèn flash của bộ điều khiển/bộ điều khiển không dây.

Sử dụng đèn flash như đầu thu không dây

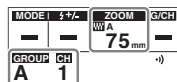
1 Nhấn nút . Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ hoạt động. Nhấn nút OK để xác nhận.



Khi bạn chọn chế độ hoạt động

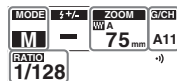
Chế độ RCV (điều khiển theo nhóm)

- Ở chế độ này, bạn đặt chế độ điều khiển đèn flash và cường độ flash trên bộ điều khiển radio không dây. Đầu thu sóng radio không dây (đèn flash này) nhận thông tin cài đặt và tín hiệu kích hoạt từ bộ điều khiển radio không dây. Sau đó, đầu thu sóng radio không dây kích hoạt đèn flash.



Chế độ X-RCV (cài đặt riêng)

- Ở chế độ này, bạn đặt chế độ điều khiển đèn flash và cường độ flash trên đầu thu sóng radio không dây (đèn flash này). Đầu thu radio không dây nhận tín hiệu kích hoạt từ bộ điều khiển radio không dây. Sau đó, đầu thu sóng radio không dây kích hoạt đánh sáng flash với cài đặt riêng.



2 Nhấn nút MODE. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ điều khiển đèn flash. Nhấn nút OK để xác nhận. (chỉ dành cho chế độ X-RCV)

3 Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

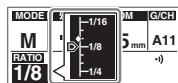
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

Cài đặt cường độ đèn flash (RATIO) trong chế độ X-RCV

Nhấn nút $\frac{1}{2}$ để làm nổi bật RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn cài đặt.

- Bạn có thể đặt tỷ lệ đèn flash từ 1/1 đến 1/128.*1
 - *1 Bạn có thể chọn 1/2 EV hoặc 1/3 EV để tăng điều chỉnh. (P. 286)
 - *2 Trên màn hình hiển thị tỷ lệ, \blacktriangleright là lựa chọn hiện tại. \blacktriangleleft là cài đặt trước đó.



Hiện thị tỷ lệ*2

Nhấn nút OK.

Cài đặt nhóm/kênh kết nối ở chế độ RCV

- Chọn cùng một nhóm và cùng một kênh mà bạn đã đặt trên đèn flash của bộ điều khiển/bộ điều khiển không dây.

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn \blacktriangleleft trên phím mũi tên để làm nổi bật GROUP (nhóm kết nối). Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

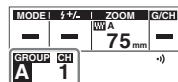
- Bạn có thể chọn Nhóm A, Nhóm B hoặc Nhóm C.

Nhấn nút OK.

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn \blacktriangleleft trên phím mũi tên để làm nổi bật CH (kênh kết nối). Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể chọn kênh từ 1 đến 15.

Nhấn nút OK.



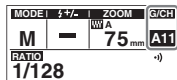
Cài đặt nhóm/kênh kết nối ở chế độ X-RCV

- Chọn cùng một nhóm và cùng một kênh mà bạn đã đặt trên đèn flash của bộ điều khiển/bộ điều khiển không dây.

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn $\triangleleft \triangleright$ trên phím mũi tên để làm nổi bật G/CH (nhóm kết nối/ kênh kết nối). Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể chọn từ A1 đến A15, B1 đến B15 và C1 đến C15.

Nhấn nút OK.



Cài đặt tần số đánh sáng (Hz) và số lần đánh sáng (TIME)

- Quy trình này chỉ cần thiết khi bạn chọn chế độ MULTI ở Bước 2. Tham khảo "Đánh sáng flash liên tục tại những khoảng thời gian đều đặn (Chế độ MULTI)" (P. 271) để biết thêm chi tiết.

Chức năng quang học không dây

Chụp flash RC không dây cho phép bạn sử dụng các cài đặt máy ảnh để điều khiển đèn flash nhấp nháy nhiều lần thông qua kết nối quang học. Chức năng này chỉ hoạt động với các sản phẩm Olympus có hỗ trợ chế độ RC không dây. Chụp ảnh nhại quang cho phép bạn điều khiển đèn flash thông qua kết nối quang học. Chức năng này hoạt động ngay cả với các sản phẩm không hỗ trợ chế độ RC.

Đèn flash có thể không hoạt động chính xác trong các trường hợp sau.

- Có vật cản ánh sáng từ đèn flash của bộ điều khiển.
- Đầu thu nằm ngoài phạm vi của đèn flash của bộ điều khiển.
- Đèn flash của bộ điều khiển với đầu thu nằm quá xa.
- Cửa sổ cảm biến của đầu thu không hướng chính xác về phía đèn flash của bộ điều khiển.
- Đầu thu đang ở trong một môi trường sáng, chẳng hạn như ngoài trời vào ngày nắng.

Tham khảo kỹ hướng dẫn sử dụng máy ảnh.



Chụp ảnh với đèn flash RC không dây

❶ Bộ điều khiển kết nối với đầu thu bằng ánh sáng (ánh sáng nhẹ). Phạm vi hoạt động thay đổi tùy theo máy ảnh/đèn flash.

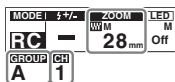
1 Đặt máy ảnh ở chế độ RC.

2 Cài đặt kênh kết nối trên máy ảnh.

- Tham khảo hướng dẫn sử dụng máy ảnh để biết thêm chi tiết.

3 Nhấn nút . Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ  (đèn flash). Nhấn nút OK để xác nhận.

4 Nhấn nút MODE, sau đó xoay đĩa lệnh để chọn chế độ RC.



5 Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt kênh kết nối (CH)

- Chọn cùng một kênh mà bạn đã đặt trên máy ảnh.

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn  trên phím mũi tên để làm nổi bật CH. Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể chọn kênh từ 1 đến 4.

Nhấn nút OK.

Cài đặt nhóm kết nối (GROUP)

Nhấn nút MODE. Sau đó, nhấn  trên phím mũi tên để làm nổi bật GROUP. Xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể chọn Nhóm A, Nhóm B hoặc Nhóm C.

Nhấn nút OK.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

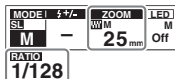
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

Chụp nhại quang

1 Nhấn nút $\frac{1}{2}$ (•). Sau đó, xoay đĩa lệnh để chọn chế độ $\frac{1}{2}$ (đèn flash). Nhấn nút OK để xác nhận.

2 Nhấn nút MODE, sau đó xoay đĩa lệnh để chọn chế độ SL M.



3 Điều chỉnh các cài đặt.

Cài đặt góc đánh sáng (ZOOM)

Nhấn nút ZOOM để làm nổi bật ZOOM. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

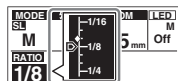
- Cài đặt tự động sẽ có tác dụng khi bạn chọn A (tự động). Cài đặt tự động dao động từ 12 mm đến 75 mm.
- Khi cửa sổ flash được điều chỉnh để chụp ảnh dội sáng flash, bạn không thể chọn A (tự động).
- Khi bạn chọn M (thủ công), bạn có thể đặt góc đánh sáng từ 12 mm đến 75 mm.

Nhấn nút OK.

Thiết lập cường độ đèn flash (RATIO)

Nhấn nút $\frac{1}{2}$ để làm nổi bật RATIO. Sau đó, xoay đĩa lệnh để điều chỉnh cài đặt.

- Bạn có thể đặt tỷ lệ đèn flash từ 1/1 đến 1/128.*1
 - *1 Bạn có thể chọn 1/2 EV hoặc 1/3 EV để tăng điều chỉnh. (P. 286)
 - *2 Trên màn hình hiển thị tỷ lệ, \blacktriangleright là lựa chọn hiện tại. \blacktriangleleft là cài đặt trước đó.




Hiển thị tỷ lệ*2

Nhấn nút OK.


Các cài đặt khác

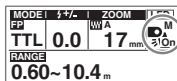
Bật đèn LED

Bạn có thể sử dụng đèn flash như nguồn sáng.

1 Nhấn giữ nút LED cho đến khi  xuất hiện trên bảng điều khiển.

- Để tắt đèn, nhấn giữ nút LED cho đến khi "Off" xuất hiện.



❗ Bạn chỉ có thể sử dụng đèn LED ở chế độ  (đèn flash).

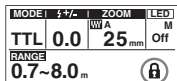


Tránh những thao tác ngoài ý muốn (chế độ khóa phím)

Bạn có thể ngăn ngừa những thao tác ngoài ý muốn của các nút và đĩa lệnh trong suốt quá trình chụp.

1 Nhấn giữ nút MENU/ cho đến khi  xuất hiện trên bảng điều khiển.

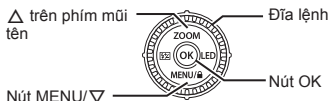
- Để hủy chế độ, nhấn giữ nút MENU/ cho đến khi  biến mất khỏi bảng điều khiển.



Cài đặt trên Màn hình MENU

Bạn có thể cấu hình các chức năng khác nhau để đèn flash để sử dụng hơn.

Quy trình thiết lập



Tên chức năng Cài đặt

Tên chức năng	Cài đặt
AF illum. mode	Auto
LED brightness	1/8
EV step	1/3
Bounce zoom	12

Value DIAL Set OK

Menu

1 Nhấn nút MENU.

2 Nhấn Δ ∇ trên phím mũi tên và chọn tên chức năng.

3 Xoay đĩa lệnh để chọn cài đặt và nhấn nút OK để xác nhận.

Các chức năng có thể cấu hình

cho biết cài đặt mặc định.

AF illum. mode: Bạn có thể bật đèn chiếu sáng AF bằng cách điều khiển máy ảnh.

Auto (để sử dụng đèn chiếu sáng AF) / **Off** (Để tắt chức năng)

LED brightness: Bạn có thể điều chỉnh độ sáng của đèn LED.

Từ 1/1 (độ sáng) đến **1/8** đến 1/32 (độ tối)

EV step: Bạn có thể thay đổi tăng điều chỉnh cho \pm (bù trừ đèn flash/cường độ đèn flash).

1/3 / 1/2

Bounce zoom: Bạn có thể cấu hình ZOOM (góc đánh sáng) thủ công trong khi chụp flash đối sáng, ngay cả khi bạn đặt ZOOM thành A (tự động).

Từ **12** đến 75

- ❗ Bạn không thể định cấu hình chức năng này khi đặt "Wide panel" là "On" và kéo tấm tản sáng ra.

Wide panel: Cài đặt cho ZOOM (góc đánh sáng) tự động trở thành 7 mm khi bạn sử dụng tấm tản sáng (P. 274).

On (để bật chức năng) / **Off** (Để tắt chức năng)

Flash cable: Bạn có thể chọn sử dụng hay không sử dụng cáp nối flash.

On (để sử dụng cáp nối flash) / **Off** (để tắt chức năng)

- ❗ Khi bạn chọn "On", màn hình RANGE (phạm vi điều khiển flash) không xuất hiện. Khi bạn chọn "Off", màn hình RANGE giả định rằng bạn đã gắn đèn flash vào máy ảnh.

Zoom display: Bạn có thể thay đổi màn hình ZOOM (góc đánh sáng).

Bạn có thể hiển thị độ dài tiêu cự cho ống kính Four Thirds hoặc tiêu cự cho film 135 (film 35 mm).

FT (ống kính Four Thirds) / **135F** (film 35 mm)

m/ft: Bạn có thể thay đổi thiết bị trên màn hình RANGE (phạm vi điều khiển đèn flash).

m (Meters) / **ft** (Feet)

Front charge ind.: Đèn LED nhấp nháy cho biết thời điểm đèn flash sẵn sàng đánh sáng.

Auto (Để bật chức năng) / **Off** (để tắt chức năng)

- ❶ Bạn chỉ có thể cấu hình chức năng này nếu bạn đã đặt MODE (chế độ điều khiển đèn flash) là RC (P. 283) hoặc SL M (P. 284).

Back light mode: Bạn có thể đặt đèn nền của bảng điều khiển.

Auto (Đèn nền bật trong suốt quá trình hoạt động.) /

On (Đèn nền luôn bật.) / **Off** (Đèn nền luôn tắt.)

Back light timer: Bạn có thể đặt thời điểm tắt đèn nền của bảng điều khiển.

Bạn có thể chọn thời gian (tính bằng giây) cho đến khi đèn nền tự động tắt khi không hoạt động.

Từ **1sec** đến **5sec** đến **15sec**

Beep: Âm thanh phát ra tiếng bíp để cho biết đèn flash đã sẵn sàng đánh sáng.

Off (để tắt chức năng) / **On** (để bật chức năng)

Reset: Bạn có thể khôi phục cài đặt mặc định.

No (để giữ các cài đặt ban đầu) / **Yes** (để khôi phục lại cài đặt mặc định)

Các biện pháp an toàn

Đọc kỹ các CẢNH BÁO và THẬN TRỌNG để đảm bảo sử dụng an toàn. Các biện pháp an toàn này bảo vệ người dùng và những người khác, ngăn chặn thiệt hại về tài sản.



CẢNH BÁO

Việc không tuân thủ các biện pháp được biểu thị bằng biểu tượng này có thể dẫn đến chấn thương hoặc tử vong.

- Không sử dụng đèn flash ở những nơi có thể tiếp xúc với khí dễ cháy, nổ. Nếu không, có thể xảy ra hỏa hoạn hoặc cháy nổ.
- Không được trực tiếp hàn sản phẩm hoặc chỉnh sửa, sửa đổi hoặc tháo rời.
- Không che khu vực phát sáng của đèn flash bằng tay, và không chạm vào khu vực phát sáng sau khi đèn hoạt động liên tục. Vì có thể làm bỏng da bạn.
- Nước và dị vật bên trong thiết bị có thể gây cháy hoặc điện giật. Nếu thiết bị bị ngâm hoặc tiếp xúc với nước, hoặc dị vật được tìm thấy bên trong thiết bị, hãy tắt nguồn ngay lập tức và cẩn thận tháo pin ra. Liên hệ với đại lý của bạn hoặc tham khảo ý kiến từ Trung tâm dịch vụ được ủy quyền của Olympus.

- Để ngăn ngừa tai nạn giao thông, không được chiếu đèn flash vào người đang điều khiển xe cơ giới.
- Không sử dụng đèn flash hoặc đèn chiếu sáng AF gần với người khác (đặc biệt là trẻ sơ sinh). Giữ đèn flash ngoài tầm tay của trẻ em. Ánh sáng từ đèn flash có thể gây suy giảm thị giác.
- Để ngăn ngừa đoản mạch, không sử dụng pin có lớp niêm phong bên ngoài bị hỏng (lớp phủ cách điện).
- Không được trộn lẫn pin cũ và mới, hoặc pin được sản xuất bởi các nhà sản xuất khác nhau.
- Không kết nối các chất như kim loại với (+) hoặc (-) của pin.



THẬN TRỌNG

Việc không tuân thủ các biện pháp được biểu thị bằng biểu tượng này có thể dẫn đến chấn thương hoặc hư hỏng tài sản.

- Nếu bạn nhận thấy bất kỳ bất thường nào như mùi, tiếng ồn hoặc khói, hãy ngừng sử dụng thiết bị này. Nếu không, có thể xảy ra hỏa hoạn hoặc nổ. Tháo pin cẩn thận để tránh làm bỏng chính mình, và liên hệ với đại lý của bạn hoặc tham khảo ý kiến từ Trung tâm dịch vụ được ủy quyền của Olympus.
- Có nguy cơ gây nổ nếu thay thế pin bằng loại pin không đúng.
- Không vận hành bằng tay ướt. Điều này có thể gây ra sự cố hoặc điện giật.
- Không sử dụng hoặc bảo quản pin ở những nơi tiếp xúc với nhiệt độ cực cao, chẳng hạn như dưới ánh sáng mặt trời trực tiếp, trong xe đóng kín vào ngày nắng hoặc gần lò sưởi.
- Việc kích hoạt liên tục lặp đi lặp lại có thể dẫn đến những ảnh hưởng xấu đến sức khỏe.
- Vết bẩn hoặc nước trên bề mặt tiếp xúc có thể gây trục trặc. Loại bỏ bụi bẩn, nước và các vật lạ khác trước khi gắn thiết bị vào máy ảnh.

Sử dụng chức năng radio không dây

- Khi bạn sử dụng chức năng kết nối radio không dây, hãy tuân thủ tất cả các luật và quy định của địa phương.
- Nếu sử dụng sản phẩm bên ngoài quốc gia hoặc khu vực mua hàng, bạn có thể vi phạm các quy định của địa phương. Olympus không chịu trách nhiệm trong trường hợp này.
- Tắt sản phẩm tại bệnh viện và các địa điểm khác có trang thiết bị y tế. Sóng vô tuyến từ sản phẩm có thể ảnh hưởng xấu đến thiết bị y tế, gây ra trục trặc dẫn đến tai nạn.
- Tắt sản phẩm khi đang trên máy bay. Sử dụng các thiết bị không dây trên máy bay có thể cản trở hoạt động an toàn của máy bay.

Thông số kỹ thuật

Loại sản phẩm		Đèn flash có thể điều khiển tự động TTL
Số hướng dẫn tối đa		Xấp xỉ 42 (với góc đánh sáng 75 mm / phân bố ánh sáng tiêu chuẩn, ISO 100•m)
Góc đánh sáng		Tự động / Thủ công Độ dài tiêu cự: 12 mm đến 75 mm (tiêu cự tương đương 35 mm: 24 mm đến 150 mm) / 7 mm (tiêu cự tương đương 35 mm: 14 mm) Khi sử dụng tấm tản sáng tích hợp Chế độ phân bố ánh sáng: Tiêu chuẩn / Góc rộng* * Sự phân bố ánh sáng giống với chế độ tiêu chuẩn khi góc đánh sáng là 12 mm hoặc nhỏ hơn.
Chế độ điều khiển đèn flash		TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / MULTI
Bù trừ đèn flash		±5 EV (Mức tăng: 1/3 EV hoặc 1/2 EV)
Cường độ đèn flash thủ công		Từ 1/1 đến 1/128 (Mức tăng: 1/3 EV hoặc 1/2 EV)
Thời lượng đèn flash		Từ khoảng 1/20000 giây (M 1/128) đến 1/950 giây (M 1/1)
Tần số đánh sáng*1		Xấp xỉ 2,5 giây (khi sử dụng pin kiềm khô AA) / Xấp xỉ 1,5 giây (khi sử dụng pin NiMH AA)
Số lần đánh sáng*1		Xấp xỉ 240 lần (khi sử dụng pin kiềm khô AA) / Xấp xỉ 280 lần (khi sử dụng pin NiMH AA)
Dội sáng		Hướng lên: thẳng về phía trước 0°; hướng lên từ 0° đến 90° Sang trái / phải: thẳng về phía trước 0°; sang trái / phải từ 0° đến 180° với cơ chế khóa
Chức năng tích hợp		Tấm tản sáng, tấm bắt sáng
Chức năng radio không dây	Chế độ điều khiển	Bộ điều khiển: Bộ điều khiển / Đèn flash của bộ điều khiển Đầu thu: RCV (điều khiển đèn flash bộ điều khiển) / X-RCV (điều khiển đèn flash đầu thu)
	Khoảng cách kết nối tối đa*1	Xấp xỉ 30 m
	Tần số	Băng tần 2,4 GHz
	Số kênh	15 (ở chế độ điều khiển; với chức năng cài đặt kênh tự động)
	Số nhóm	3; số lượng đơn vị tối đa: không giới hạn
	Chế độ điều khiển đèn flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off

Chức năng quang học không dây	Chế độ điều khiển	RC (điều khiển đèn flash của bộ điều khiển) / SL MANUAL (chế độ nhạy sáng thủ công)
	Số kênh	4
	Số nhóm	4 nhóm điều khiển độc lập (đầu thu: 3; đèn flash trên thân máy: 1)
	Chế độ điều khiển đèn flash	TTL / MANUAL / FP TTL / FP MANUAL / Off
Đèn chiếu sáng AF/đèn LED	Màu	Trắng
	Góc sáng	Xấp xỉ 77° (tương đương với góc đánh sáng 14 mm)
	Độ sáng LED	Xấp xỉ 100 lux (1 m), MANUAL (Từ 1/1 đến 1/32 với mức tăng 1 EV); Tắt
	Khoảng thời gian chiếu đèn LED	Xấp xỉ 1,8 giờ (khi sử dụng pin kiềm khô AA) *1
Chỉ báo đã sạc xong	LED nhấp nháy; tiếng bíp	
Nguồn điện	Pin kiềm khô AA x 4 / Pin NiMH AA x 4	
Chức năng chống dội nước (Loại)	Loại 1 (IPX1)	
Nhiệt độ / độ ẩm có thể hoạt động*2	Từ -10 đến 40°C / Từ 30 đến 90%	
Nhiệt độ / độ ẩm đảm bảo lưu trữ	Từ -20 đến 60°C / Từ 10 đến 90%	
Kích thước	Xấp xỉ 70,4 (Rộng) x 106,3 (Cao) x 100,2 (Sâu) mm [Không bao gồm các bộ phận chiếu]	
Khối lượng	303 g [Không bao gồm pin]	

Thông số kỹ thuật có thể thay đổi mà không cần thông báo.

*1 Giá trị dựa trên điều kiện thử nghiệm của Olympus và có thể thay đổi tùy theo điều kiện chụp. Các giá trị khi giả sử rằng sử dụng pin mới hoặc pin sạc đầy.

*2 Ở nhiệt độ thấp, hãy làm ấm pin trước khi sử dụng. Ví dụ, đặt pin vào túi quần áo của bạn.

Bảng chỉ số công suất

Các giá trị cho góc đánh sáng (ZOOM) cho biết độ dài tiêu cự ống kính của ống Four Thirds (Đơn vị: mm). Các giá trị bên trong dấu ngoặc đơn cho biết độ dài tiêu cự cho film 135 (film 35 mm).

Ở chế độ đèn flash tiêu chuẩn (phân bố ánh sáng tiêu chuẩn; ISO100)

Cường độ đèn flash (RATIO)	Góc đánh sáng (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	11,0	21,0	22,0	24,0	27,0	29,0	30,0
1/2	7,8	14,9	15,6	17,0	19,1	20,5	21,2
1/4	5,5	10,5	11,0	12,0	13,5	14,5	15,0
1/8	3,9	7,4	7,8	8,5	9,6	10,3	10,6
1/16	2,8	5,3	5,5	6,0	6,8	7,3	7,5
1/32	1,9	3,7	3,9	4,2	4,8	5,1	5,3
1/64	1,4	2,6	2,8	3,0	3,4	3,6	3,8
1/128	1,0	1,9	1,9	2,1	2,4	2,6	2,7
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	33,0	36,0	37,0	38,0	40,0	42,0	
1/2	23,3	25,5	26,2	26,9	28,3	29,7	
1/4	16,5	18,0	18,5	19,0	20,0	21,0	
1/8	11,7	12,7	13,1	13,4	14,1	14,9	
1/16	8,3	9,0	9,3	9,5	10,0	10,5	
1/32	5,8	6,4	6,5	6,7	7,1	7,4	
1/64	4,1	4,5	4,6	4,8	5,0	5,3	
1/128	2,9	3,2	3,3	3,4	3,5	3,7	

Chế độ đèn flash Super FP (phân bố ánh sáng tiêu chuẩn; ISO100)

Cường độ đèn flash (RATIO)	Góc đánh sáng (ZOOM)						
	7 (14)	12 (24)	14 (28)	17 (35)	25 (50)	30 (60)	35 (70)
1/1	6,5	12,5	13,1	14,3	16,1	17,2	17,8
1/2	4,6	8,8	9,3	10,1	11,4	12,2	12,6
1/4	3,3	6,3	6,6	7,2	8,0	8,6	8,9
1/8	2,3	4,4	4,6	5,1	5,7	6,1	6,3
1/16	1,6	3,1	3,3	3,6	4,0	4,3	4,5
1/32	1,2	2,2	2,3	2,5	2,8	3,1	3,2
1/64	0,8	1,6	1,6	1,8	2,0	2,2	2,2
1/128	0,6	1,1	1,2	1,3	1,4	1,5	1,6
	40 (80)	45 (90)	52 (105)	60 (120)	67 (135)	75 (150)	
1/1	19,6	21,4	22,0	22,6	23,8	25,0	
1/2	13,9	15,1	15,6	16,0	16,8	17,7	
1/4	9,8	10,7	11,0	11,3	11,9	12,5	
1/8	6,9	7,6	7,8	8,0	8,4	8,8	
1/16	4,9	5,4	5,5	5,7	6,0	6,3	
1/32	3,5	3,8	3,9	4,0	4,2	4,4	
1/64	2,5	2,7	2,8	2,8	3,0	3,1	
1/128	1,7	1,9	1,9	2,0	2,1	2,2	

date of issue 2018.10.

OLYMPUS

The following importer description applies to products imported into the EU directly by OLYMPUS EUROPA SE & Co. KG only.
OLYMPUS EUROPA SE & Co. KG
Wendenstrasse 14-18, 20097 Hamburg, Germany
Manufactured by OLYMPUS CORPORATION
2951 Ishikawa-machi, Hachioji-shi, Tokyo 192-8507, Japan